

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 24 年度調査）  
在宅医療の実施状況及び医療と介護の連携状況調査  
結果概要（速報）（案）

## I. 調査の概要

### 1. 目的

- ・ 医療機関から在宅への退院調整及び移行状況の変化等の把握
- ・ 在宅医療の実施状況及び各医療機関間・居宅介護支援事業所等の連携状況の把握
- ・ 夜間や緊急時の対応状況の把握
- ・ 患者における在宅医療に関する意識等の把握

### 2. 調査対象

本調査では、「入院医療機関調査」「在宅医療調査」「患者調査」の3つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

#### 1) 入院医療機関調査

- ・ 全国の保険医療機関のうち、①退院調整加算、退院時共同指導料2、地域連携診療計画退院時指導料等を算定している保険医療機関の中から無作為抽出した500施設、及び②在宅療養支援病院の中から無作為抽出した500施設の計1,000施設。

#### 2) 在宅医療調査

- ・ ①在宅療養支援診療所（機能強化型を含む）の中から無作為抽出した1,500施設、②在宅療養支援病院500施設（「入院医療機関調査」の対象）、及び③在宅療養支援病院・診療所の届出のない全国の保険医療機関の中から無作為抽出した500施設の計2,500施設。

#### 3) 患者調査

- ・ 上記2)「在宅医療調査」の対象施設のうち、①及び②の対象施設において調査期間中に在宅医療を提供した患者。ただし、1施設につき、医療区分1～3毎にそれぞれ1名、計3名の患者を対象とした。

### 3. 調査方法

- ・ 対象施設・患者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・ 「入院医療機関調査」「在宅医療調査」については、各対象施設の開設者・管理者宛に自記式調査票を郵送配布し、回答調査票は本調査事務局宛の返信用専用封筒にて回収した。
- ・ 「患者調査」については、①退院支援状況、在宅医療の利用状況、意識等を患者・家族に

対して尋ねる「患者調査（患者記入分）」と②当該患者の病状や医療の内容を在宅医療提供施設に対して尋ねる「患者調査（施設記入分）」といった2種類の調査票を配布した。

- ・「患者調査（患者記入分）」と「患者調査（施設記入分）」には共通のIDを付与し、「患者調査（患者記入分）」を配布した患者に対して、同一IDの「患者調査（施設記入分）」に施設が回答するように依頼した。
- ・「患者票（患者記入分）」の回収は、各患者から、事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・調査実施期間は、平成24年11月19日～平成25年2月12日とした。

#### 4. 調査項目

区分	主な調査項目
①入院医療機関 調査	<p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設者、標榜診療科、病院種別</li> <li>・ 職員数（医師、歯科医師、看護師、准看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者、社会福祉士、事務職員等）</li> <li>・ 病床数、1日平均入院患者数、病床利用率</li> <li>・ 訪問診療・訪問看護の実施状況 / 等</li> </ul> <p>○入院診療計画書の活用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子カルテの導入状況</li> <li>・ がん治療連携計画策定料・がん治療連携指導料の施設基準の届出状況</li> <li>・ 入院診療計画書の様式、電子化の状況</li> <li>・ パス委員会の設置状況、パスの種類、作成者、パスを使用した患者、パスの疾患、パスにおける退院目標・退院基準・退院調整</li> <li>・ パスの活用による効果</li> <li>・ パスを活用できた事例と活用できなかった事例 / 等</li> </ul> <p>○退院調整の実施状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 退院調整部門の有無、体制、業務内容、職員数</li> <li>・ 退院困難者の評価・抽出、退院困難者の状態・抽出人数</li> <li>・ 退院調整の効果 / 等</li> </ul> <p>○連携医療機関との連携状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連携医療機関等の種類、改定前後の連携施設数、定期的なカンファレンスの開催回数</li> <li>・ 連携内容</li> <li>・ 在宅患者緊急入院診療加算・リンパ浮腫指導管理料・がん患者カ</li> </ul>

	<p>ウンセリング料の算定回数の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合評価加算・地域連携診療計画退院時指導料、介護支援連携指導料、退院時共同指導料 2、退院調整加算 1・2、退院前訪問指導料の算定回数</li> <li>専門性の高い看護師による訪問看護ステーション等との連携状況、実績がない場合の理由 / 等</li> </ul> <p><b>○退院困難とされる要因別事例調査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者の状況（性別、年齢、主傷病等）</li> <li>入院中の状況（入院時期、当初の入院予定期間）</li> <li>退院調整の状況（スクリーニング合致の有無、退院調整部門の関与の有無、時期、他施設との連携の有無、カンファレンス開催時期・回数・時間・参加メンバー、退院後の所在等） / 等</li> </ul>
<p><b>②在宅医療調査</b></p>	<p><b>○施設概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開設者、標榜診療科、有床・無床、病床数、平均在院日数等</li> <li>関連施設・事業所等の状況、併設施設の状況（介護老人保健施設、サービス付高齢者向け住宅等）</li> <li>在宅医療を開始した時期</li> <li>在支病・在支診、機能強化型の在支病・在支診の届出状況（届出の有無、届出時期、届出をしない理由、届出意向） / 等</li> </ul> <p><b>○診療体制</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外来診療の有無、予約制の有無、外来延べ患者数</li> <li>訪問診療を実施する時間</li> <li>職員数・在宅医療の職員数（常勤医師、歯科医師、看護師、准看護師、薬剤師、理学療法士・作業療法士、事務職員 等）</li> <li>通常・夜間・緊急時の往診体制・連絡体制</li> <li>夜間・緊急時の対応に関する工夫、課題 / 等</li> </ul> <p><b>○在宅医療の実施状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療の提供先（自宅、特定施設、介護三施設等）</li> <li>サービス付高齢者住宅への在宅医療実施の有無、その設置主体</li> <li>在宅医療提供日における医師の移動時間、診療時間、カルテ等記載時間の状況</li> <li>年齢別、疾患別、医療提供別患者数</li> <li>（改定前後の）往診料（緊急加算、夜間加算、深夜加算）、在宅患者訪問診療料・乳幼児加算・幼児加算、在宅時医学総合管理料、特定施設入居時等医学総合管理料、在宅患者緊急入院診療加算、在宅がん医療総合診療料、在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料等の算定患者数・算定回数の変化</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急の往診回数・看取り回数の改定前後の変化</li> <li>・ 自宅以外の場所への在宅医療提供に関する課題</li> </ul> <p><b>○他医療機関等との連携状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連携医療機関や居宅介護支援事業所等の連携数、連携内容、カンファレンスの回数・平均時間・出席者</li> <li>・ 連携医療機関へ緊急入院したときの関わり方、緊急入院できなかったケースの有無・対応、連携についての充足感</li> <li>・ 入院中の患者に対する退院調整等に関与した実績（在宅医療を提供していた患者、在宅医療を提供していない患者）</li> <li>・ 退院時共同指導料1、特別管理指導加算の算定患者数、算定回数</li> <li>・ 専門医との連携状況</li> <li>・ 他の医療機関等との連携による効果、課題 / 等</li> </ul> <p><b>○特別訪問看護指示書の交付状況等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 改定前後の特別訪問看護指示書の理由別保険種別交付人数</li> <li>・ 介護職員等喀痰吸引等指導料、精神科訪問看護指示料の算定患者数 / 等</li> </ul> <p><b>○緩和ケア・ターミナルケアの状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護老人福祉施設における看取りの状況、看取りを行った患者数</li> <li>・ 在宅における緩和ケア・ターミナルケアでの緩和ケア病棟の医師等との連携の有無、課題等 / 等</li> </ul> <p><b>○在宅医療に関する今後の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅医療に関する今後の課題 / 等</li> </ul>
<p><b>③患者調査</b></p>	<p><b>【施設記入分：患者属性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別、年齢、同居家族の有無、居住形態、医療区分</li> <li>・ 在宅移行前の入院・入所場所</li> <li>・ NICU の入院経験の有無</li> <li>・ 機能的自立度評価表（FIM）点数、障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）、認知症高齢者の日常生活自立度、褥瘡の状態、精神疾患の有無</li> <li>・ 障害者手帳などの種類</li> <li>・ 患者が受けている医療、病名、発症時期、直近入院日・退院日、往診開始時期、訪問看護利用開始時期</li> <li>・ 在宅医療提供中に肺炎、尿路感染症になった経験の有無 / 等</li> </ul> <p><b>【患者（家族）記入分】</b></p> <p><b>○患者属性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別、年齢、同居家族の有無、居住形態（自宅、サ高住、特定施設、介護施設）、要介護度</li> </ul>

	<p>○訪問看護・介護サービスの利用状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問看護等の利用状況</li> <li>・ 介護サービスの利用状況 <span style="float: right;">／等</span></li> </ul> <p>○退院調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 退院に向けての説明の有無、説明を受けた時期、説明してくれた人、説明してほしい内容や時期の希望</li> <li>・ 早期からの退院支援に対する評価</li> <li>・ 入院中に訪問診療の医師の紹介の有無、それに対する評価 <span style="float: right;">／等</span></li> </ul> <p>○在宅医療の利用状況と満足度、要望等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問診療の利用を始めた時期、退院からの期間</li> <li>・ 訪問診療を担当してくれる医師との関係</li> <li>・ 現在の訪問診療の頻度</li> <li>・ 夜間や緊急時の連絡方法についての認知、対応とその満足度</li> <li>・ 医療機関・訪問看護が連携して夜間・緊急時対応を行うことの評価 <span style="float: right;">／等</span></li> </ul> <p>○在宅医療への要望等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院から在宅へ移行する際に不安なこと</li> <li>・ 在宅医療への要望 <span style="float: right;">／等</span></li> </ul>
--	--

## Ⅱ. 調査の結果

### 1. 回収結果

図表 1 回収の状況

調査区分	発送数	有効回答数	有効回答率
①入院医療機関調査			
施設数	1,000	189	18.9%
②在宅医療調査			
施設数	2,500	549	22.0%
③患者調査			
患者調査(施設記入分)	—	505	—
患者調査(患者記入分)	—	486	—
うち、両調査が回収でき、回答が一致したもの	—	364	—

## 2. 入院医療機関調査の結果

### 【調査対象等】

調査対象：全国の保険医療機関のうち、①退院調整加算、退院時共同指導料 2、地域連携診療計画退院時指導料等を算定している保険医療機関の中から無作為抽出した 500 施設、及び②在宅療養支援病院の中から無作為抽出した 500 施設の計 1,000 施設

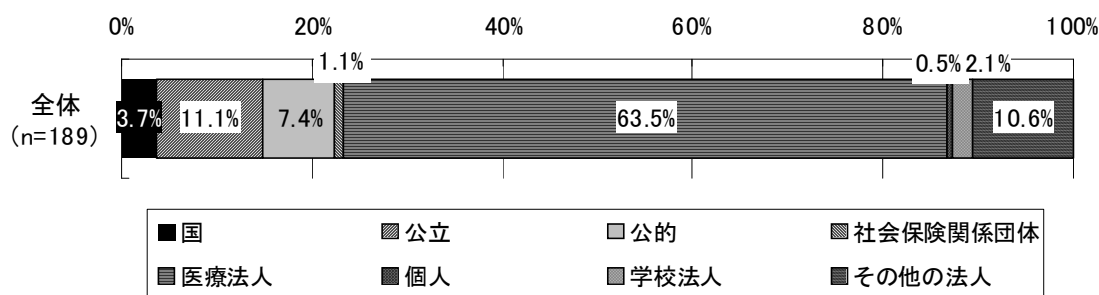
回答数：189 施設

回答者：管理者

### (1) 施設の概要

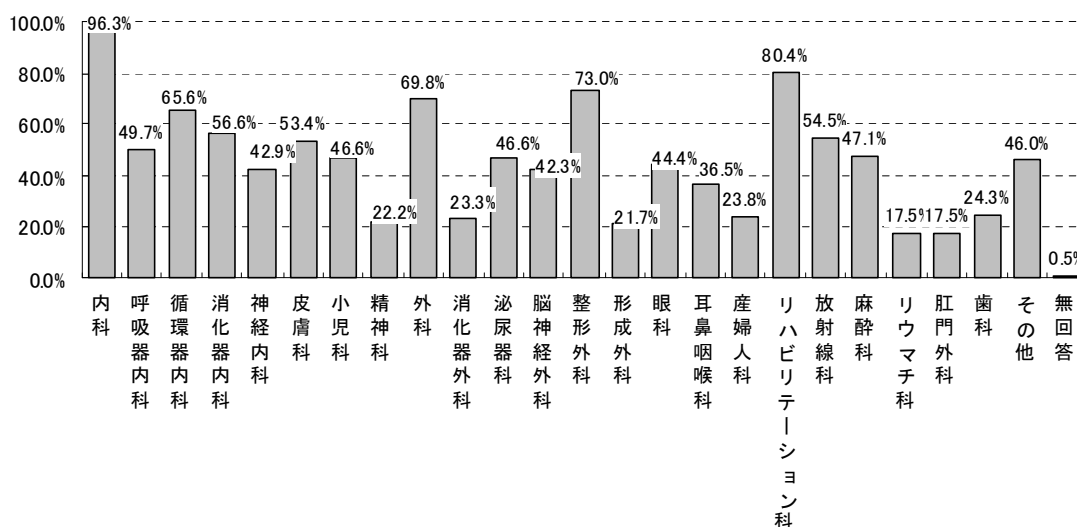
#### ①開設者

図表 2 開設者



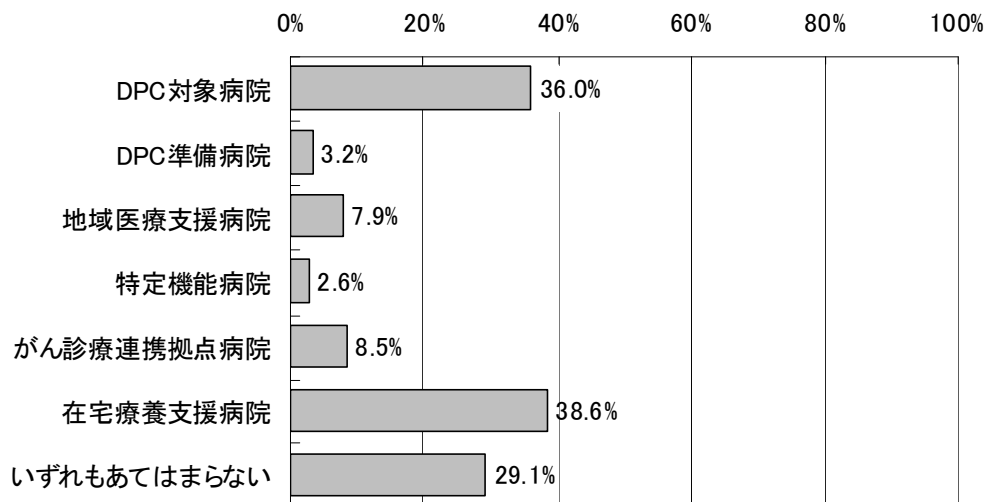
#### ②標榜診療科

図表 3 標榜診療科（複数回答、n=189）



### ③病院種別

図表 4 病院種別（複数回答、n=189）



### ④職員数（常勤換算）

図表 5 1施設あたりの職員数（常勤換算、n=184）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	41.5	89.1	12.5
歯科医師	2.0	13.2	0.0
保健師・助産師・看護師	146.1	206.6	57.2
准看護師	16.4	13.0	14.0
薬剤師	8.4	11.0	4.5
理学療法士	12.6	12.3	8.2
作業療法士	6.5	8.7	4.0
言語聴覚士	2.6	4.5	2.0
その他の医療職種	30.0	39.3	15.7
看護補助者	32.2	31.7	25.1
社会福祉士	3.0	8.5	2.0
事務職員	36.1	40.6	23.9
その他の職員	15.2	25.8	9.1
合計	352.7	410.0	202.4

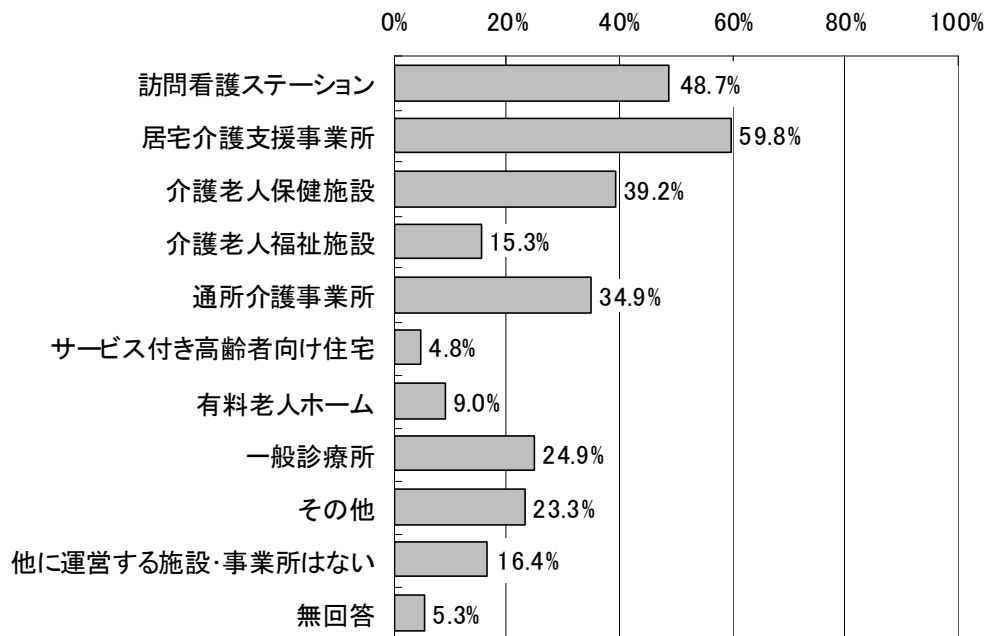
（注）常勤換算は、次の計算式で算出した。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までとした（以下、同様である）。

- ・1週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（当該施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間）
- ・1か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の1か月の勤務時間）÷（当該施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4）



⑤自法人・関連法人が運営する施設・事業所

図表 6 自法人・関連法人が運営する施設・事業所（複数回答、n=189）



⑥許可病床数

図表 7 1施設あたり許可病床数 (n=189)

	病床数(床)		
	平均値	標準偏差	中央値
一般病棟	171.1	217.1	88.0
療養病棟	29.0	49.1	0.0
回復期リハビリテーション病棟	15.9	30.0	0.0
精神病棟	9.6	70.9	0.0
結核病棟	0.7	4.5	0.0
病院全体	249.5	235.2	169.0

(注)「病院全体」は感染症病床や介護療養病床を含めた病院全体の許可病床数となっているため、表中の一般病棟・療養病棟・回復期リハビリテーション病棟・精神病棟・結核病棟を足し上げた数値とは一致しない。

図表 8 亜急性期入院医療管理料 1・2 算定病床数 (n=104)

	平均値	標準偏差	中央値
亜急性期入院医療管理料 1・2 算定病床数(床)	7.8	11.1	4.0

図表 9 亜急性期入院医療管理料 1・2 算定病床数  
(亜急性期入院医療管理料算定病床がある施設、n=54)

	平均値	標準偏差	中央値
亜急性期入院医療管理料 1・2 算定病床数(床)	15.0	11.3	10.0

⑦ 1日平均入院患者数

図表 10 1日平均入院患者数

	回答施設数	1日平均入院患者数(人)		
		平均値	標準偏差	中央値
一般病棟	156	153.4	183.4	80.5
療養病棟	84	58.2	53.7	42.4
回復期リハビリテーション病棟	50	49.4	26.8	41.4
精神病棟	15	98.1	209.1	40.3
結核病棟	8	5.1	9.6	1.4
病院全体	149	203.2	202.1	142.8

(注) 該当病棟がある施設を対象に集計した結果である。したがって、例えば、療養病棟欄の平均値は療養病棟がある施設での1日平均入院患者数を表す。

⑧ 1日平均入院患者数

図表 11 病床利用率

	回答施設数	病床利用率(%)		
		平均値	標準偏差	中央値
一般病棟	156	80.7	11.2	82.4
療養病棟	85	89.0	15.9	94.7
回復期リハビリテーション病棟	52	86.4	11.6	89.0
精神病棟	15	69.7	23.5	76.6
結核病棟	8	23.2	32.5	9.5
病院全体	146	83.4	12.8	84.8

(注) 該当病棟がある施設を対象に集計した結果である。したがって、例えば、療養病棟欄の平均値は療養病棟がある施設での病床利用率を表す。

⑨ 平均在院日数

1) 平均在院日数の変化

図表 12 平均在院日数の変化

(単位：日)

	回答施設数	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病棟	147	37.5	87.1	17.4	39.8	105.0	17.2
療養病棟	70	334.0	314.9	240.9	340.5	422.8	259.0
回復期リハビリテーション病棟	48	114.1	175.1	77.1	90.0	42.4	81.0
精神病棟	13	131.3	145.3	83.7	121.7	144.6	63.3
結核病棟	5	75.4	45.2	73.7	56.8	38.4	50.3
病院全体	139	80.9	123.0	28.9	76.3	115.0	28.8

(注) ・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月について回答のあった施設のみを対象として集計した。

・平均在院日数の算出式は (在院患者延べ日数) / { (新規入院患者数 + 退院患者数) ÷ 2}。

2) 入院基本料等の施設基準に係る平均在院日数の変化

図表 13 入院基本料等の施設基準に係る平均在院日数の変化

(単位：日)

	回答 施設数	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		平均値	標準 偏差	中央値	平均値	標準 偏差	中央値
一般病棟	146	31.6	77.3	15.6	33.3	91.0	15.4
療養病棟	72	351.8	397.5	216.3	292.8	286.1	238.7
回復期リハビリテーション病棟	45	103.7	164.1	73.6	81.5	36.6	76.3
精神病棟	11	141.5	155.4	83.6	134.6	154.0	71.3
結核病棟	5	66.0	50.4	48.4	53.1	39.2	29.8
病院全体	138	67.0	107.0	22.4	66.3	105.5	21.1

(注)・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月について回答のあった施設のみを対象として集計した。

- ・入院基本料等の施設基準に係る平均在院日数の算出式は（当該病棟における直近 3 か月間の在院患者延べ日数）／{（当該病棟における当該 3 か月間の新入棟患者数＋当該病棟における当該 3 か月間の新退棟患者数）÷2}。

⑩在院期間別人数

1) 一般病棟における在院期間別退院患者数

図表 14 一般病棟における在院期間別退院患者数 (n=127)

在院期間	平成 23 年 9 月		平成 24 年 9 月	
	患者数(人)	割合	患者数(人)	割合
7 日以内	135.6	44.1%	137.8	44.8%
8～14 日以内	72.5	23.6%	71.2	23.1%
15～30 日以内	57.6	18.8%	56.7	18.4%
31～90 日以内	34.7	11.3%	35.4	11.5%
91～120 日以内	3.9	1.3%	3.4	1.1%
121 日以上	2.9	1.0%	3.2	1.0%
退院患者数合計	307.3	100.0%	307.7	100.0%

(注)・上記図表中の「患者数」とは、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月、各 1 か月間に退院した患者について、当該患者の在院期間別に人数を回答してもらった結果の 1 施設あたりの平均患者数を示す。

- ・当該病棟がある施設のうち、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれも有効回答が得られた施設を対象に集計した。

## 2) 療養病棟における在院期間別退院患者数

図表 15 療養病棟における在院期間別退院患者数 (n=68)

	平成 23 年 9 月		平成 24 年 9 月	
	患者数(人)	割合	患者数(人)	割合
7 日以内	1.0	7.7%	0.9	6.0%
8～14 日以内	1.1	8.6%	1.0	6.8%
15～30 日以内	1.5	11.4%	2.2	15.3%
31～90 日以内	4.1	31.2%	5.2	36.3%
91～120 日以内	1.6	12.1%	1.3	8.8%
121 日以上	3.8	29.0%	3.9	26.8%
退院患者数合計	13.1	100.0%	14.4	100.0%

- (注)・上記図表中の「患者数」とは、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月、各 1 か月間に退院した患者について、当該患者の在院期間別に人数を回答してもらった結果の 1 施設あたりの平均患者数を示す。  
 ・当該病棟がある施設のうち、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれも有効回答が得られた施設を対象に集計した。

## 3) 精神病棟における在院期間別退院患者数

図表 16 精神病棟における在院期間別退院患者数 (n=12)

	平成 23 年 9 月		平成 24 年 9 月	
	患者数(人)	割合	患者数(人)	割合
7 日以内	2.2	8.8%	2.2	9.3%
8～14 日以内	1.4	5.8%	1.8	7.9%
15～30 日以内	5.3	21.4%	5.3	22.9%
31～90 日以内	9.8	40.1%	9.4	40.4%
91～120 日以内	2.3	9.2%	1.7	7.1%
121 日以上	3.6	14.6%	2.9	12.5%
退院患者数合計	24.5	100.0%	23.3	100.0%

- (注)・上記図表中の「患者数」とは、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月、各 1 か月間に退院した患者について、当該患者の在院期間別に人数を回答してもらった結果の 1 施設あたりの平均患者数を示す。  
 ・当該病棟がある施設のうち、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれも有効回答が得られた施設を対象に集計した。

#### 4) 結核病棟における在院期間別退院患者数

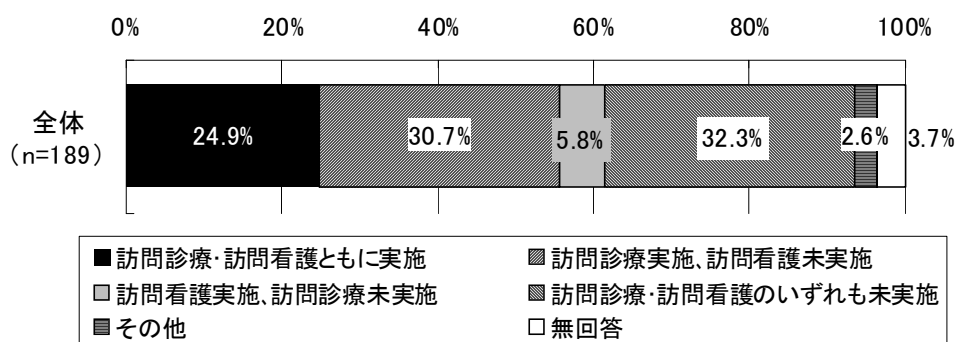
図表 17 結核病棟における在院期間別退院患者数 (n=7)

	平成 23 年 9 月		平成 24 年 9 月	
	患者数(人)	割合	患者数(人)	割合
7 日以内	0.9	33.3%	1.0	38.9%
8～14 日以内	0.0	0.0%	0.3	11.1%
15～30 日以内	0.3	11.1%	0.3	11.1%
31～90 日以内	0.4	16.7%	1.0	38.9%
91～120 日以内	0.9	33.3%	0.0	0.0%
121 日以上	0.1	5.6%	0.0	0.0%
退院患者数合計	2.6	100.0%	2.6	100.0%

(注)・上記図表中の「患者数」とは、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月、各 1 か月間に退院した患者について、当該患者の在院期間別に人数を回答してもらった結果の 1 施設あたりの平均患者数を示す。  
 ・当該病棟がある施設のうち、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれも有効回答が得られた施設を対象に集計した。

#### ⑪訪問診療・訪問看護の実施状況

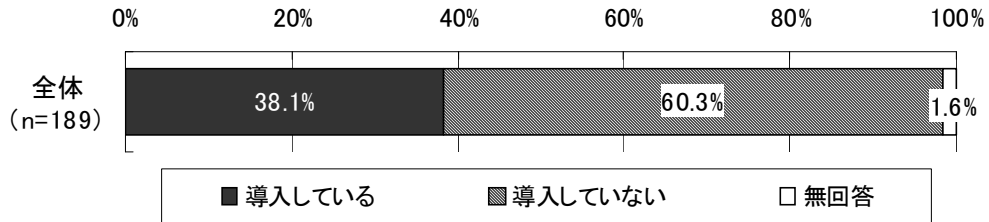
図表 18 訪問診療・訪問看護の実施状況



(2) パス（入院診療計画書）の活用状況等

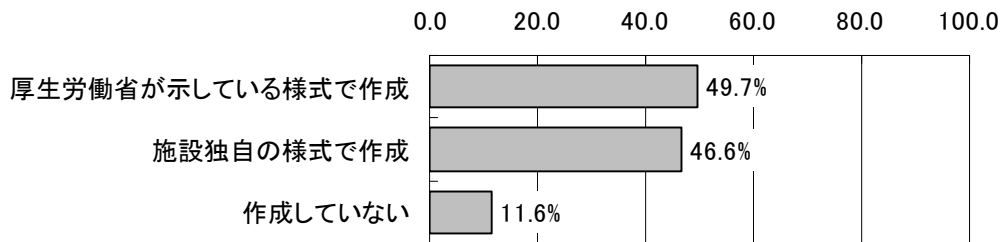
①電子カルテの導入状況

図表 19 電子カルテの導入状況



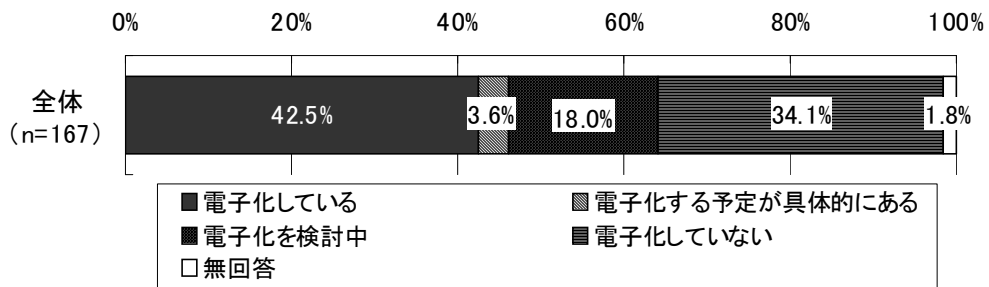
②パス（入院診療計画書）の様式

図表 20 パス（入院診療計画書）の様式（複数回答、n=189）

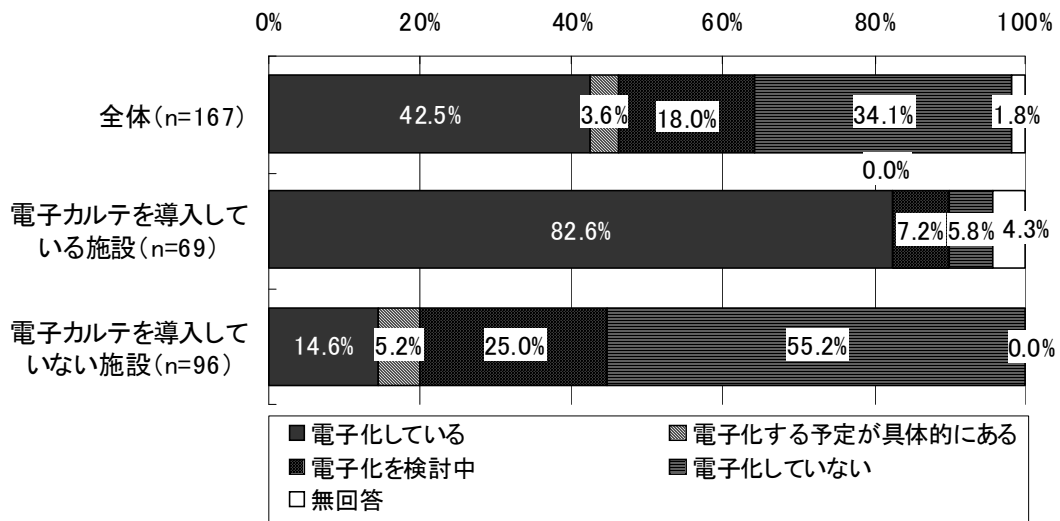


③パス（入院診療計画書）の電子化の状況

図表 21 パス（入院診療計画書）の電子化の状況（パスを導入している施設）

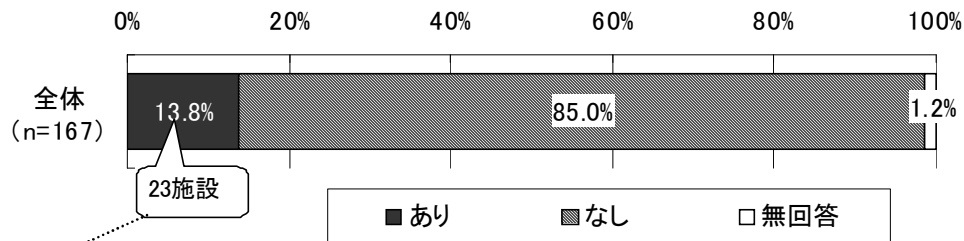


図表 22 パス（入院診療計画書）の電子化の状況  
（電子カルテ導入状況別、パスを導入している施設）



④がん治療連携計画策定料の施設基準の届出状況

図表 23 がん治療連携計画策定料の施設基準の届出の有無（パスを導入している施設）

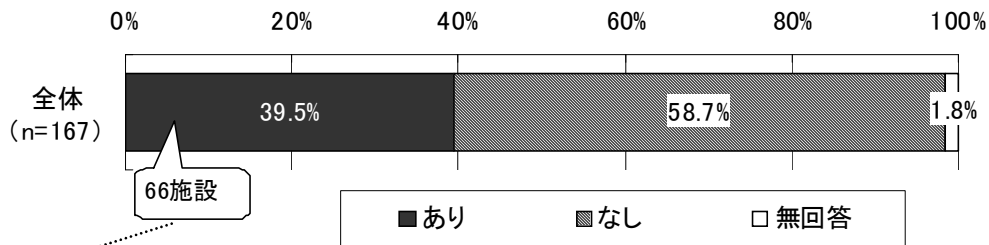


図表 24 がん治療連携計画策定料の施設基準の届出時期

	施設数	割合
平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月	11	47.8%
平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月	9	39.1%
平成 24 年 4 月～	1	4.3%
無回答	2	8.7%
全体	23	100.0%

⑤がん治療連携指導料の施設基準の届出状況

図表 25 がん治療連携指導料の施設基準の届出の有無（パスを導入している施設）

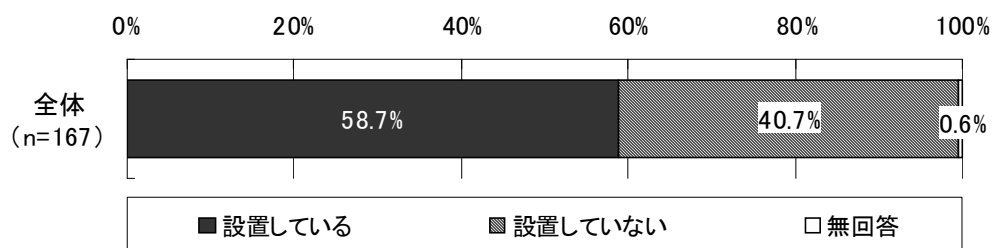


図表 26 がん治療連携指導料の施設基準の届出時期

届出時期	施設数	割合
平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月	21	31.8%
平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月	24	36.4%
平成 24 年 4 月～	9	13.6%
無回答	12	18.2%
全体	66	100.0%

⑥パス委員会の設置状況

図表 27 院内におけるパス委員会の設置状況（パスを導入している施設）





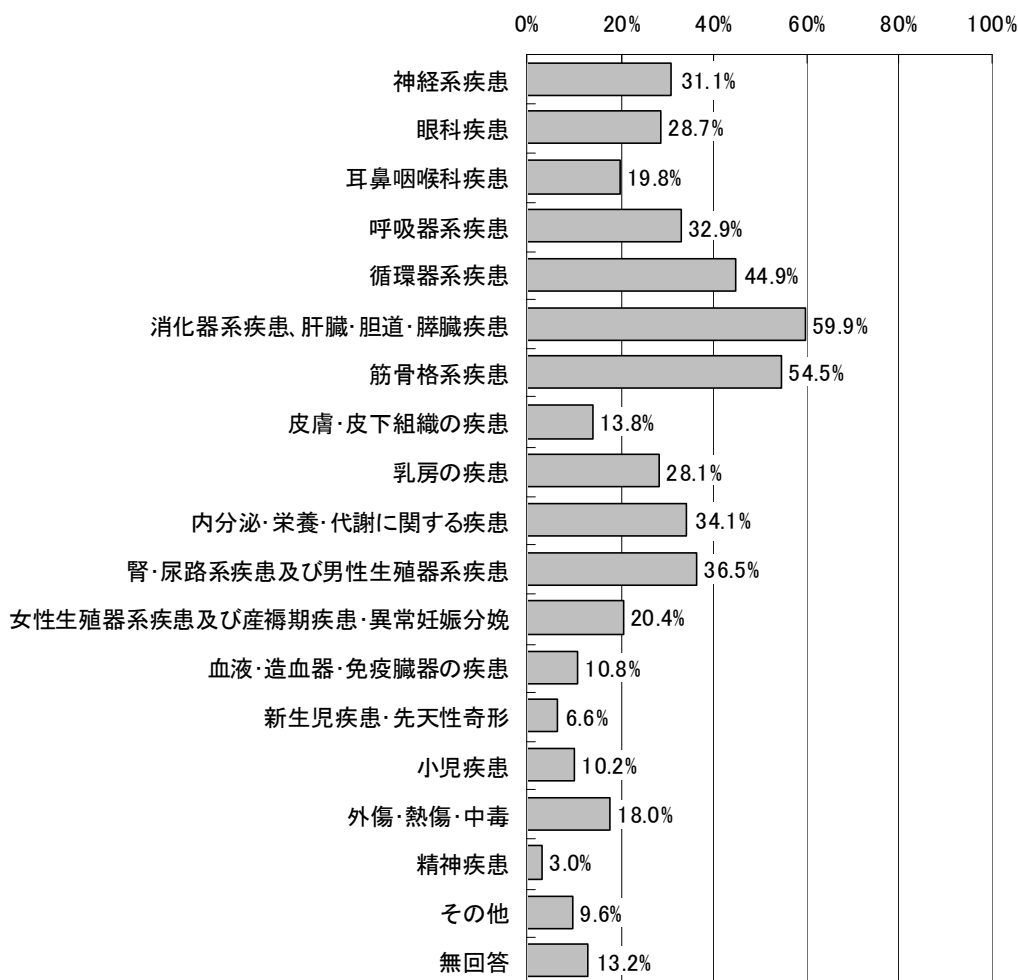
⑦導入しているパスの種類

1) 疾患別

図表 28 導入しているパスの疾患別（MDC 分類）種類  
（パスを導入している施設）

	件数	割合
0種類	14	8.4%
1種類	14	8.4%
2種類	13	7.8%
3種類	15	9.0%
4種類	7	4.2%
5～9種類	11	6.6%
10～19種類	19	11.4%
20種類以上	19	11.4%
無回答	55	32.9%
全体	167	100.0%

図表 29 導入しているパスの疾患別（MDC 分類）種類の内容  
（パスを導入している施設、複数回答、n=167）



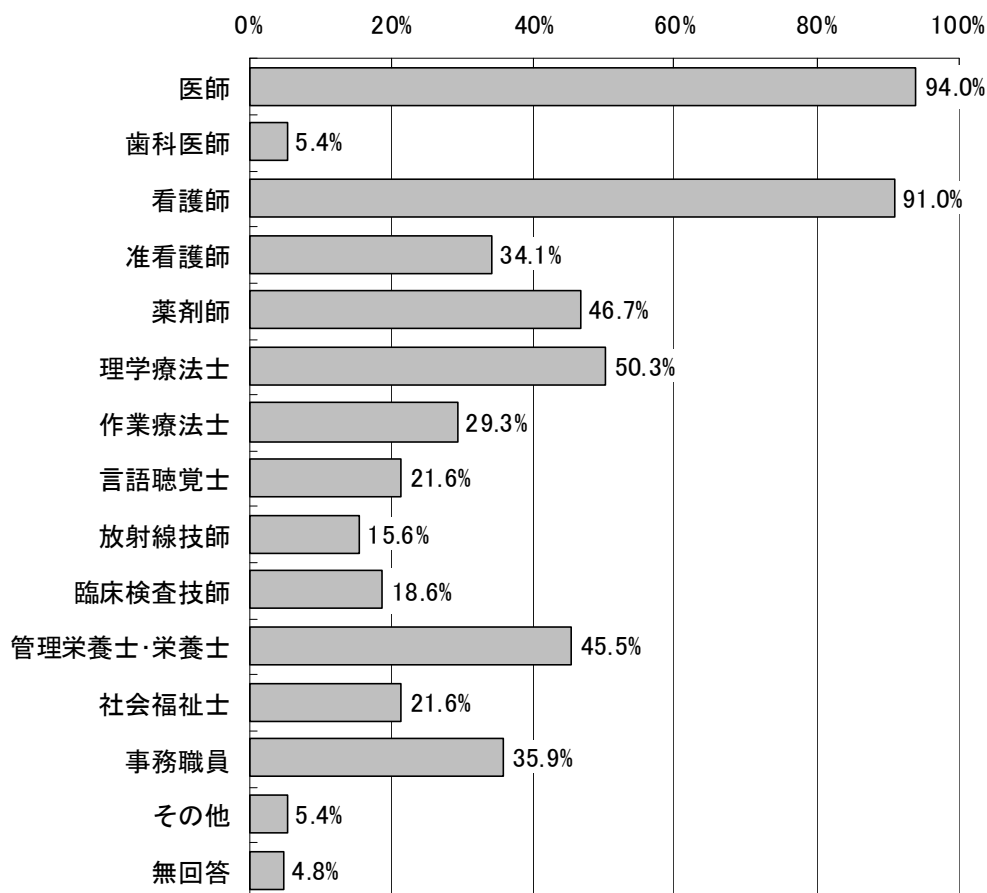
2) 術式

図表 30 導入しているパスの術式別種類（パスを導入している施設）

	件数	割合
0種類	20	12.0%
1～9種類	31	18.6%
10～19種類	10	6.0%
20～49種類	21	12.6%
50種類以上	22	13.2%
無回答	63	37.7%
全体	167	100.0%

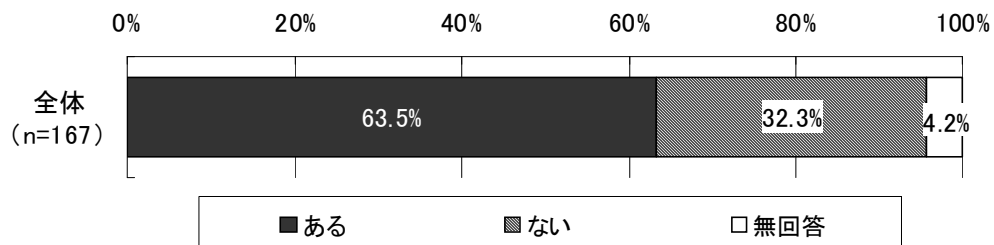
⑧パス（入院診療計画書）作成に携わる人

図表 31 パス（入院診療計画書）作成に携わる人  
（パスを導入している施設、複数回答、n=167）



⑨パス（入院診療計画書）における退院目標・退院基準・退院調整項目の有無

図表 32 パス（入院診療計画書）における退院目標・退院基準・退院調整項目の有無  
（パスを導入している施設）



⑩パス（入院診療計画書）を使用した患者数

図表 33 1施設当たりのパスを使用した患者数  
（パスを導入している施設、n=95）

	平均値	標準偏差	中央値
①パスを使用した全患者数(人)	110.8	186.0	40.0
②計画通りではなかった患者数(人)	11.3	25.3	2.0
②/①	10.2%		5.0%

(注) ①及び②についていずれも回答のあった95施設を対象に集計した。

図表 34 平成24年9月にパスを使用した患者における、計画通りではなかった患者の割合別施設数（パスを導入している施設）

	施設数	割合
0%	34	20.4%
～10%以下	29	17.4%
～20%以下	11	6.6%
～30%以下	8	4.8%
～40%以下	2	1.2%
～50%以下	6	3.6%
50%超	5	3.0%
無回答	72	43.1%
全体	167	100.0%

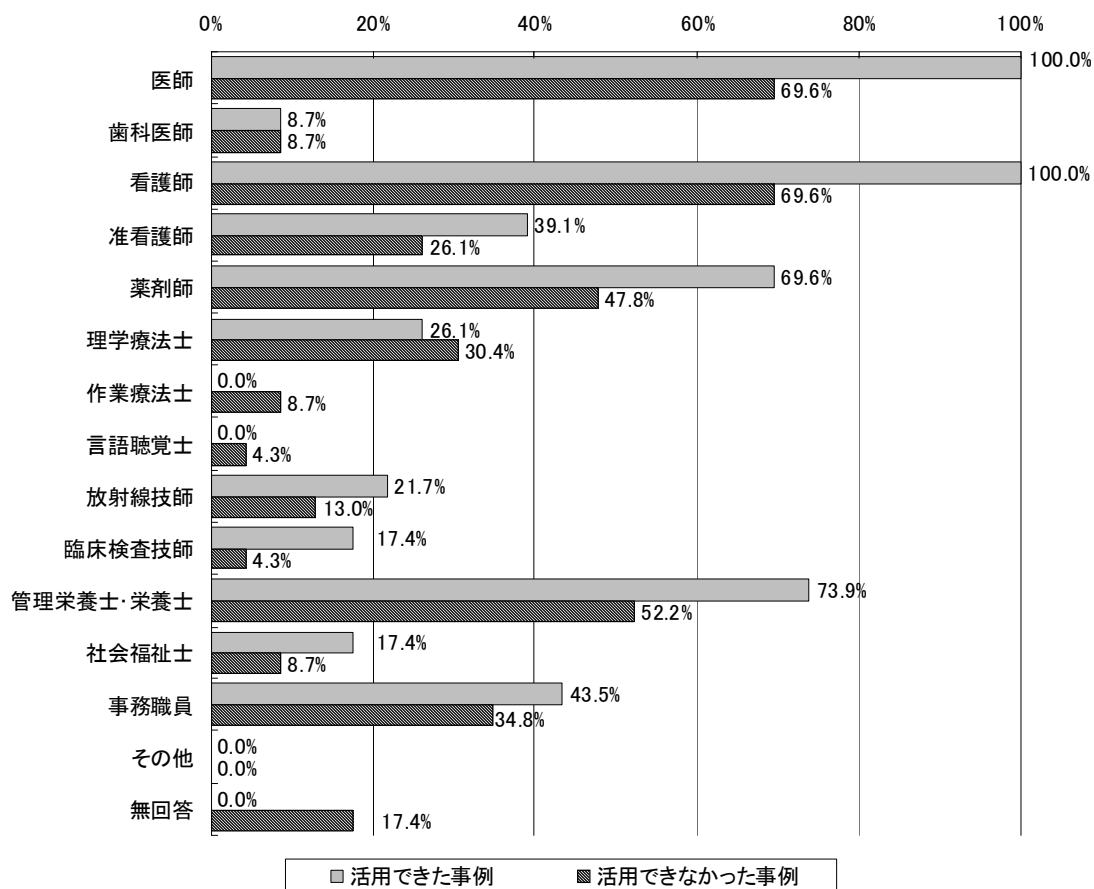
⑪パスの活用事例

図表 35 対象とした疾患（パスを導入している施設）

	施設数	割合
神経系疾患	10	6.0%
眼科疾患	1	0.6%
耳鼻咽喉科疾患	0	0.0%
呼吸器系疾患	0	0.0%
循環器系疾患	4	2.4%
消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	23	13.8%
筋骨格系疾患	21	12.6%
皮膚・皮下組織の疾患	1	0.6%
乳房の疾患	1	0.6%
内分泌・栄養・代謝に関する疾患	7	4.2%
腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	4	2.4%
女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	2	1.2%
血液・造血器・免疫臓器の疾患	1	0.6%
新生児疾患・先天性奇形	0	0.0%
小児疾患	0	0.0%
外傷・熱傷・中毒	4	2.4%
精神疾患	0	0.0%
その他	1	0.6%
無回答	87	52.1%
全体	167	100.0

1) 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患の事例

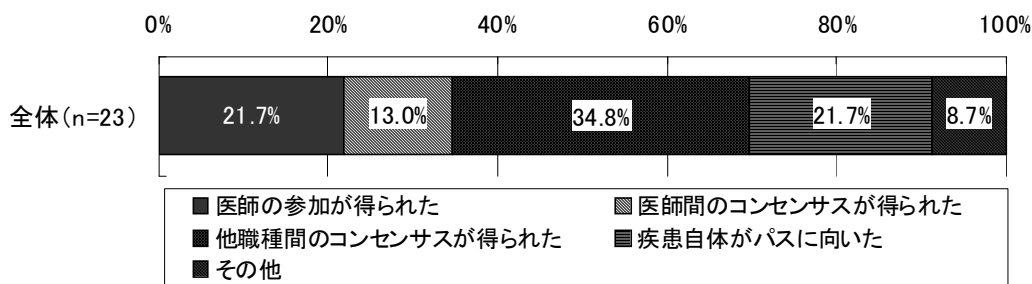
図表 36 連携した職種（消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患、n=23）



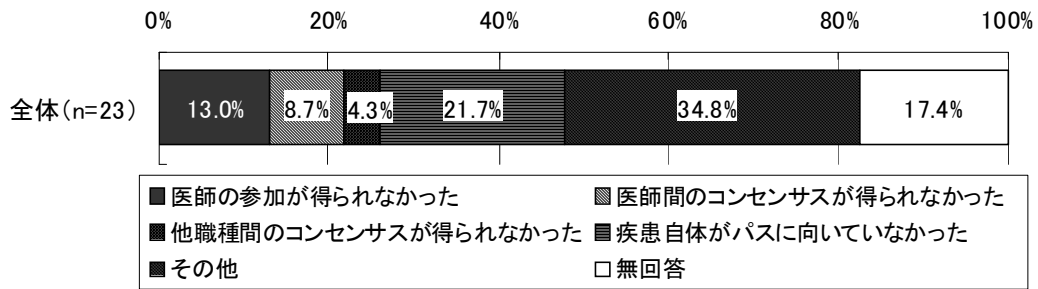
図表 37 在院日数とその間のカンファレンス（消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患、n=23）

	パスを活用できた事例			パスを活用できなかった事例		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
在院日数(日)	8.5	4.1	8.0	18.4	13.8	14.0
カンファレンス回数(回)	2.8	3.5	1.0	2.4	2.7	1.0

図表 38 パスを活用できた最大の理由（消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患）

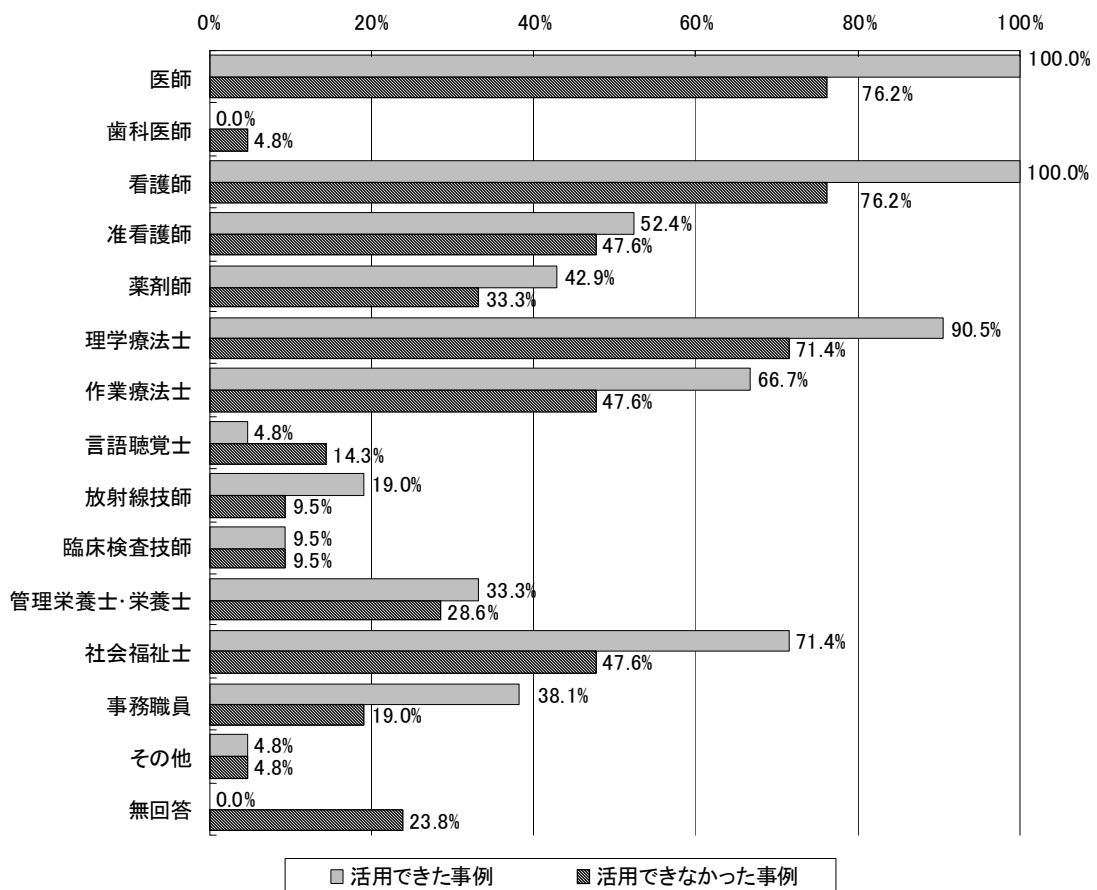


図表 39 パスを活用できなかった最大の理由（消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患）



2) 筋骨格系疾患

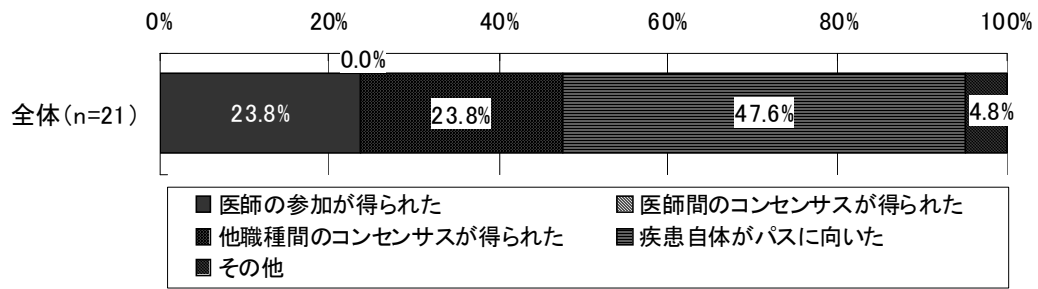
図表 40 連携した職種（筋骨格系疾患、n=21）



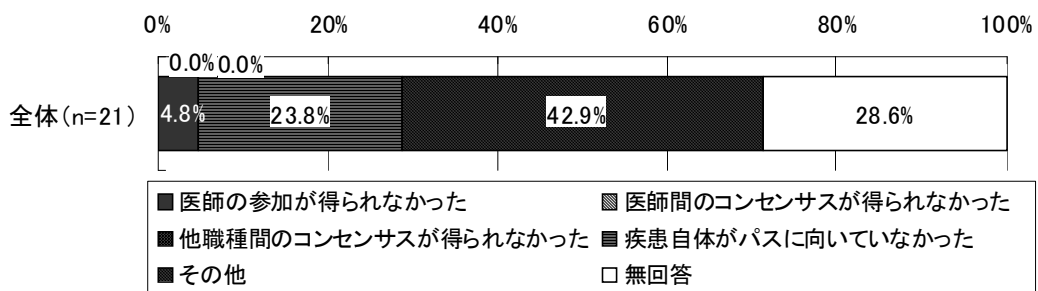
図表 41 在院日数とその間のカンファレンス（筋骨格系疾患、n=21）

	パスを活用できた事例			パスを活用できなかった事例		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
在院日数(日)	39.6	23.4	28.0	48.3	32.3	41.0
カンファレンス回数(回)	2.8	1.6	2.0	3.8	3.6	3.0

図表 42 パスを活用できた最大の理由（筋骨格系疾患）

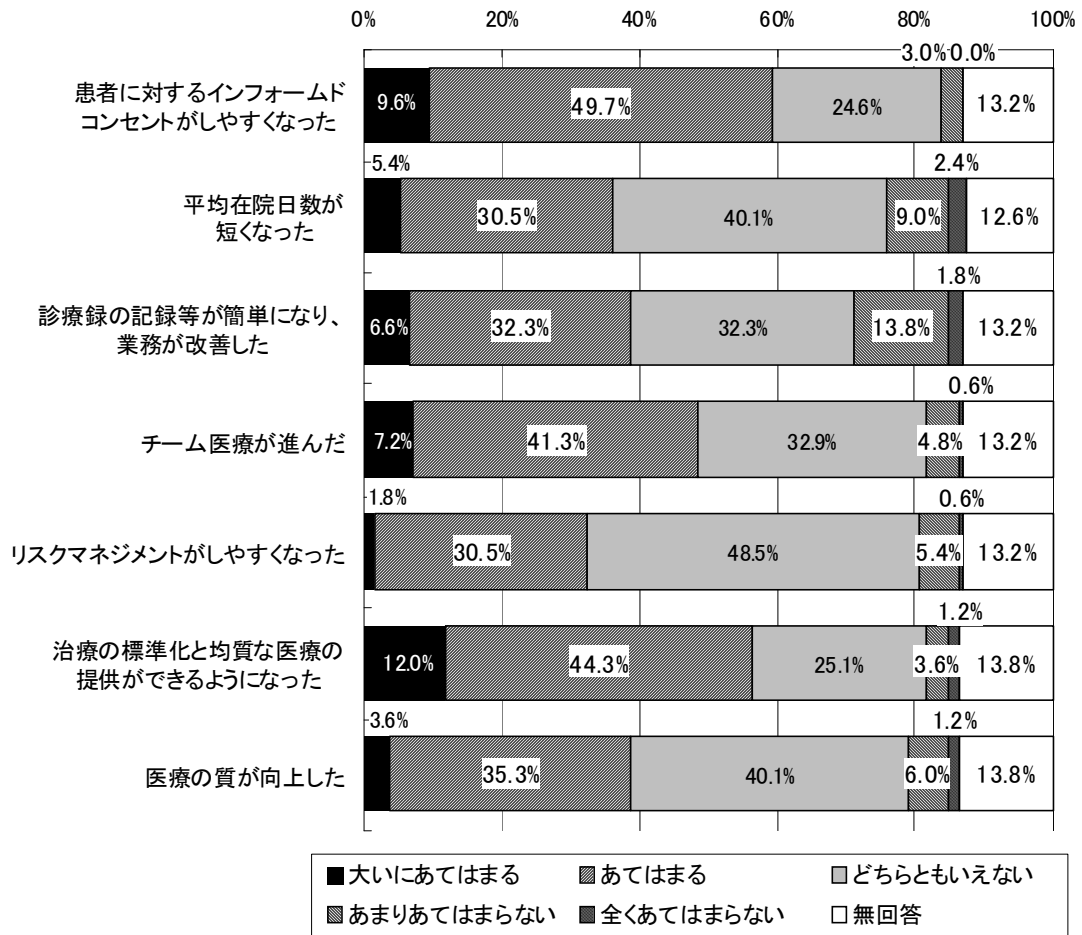


図表 43 パスを活用できなかった最大の理由（筋骨格系疾患）



⑫パスの活用による効果

図表 44 パスの活用による効果（パスを導入している施設、n=167）

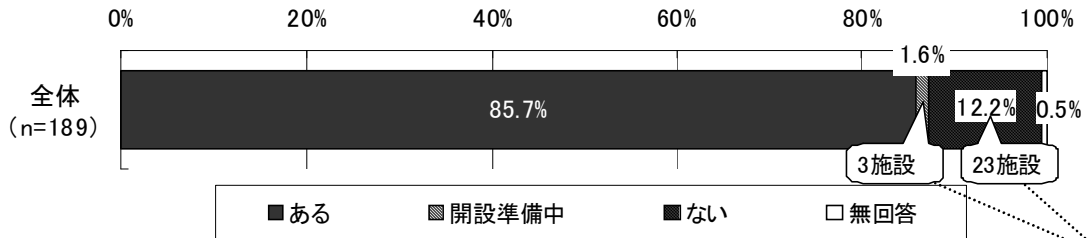




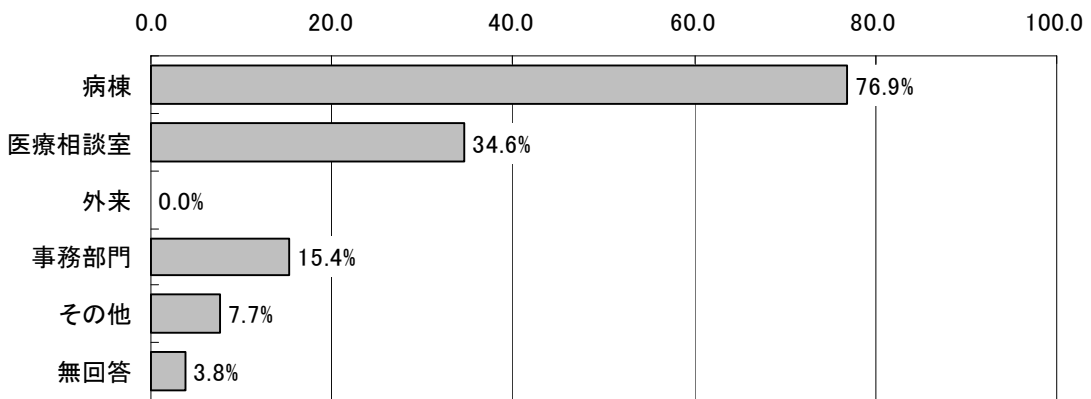
(3) 退院調整の実施状況等

①退院調整部門の有無

図表 45 退院調整部門の有無

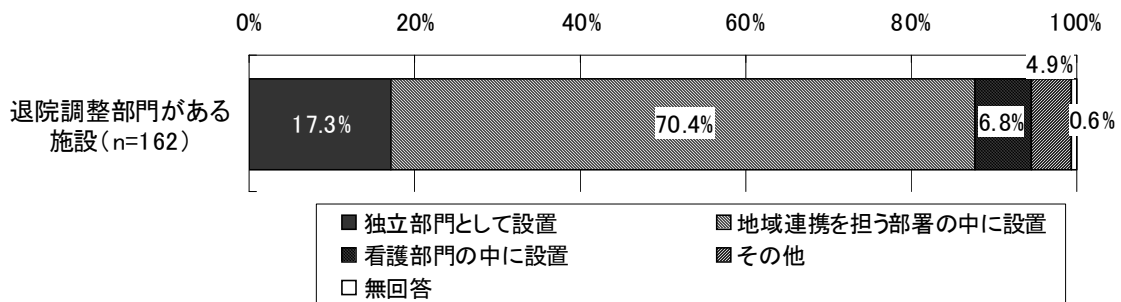


図表 46 退院調整機能を担っている部門 (退院調整部門がない施設、複数回答、n=26)



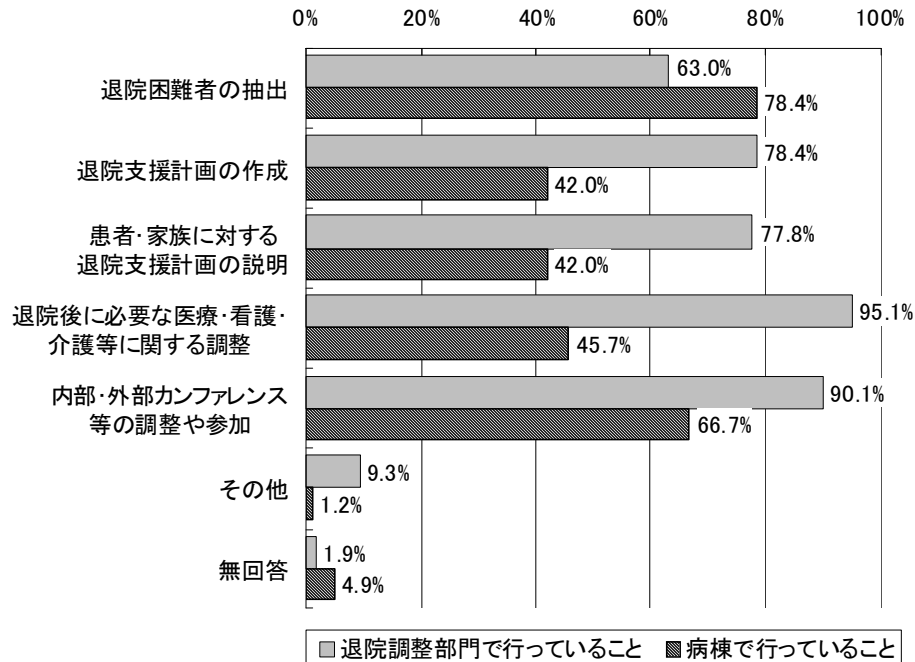
②退院調整部門の設置場所

図表 47 退院調整部門の設置場所 (退院調整部門がある施設)



### ③退院調整部門の業務内容

図表 48 退院調整部門の業務内容（退院調整部門がある施設、複数回答、n=162）



### ④退院調整部門の体制

図表 49 退院調整部門の体制（1施設あたりの人数、n=152）

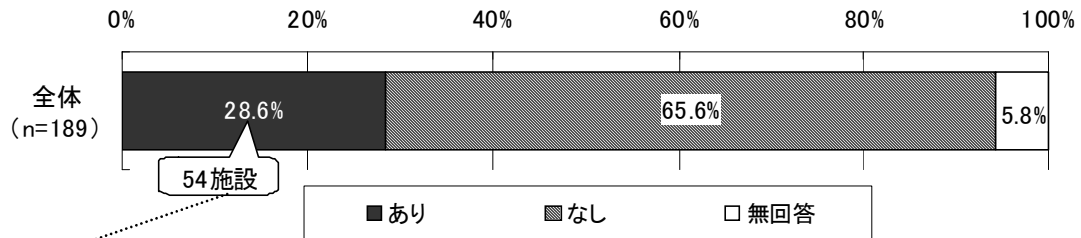
		平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
専従	医師	0.06	0.40	0.00	0.06	0.40	0.00
	保健師・助産師・看護師	0.41	0.87	0.00	0.49	1.01	0.00
	准看護師	0.01	0.08	0.00	0.01	0.11	0.00
	社会福祉士	1.12	1.42	1.00	1.24	1.55	1.00
	事務職員	0.10	0.46	0.00	0.12	0.53	0.00
	その他	0.16	0.52	0.00	0.17	0.52	0.00
	専従合計	1.86	2.23	1.00	2.09	2.49	1.00
専任	医師	0.16	0.53	0.00	0.16	0.55	0.00
	保健師・助産師・看護師	0.65	0.86	0.00	0.83	1.03	1.00
	准看護師	0.03	0.18	0.00	0.03	0.18	0.00
	社会福祉士	0.82	1.43	0.00	0.86	1.53	0.00
	事務職員	0.22	0.82	0.00	0.25	0.90	0.00
	その他	0.10	0.44	0.00	0.08	0.40	0.00
	専任合計	1.98	2.21	1.00	2.21	2.44	1.00

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の専従・専任の人数について記載のあった 152 施設を集計対象とした。

⑤各診療報酬項目に関する状況等

1) 総合評価加算

図表 50 総合評価加算の施設基準の届出状況



図表 51 総合評価加算の施設基準の届出時期

	施設数	割合
平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月	15	27.8%
平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月	2	3.7%
平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月	10	18.5%
平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月	4	7.4%
平成 24 年 4 月～	22	40.7%
無回答	1	1.9%
全体	54	100.0%

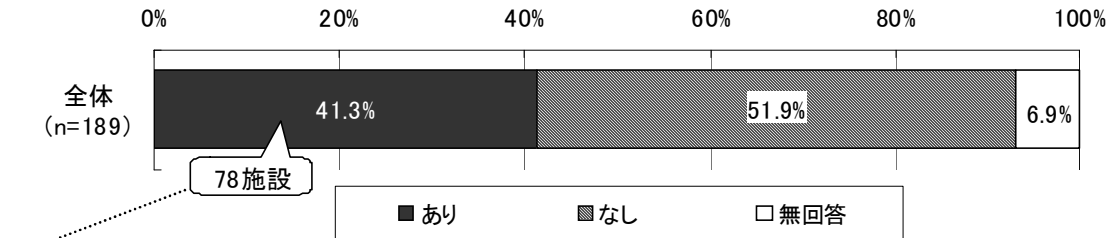
図表 52 総合評価加算の算定回数

(単位：回)

	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
平均値	52.9	54.9
標準偏差	110.8	113.4
中央値	11.0	13.0

2) 地域連携診療計画退院時指導料

図表 53 地域連携診療計画退院時指導料の施設基準の届出状況



図表 54 地域連携診療計画退院時指導料の施設基準の届出時期

	施設数	割合
平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月	8	10.3%
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月	28	35.9%
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	36	46.2%
平成 24 年 4 月～	4	5.1%
無回答	2	2.6%
全体	78	100.0%

図表 55 地域連携診療計画退院時指導料の算定回数

(単位：回)

	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
平均値	1.5	1.9
標準偏差	2.5	3.1
中央値	0.0	0.0

3) 介護支援連携指導料

図表 56 介護支援連携指導料の算定回数 (n=155)

(単位：回)

	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
平均値	6.8	6.0
標準偏差	15.3	9.9
中央値	1.0	2.0

図表 57 介護支援連携指導料の算定回数分布

	平成 23 年 9 月		平成 24 年 9 月	
	施設数	割合	施設数	割合
0 回	68	36.0%	55	29.1%
～10 回未満	52	27.5%	68	36.0%
～20 回未満	24	12.7%	19	10.1%
～30 回未満	5	2.6%	5	2.6%
30 回以上	6	3.2%	8	4.2%
無回答	34	18.0%	34	18.0%
全体	189	100.0%	189	100.0%

4) 退院時共同指導料 2 等

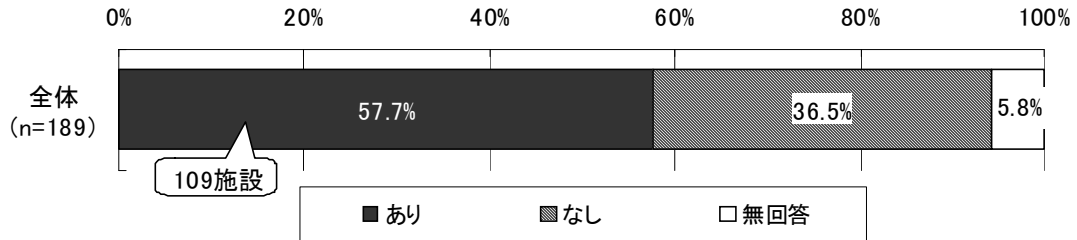
図表 58 退院時共同指導料 2 等の算定回数

(単位：回)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
1) 退院時共同指導料 2 (n=143)	平均値	0.33	0.59
	標準偏差	1.18	2.37
	中央値	0.00	0.00
2) 医師が、患者の退院後の在宅療養を担う保険医療機関の医師と共同して指導を行った場合 (300 点) (n=116)	平均値	0.16	0.31
	標準偏差	0.85	2.08
	中央値	0.00	0.00
3) 医師が、患者の退院後の在宅療養を担う保険医療機関の医師若しくは看護師等、歯科医師若しくはその指示を受けた歯科衛生士、保険薬局の薬剤師、訪問看護ステーションの看護師等、居宅介護支援事業者の介護支援専門員のうちいずれ 3 者以上と共同して指導を行った場合 (2000 点) (n=117)	平均値	0.16	0.15
	標準偏差	0.60	0.50
	中央値	0.00	0.00
4) 上記 3) のうちケアマネジャーと連携した回数 (n=106)	平均値	0.23	0.42
	標準偏差	0.72	2.03
	中央値	0.00	0.00

5) 退院調整加算 1

図表 59 退院調整加算 1 の施設基準の届出状況



図表 60 退院調整加算 1 の施設基準の届出時期

	施設数	割合
4月	69	63.3%
5月	0	0.0%
6月	3	2.8%
7月	1	0.9%
8月	1	0.9%
9月	26	23.9%
10月	3	2.8%
無回答	6	5.5%
全体	109	100.0%

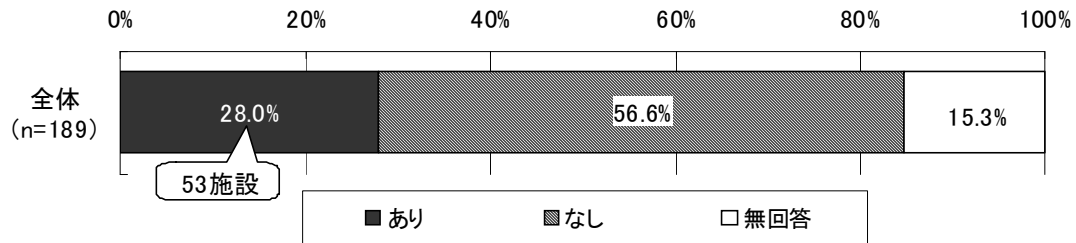
図表 61 退院調整加算 1 等の算定回数 (平成 24 年 9 月 1 か月、n=103)

(単位：回)

	平均値	標準偏差	中央値
退院調整加算 1 の算定回数	21.31	28.45	14.00
うち、地域連携計画加算を算定した回数	0.48	1.91	0.00

6) 退院調整加算 2

図表 62 退院調整加算 2 の施設基準の届出状況



図表 63 退院調整加算 2 の施設基準の届出時期

	施設数	割合
4月	40	75.5%
5月	0	0.0%
6月	1	1.9%
7月	0	0.0%
8月	1	1.9%
9月	8	15.1%
10月	1	1.9%
無回答	2	3.8%
合計	53	100.0%

図表 64 退院調整加算 2 の算定回数

(単位：回)

	平均値	標準偏差	中央値
退院調整加算 2 の算定回数	4.04	7.13	1.50
うち、地域連携計画加算を算定した回数	0.89	5.07	0.00

7) 退院前訪問指導料

図表 65 退院前訪問指導料の算定回数

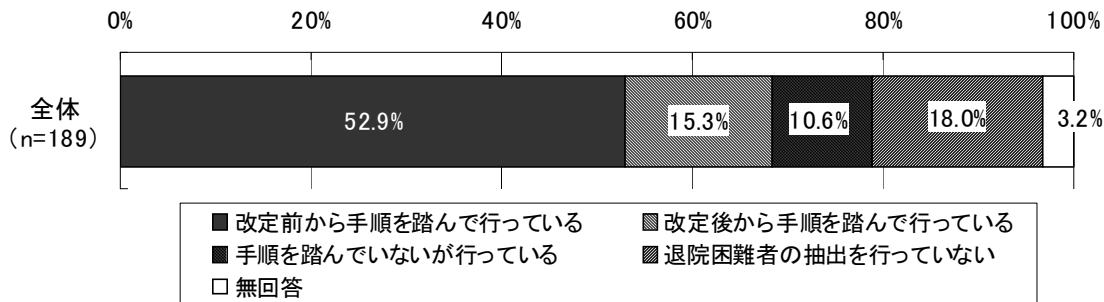
(単位：回)

	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
平均値	0.8	0.8
標準偏差	3.0	1.9
中央値	0.0	0.0

⑥退院困難者の抽出

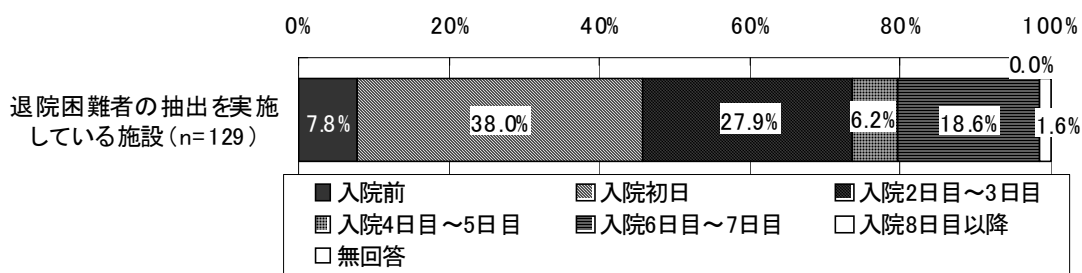
1) 退院困難者の抽出状況

図表 66 退院困難者の抽出状況



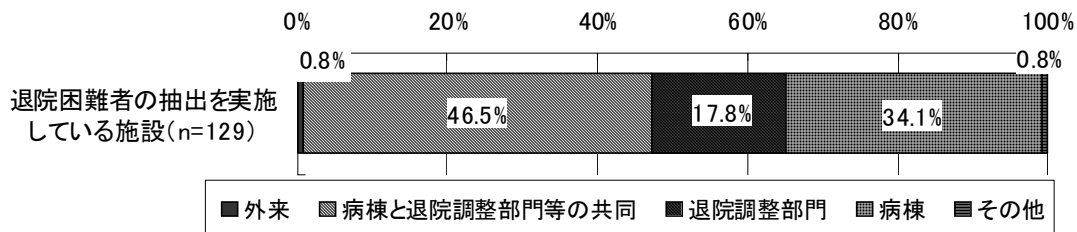
2) 退院困難者の抽出のタイミング

図表 67 退院困難者の抽出のタイミング（退院困難者の抽出を実施している施設）



3) 退院困難者の抽出実施部門

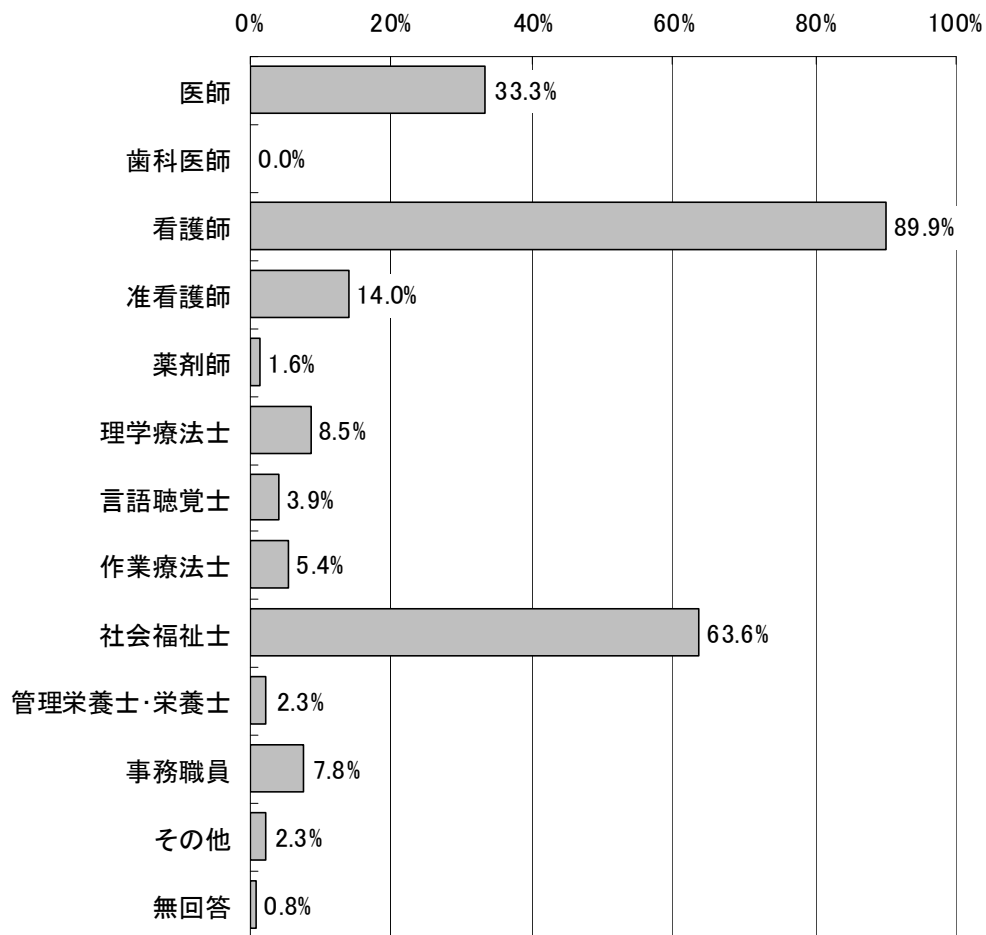
図表 68 退院困難者の抽出実施部門





#### 4) 退院困難者の抽出実施者

図表 69 退院困難者の抽出実施者（複数回答、n=129）



⑦退院困難者の患者数

図表 70 平成 24 年 9 月 1 か月間における退院困難者等 (n=112)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
1) 平成 24 年 9 月 1 か月間の入院患者数	324.2	932.0	127.0
2) 抽出を行った退院困難な要因を有する患者数	74.8	176.7	35.5
一定の手順を踏んで抽出を行った退院困難な要因を有する患者数	49.1	112.6	26.0
3) 悪性腫瘍、認知症・誤嚥性肺炎等の急性呼吸器感染症のいずれかの患者数【症例 A】	17.4	31.8	9.5
4) 緊急入院の患者数	35.9	90.9	10.0
5) 介護保険が未申請の患者数	27.6	116.3	4.5
6) 入院前に比べ ADL が低下し、退院後の生活様式の再編が必要な患者数	29.5	74.9	12.0
7) 排泄に介護を要する患者数	23.3	32.9	12.5
8) 同居者の有無にかかわらず、必要な介護を十分に提供できる状況にない患者数	17.6	39.8	7.0
9) 退院後に医療処置(胃ろう等の経管栄養法やたんの吸引を含む)が必要な患者数【症例 B】	7.5	9.8	3.0
10) 入退院を繰り返している患者数【症例 C】	10.5	39.6	3.0
11) 上記 3)～10)以外で、患者の状況から判断して 3)～10)に準ずると認められる患者数	5.1	12.4	0.0

(注) 3)～10) は重複する場合があるため、合計は 1) と一致しない。

⑧転帰別患者数

図表 71 転帰別患者数

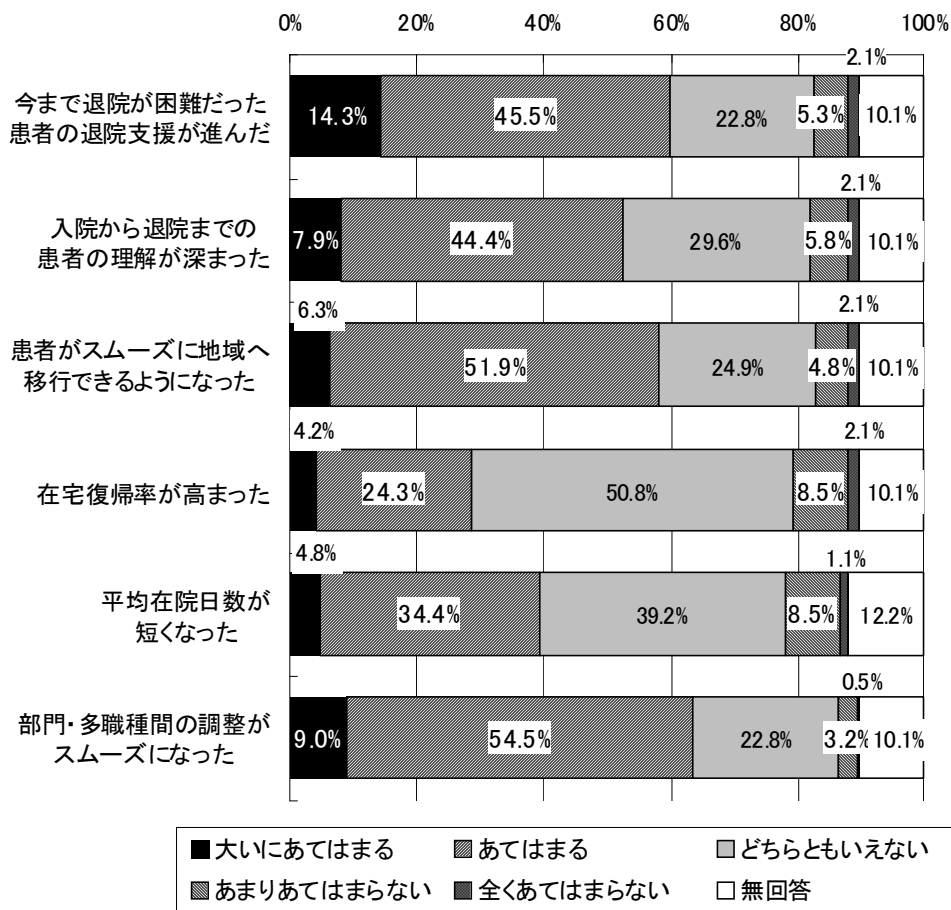
(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 退院患者数	194.6	295.8	67.0	195.6	299.5	67.0
2) 退院調整をした患者数(加算算定の有無は問わず)	26.2	30.2	16.0	32.5	38.5	23.5
3) 退院調整加算を算定した患者数	7.1	15.5	0.0	11.7	19.6	3.0
4) 他医療機関へ転院した患者数	9.3	15.6	4.0	9.6	15.9	4.0
5) 特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等の施設に入所した患者数	5.1	6.1	3.0	6.1	6.7	4.0
6) 自院に外来通院となった患者数	45.7	134.9	6.0	47.3	139.6	8.0
7) 他院に外来通院となった患者数	10.6	36.9	1.0	11.5	37.4	2.0
8) 退院後に療養が必要で、かつ通院が困難な患者数	3.8	7.8	1.0	4.8	7.8	2.0
9) 在宅医療(訪問診療及び訪問看護)に移行した患者数	2.1	4.0	1.0	2.9	5.0	1.0
10) 自院の在宅医療を受けている患者数	0.8	1.8	0.0	1.2	2.1	0.0
11) 他院の在宅医療を受けている患者数	1.1	3.4	0.0	1.5	3.8	0.0
12) 退院時共同指導料を算定した患者数	0.1	0.4	0.0	0.4	1.4	0.0
13) 入院前に在宅医療を受けていた患者で在宅医療に移行した患者数	0.8	2.7	0.0	3.8	26.5	0.0
14) 死亡退院患者数	7.0	9.0	4.0	7.5	9.2	4.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月について回答のあった 130 施設を集計対象とした。

⑨退院調整による効果

図表 72 退院調整による効果 (n=189)



(4) 医療機関等との連携状況等

①連携している施設・事業所数

図表 73 1施設あたりの連携している施設・事業所数 (n=134)

(単位：か所)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 病院・診療所	21.9	73.6	1.0	24.1	82.7	1.5
2) 在宅療養支援病院・診療所	4.3	17.4	0.0	5.2	18.3	0.0
3) 緊急時の入院医療機関としている病院・診療所	5.5	40.9	0.0	6.4	43.7	0.0
4) 他の医療機関	13.0	53.0	0.0	11.6	51.2	0.0
5) 訪問看護ステーション	1.5	3.8	0.0	2.1	5.2	1.0
6) 歯科保険医療機関	0.9	3.8	0.0	0.9	3.8	0.0
7) 保険薬局	0.7	4.0	0.0	0.8	4.0	0.0
8) 介護老人保健施設	1.7	3.3	0.0	1.8	3.2	1.0
9) 介護老人福祉施設	1.3	3.4	0.0	1.5	3.6	0.0
10) その他の施設	2.9	13.0	0.0	3.3	14.6	0.0
11) 居宅介護支援事業所	4.7	10.6	1.0	5.1	11.0	1.0

②定期的なカンファレンスの開催数

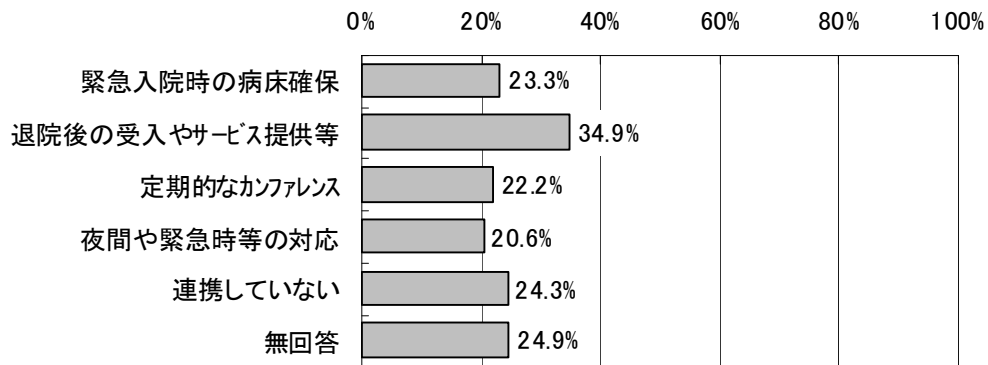
図表 74 定期的なカンファレンスの開催数 (連携している施設・事業所がある施設)

(単位：回)

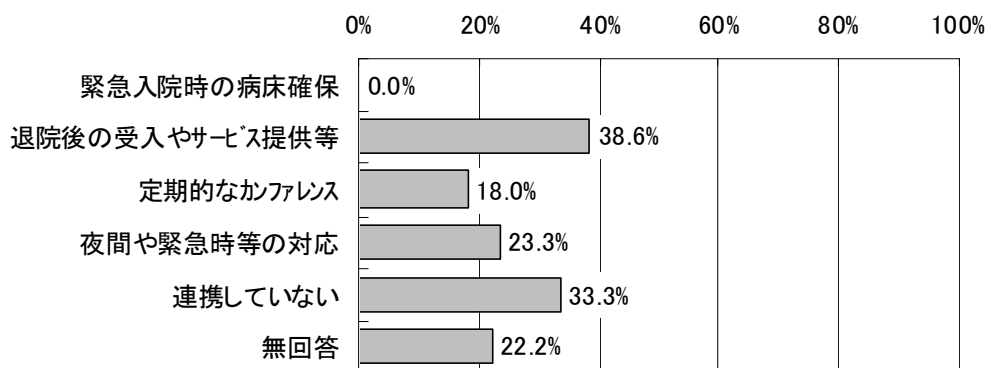
	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1) 病院・診療所	78	1.3	2.6	0.0	74	1.7	2.4	1.0
2) 在宅療養支援病院・診療所	61	0.4	1.4	0.0	62	0.6	0.9	0.0
3) 緊急時の入院医療機関としている病院・診療所								
4) 他の医療機関								
5) 訪問看護ステーション	55	1.4	1.7	1.0	55	1.8	2.0	1.0
6) 歯科保険医療機関	24	0.2	0.4	0.0	24	0.3	0.5	0.0
7) 保険薬局	19	0.5	0.6	0.0	19	0.8	1.0	1.0
8) 介護老人保健施設	49	1.5	2.0	1.0	49	1.7	1.6	1.0
9) 介護老人福祉施設	36	0.7	1.2	0.0	36	1.2	1.4	1.0
10) その他の施設	29	1.0	2.2	0.0	29	1.3	3.0	0.0
11) 居宅介護支援事業所	72	2.3	3.2	1.0	72	2.6	4.1	1.0

### ③連携内容

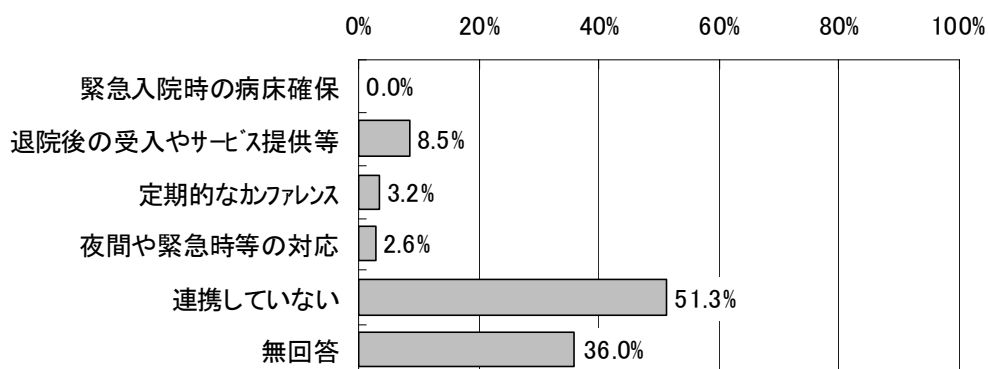
図表 75 連携内容～①病院・診療所～（複数回答、n=189）



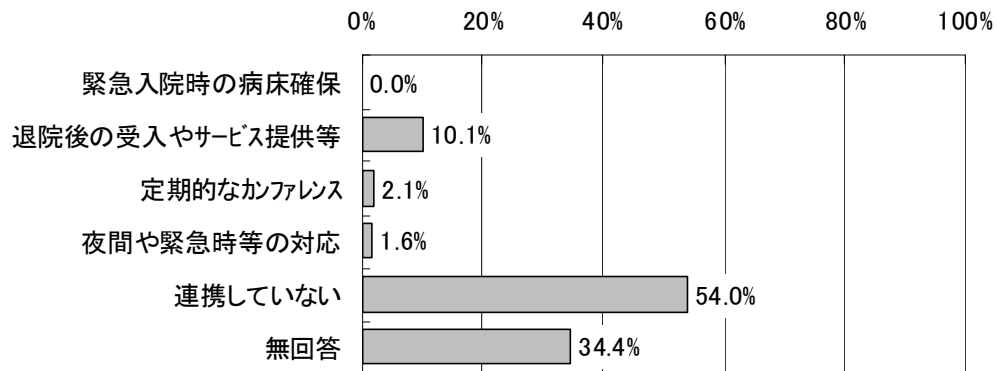
図表 76 連携内容～②訪問看護ステーション～（複数回答、n=189）



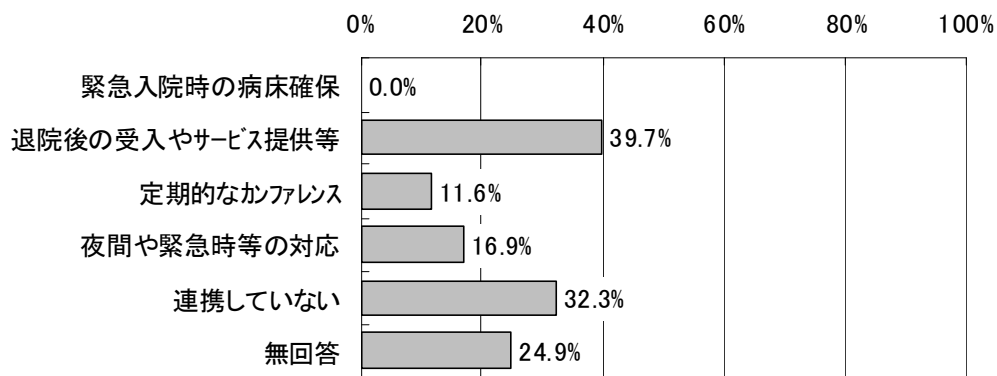
図表 77 連携内容～③歯科保険医療機関（複数回答、n=189）



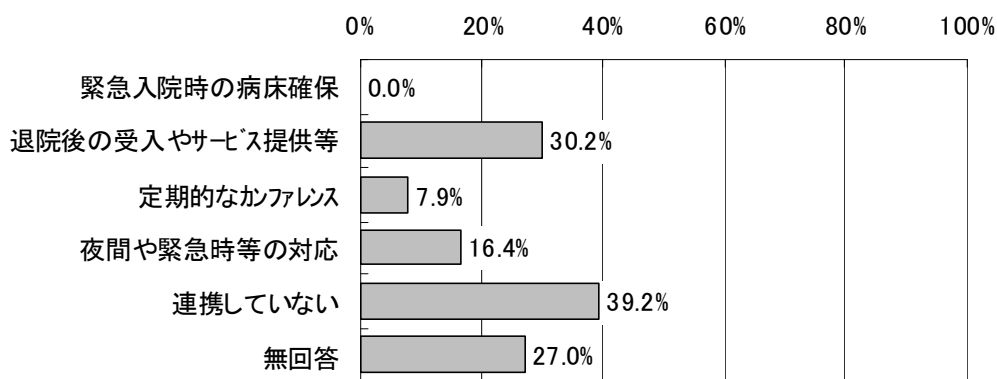
図表 78 連携内容～④保険薬局（複数回答、n=189）



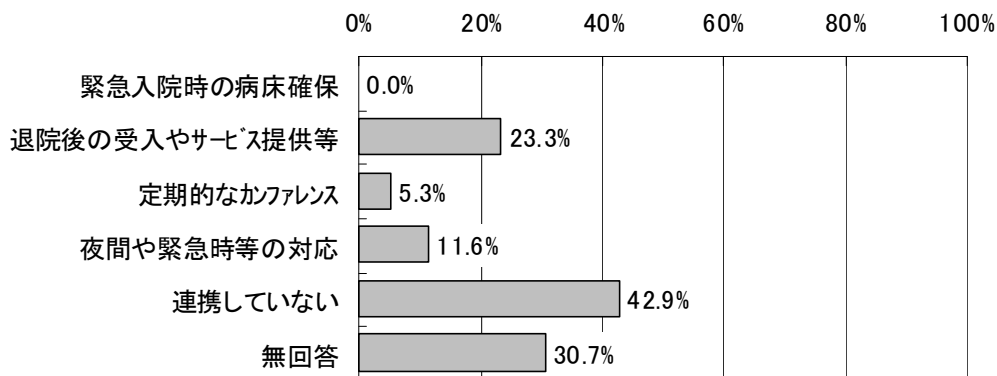
図表 79 連携内容～⑤介護老人保健施設（複数回答、n=189）



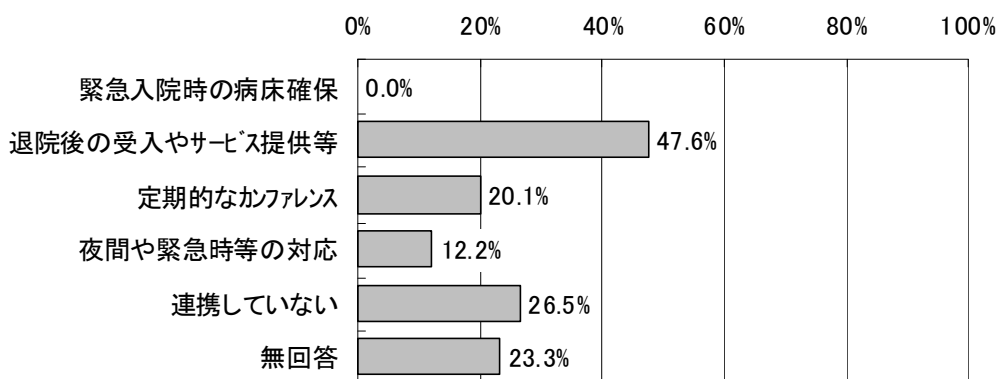
図表 80 連携内容～⑥介護老人福祉施設（複数回答、n=189）



図表 81 連携内容～⑦その他の施設（複数回答、n=189）



図表 82 連携内容～⑧居宅介護支援事業所（複数回答、n=189）



④各診療報酬項目の算定状況等

図表 83 各診療報酬項目の算定回数（n=137）

（単位：回）

	平成 24 年 8 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 在宅患者緊急入院診療加算 －機能強化型の在宅療養支援診療 所・病院間での受入の場合(2500 点)	0.01	0.17	0.00	0.02	0.15	0.00
2) 在宅患者緊急入院診療加算 －連携医療機関である場合(上記 1) の場合を除く(2000 点)	0.07	0.55	0.00	0.07	0.48	0.00
3) 在宅患者緊急入院診療加算 －上記 1) 及び 2) 以外の場合(1000 点)	0.08	0.38	0.00	0.07	0.35	0.00
4) リンパ浮腫指導管理料	0.80	2.97	0.00	0.69	2.54	0.00
5) がん患者カウンセリング料	0.53	2.00	0.00	0.31	1.24	0.00

（注）平成 24 年 8 月及び平成 24 年 9 月のすべての項目について回答のあった 137 施設を集計対象とした。



⑤連携医療機関等から受け入れた患者数等

図表 84 連携医療機関等から受け入れた患者数等 (n=124)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養支援診療所等の医療機関からの連絡を受け、入院した患者数	7.40	22.33	0.00	7.42	20.91	0.00
(うち)緊急入院した患者数	2.71	7.68	0.00	2.87	7.55	0.00
2)上記 1)のうち当該施設を緊急時の入院医療機関として連携している医療機関から連絡を受け、入院した患者数	1.65	5.96	0.00	2.14	7.13	0.00
(うち)緊急入院した患者数	0.79	2.86	0.00	1.19	3.71	0.00

(注)平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の「1 在宅療養支援診療所等の医療機関からの連絡を受け、入院した患者数」について回答のあった 124 施設を集計対象とした。

⑥専門性の高い看護師による訪問看護の実施状況等

図表 85 専門性の高い看護師（褥瘡ケア）の人数別施設分布

	施設数	割合
0 人	95	50.3%
1 人	29	15.3%
2 人	5	2.6%
3 人	4	2.1%
4 人	2	1.1%
5 人	0	0.0%
無回答	54	28.6%
全体	189	100.0%

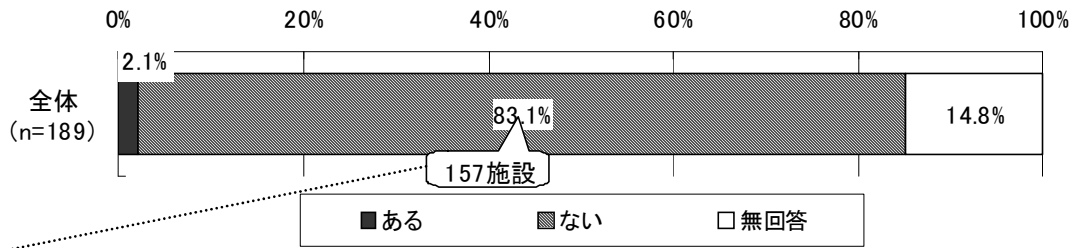
(注)「専門性の高い看護師」とは、他の訪問看護ステーション等との看護師と同一日に訪問看護ができる看護師で、5 年以上褥瘡ケアの看護に従事した経験を有し、6 か月以上の適切な専門研修を修了した者。

図表 86 専門性の高い看護師（緩和ケア）の人数別施設分布

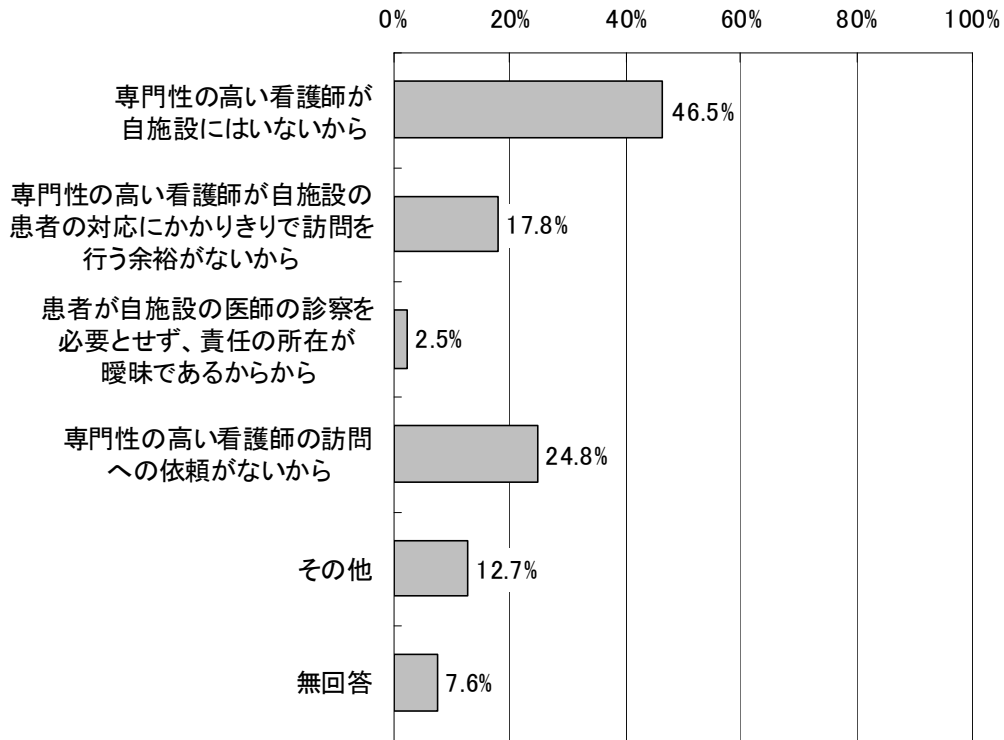
	施設数	割合
0 人	102	54.0%
1 人	23	12.2%
2 人	6	3.2%
3 人	3	1.6%
4 人	1	0.5%
5 人	2	1.1%
無回答	52	27.5%
全体	189	100.0%

(注)「専門性の高い看護師」とは、他の訪問看護ステーション等との看護師と同一日に訪問看護ができる看護師で、5 年以上緩和ケアの看護に従事した経験を有し、6 か月以上の適切な専門研修を修了した者。

図表 87 専門性の高い看護師による訪問看護の実施状況等



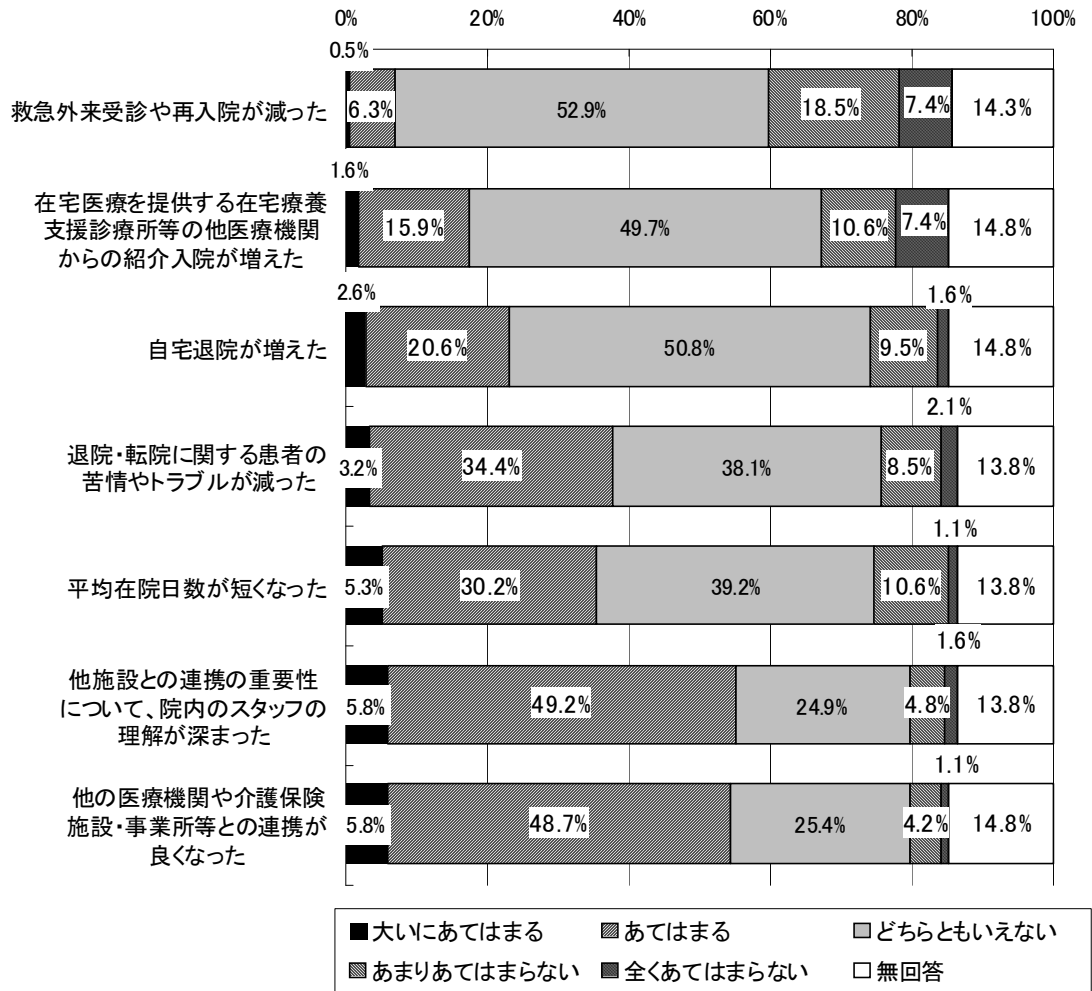
図表 88 専門性の高い看護師による訪問看護の実績がない理由  
(複数回答、n=157)



(5) パスの活用や退院調整部門による早期退院調整、連携等による効果等

① パスの活用や退院調整部門による早期退院調整、連携等による効果

図表 89 パスの活用や退院調整部門による早期退院調整、連携等による効果



## (6) 入院医療機関における患者調査【患者調査】

「入院医療機関票」に個別の対象患者の状態や退院調整の実績などを尋ねる質問を設けた。下記 A～C の各症例に当てはまる患者それぞれ 1 名について、患者の状態や退院調整の実績などを質問し、施設調査項目と合わせて回答していただいた。

### 【対象症例】

症例 A：悪性腫瘍、認知症又は誤嚥性肺炎等の急性呼吸器感染症のいずれかの患者

症例 B：退院後に医療処置（胃ろう等の経管栄養法やたんの吸引を含む）が必要な患者

症例 C：入退院を繰り返している患者

各症例の有効回答数は、以下の通り。

症例 A：139 名

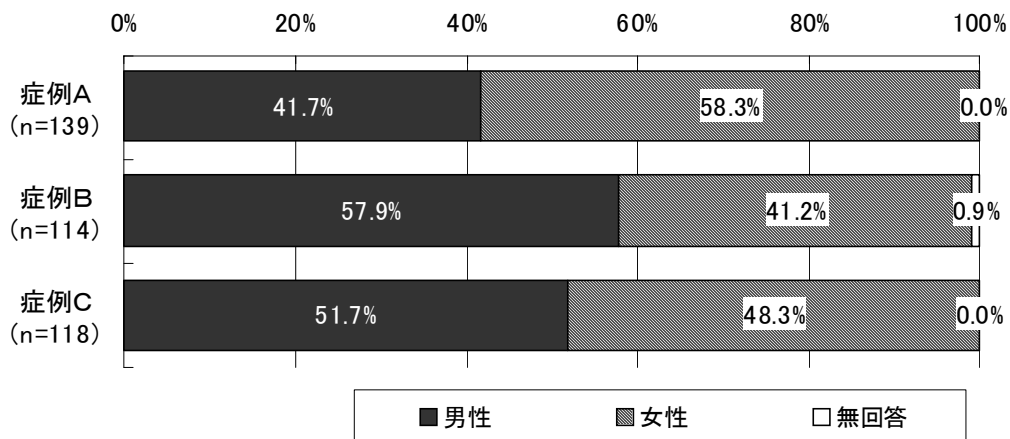
症例 B：114 名

症例 C：119 名

※上記の症例数は、各施設に症例 A～C に該当する患者を 1 名ずつ抽出・本調査に回答していただいた結果であり、実際の症例分布を反映した症例数ではないことに留意する必要がある。

### ①性別

図表 90 性別



②年齢

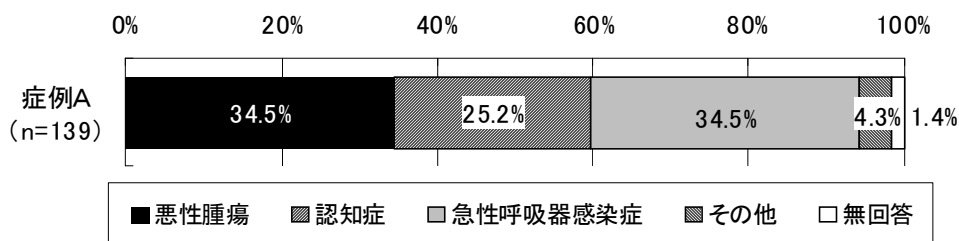
図表 91 年齢

(単位：歳)

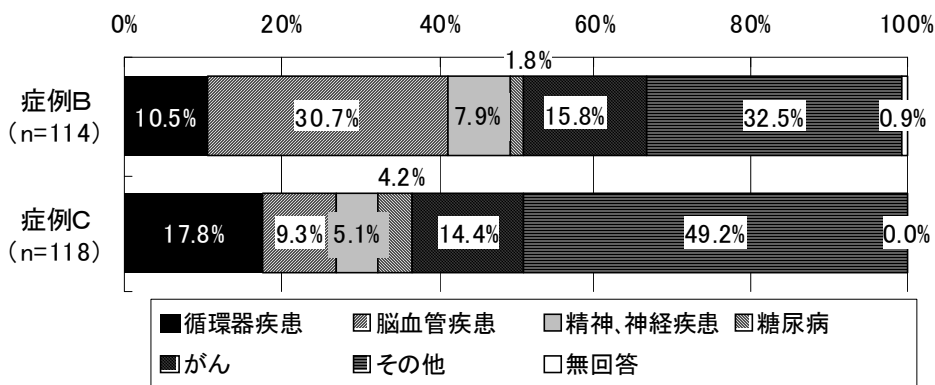
	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
症例A	137	79.4	12.0	81.0
症例B	111	79.0	10.6	80.0
症例C	114	79.0	11.9	81.0

③主たる傷病名

図表 92 主たる傷病名 (症例A)

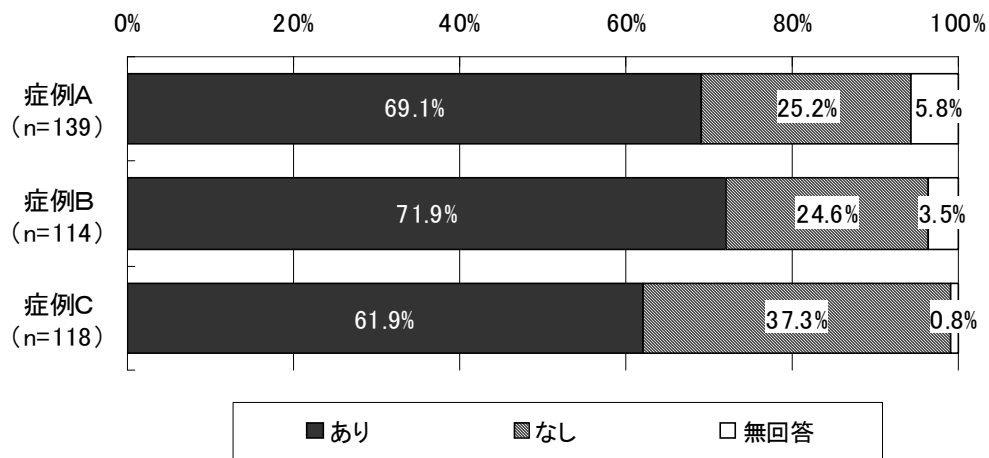


図表 93 主たる傷病名 (症例B／症例C)



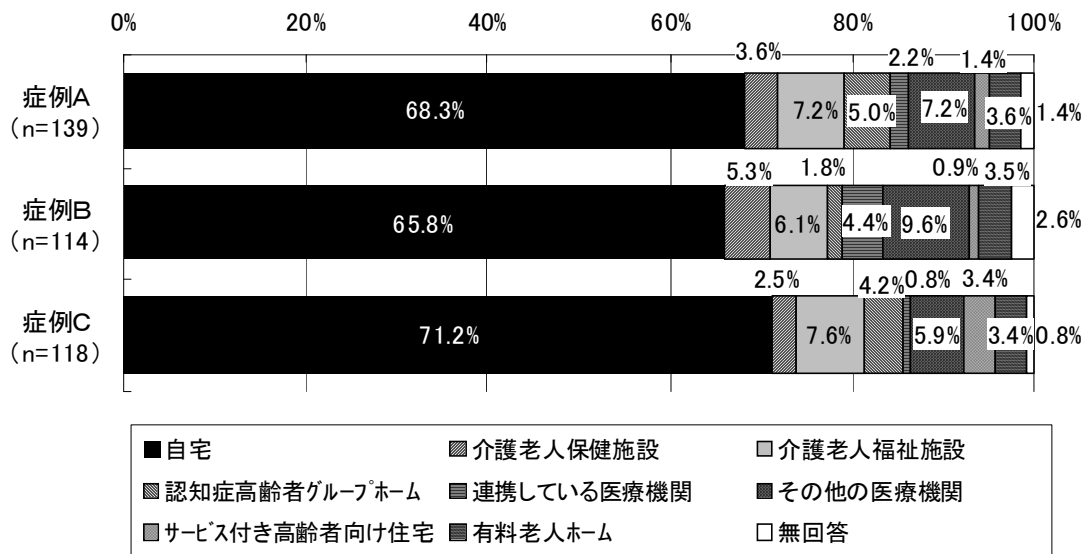
④同居家族の有無

図表 94 同居家族の有無



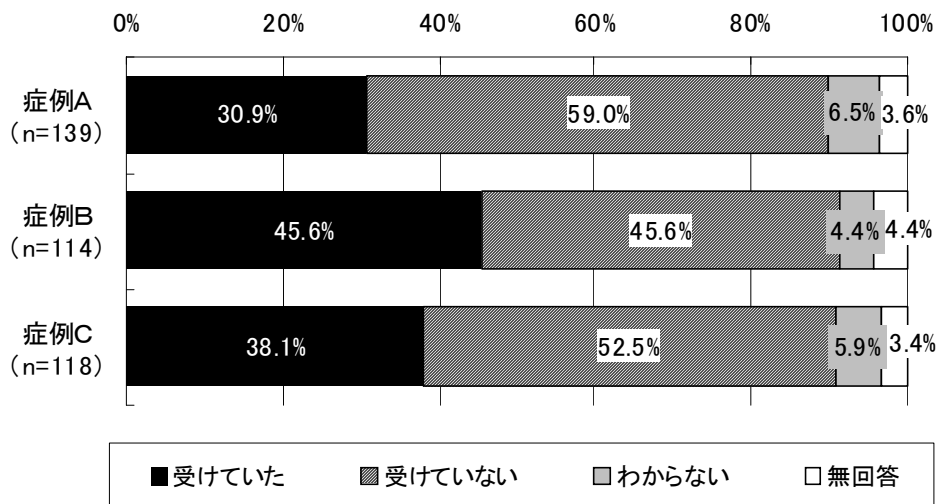
⑤入院前の所在

図表 95 入院前の所在



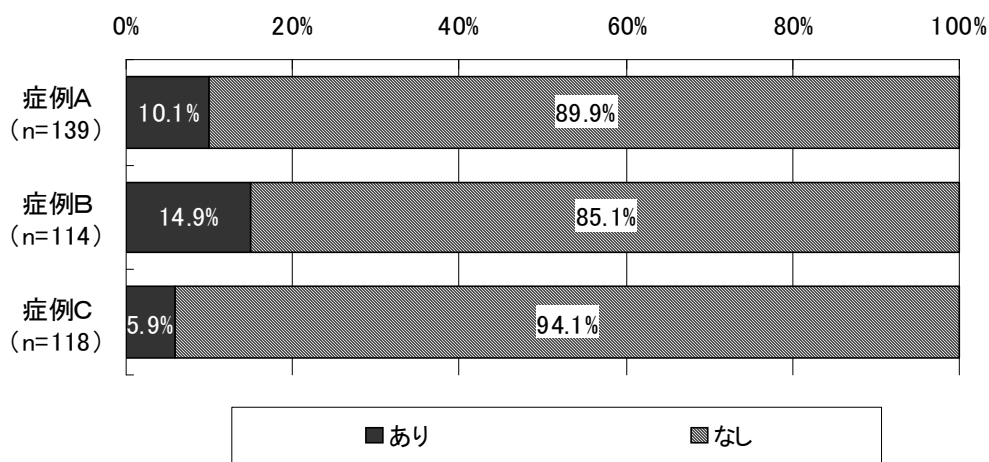
⑥入院前の在宅医療の受療状況

図表 96 入院前の在宅医療の受療状況



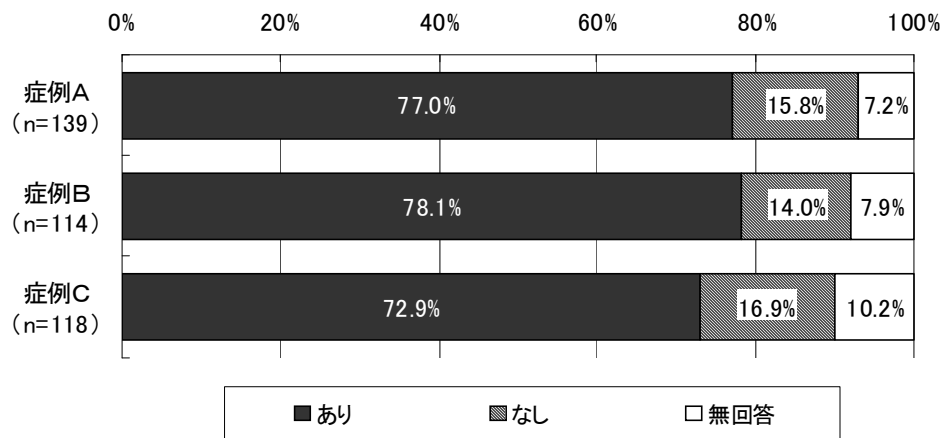
⑦入院中の手術の有無

図表 97 入院中の手術の有無



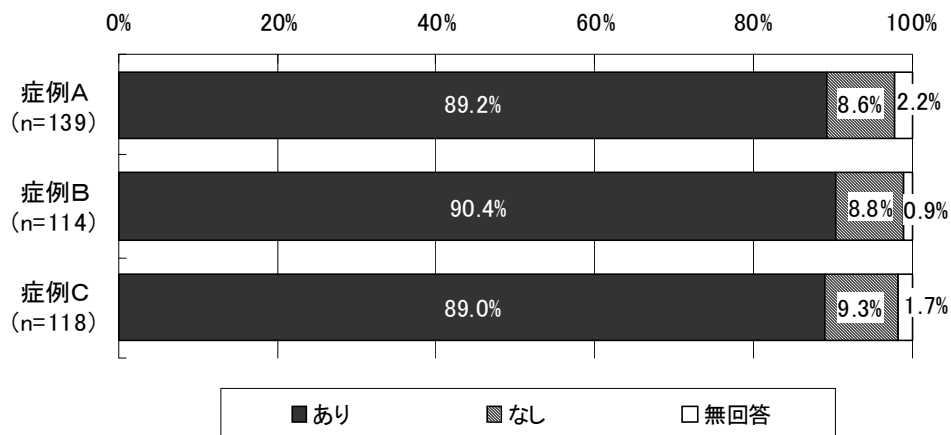
⑧退院調整に当たり一定の手順を踏んだ抽出の有無

図表 98 退院調整に当たり一定の手順を踏んだ抽出の有無

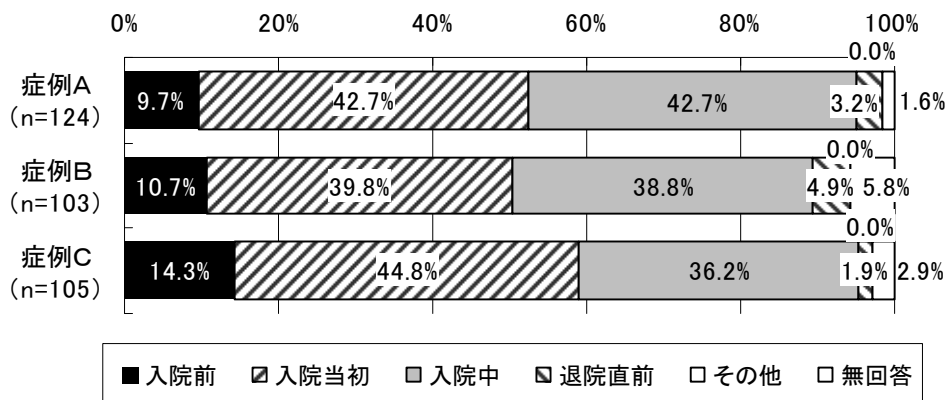


⑨退院調整に向けた、退院調整部門の関与の有無と時期

図表 99 退院調整に向けた、退院調整部門の関与の有無



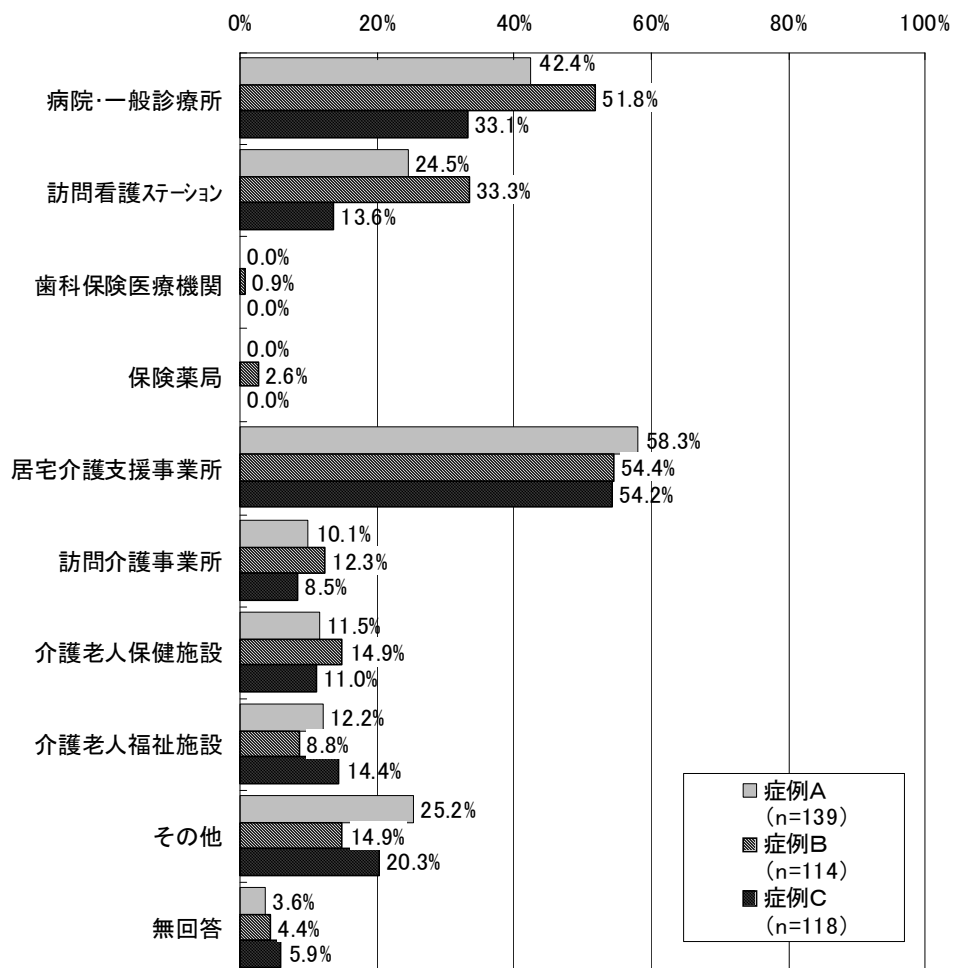
図表 100 退院調整部門が関与を開始した時期





⑩退院調整に際して連携した施設・事業所

図表 101 退院調整に際して連携した施設・事業所（複数回答）



⑪退院調整のカンファレンスの回数・平均所要時間

図表 102 退院調整のカンファレンスの回数

(単位：回)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
症例A	117	2.3	2.2	2.0
症例B	103	2.6	3.3	2.0
症例C	100	2.0	2.0	1.0

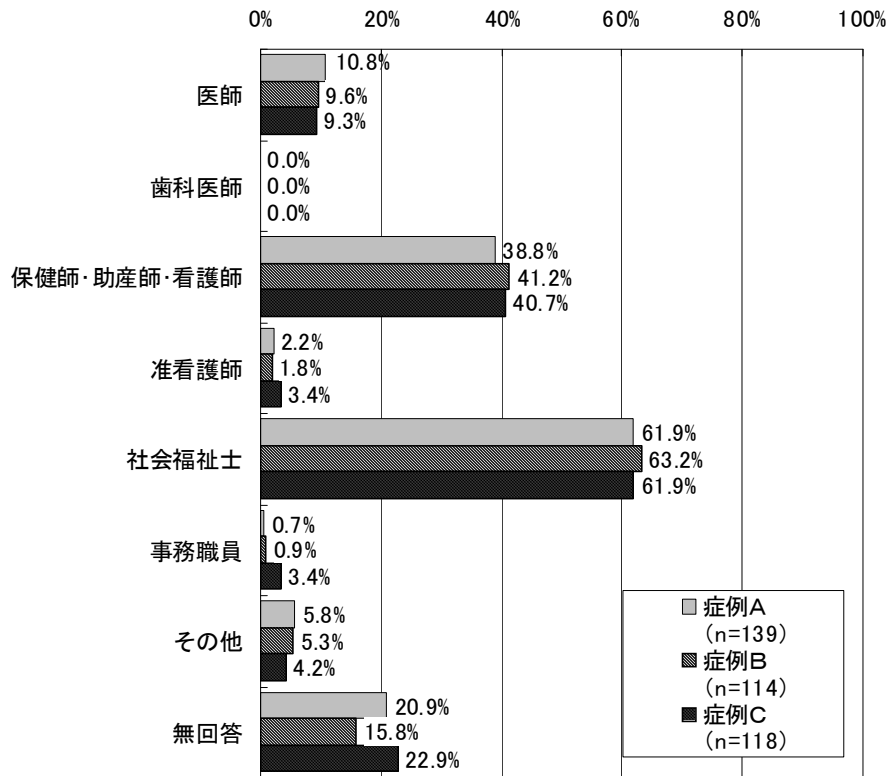
図表 103 退院調整のカンファレンスの1回当たりの平均所要時間

(単位：分)

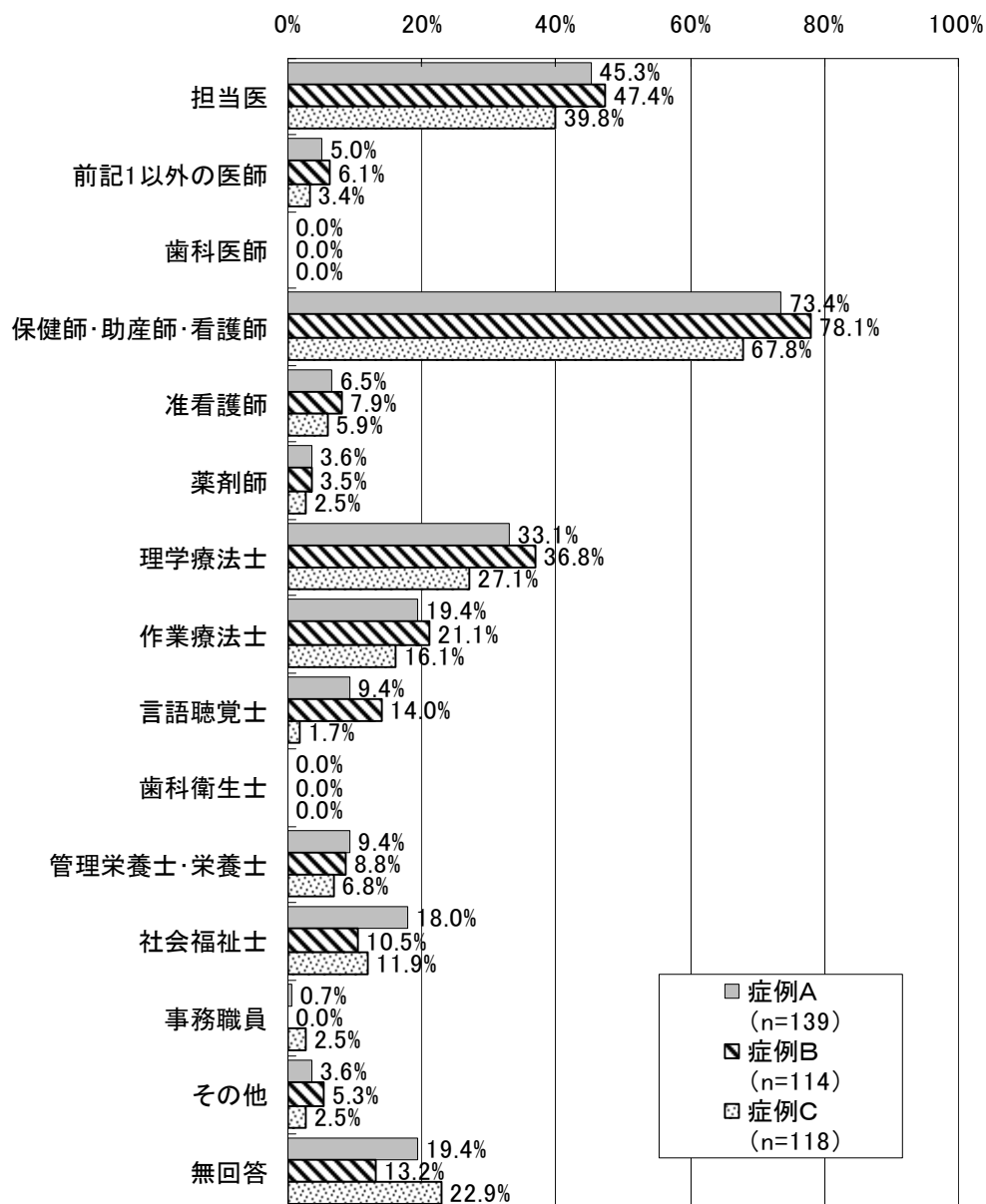
	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
症例A	116	31.8	20.1	30.0
症例B	101	30.9	18.1	30.0
症例C	90	32.3	17.0	30.0

⑫退院調整のカンファレンスの参加者

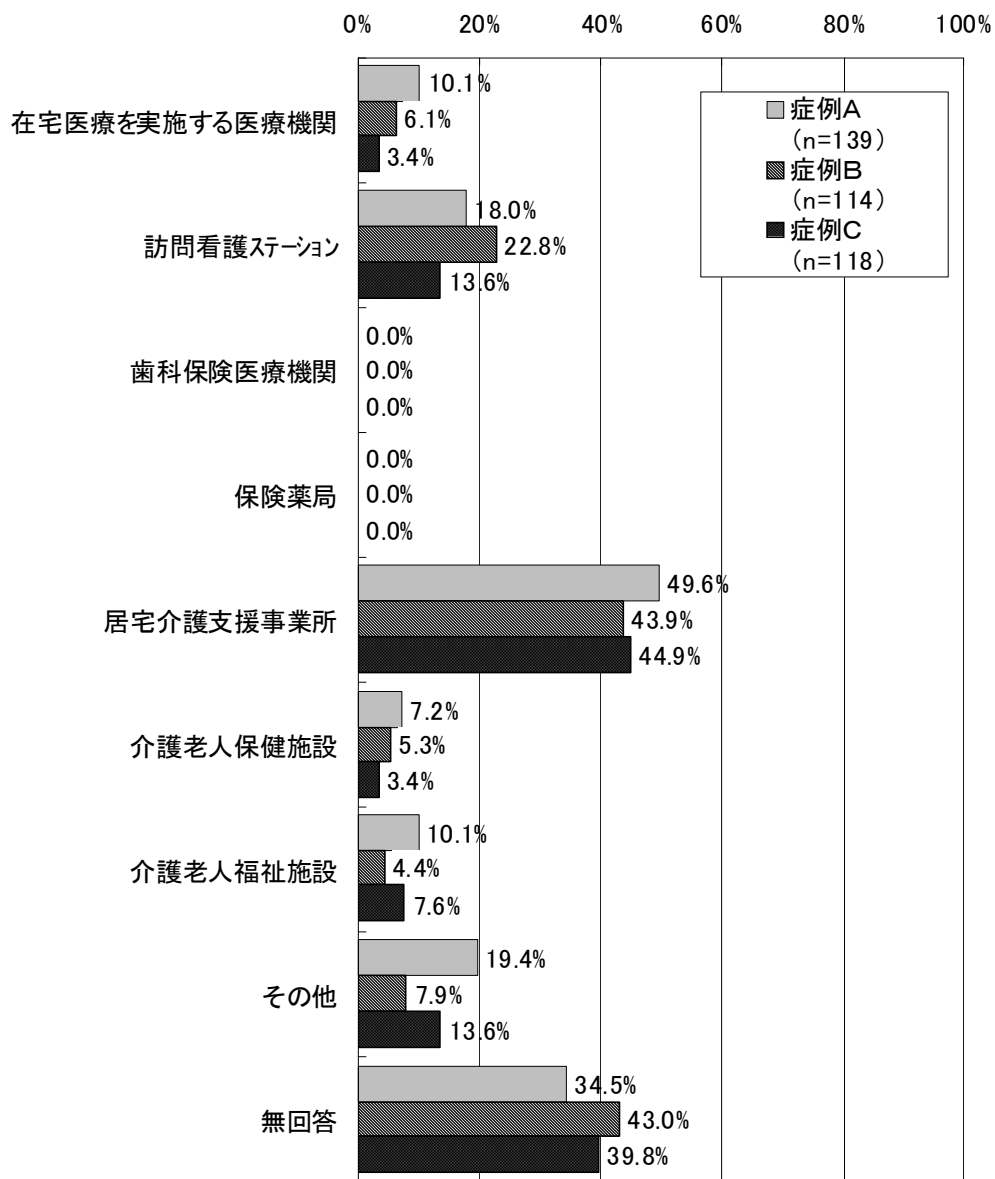
図表 104 退院調整のカンファレンスの参加者（いつも参加したメンバー）  
～退院調整部門～（複数回答）



図表 105 退院調整のカンファレンスの参加者（いつも参加したメンバー）  
 ～院内（退院調整部門を除く）～（複数回答）

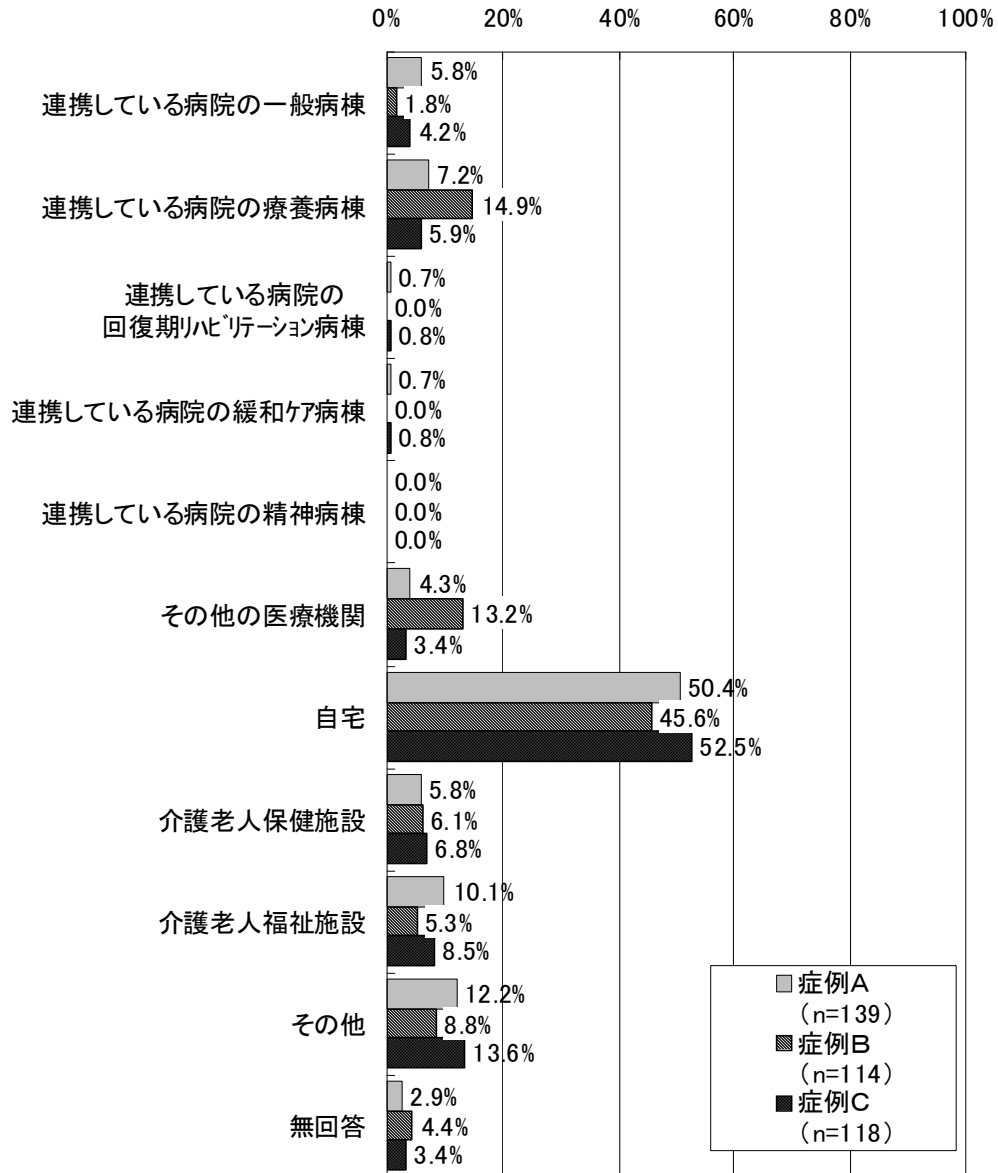


図表 106 退院調整のカンファレンスの参加者（いつも参加したメンバー）  
～外部～（複数回答）



⑬退院後の所在

図表 107 退院後の所在（単数回答）



⑭入院予定期間

図表 108 入院予定期間

(単位：日)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
症例A	112	31.1	32.4	21.0
症例B	94	37.4	46.3	21.0
症例C	105	24.2	19.8	14.0

⑮実際の入院期間

図表 109 実際の入院期間

	人数(人)	入院期間(日)			予定期間内退院者(人)	
		平均値	標準偏差	中央値	人数	割合
症例A	129	60.7	54.3	40.0	24	18.6%
症例B	99	52.1	39.0	42.0	18	18.2%
症例C	112	40.5	32.2	31.0	20	17.9%

### 3. 在宅医療調査の結果

#### 【調査対象等】

調査対象：①在宅療養支援診療所（機能強化型を含む）の中から無作為抽出した 1,500 施設、②在宅療養支援病院 500 施設（「入院医療機関調査」の対象）、及び③在宅療養支援病院・診療所の届出のない全国の保険医療機関の中から無作為抽出した 500 施設の計 2,500 施設

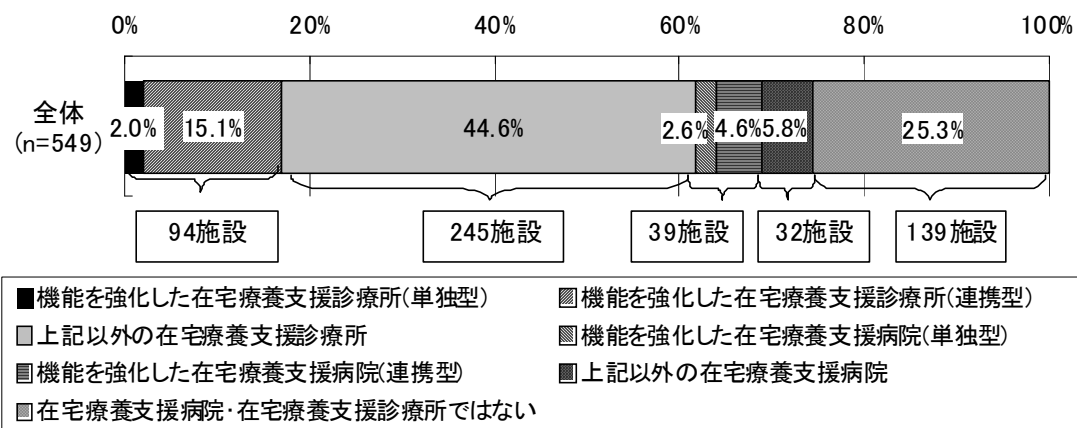
回答数：549 施設

回答者：管理者

#### （1）施設の概要

##### ①届出区分

図表 110 届出区分



※上記「在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所ではない」施設 139 施設中、病院が 2 施設、診療所が 137 施設であった。在支病以外の病院については本調査の対象ではないため、分析の対象から外した。

※本調査では、以下の分類で分析を実施した。

機能強化型在支診：94 施設

在支診：245 施設

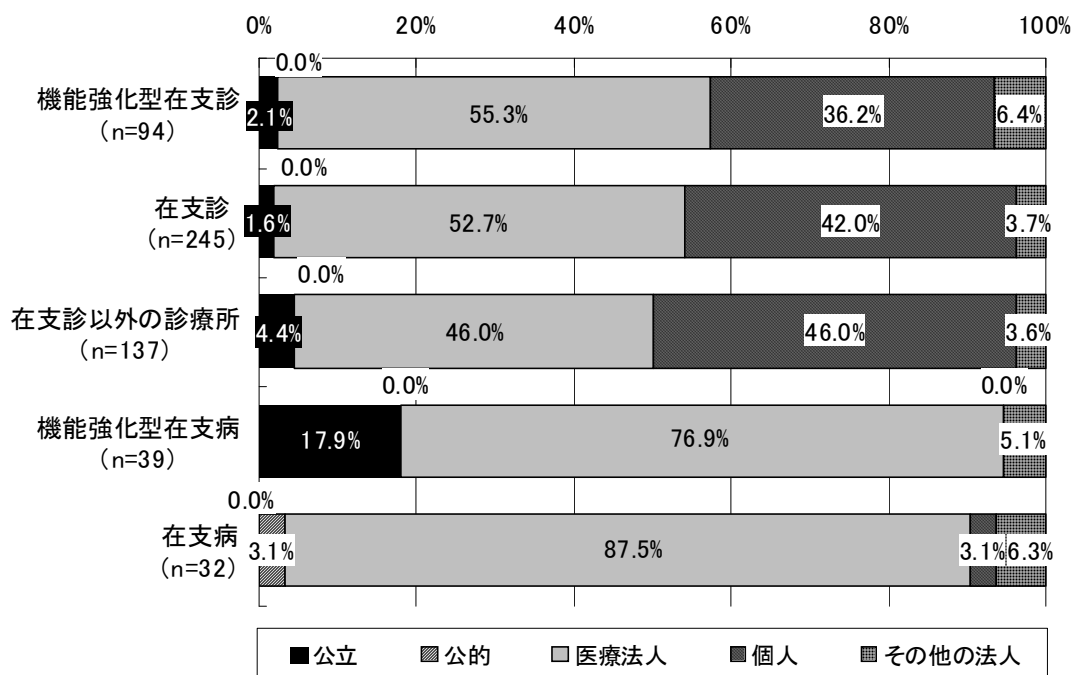
機能強化型在支病：39 施設

在支病：32 施設

在支診以外の診療所：137 施設

②開設者

図表 111 開設者



(注)「国」「社会保険関係」「学校法人」は該当がなかった。

③標榜診療科

図表 112 標榜診療科 (主たる診療科)

(単位：上段「件」、下段「%」)

	総数	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	呼吸器科	消化器科	循環器科	精神科	皮膚科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	その他	無回答
機能強化型 在支診	94	69	8	3	2	0	0	1	3	0	0	0	1	4	3
	100.0	73.4	8.5	3.2	2.1	0.0	0.0	1.1	3.2	0.0	0.0	0.0	1.1	4.3	3.2
在支診	245	189	17	11	1	3	1	4	2	0	2	1	4	9	1
	100.0	77.1	6.9	4.5	0.4	1.2	0.4	1.6	0.8	0.0	0.8	0.4	1.6	3.7	0.4
在支診以外 の診療所	137	96	10	8	2	2	0	2	2	3	1	1	3	5	2
	100.0	70.1	7.3	5.8	1.5	1.5	0.0	1.5	1.5	2.2	0.7	0.7	2.2	3.6	1.5
機能強化型 在支病	39	24	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	10	0
	100.0	61.5	5.1	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	0.0
在支病	32	18	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1
	100.0	56.3	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	3.1

(注)「眼科」は該当がなかった。



④医療機関種別

図表 113 医療機関種別

(単位：上段「件」、下段「%」)

	総数	有床 診療所	無床 診療所
機能強化型(単独型)在支診	11 100.0	4 36.4	7 63.6
機能強化型(連携型)在支診	83 100.0	7 8.4	76 91.6
在支診	245 100.0	36 14.7	209 85.3
在支診以外の診療所	137 100.0	9 6.6	128 93.4

図表 114 許可病床数

(単位：床)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	11	17.5	3.9	19.0
在支診	35	15.8	5.2	19.0
在支診以外の診療所	9	15.7	5.3	18.0
機能強化型在支病	36	116.3	49.5	110.5
在支病	31	120.6	50.0	120.0

(注) 診療所については、有床診療所での回答。

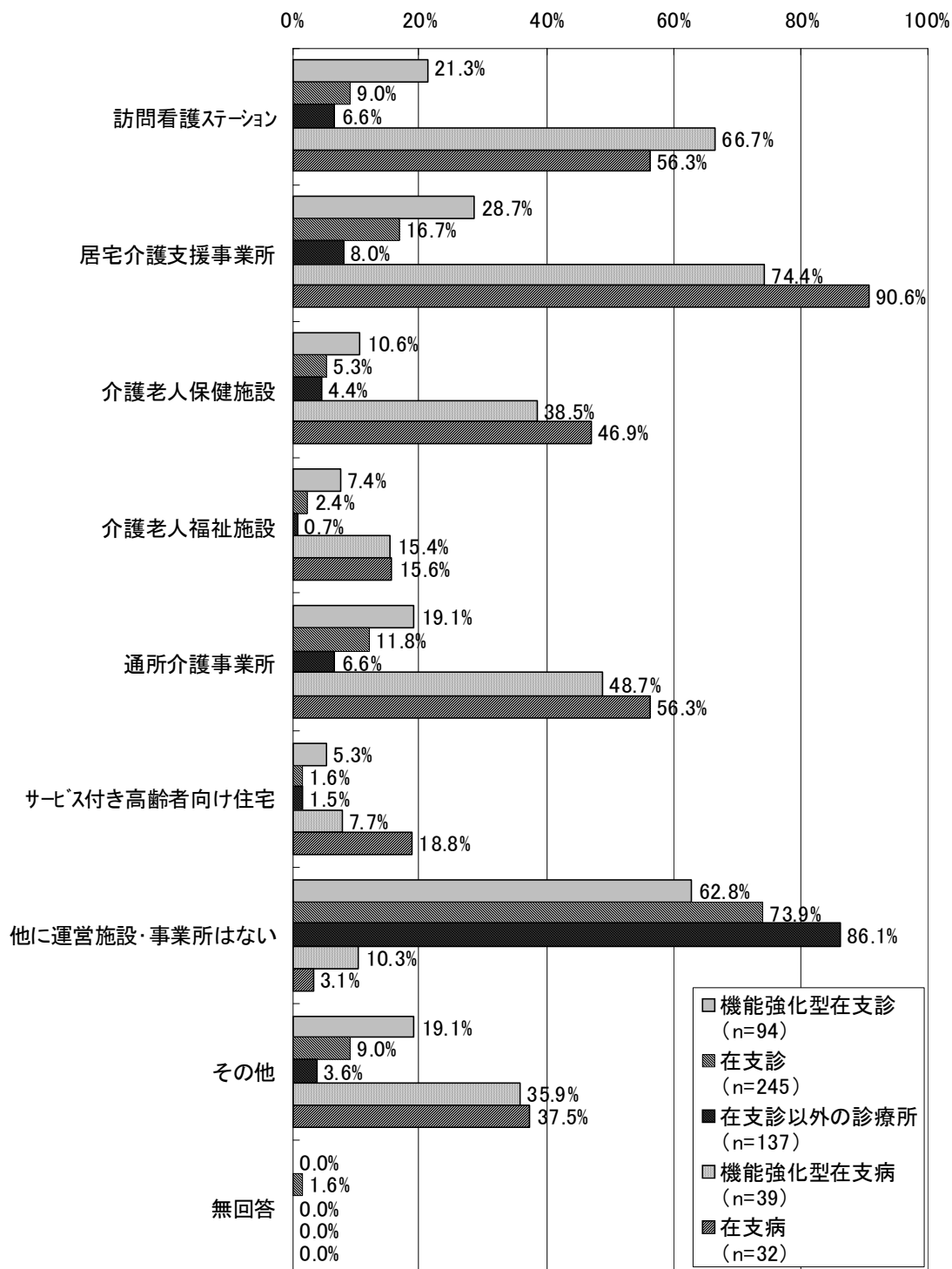
図表 115 平均在院日数

(単位：日)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	6	27.4	26.1	19.5
在支診	20	45.5	76.6	21.5
在支診以外の診療所	3	26.7	5.8	30.0
機能強化型在支病	32	38.4	52.8	18.5
在支病	25	86.3	140.9	20.1

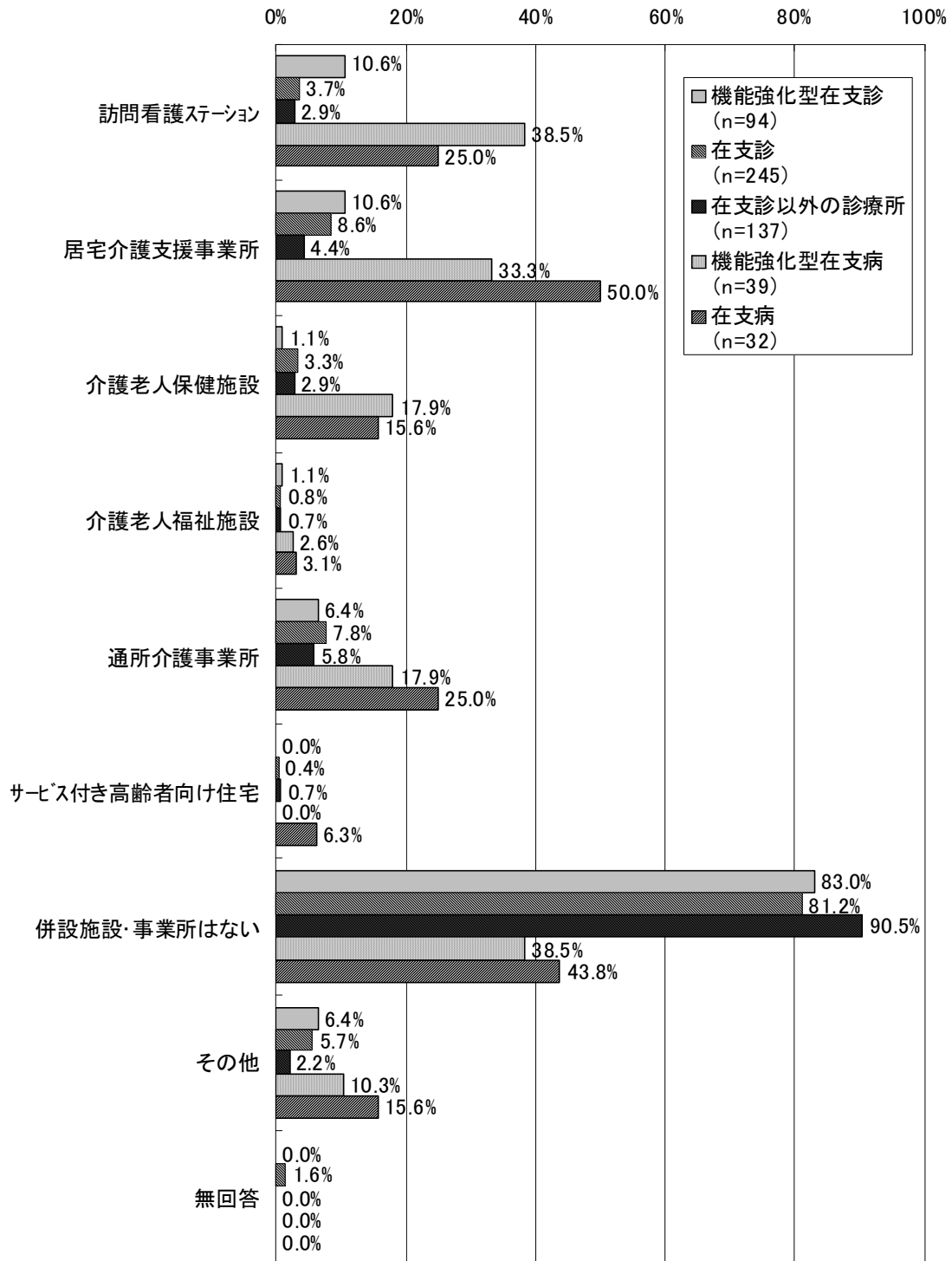
⑤自法人・関連法人が運営している施設・事業所

図表 116 自法人・関連法人が運営している施設・事業所（複数回答）



⑥自法人・関連法人が運営している併設施設・事業所

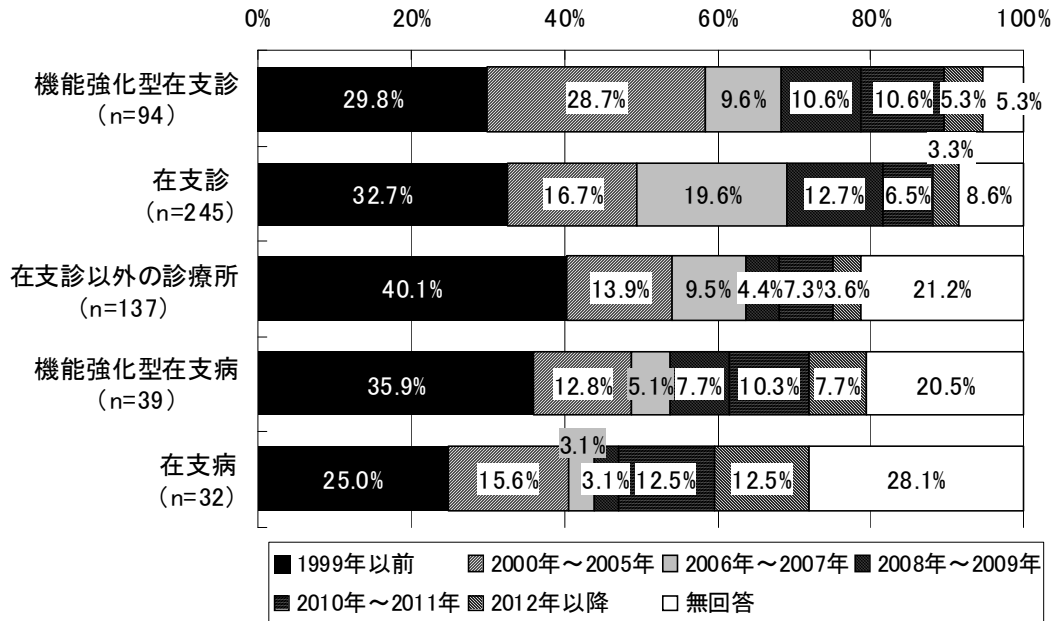
図表 117 自法人・関連法人が運営している併設施設・事業所（複数回答）



(2) 在宅医療の体制等

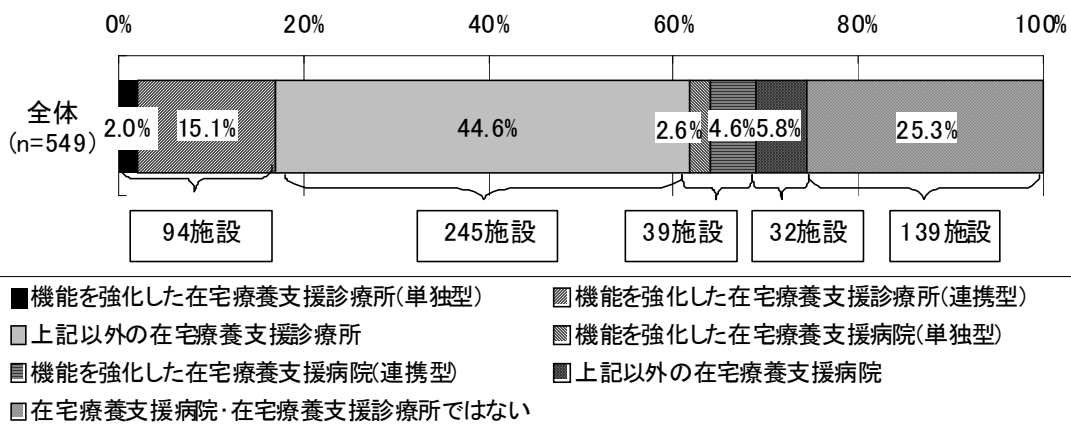
①在宅医療を開始した時期

図表 118 在宅医療を開始した時期



②在宅療養支援病院・診療所の届出状況

図表 119 在宅療養支援病院・診療所の届出状況 (再掲)



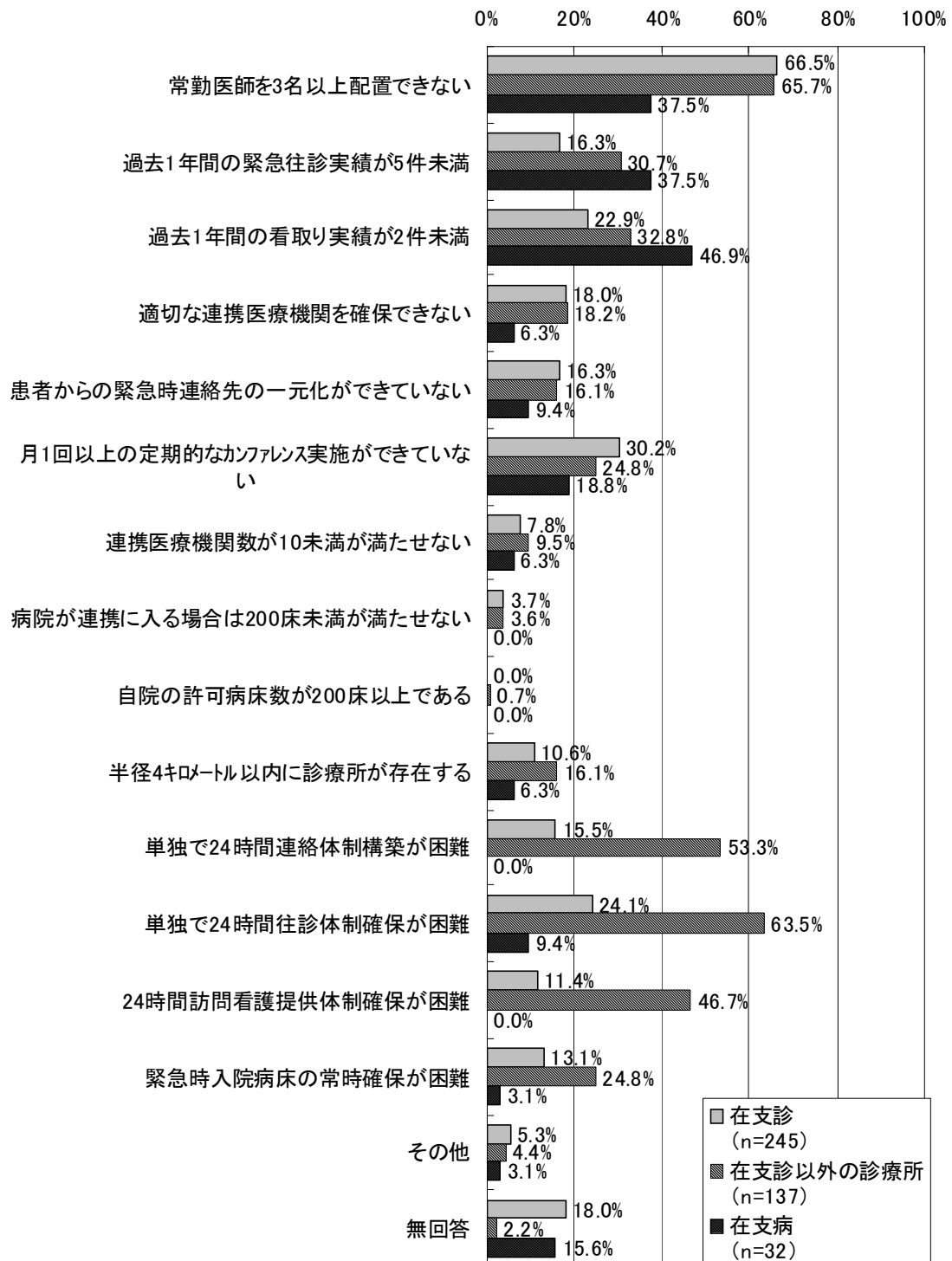
図表 120 在宅療養支援病院・診療所の届出時期

	機能強化型 在支診		在支診		機能強化型 在支病		在支病	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月	40	42.6%	84	34.3%	1	2.6%	0	0.0%
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月	9	9.6%	23	9.4%	1	2.6%	2	6.3%
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	12	12.8%	18	7.3%	22	56.4%	14	43.8%
平成 24 年 4 月～	9	9.6%	5	2.0%	13	33.3%	3	9.4%
無回答	24	25.5%	115	46.9%	2	5.1%	13	40.6%
合計	94	100.0%	245	100.0%	39	100.0%	32	100.0%

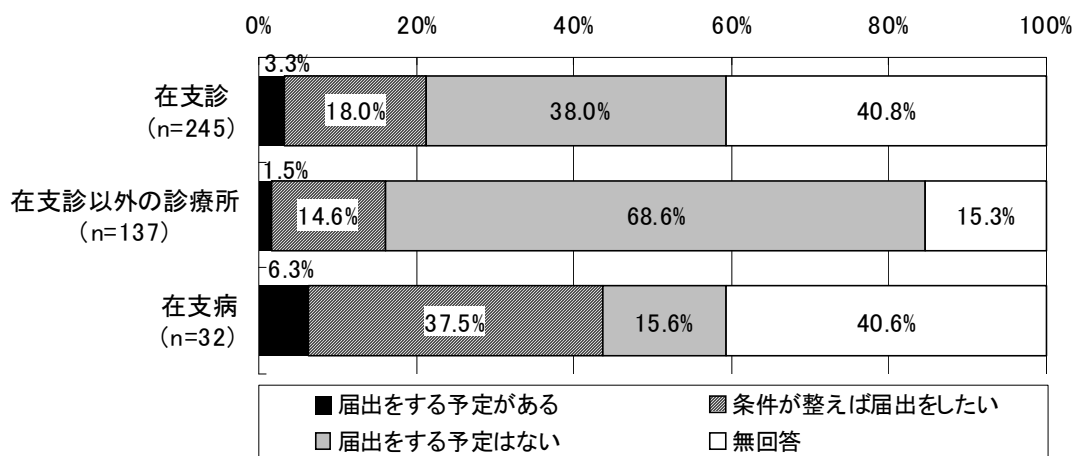
図表 121 機能強化型在宅療養支援病院・診療所の届出時期

	機能強化型在支診		機能強化型在支病	
	施設数	割合	施設数	割合
4 月	66	70.2%	29	74.4%
5 月	2	2.1%	2	5.1%
6 月	5	5.3%	2	5.1%
7 月	6	6.4%	2	5.1%
8 月	2	2.1%	1	2.6%
9 月	1	1.1%	0	0.0%
無回答	12	12.8%	3	7.7%
合計	94	100.0%	39	100.0%

図表 122 機能強化型在宅療養支援病院・診療所または在宅療養支援病院・診療所の届出をしていない理由（複数回答）



図表 123 機能強化型在宅療養支援病院・診療所の届出を行う予定



③機能強化型（連携型）在宅支援連携体制

図表 124 届出をしている病院・診療所別の連携医療機関数

＜機能強化型（連携型）在支診＞ (n=82)

	平均値	標準偏差	中央値
連携診療所数(病床あり)	0.5	0.8	0.0
連携診療所数(病床なし)	2.9	2.3	3.0
連携病院数	1.0	1.5	1.0
合計	4.4	2.7	4.0

図表 125 届出をしている病院・診療所別の連携医療機関数

＜機能強化型（連携型）在支病＞ (n=25)

	平均値	標準偏差	中央値
連携診療所数(病床あり)	0.3	0.7	0.0
連携診療所数(病床なし)	2.4	1.8	2.0
連携病院数	0.2	0.4	0.0
合計	2.9	2.2	2.0

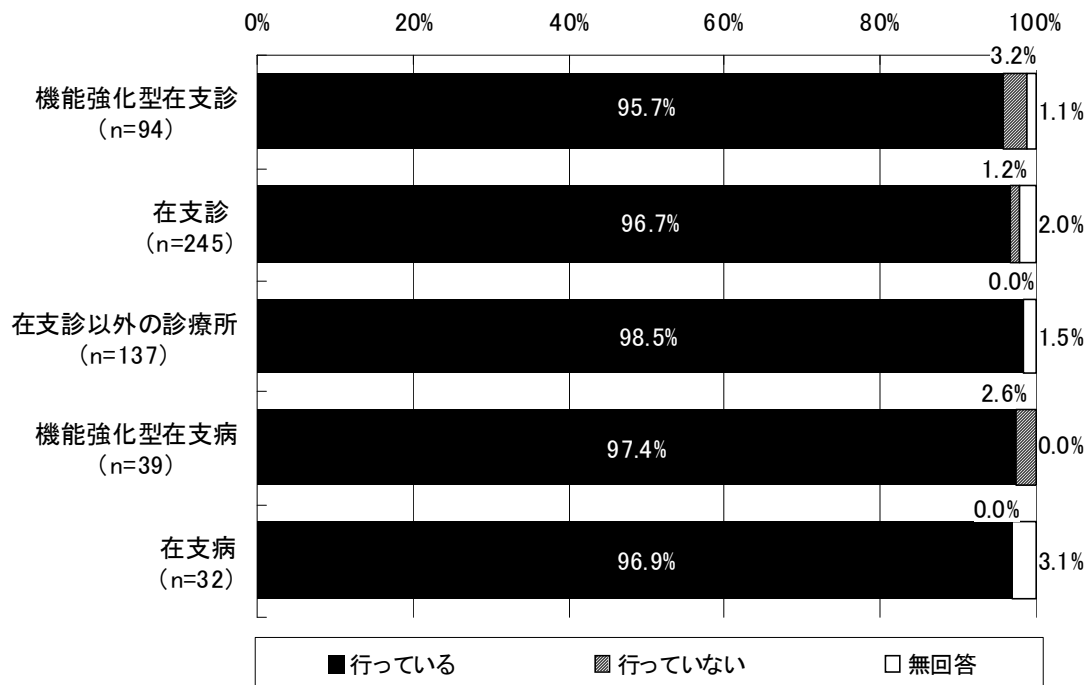
図表 126 在宅医療を担当する常勤医師数（自施設＋連携施設）

(単位：人)

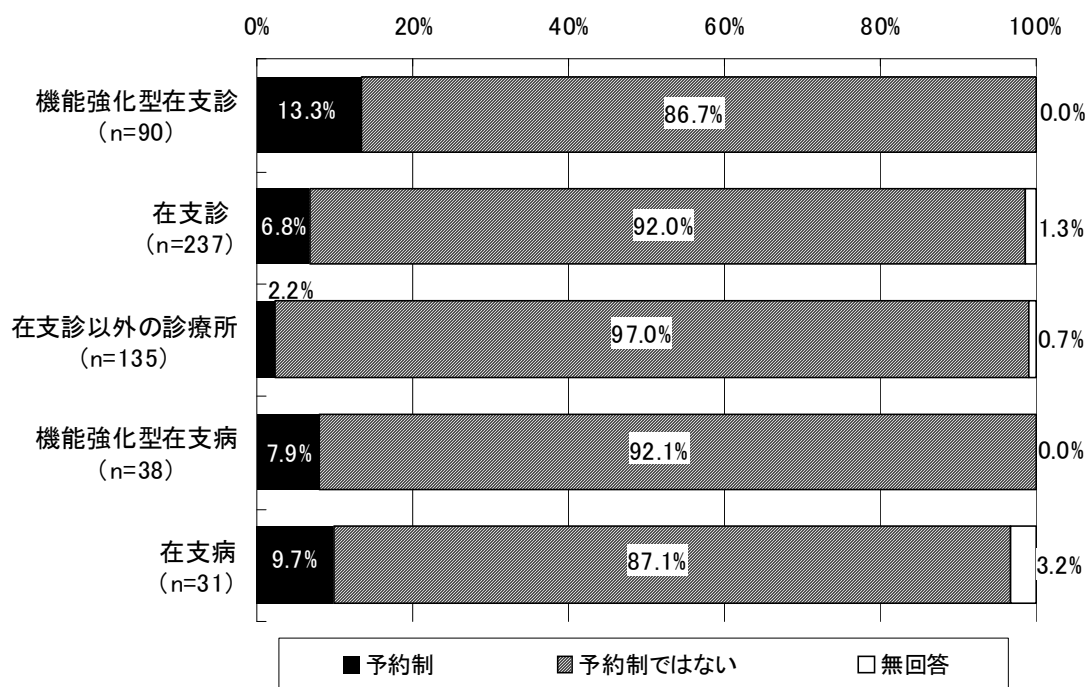
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型(連携型)在支診	78	4.7	2.6	4.0
機能強化型(連携型)在支病	24	5.2	2.5	4.0

④外来診療の実施状況

図表 127 外来診療の実施状況

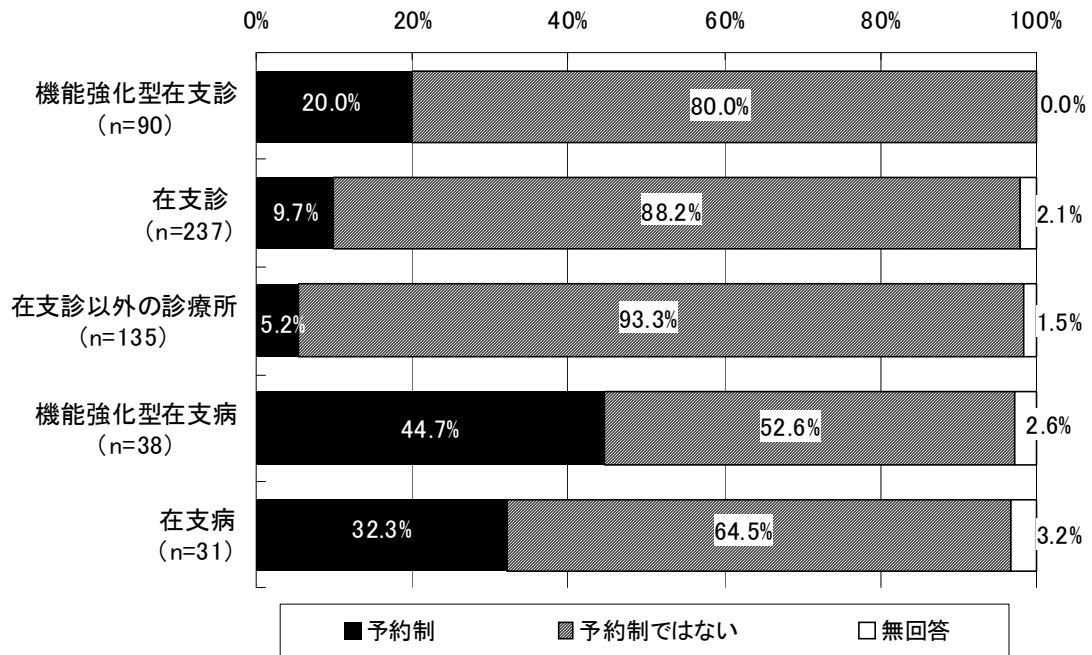


図表 128 外来診療の予約制（初診）





図表 129 外来診療の予約制（再診）



図表 130 1施設あたり外来延べ患者数

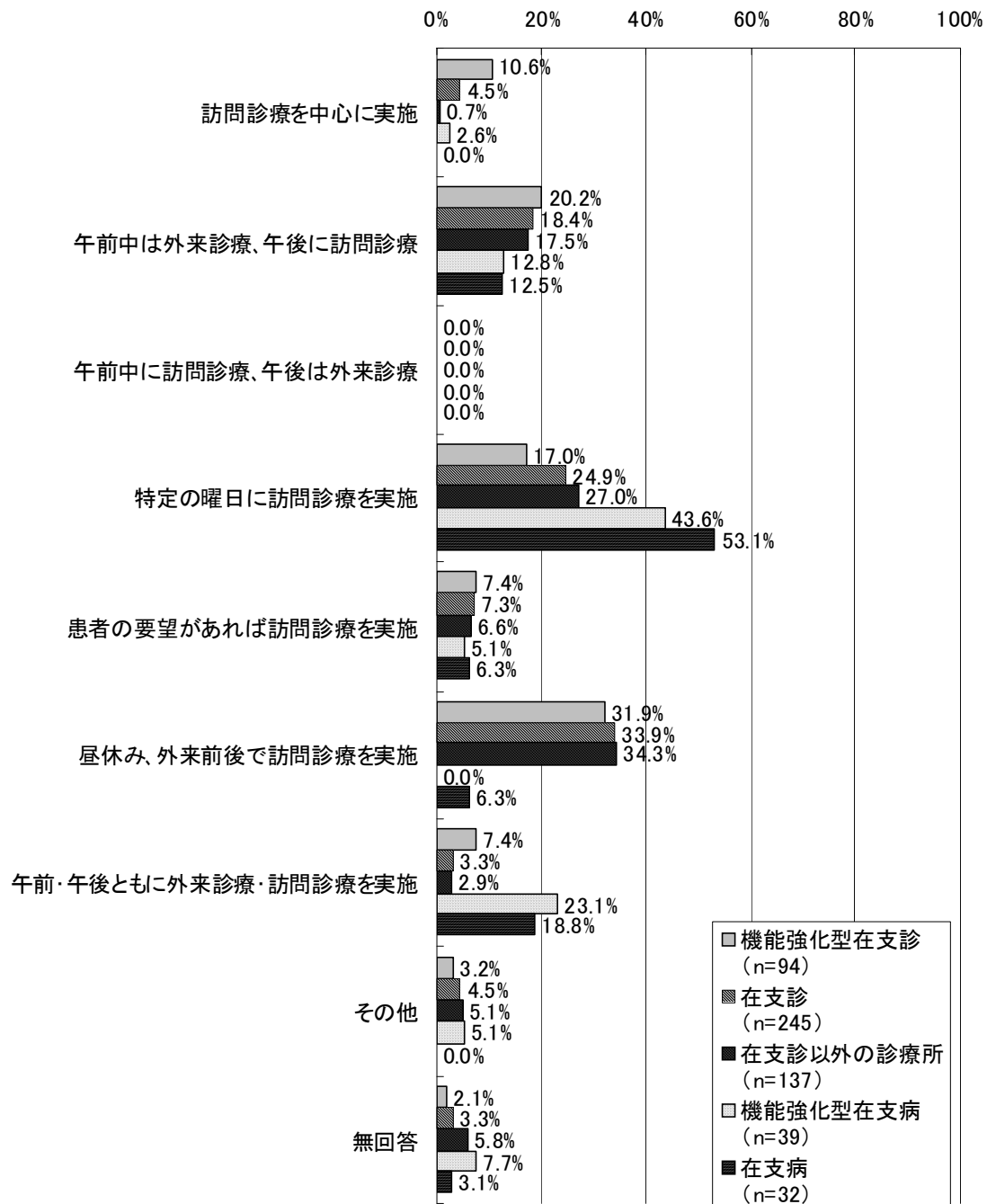
(単位：人)

	機能強化型在支診 (n=72)			在支診 (n=201)			在支診以外の診療所 (n=110)		
	平成 23 年	平成 24 年	前年 同月比	平成 23 年	平成 24 年	前年 同月比	平成 23 年	平成 24 年	前年 同月比
4 月	1,228.8	1,134.5	-7.7%	1,189.9	1,109.5	-6.8%	1,178.3	1,124.8	-4.5%
5 月	1,183.0	1,162.3	-1.8%	1,124.3	1,141.6	1.5%	1,116.1	1,142.8	2.4%
6 月	1,228.4	1,152.8	-6.2%	1,161.5	1,139.9	-1.9%	1,155.6	1,128.0	-2.4%
7 月	1,160.3	1,152.9	-0.6%	1,139.3	1,137.4	-0.2%	1,128.9	1,122.9	-0.5%
8 月	1,182.0	1,138.1	-3.7%	1,131.1	1,089.8	-3.7%	1,128.4	1,079.3	-4.3%
9 月	1,150.2	1,102.6	-4.1%	1,118.1	1,069.7	-4.3%	1,129.0	1,070.5	-5.2%

	機能強化型在支病 (n=34)			在支病 (n=29)		
	平成 23 年	平成 24 年	前年 同月比	平成 23 年	平成 24 年	前年 同月比
4 月	4,882.3	4,546.9	-6.9%	3,284.9	3,204.8	-2.4%
5 月	4,829.2	4,830.5	0.0%	3,224.0	3,402.0	5.5%
6 月	5,011.8	4,748.6	-5.3%	3,337.3	3,336.9	0.0%
7 月	4,876.2	4,868.8	-0.2%	3,284.6	3,423.2	4.2%
8 月	5,093.2	4,884.9	-4.1%	3,419.3	3,514.6	2.8%
9 月	4,792.3	4,463.9	-6.9%	3,182.6	3,213.9	1.0%

⑤訪問診療を行う時間帯

図表 131 訪問診療を行う時間帯（単数回答）



⑥職員数

図表 132 1施設当たりの職員数（常勤換算）

（単位：人）

	機能強化型 在支診	在支診	在支診以外 の診療所	機能強化型 在支病	在支病
医師	2.17	1.37	1.14	11.27	10.11
歯科医師	0.02	0.03	0.01	0.42	0.18
保健師・助産師・看護師	3.06	1.76	1.22	48.51	42.06
准看護師	2.13	1.69	1.47	14.75	19.55
薬剤師	0.07	0.05	0.08	3.64	3.55
リハビリ職	0.78	0.31	0.36	15.78	18.24
その他医療職職員	0.88	0.74	0.55	25.71	24.05
社会福祉士	0.08	0.05	0.05	1.59	1.58
事務職員他	4.76	2.88	2.75	35.94	27.32
合計	13.95	8.89	7.63	157.60	146.63

図表 133 在宅医療のため、患者に訪問をする職員数

（単位：人）

	機能強化型 在支診	在支診	在支診以外 の診療所	機能強化型 在支病	在支病
医師	1.47	1.09	1.00	2.31	2.17
歯科医師	0.00	0.02	0.00	0.10	0.05
保健師・助産師・看護師	1.58	0.79	0.58	1.69	1.15
准看護師	0.55	0.75	0.57	0.34	0.43
薬剤師	0.00	0.01	0.01	0.21	0.07
リハビリ職	0.25	0.05	0.04	0.77	0.50
その他医療職職員	0.09	0.05	0.03	0.07	0.11
社会福祉士	0.05	0.00	0.00	0.13	0.11
事務職員他	0.32	0.16	0.16	1.03	0.22
合計	4.32	2.93	2.39	6.65	4.81

図表 134 在宅医療を担当する常勤の医師数（施設単独）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	93	1.3	0.8	1.0
在支診	231	1.0	0.3	1.0
在支診以外の診療所	124	1.0	0.4	1.0
機能強化型在支病	39	2.9	1.8	3.0
在支病	31	2.3	2.5	2.0

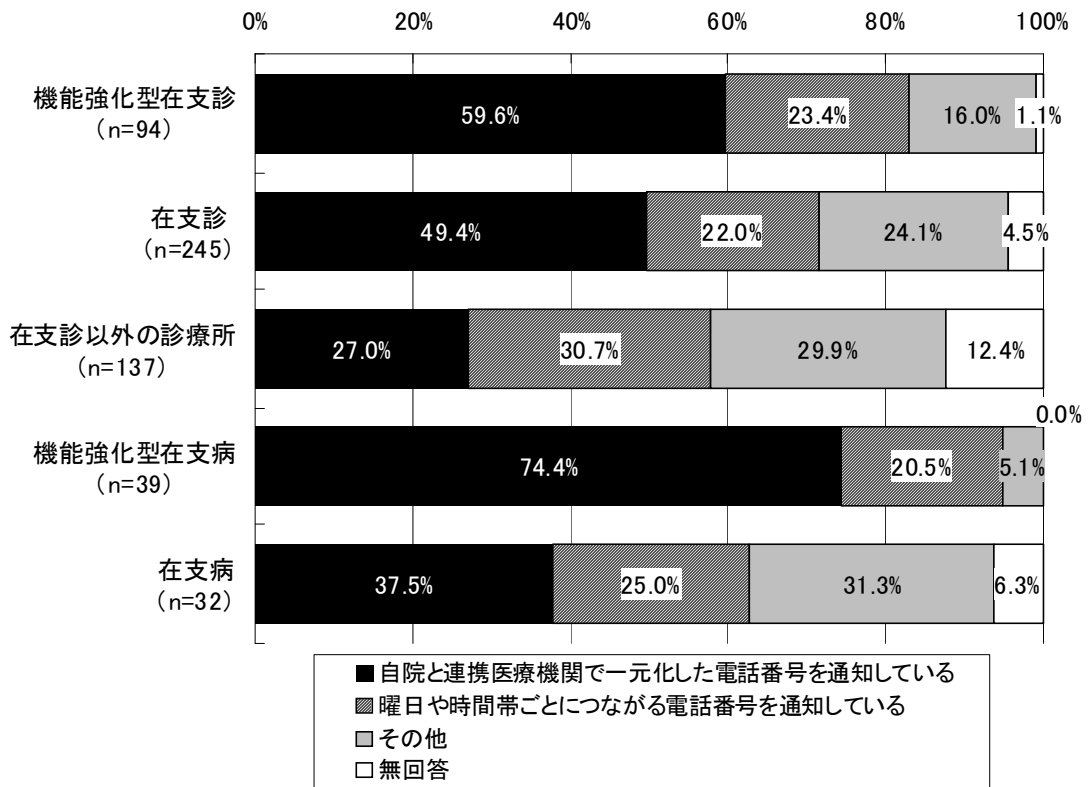
図表 135 介護支援専門員専従者数（常勤換算）

（単位：人）

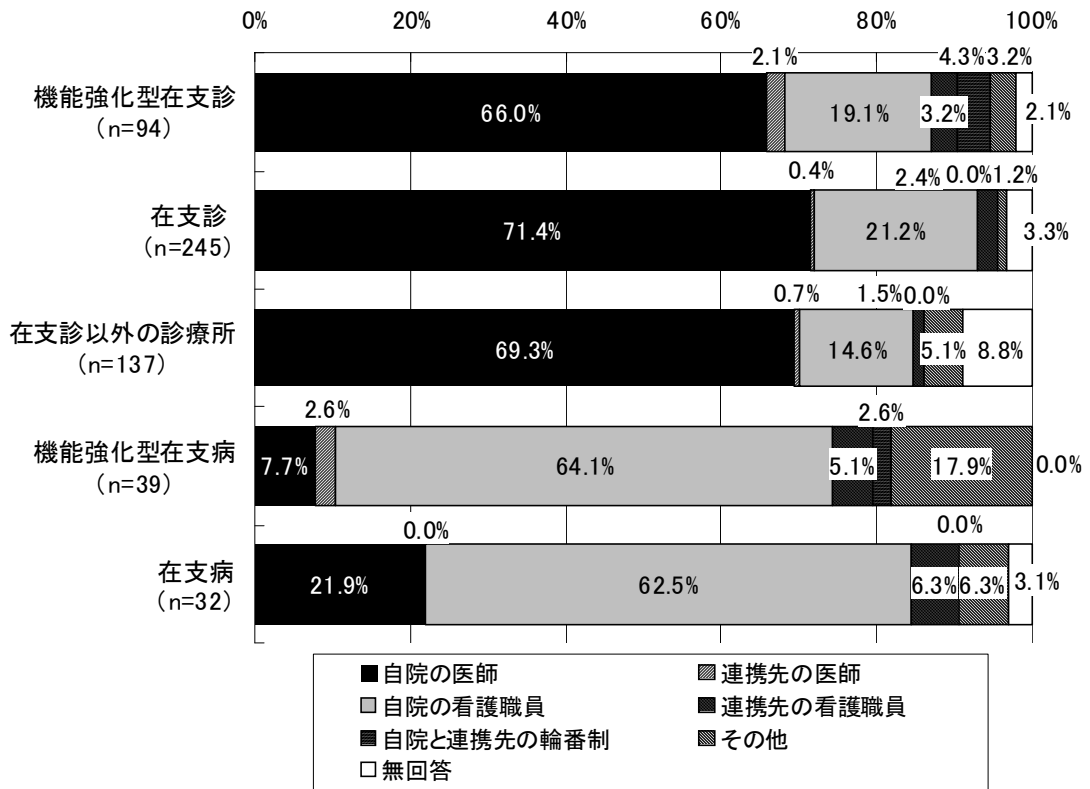
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	83	0.3	1.0	0.0
在支診	205	0.4	1.2	0.0
在支診以外の診療所	105	0.2	0.8	0.0
機能強化型在支病	32	1.5	2.1	0.5
在支病	27	0.7	1.0	0.5

⑦在宅患者に対する緊急時の連絡先の通知状況

図表 136 在宅患者に対する緊急時の連絡先の通知状況

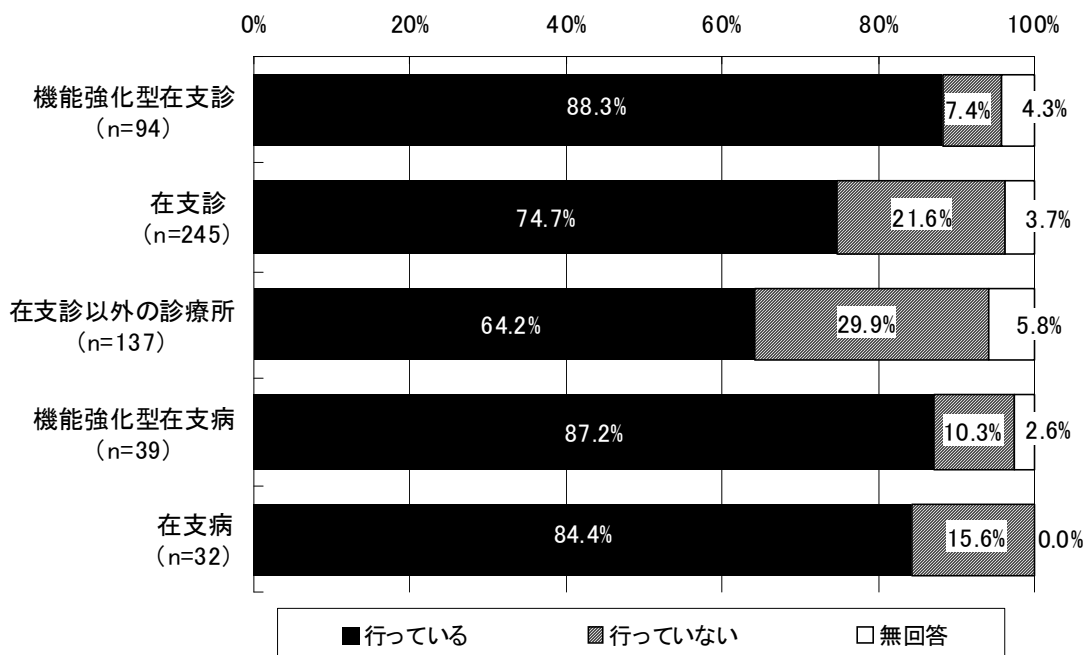


図表 137 緊急時におけるルール上の主たる連絡担当者

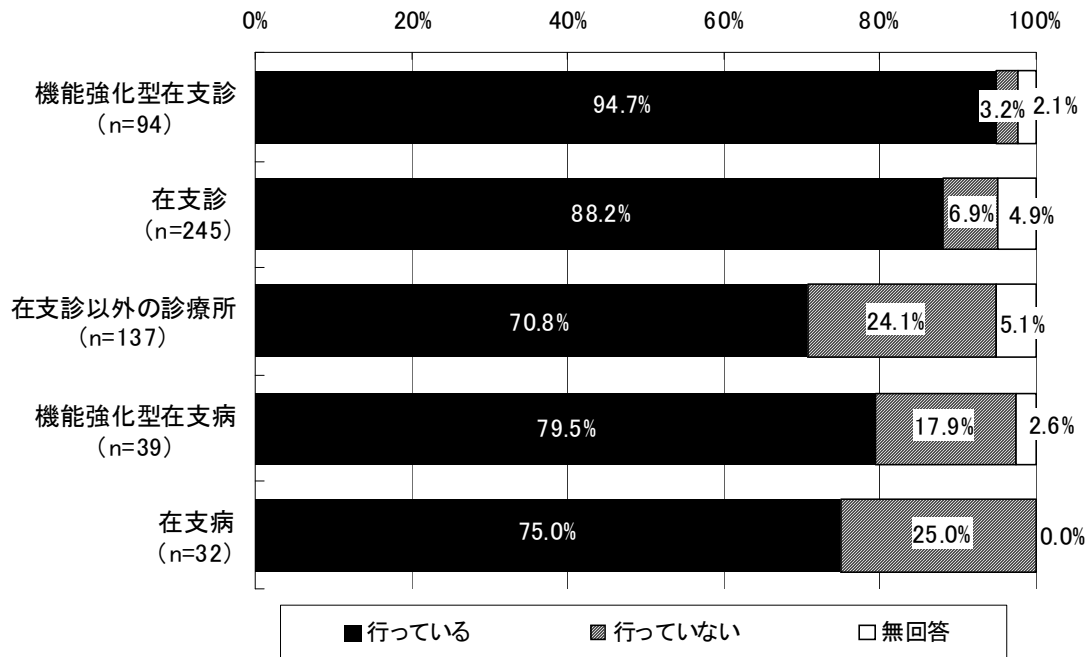


⑧在宅患者に対する緊急時の往診状況

図表 138 在宅患者に対する緊急時の往診状況（診療時間内）

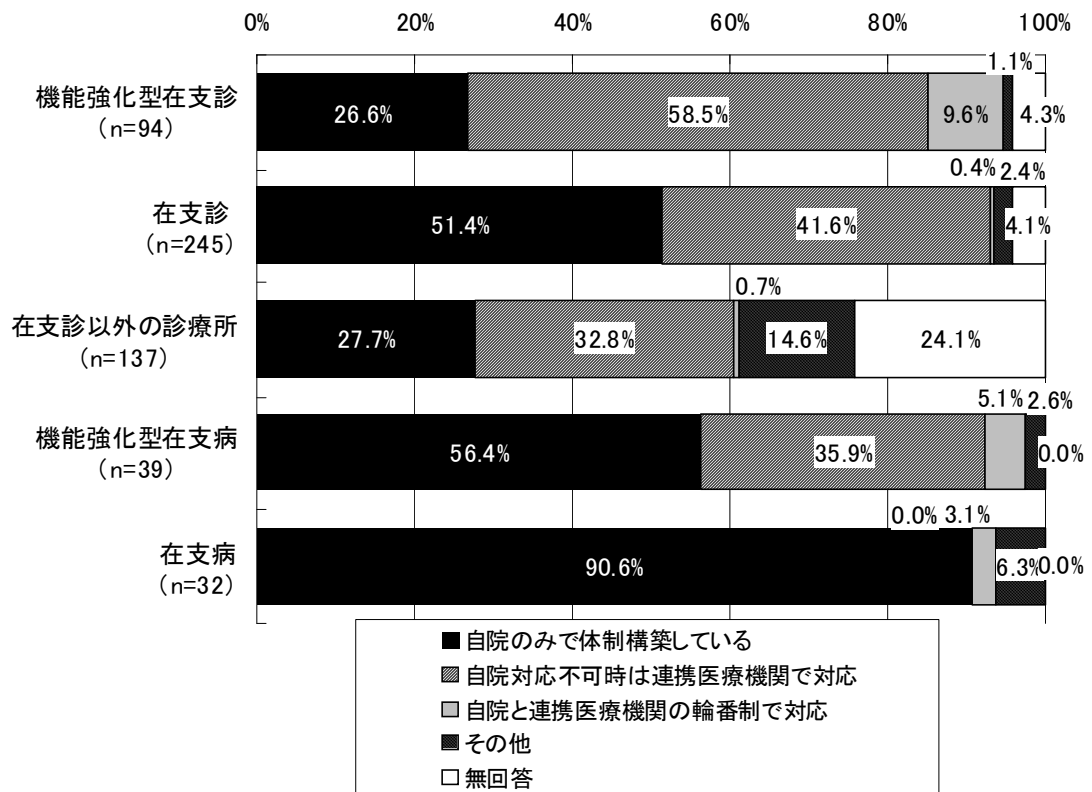


図表 139 在宅患者に対する緊急時の往診状況（診療時間外）

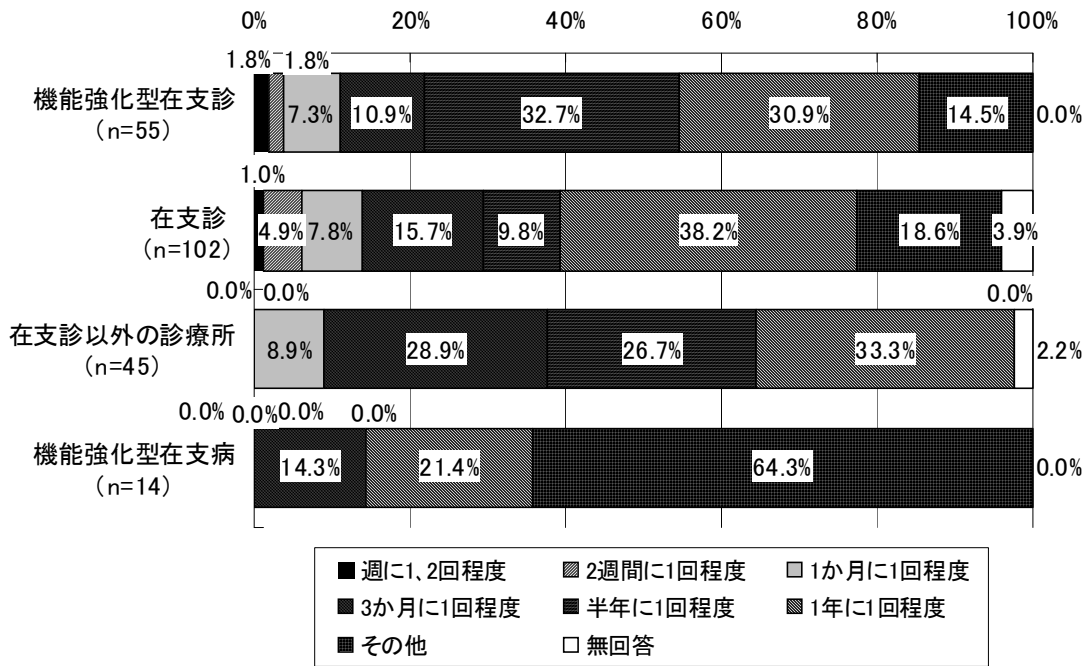


⑨24 時間往診が可能な体制の構築状況

図表 140 24 時間往診が可能な体制の構築状況

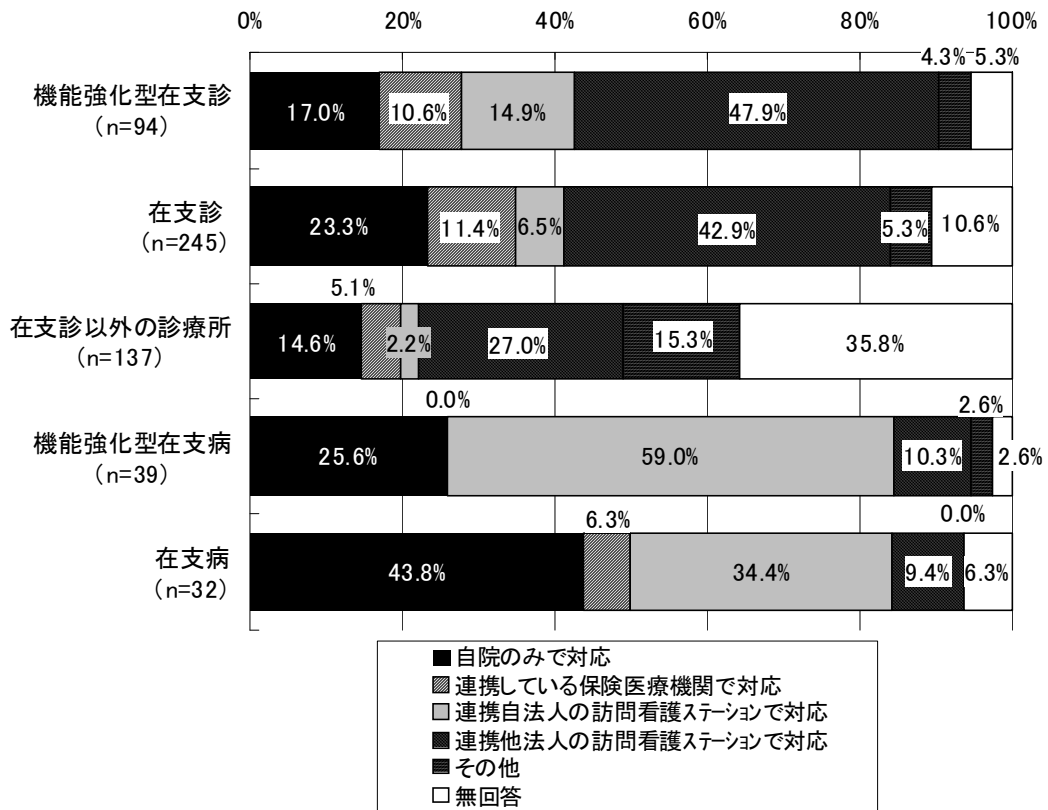


図表 141 緊急時に自院で対応できず、連携医療機関で対応している頻度  
 (自院で対応できない場合は連携医療機関で対応している施設)



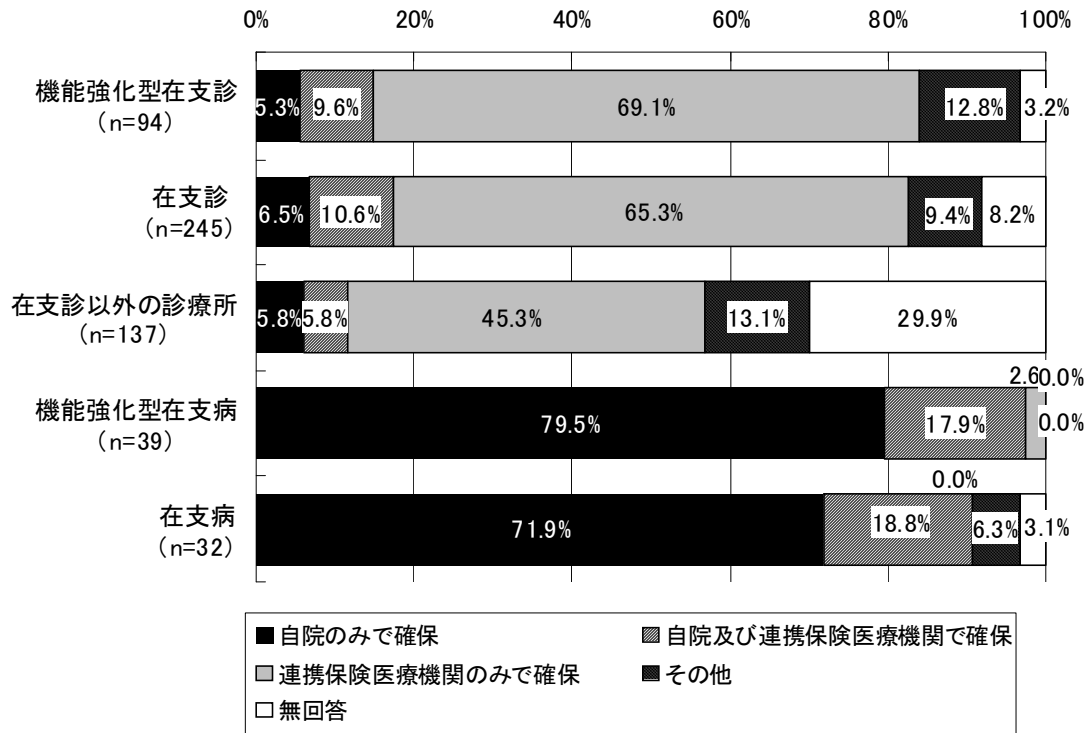
⑩24 時間訪問看護の体制の構築状況

図表 142 24 時間訪問看護の構築状況



⑪緊急時に入院できる病床の確保体制

図表 143 緊急時に入院できる病床の確保体制





(3) 在宅医療の実施状況等

①在宅医療提供場所

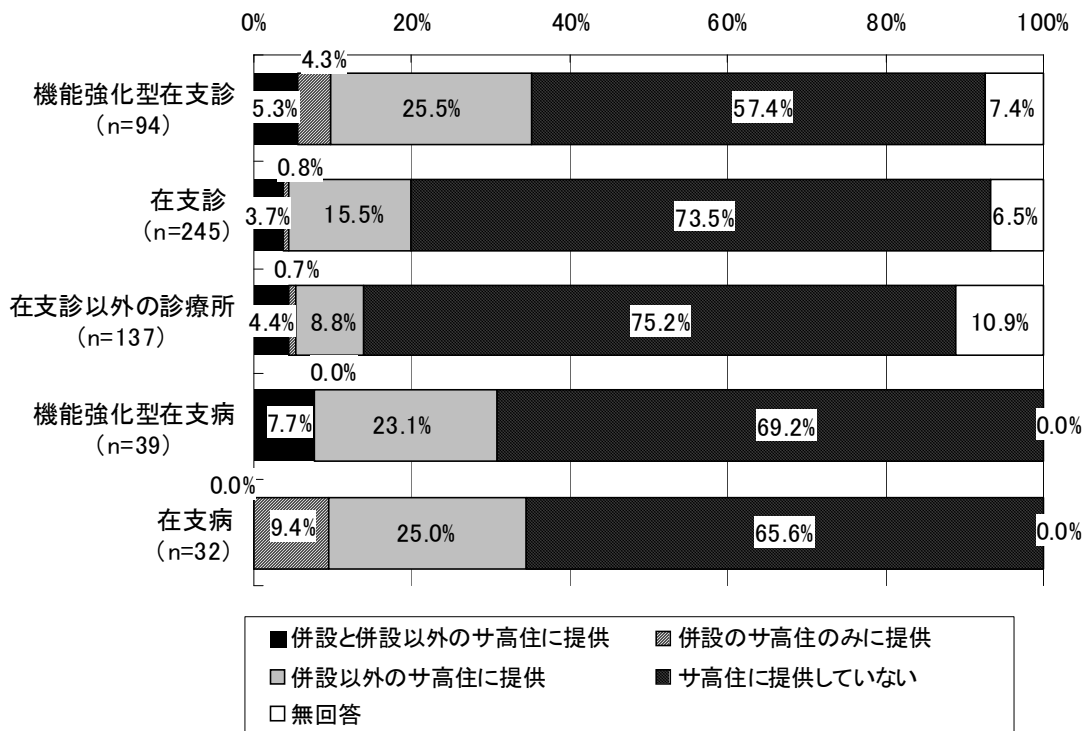
1) 在宅医療提供場所

図表 144 在宅医療提供場所別患者数等（平成 24 年 9 月 1 か月間）

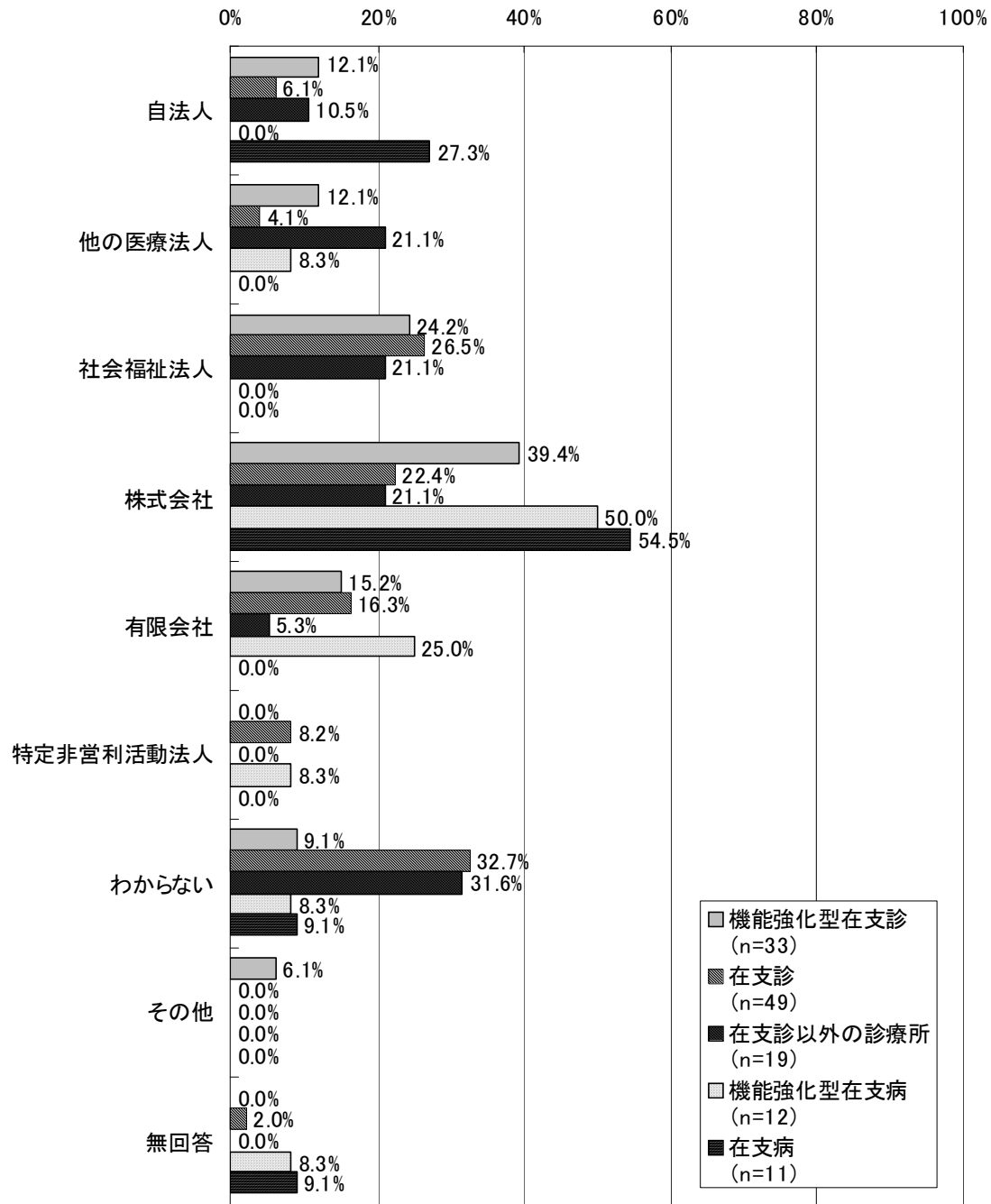
	施設数	自宅【患者数】 (人)			居住系施設【患者数】 (人)			居住系施設【施設数】 (箇所)		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	90	27.0	43.0	13.5	27.2	52.7	5.5	2.6	4.2	1.0
在支診	230	11.8	19.8	5.0	20.8	62.5	0.0	1.5	3.4	0.0
在支診以外の診療所	123	6.2	11.3	3.0	11.5	29.1	0.0	0.7	1.2	0.0
機能強化型在支病	38	27.6	30.7	19.0	23.2	31.5	11.5	1.6	1.8	1.0
在支病	28	14.8	20.1	4.5	54.6	89.2	19.0	1.8	2.3	1.0

2) サービス付き高齢者向け住宅に居住する患者への在宅医療の提供状況等

図表 145 サービス付き高齢者向け住宅に居住する患者への在宅医療の提供状況等



図表 146 在宅医療を提供しているサービス付き高齢者向け住宅の設置主体（複数回答）



3) 在宅医療提供日（1日あたり）における医師1人あたりの訪問件数（提供場所）

図表 147 在宅医療提供日（1日あたり）における医師1人あたりの訪問件数（提供場所）

（単位：か所）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	85	5.6	5.9	4.0
在支診	202	4.0	5.6	2.3
在支診以外の診療所	107	2.4	3.2	1.5
機能強化型在支病	34	5.3	4.5	4.0
在支病	29	7.2	7.4	5.0

4) 在宅医療提供日（1日あたり）における移動時間、診療時間、カルテ等の記載時間

図表 148 在宅医療提供日（1日あたり）における医師1人あたりの  
提供場所までの移動時間

（単位：分）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	81	43.7	46.9	25.0
在支診	195	32.4	32.1	20.0
在支診以外の診療所	103	23.7	24.5	15.0
機能強化型在支病	29	44.4	34.5	30.0
在支病	27	24.9	20.5	20.0

図表 149 在宅医療提供日（1日あたり）における医師1人あたりの  
診療時間

（単位：分）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	81	63.7	64.2	30.0
在支診	196	54.9	64.5	30.0
在支診以外の診療所	102	41.3	41.0	27.5
機能強化型在支病	31	52.9	44.1	40.0
在支病	25	40.2	35.9	30.0

図表 150 在宅医療提供日（1日あたり）における医師1人あたりの  
カルテ等の記載時間

（単位：分）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	80	31.2	32.5	17.5
在支診	194	25.8	41.3	12.5
在支診以外の診療所	103	16.2	14.6	10.0
機能強化型在支病	31	29.1	23.7	25.0
在支病	25	18.5	23.1	10.0

②主治医として在宅医療を提供している患者数

1) 年齢別患者数

図表 151 主治医として在宅医療を提供している患者数（年齢別、1施設あたり平均値）

（単位：人）

	機能強化型在支診 (n=80)			在支診 (n=197)			在支診以外の診療所 (n=114)		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率
3 歳未満	0.13	0.15	20.0%	0.09	0.10	17.6%	0.02	0.02	0.0%
3 歳以上 6 歳未満	0.23	0.24	5.6%	0.13	0.13	0.0%	0.05	0.04	-16.7%
6 歳以上 15 歳未満	0.53	0.46	-11.9%	0.18	0.19	2.8%	0.05	0.05	0.0%
15 歳以上 40 歳未満	2.40	2.85	18.8%	0.70	0.92	32.1%	0.23	0.25	7.7%
40 歳以上 65 歳未満	6.90	7.46	8.2%	2.57	2.98	16.0%	0.37	0.32	-14.3%
65 歳以上 75 歳未満	8.24	8.34	1.2%	4.04	4.62	14.3%	1.10	1.22	11.2%
75 歳以上	43.18	46.31	7.3%	30.46	32.32	6.1%	13.33	14.50	8.8%
合計	61.59	65.81	6.9%	38.17	41.27	8.1%	15.15	16.39	8.2%

	機能強化型在支病 (n=28)			在支病 (n=22)		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率
3 歳未満	0.00	0.00	—	0.00	0.00	—
3 歳以上 6 歳未満	0.04	0.04	0.0%	0.00	0.00	—
6 歳以上 15 歳未満	0.00	0.00	—	0.00	0.00	—
15 歳以上 40 歳未満	0.43	0.46	8.3%	0.18	0.18	0.0%
40 歳以上 65 歳未満	3.82	3.43	-10.3%	2.59	2.55	-1.8%
65 歳以上 75 歳未満	5.11	5.46	7.0%	4.77	5.27	10.5%
75 歳以上	41.54	42.04	1.2%	31.14	33.27	6.9%
合計	50.93	51.43	1.0%	38.68	41.27	6.7%

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれについても回答のあった施設を集計対象とした。

2) 疾病別患者数

図表 152 主治医として在宅医療を提供している患者数（疾病別、1施設あたり平均値）

（単位：人）

	機能強化型在支診			在支診			在支診以外の診療所		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率
回答施設数	73	66		168	143		93	67	
悪性新生物	3.55	4.03	13.6%	1.31	1.43	9.5%	0.19	0.31	61.9%
認知症	17.81	22.00	23.5%	17.30	20.97	21.2%	6.08	7.75	27.5%
特定疾患(難病)	3.51	4.21	20.1%	3.49	3.29	-5.7%	0.56	0.57	1.4%

	機能強化型在支病			在支病		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年比 増減率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年比 増減率
回答施設数	26	23		19	16	
悪性新生物	2.96	3.96	33.6%	1.21	1.06	-12.2%
認知症	11.00	11.26	2.4%	14.26	16.88	18.3%
特定疾患(難病)	3.27	2.83	-13.6%	9.95	10.88	9.3%

3) 状態別患者数

図表 153 主治医として在宅医療を提供している患者数（状態別、1施設あたり平均値）

（単位：人）

	機能強化型在支診 (n=68)			在支診 (n=161)			在支診以外の診療所 (n=77)		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年 比増減 率
喀痰吸引	4.47	4.78	6.9%	1.48	1.59	7.1%	0.62	0.84	35.4%
胃ろう	3.94	4.13	4.9%	1.72	1.76	2.5%	1.25	1.35	8.3%
経鼻経管栄養	0.96	1.03	7.7%	0.43	0.50	14.3%	0.12	0.10	-11.1%
中心静脈栄養	0.65	0.60	-6.8%	0.24	0.24	0.0%	0.12	0.18	55.6%
気管切開又は 気管内挿管	0.93	1.15	23.8%	0.39	0.42	6.3%	0.17	0.18	7.7%
褥瘡処置	2.93	2.68	-8.5%	1.70	1.82	7.5%	0.74	0.84	14.0%
その他の創傷 処置	0.51	0.65	25.7%	0.40	0.53	32.8%	0.25	0.23	-5.3%
人工呼吸器	1.04	1.21	15.5%	0.32	0.36	13.7%	0.04	0.03	-33.3%

	機能強化型在支病 (n=25)			在支病 (n=16)		
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年比 増減率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	対前年比 増減率
喀痰吸引	3.36	2.92	-13.1%	3.13	2.69	-14.0%
胃ろう	4.48	4.04	-9.8%	3.25	2.56	-21.2%
経鼻経管栄養	0.36	0.28	-22.2%	1.38	1.25	-9.1%
中心静脈栄養	0.36	0.56	55.6%	0.25	0.31	25.0%
気管切開又は気管 内挿管	1.16	1.00	-13.8%	0.94	0.75	-20.0%
褥瘡処置	2.20	1.80	-18.2%	1.63	1.63	0.0%
その他の創傷処置	0.64	0.68	6.3%	0.38	0.56	50.0%
人工呼吸器	0.48	0.68	41.7%	0.38	0.31	-16.7%

③診療報酬項目別算定患者数と算定回数

1) 診療報酬項目別算定患者数

図表 154 診療報酬項目別算定患者数（1施設あたり平均値）

（単位：人）

	機能強化型在支診		在支診		在支診以外の診療所	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	75	75	170	170	88	88
1) 往診料	10.24	9.77	5.16	5.17	3.36	3.70
2) 上記 1) の緊急加算	0.72	0.77	0.45	0.46	0.20	0.26
3) 上記 1) の夜間加算	0.69	0.47	0.38	0.43	0.13	0.23
4) 上記 1) の深夜加算	0.40	0.29	0.16	0.22	0.06	0.05
5) 在宅患者訪問診療料(同一	33.01	33.96	10.98	11.29	4.69	5.17
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	21.37	13.61	16.57	6.37	5.63	1.94
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)		9.24		13.38		4.01
6) 在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	0.70	0.77	0.21	0.31	1.12	1.26
7) 在宅患者訪問診療料 看取り加算		0.78		0.32		0.24
8) 在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	0.07	0.07	0.06	0.09	0.00	0.07
9) 在宅時医学総合管理料	29.08	32.51	21.01	23.55	5.39	5.58
10) 特定施設入居時等医学総合管理料	12.84	12.86	7.02	8.21	4.76	4.91
11) 在宅患者緊急入院診療加算	0.02	0.02	0.01	0.02	0.00	0.00
12) 在宅がん医療総合診療料	0.24	0.35	0.09	0.10	0.00	0.00
13) 在宅悪性腫瘍患者指導管理料	0.03	0.07	0.02	0.04	0.05	0.05
14) 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00
15) 在宅療養指導料(170点)	0.39	0.37	0.12	0.10	0.38	0.49
16) 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	0.24	0.19	0.06	0.07	0.48	0.50

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれにおいても「往診料」について回答のあった施設を集計対象とした。

(単位：人)

	機能強化型在支病 (n=31)		在支病 (n=15)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	31	31	15	15
1) 往診料	5.48	7.00	4.60	6.53
2) 上記 1) の緊急加算	0.16	0.52	0.33	0.47
3) 上記 1) の夜間加算	0.13	0.29	0.07	0.07
4) 上記 1) の深夜加算	0.13	0.16	0.07	0.00
5) 在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	19.00	21.11	12.71	11.24
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	16.93	5.04	11.10	4.86
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)		9.14		8.43
6) 在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	0.14	0.32	0.09	0.18
7) 在宅患者訪問診療料 看取り加算		0.27		0.14
8) 在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	0.00	0.00	0.00	0.00
9) 在宅時医学総合管理料	16.62	14.72	12.00	13.63
10) 特定施設入居時等医学総合管理料	4.23	4.64	4.00	3.54
11) 在宅患者緊急入院診療加算	1.96	1.96	0.00	0.00
12) 在宅がん医療総合診療料	0.04	0.08	0.00	0.00
13) 在宅悪性腫瘍患者指導管理料	0.04	0.09	0.17	0.25
14) 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料	0.00	0.00	0.00	0.00
15) 在宅療養指導料(170点)	1.74	1.91	0.33	0.33
16) 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	1.13	0.96	1.00	1.08

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のいずれにおいても「往診料」について回答のあった施設を集計対象とした。



2) 診療報酬項目別算定回数

図表 155 診療報酬項目別算定回数

(単位：回)

	機能強化型在支診		在支診		在支診以外の診療所	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	75	75	170	169	88	88
1) 往診料	17.43	15.27	7.45	7.22	4.88	5.48
2) 上記 1) の緊急加算	0.83	0.92	0.51	0.58	0.20	0.27
3) 上記 1) の夜間加算	0.87	0.51	0.40	0.44	0.17	0.27
4) 上記 1) の深夜加算	0.49	0.33	0.18	0.23	0.07	0.05
5) 在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	86.11	86.73	24.64	25.14	8.33	8.89
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	64.59	47.06	37.01	12.53	13.40	4.60
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)		20.27		30.73		9.80
6) 在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	0.72	0.80	0.21	0.31	1.12	1.26
7) 在宅患者訪問診療料 看取り加算		0.76		0.32		0.24
8) 在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	0.10	0.19	0.21	0.27	0.00	0.02
9) 在宅時医学総合管理料	29.22	33.03	20.77	23.39	6.32	6.76
上記 9) 重症者加算算定回数	1.23	1.26	0.34	0.36	0.07	0.07
上記 9) 在宅移行早期加算算定回数	2.05	3.09	0.81	0.97	0.07	0.05
10) 特定施設入居時等医学総合管理料	12.84	12.86	7.02	8.23	4.80	4.91
上記 10) 重症者加算算定回数	0.26	0.12	0.01	0.00	0.00	0.00
上記 10) 在宅移行早期加算算定回数	0.21	0.79	0.08	0.18	0.20	0.13
11) 在宅患者緊急入院診療加算	0.02	0.02	0.01	0.02	0.00	0.00
12) 在宅がん医療総合診療料	2.85	3.89	1.45	2.16	0.00	0.00
13) 在宅悪性腫瘍患者指導管理料	0.03	0.07	0.02	0.04	0.05	0.05
14) 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料	0.00	0.00	0.03	0.02	0.00	0.00
15) 在宅療養指導料(170点)	0.39	0.37	0.13	0.11	0.38	0.49
16) 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	1.03	0.83	0.13	0.23	2.14	2.17

(単位：回)

	機能強化型在支病		在支病	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	31	31	15	15
1) 往診料	7.68	8.45	5.40	16.20
2) 上記 1) の緊急加算	0.16	0.55	0.40	0.47
3) 上記 1) の夜間加算	0.13	0.29	0.07	0.07
4) 上記 1) の深夜加算	0.13	0.16	0.07	0.00
5) 在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	31.57	33.36	28.62	27.29
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	29.96	7.25	27.76	12.29
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)		14.39		21.76
6) 在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	0.14	0.32	0.09	0.18
7) 在宅患者訪問診療料 看取り加算		0.27		0.14
8) 在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	0.00	0.00	0.00	0.00
9) 在宅時医学総合管理料	16.72	14.79	12.00	13.63
上記 9) 重症者加算算定回数	0.07	0.17	0.06	0.06
上記 9) 在宅移行早期加算算定回数	1.31	1.83	1.00	1.56
10) 特定施設入居時等医学総合管理料	4.27	4.64	4.00	3.54
上記 10) 重症者加算算定回数	0.00	0.00	0.00	0.00
上記 10) 在宅移行早期加算算定回数	0.32	0.00	0.08	0.15
11) 在宅患者緊急入院診療加算	11.00	9.35	0.00	0.00
12) 在宅がん医療総合診療料	0.29	0.96	0.00	0.00
13) 在宅悪性腫瘍患者指導管理料	0.04	0.09	0.17	0.25
14) 在宅難治性皮膚疾患処置指導管理料	0.00	0.00	0.00	0.00
15) 在宅療養指導料(170 点)	1.74	1.91	0.33	0.33
16) 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	6.78	5.70	3.42	3.83

④緊急時に往診した回数等

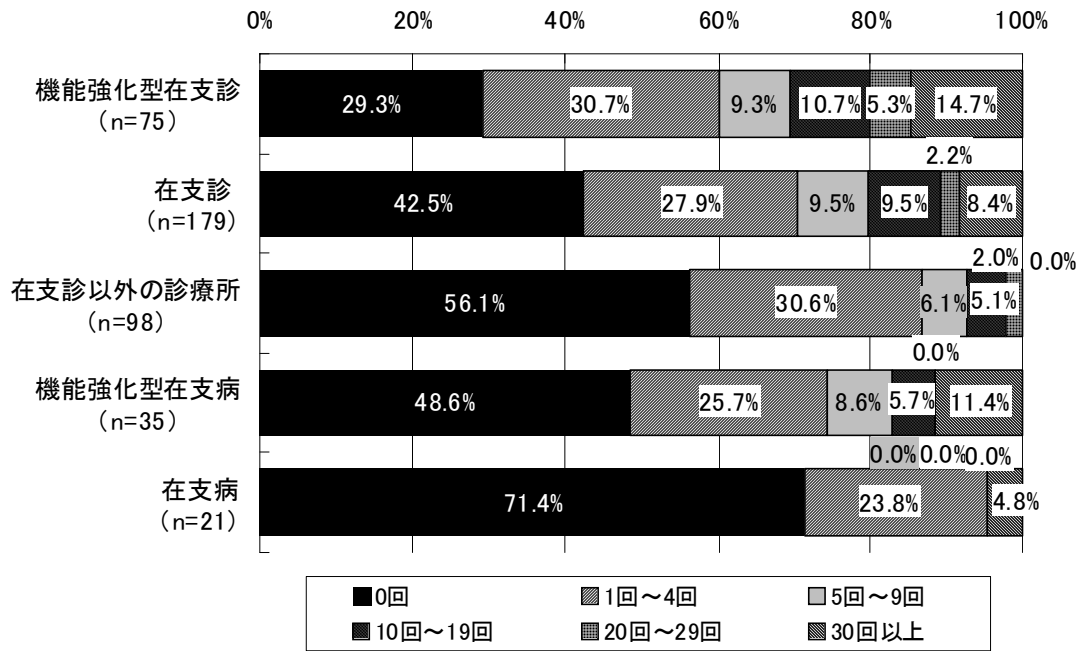
図表 156 緊急時に往診した回数等

(単位：回)

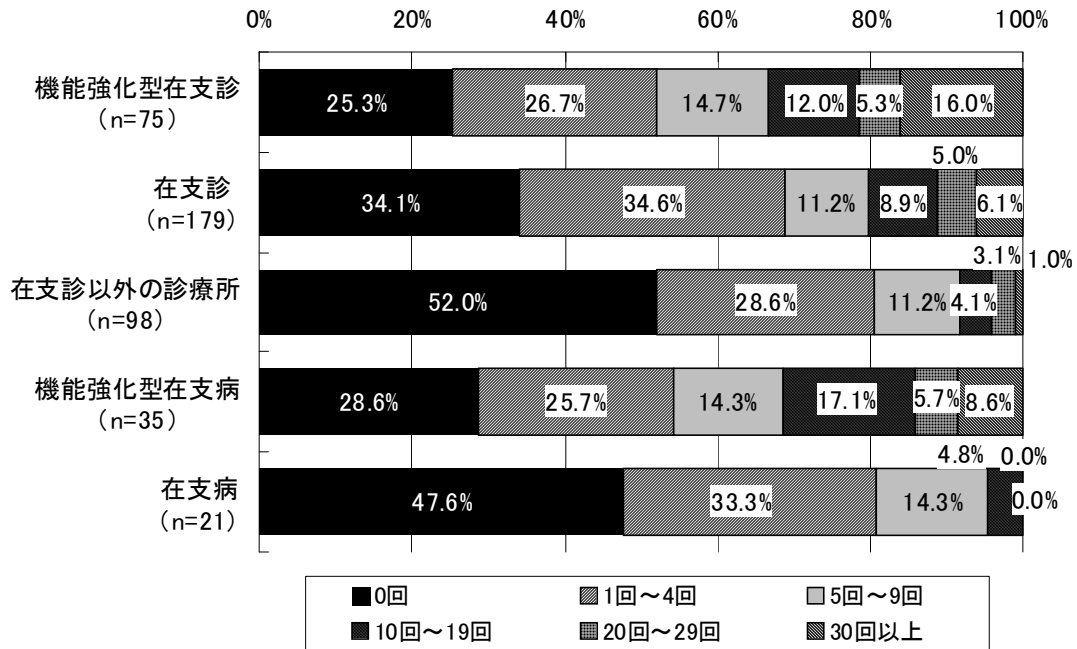
	機能強化型在支診		在支診		在支診以外の診療所	
	平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月	平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月	平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月
回答施設数	75	75	179	179	98	98
1) 緊急時に往診した回数	17.8	19.8	8.0	9.5	2.1	2.7
2) 上記 1)のうち、緊急入院が必要と判断した回数	1.6	2.0	1.5	1.5	0.5	0.7
3) 上記 1)のうち、看取りを行った回数	2.7	3.3	1.0	1.1	0.3	0.4
4) 上記 1)のうち、自施設の医師が副主治医として緊急往診した回数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0

	機能強化型在支病		在支病	
	平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月	平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月
回答施設数	35	35	21	21
1) 緊急時に往診した回数	11.2	12.4	3.0	2.2
2) 上記 1)のうち、緊急入院が必要と判断した回数	0.9	1.6	0.0	0.1
3) 上記 1)のうち、看取りを行った回数	1.0	1.8	0.2	0.6
4) 上記 1)のうち、自施設の医師が副主治医として緊急往診した回数	0.0	0.0	0.0	0.0

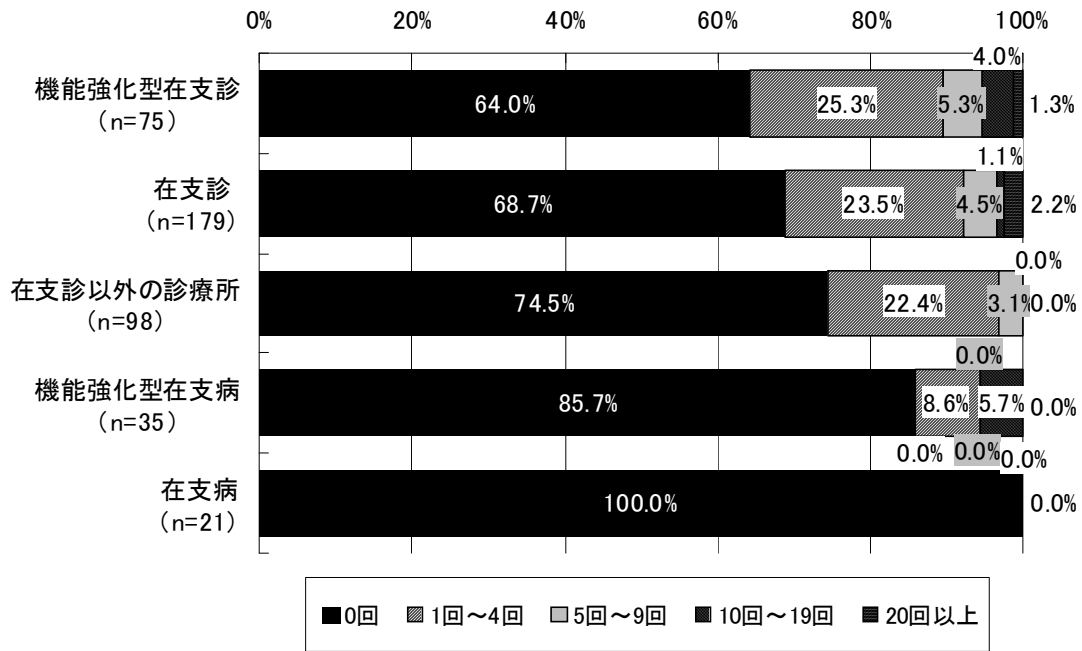
図表 157 緊急時に往診した回数【平成 23 年 4 月～9 月】



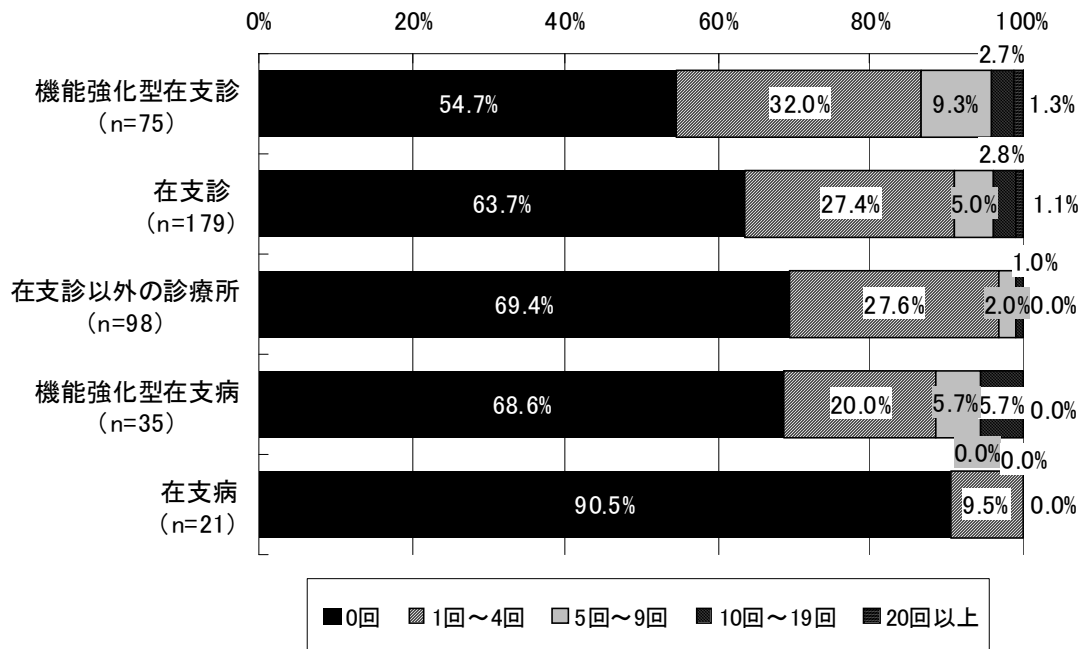
図表 158 緊急時に往診した回数【平成 24 年 4 月～9 月】



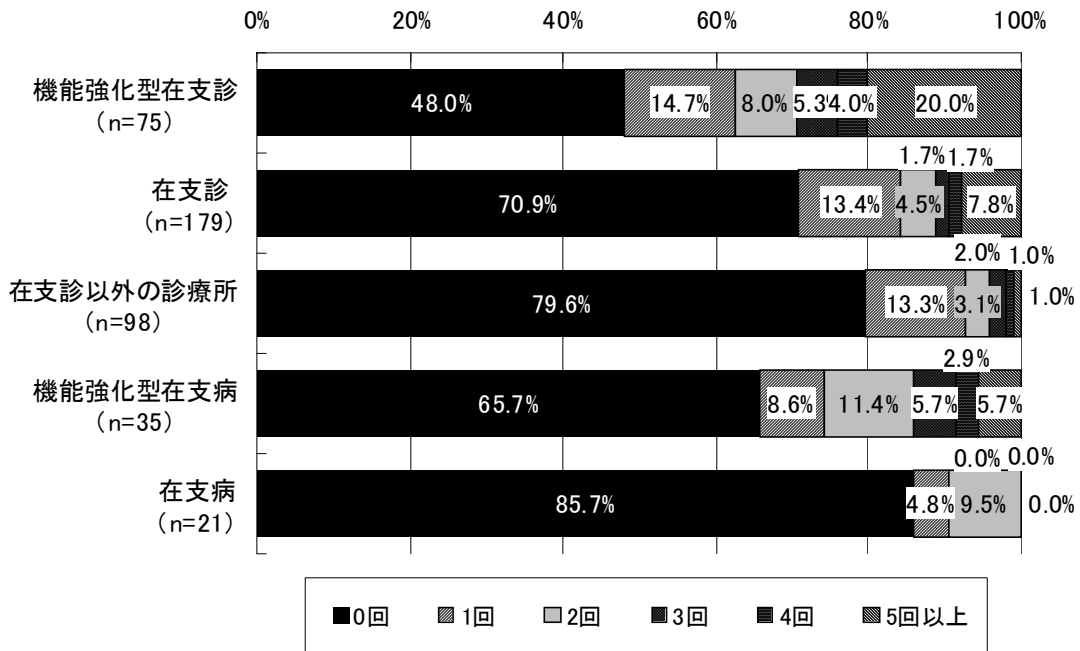
図表 159 緊急入院が必要と判断された回数【平成 23 年 4 月～9 月】



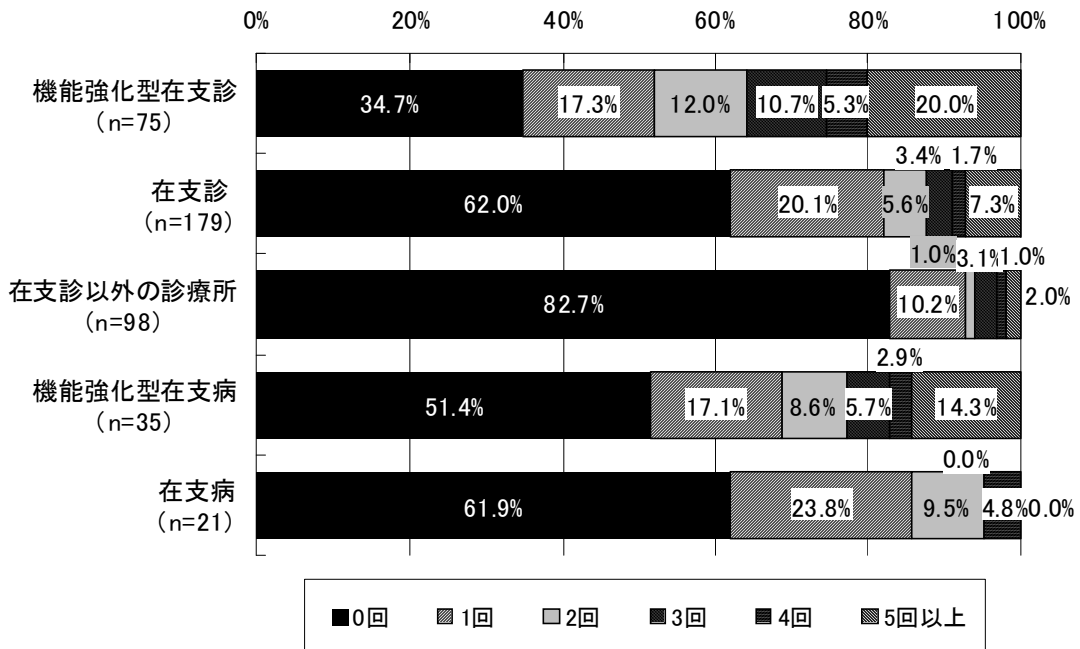
図表 160 緊急入院が必要と判断された回数【平成 24 年 4 月～9 月】



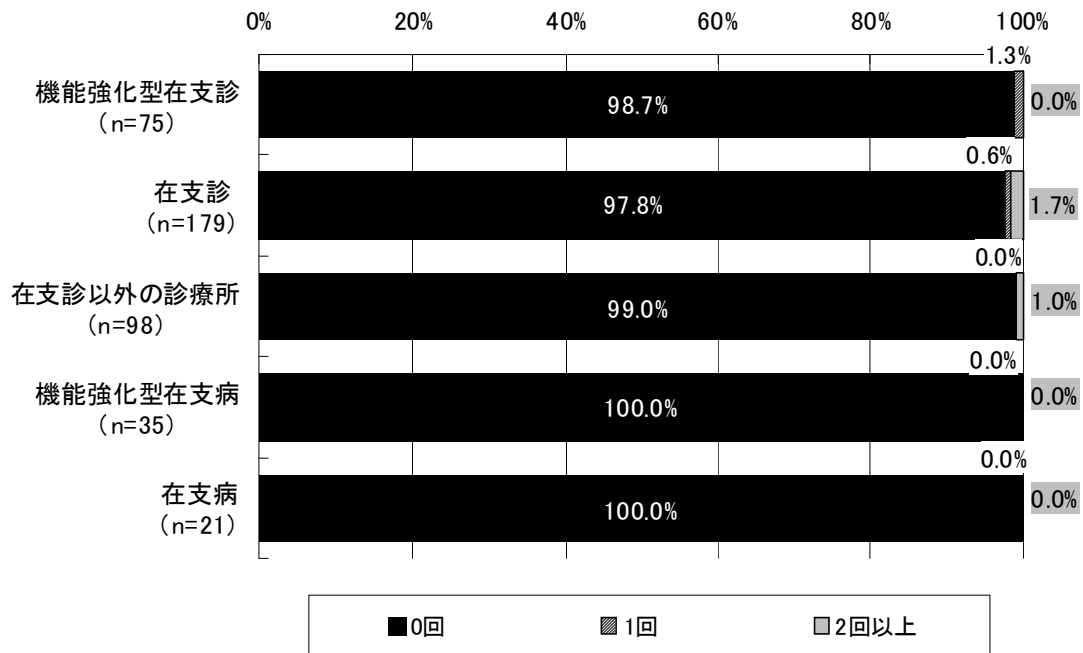
図表 161 在宅で看取りを行った回数【平成 23 年 4 月～9 月】



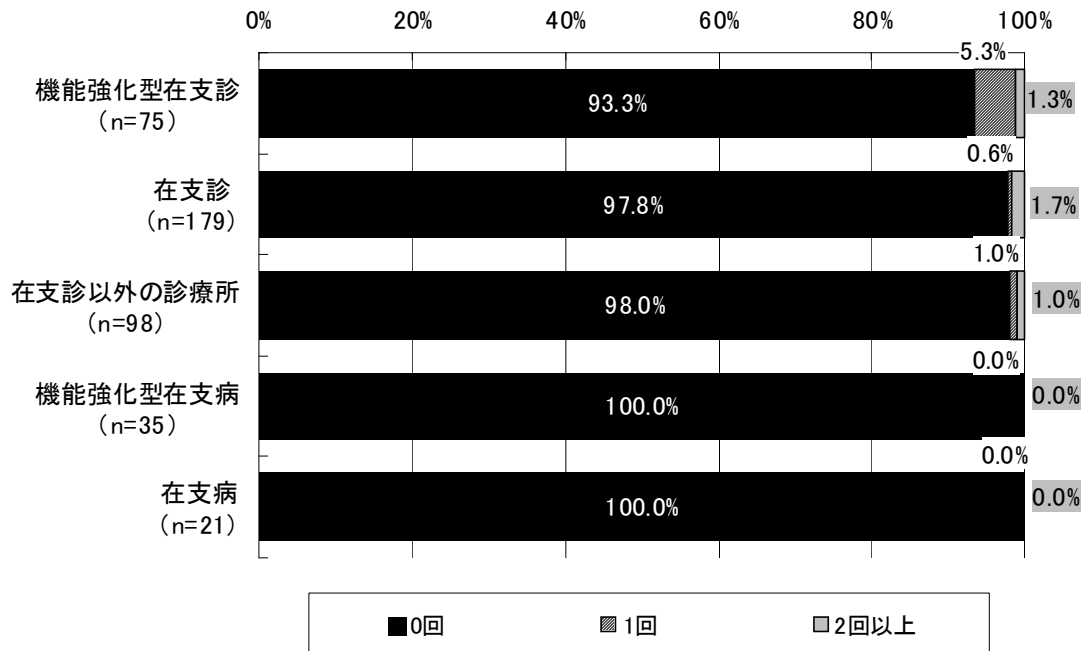
図表 162 在宅で看取りを行った回数【平成 24 年 4 月～9 月】



図表 163 自施設の医師が副主治医として緊急往診した回数【平成 23 年 4 月～9 月】



図表 164 自施設の医師が副主治医として緊急往診した回数【平成 24 年 4 月～9 月】



(4) 他の医療機関等との連携状況等

①連携している他の施設・事業所等

1) 連携している他の施設・事業所数

図表 165 連携している他の施設・事業所数（1施設あたり平均値）

(単位：か所)

	機能強化型在支診	在支診	在支診以外の診療所	機能強化型在支病	在支病
回答施設数	87	204	89	36	23
診療所・病院	4.85	3.38	2.15	11.08	7.35
届出上の在宅療養支援病院	0.94	1.21	0.37	0.15	0.00
届出上の在宅療養支援診療所	1.44	1.65	0.11	3.08	1.00
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	0.75	0.26	0.03	0.11	0.00
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	2.91	0.12	0.00	1.82	0.00
訪問看護ステーション	3.38	2.72	1.55	2.66	1.63
届出上の訪問看護ステーション	1.42	1.01	0.26	1.72	0.74
歯科保険医療機関	0.88	0.38	0.40	1.45	1.00
保険薬局	2.75	1.64	0.86	1.17	0.92
居宅介護支援事業所	7.65	3.58	0.77	7.82	6.17
地域包括支援センター	1.89	1.27	0.69	1.88	1.69

図表 166 連携している他の施設・事業所数（連携実績のある施設）

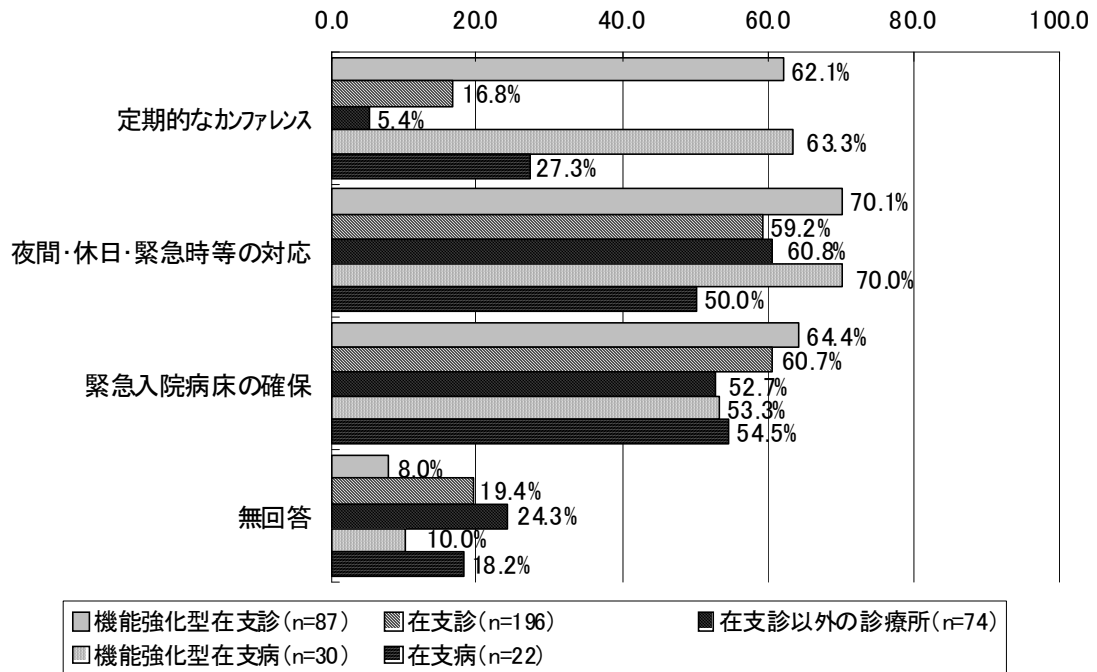
(単位：か所)

	機能強化型在支診	在支診	在支診以外の診療所	機能強化型在支病	在支病
回答施設数	87	196	74	30	22
診療所・病院	4.85	3.52	2.58	13.30	7.68
届出上の在宅療養支援病院	1.76	1.63	2.00	1.00	—
届出上の在宅療養支援診療所	3.25	3.25	1.00	6.15	1.50
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	1.39	1.82	1.00	1.00	—
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	3.31	1.80	—	2.55	—
訪問看護ステーション	3.61	2.96	2.09	3.27	2.07
届出上の訪問看護ステーション	2.14	1.73	1.90	2.75	1.75
歯科保険医療機関	2.06	1.26	2.33	3.20	1.50
保険薬局	3.15	2.37	1.73	2.00	1.33
居宅介護支援事業所	9.95	5.12	2.13	9.52	6.53
地域包括支援センター	2.64	1.89	1.42	2.35	2.20

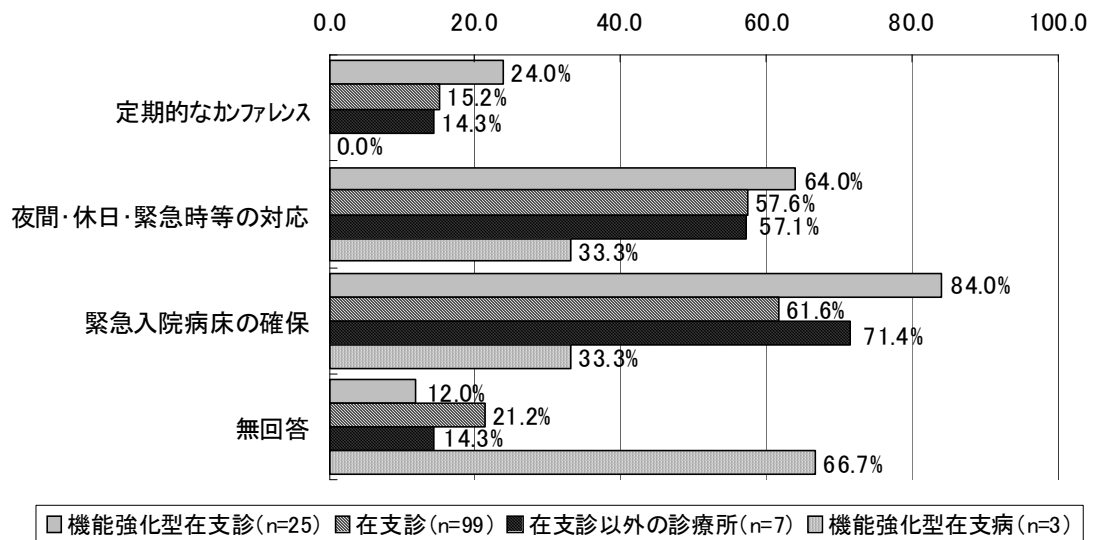


2) 連携の内容等

図表 167 連携している施設における連携内容：診療所・病院（複数回答）

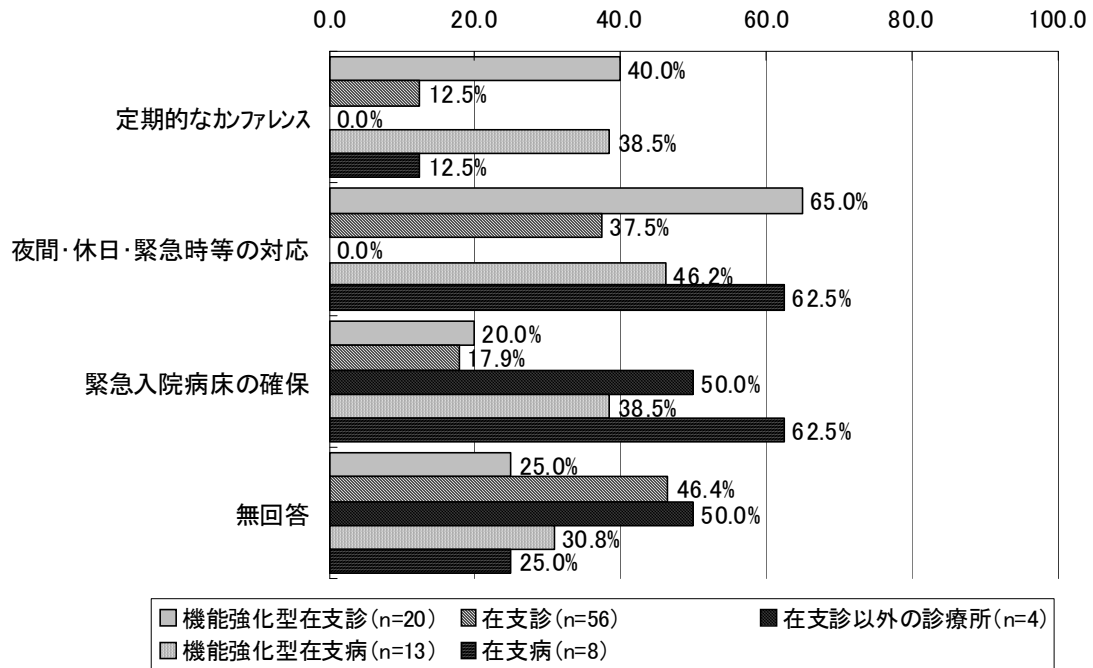


図表 168 連携している施設における連携内容：届出上の在宅療養支援病院（複数回答）

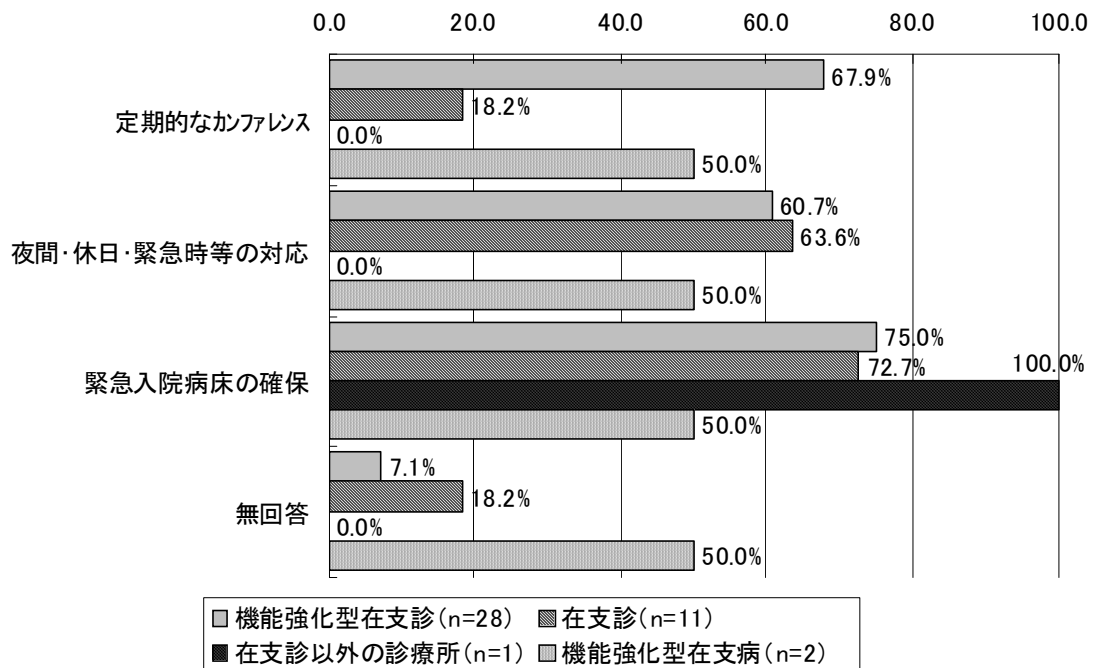


(注) 在支病の回答はなかった。

図表 169 連携している施設における連携内容：届出上の在宅療養支援診療所（複数回答）

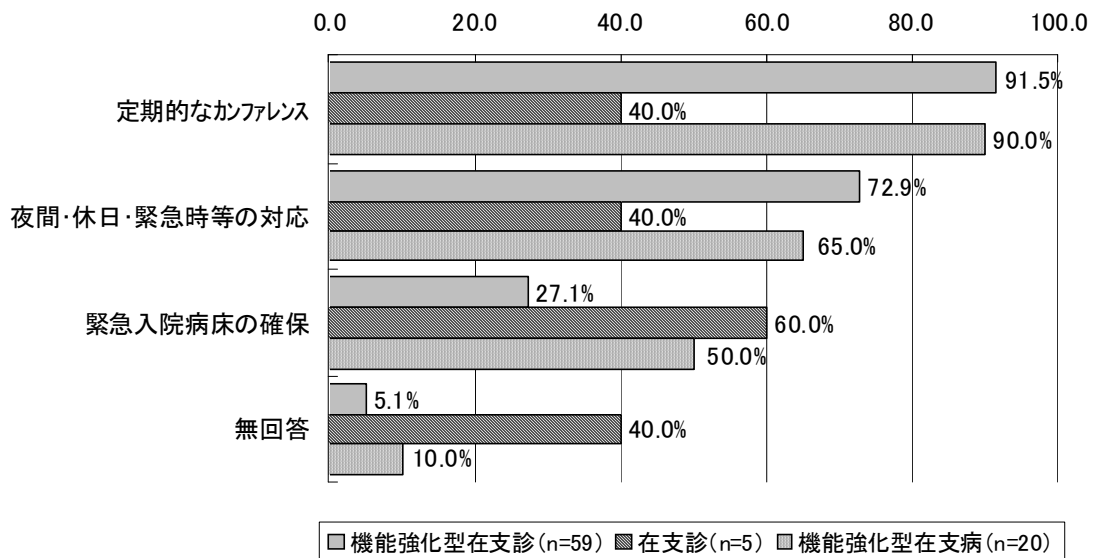


図表 170 連携している施設における連携内容：届出上の機能強化型在宅療養支援病院（複数回答）



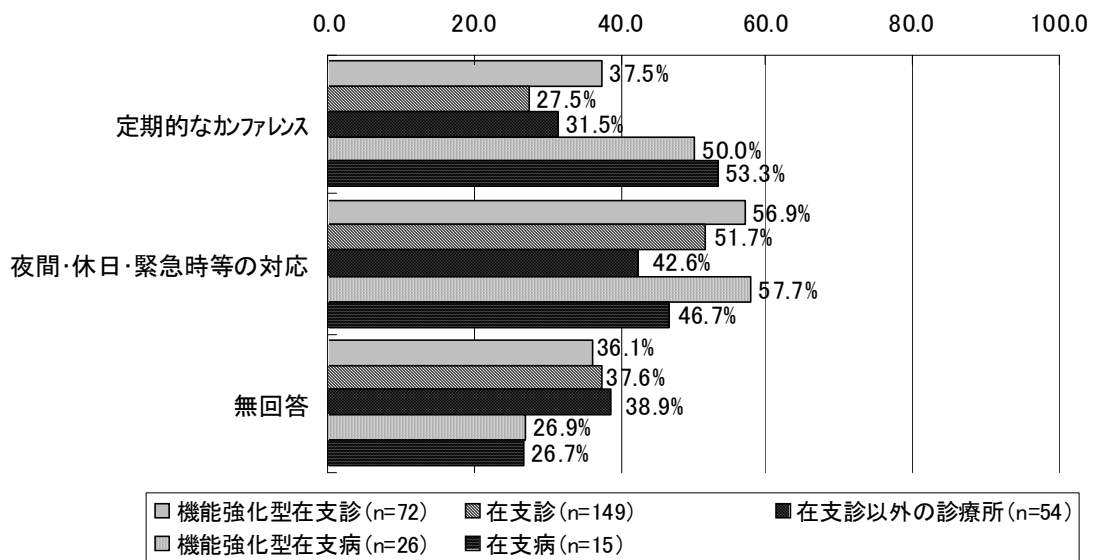
(注) 在支病の回答はなかった。

図表 171 連携している施設における連携内容：届出上の機能強化型在宅療養支援診療所  
(複数回答)

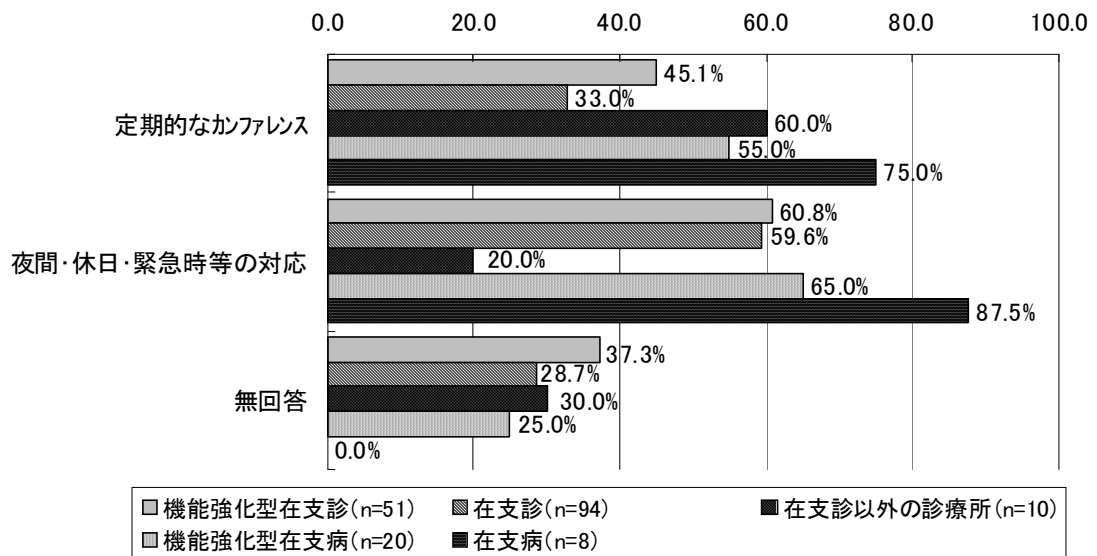


(注) 在支診以外の診療所、在支病の回答はなかった。

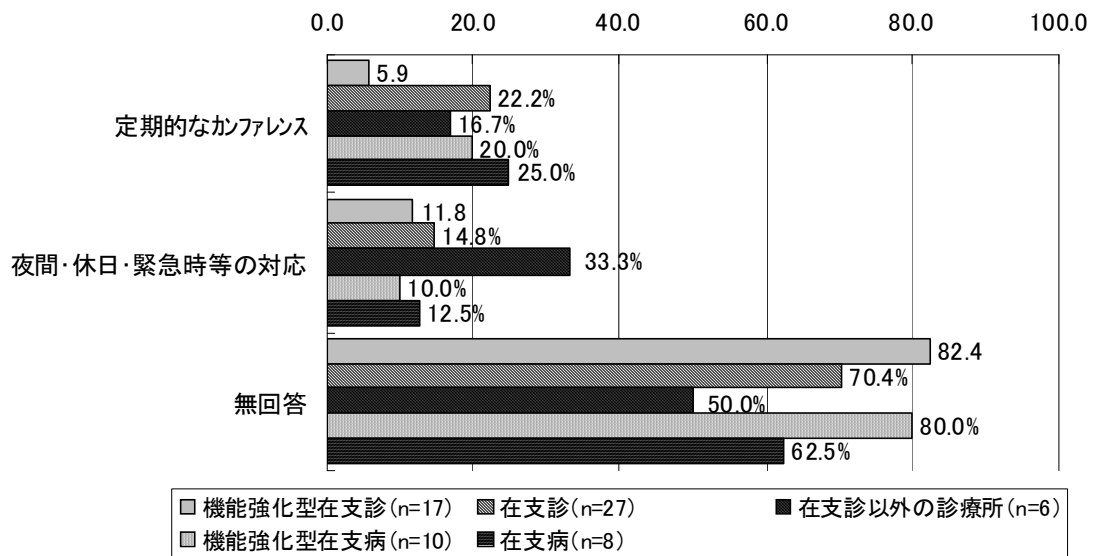
図表 172 連携している施設における連携内容：訪問看護ステーション (複数回答)



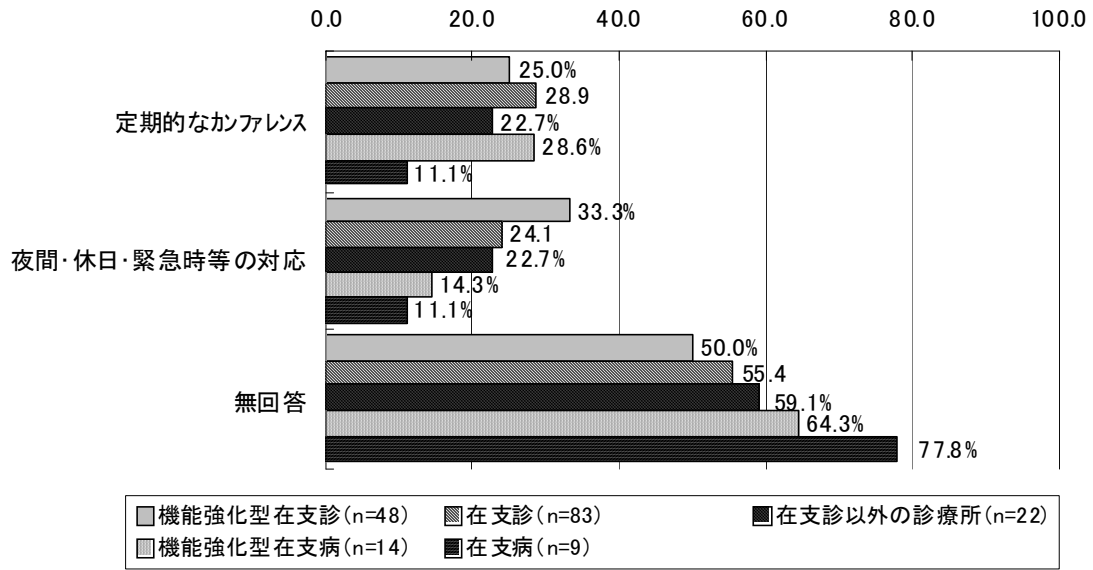
図表 173 連携している施設における連携内容：届出上の訪問看護ステーション



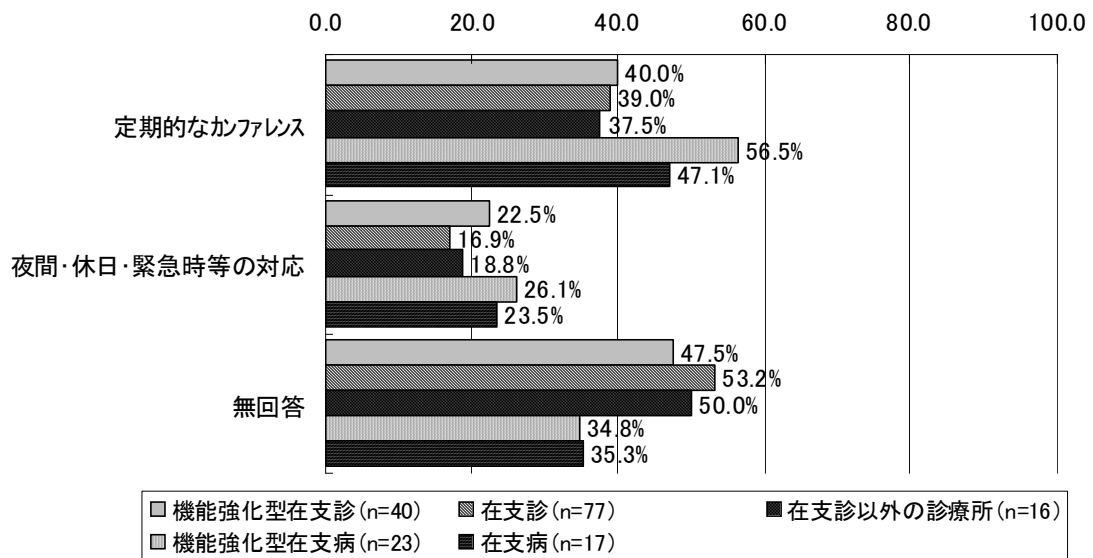
図表 174 連携している施設における連携内容：歯科保険医療機関（複数回答）



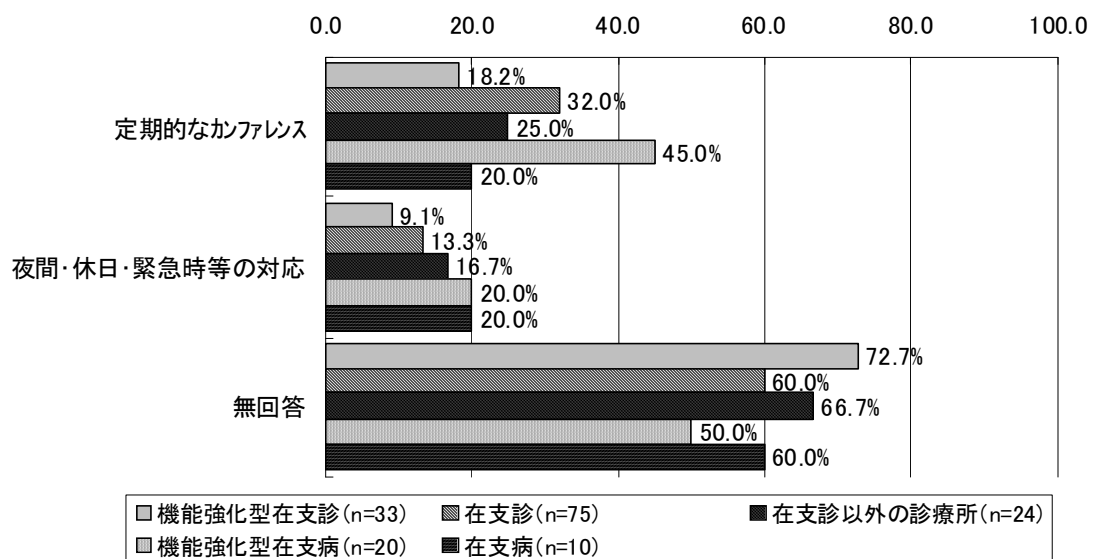
図表 175 連携している施設における連携内容：保険薬局（複数回答）



図表 176 連携している施設における連携内容：居宅介護支援事業所（複数回答）



図表 177 連携している施設における連携内容：地域包括支援センター（複数回答）



3) 定期的なカンファレンス（患者の診療情報の共有）の開催数

図表 178 定期的なカンファレンス（患者の診療情報の共有）の回数  
（平成 24 年 9 月 1 か月間）

（単位：回）

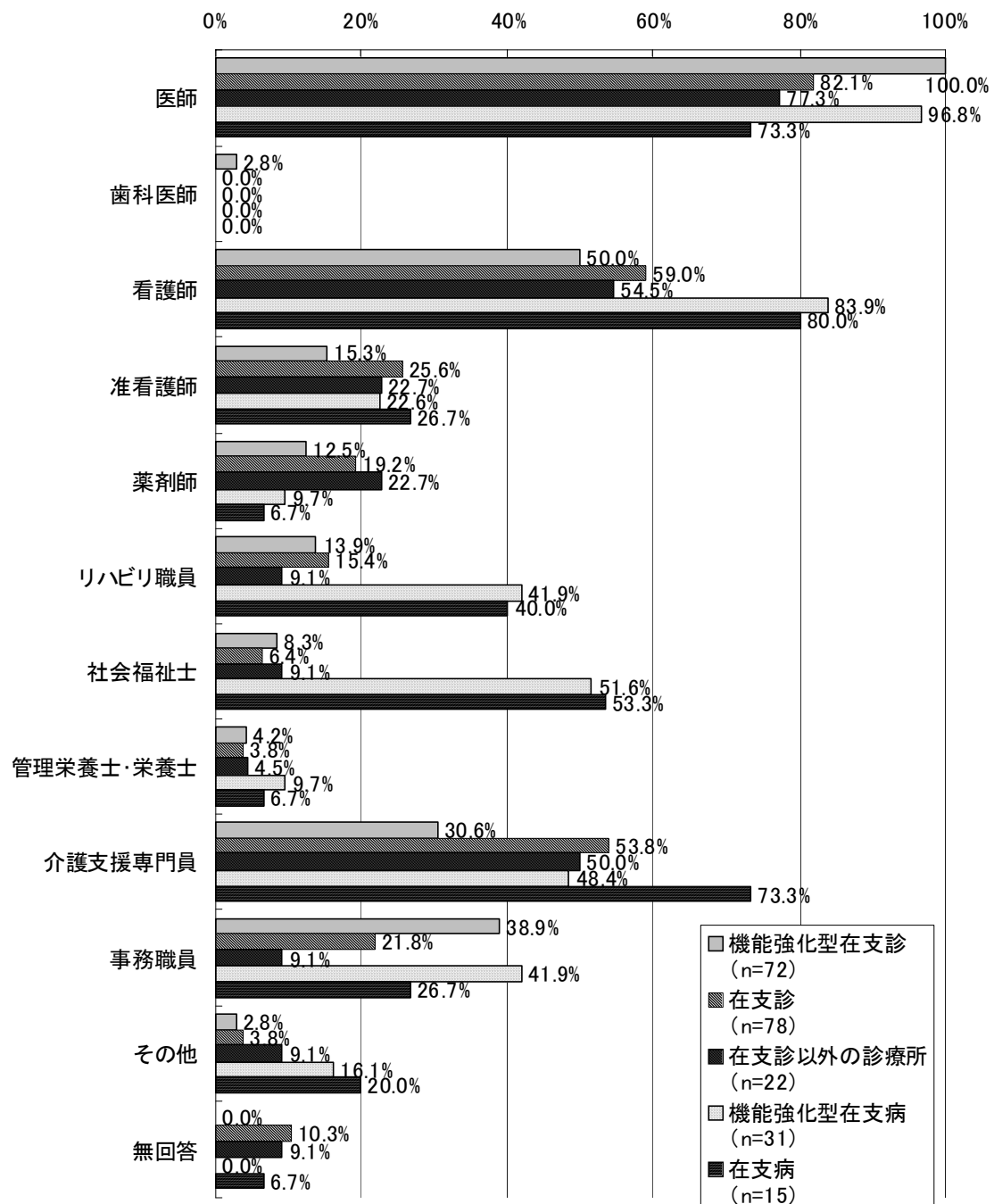
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	72	1.5	1.1	1.0
在支診	72	2.1	3.3	1.0
在支診以外の診療所	22	2.9	4.1	1.0
機能強化型在支病	31	3.4	6.6	1.0
在支病	15	3.1	2.2	4.0

図表 179 定期的なカンファレンスの 1 回あたりの平均時間（平成 24 年 9 月 1 か月間）

（単位：分）

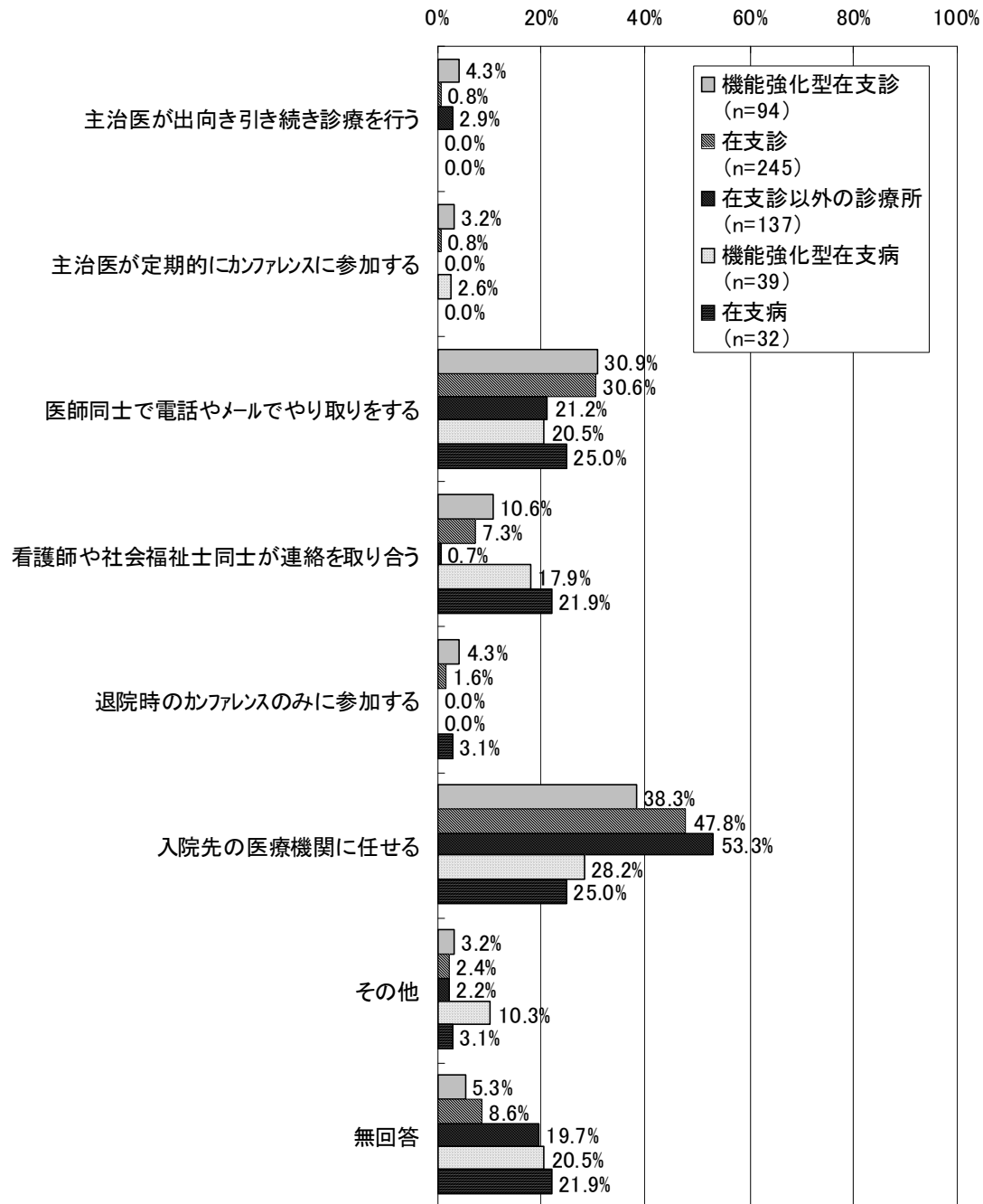
	件数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	72	60.3	35.6	60.0
在支診	70	32.9	27.3	30.0
在支診以外の診療所	20	28.3	22.6	20.0
機能強化型在支病	31	48.5	25.2	40.0
在支病	15	19.7	10.8	20.0

図表 180 定期的なカンファレンスの出席者（自施設+連携施設）（複数回答）



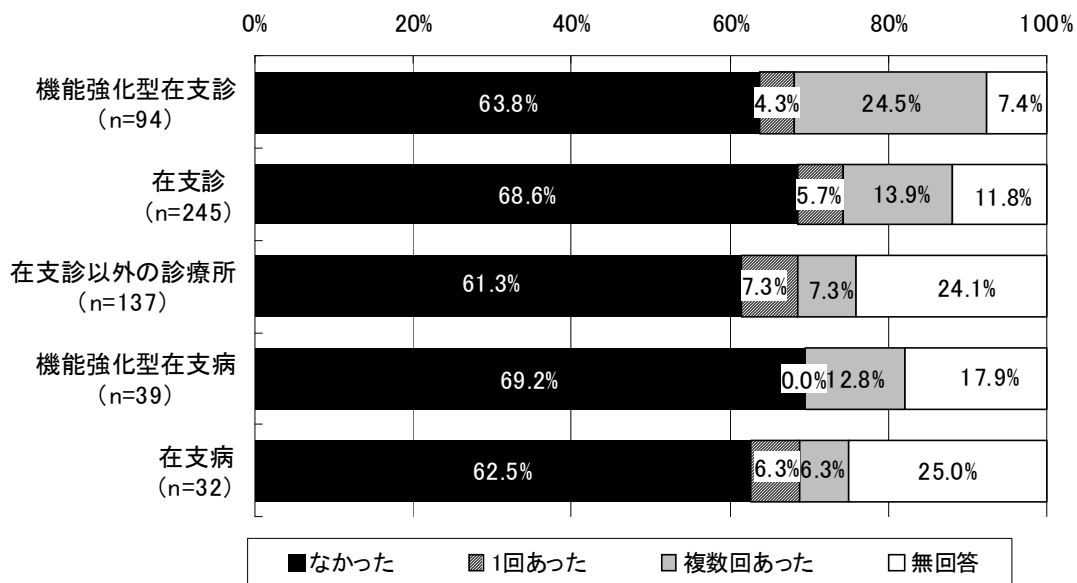
②患者が連携医療機関に緊急入院した場合の、連携医療機関や患者との関わり方

図表 181 患者が連携医療機関に緊急入院した場合の、連携医療機関や患者との関わり方（単数回答）

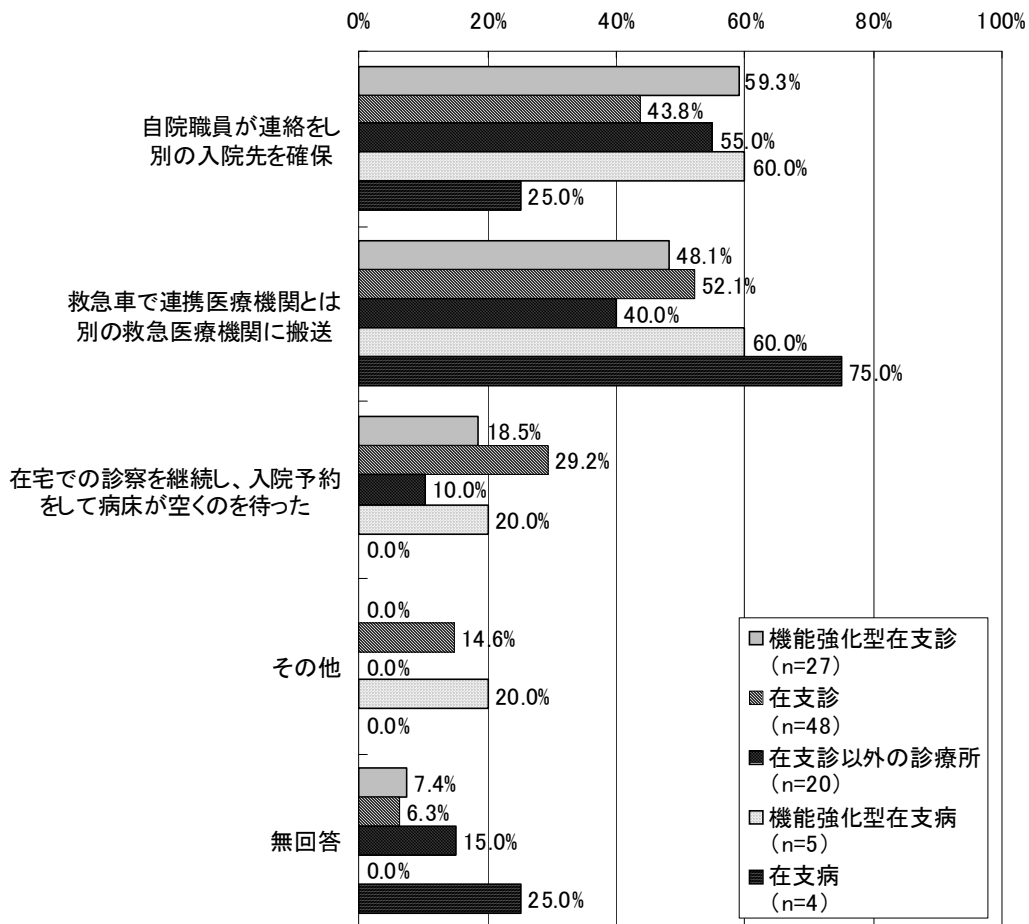




図表 182 平成 24 年 4 月以降、在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった経験の有無

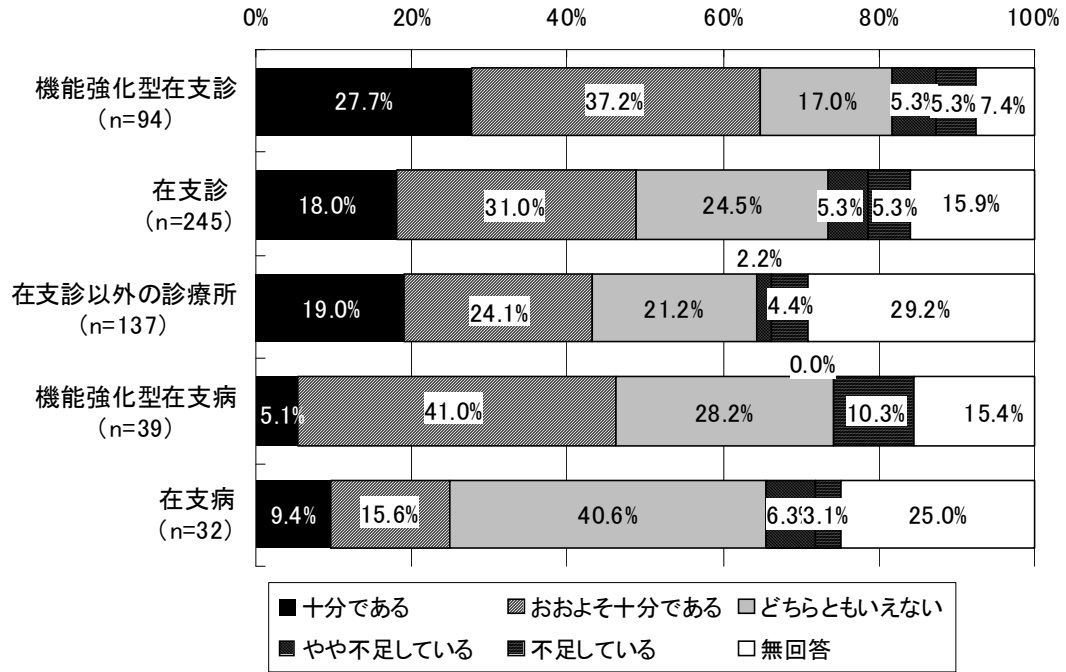


図表 183 平成 24 年 4 月以降、在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかったときの対応（複数回答）

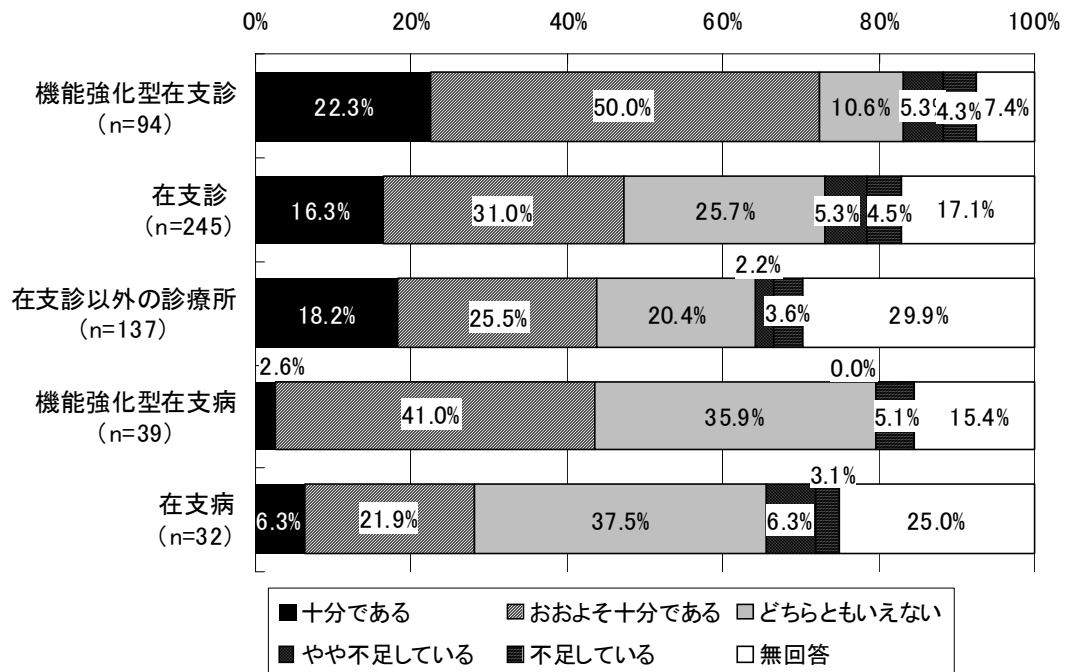


③連携の充足感

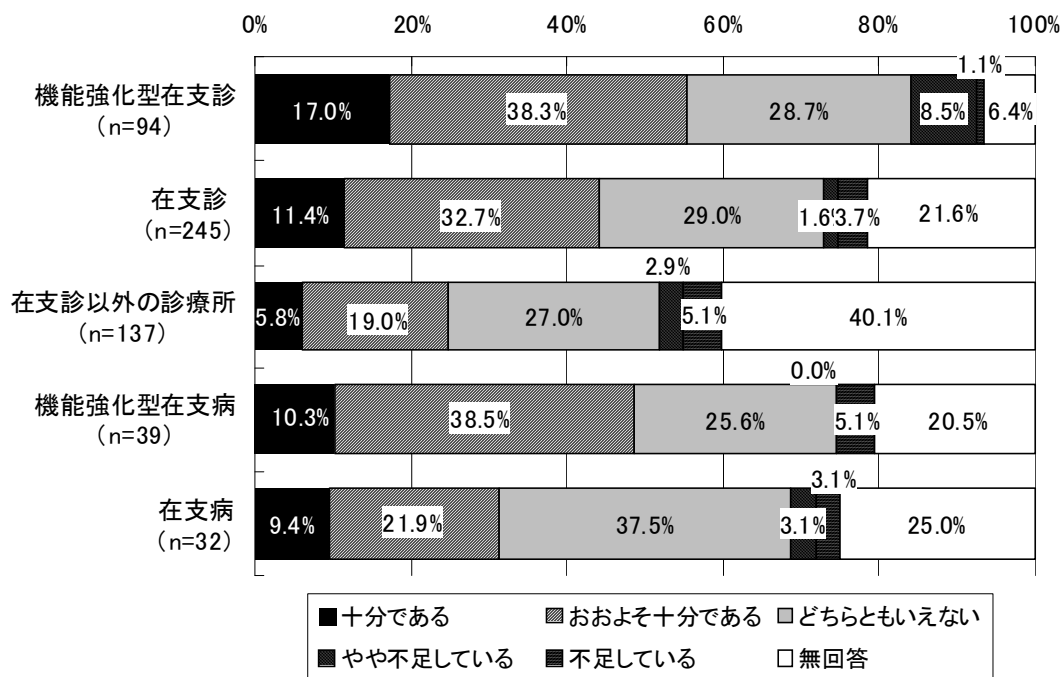
図表 184 連携の充足感：医療機関の連携数



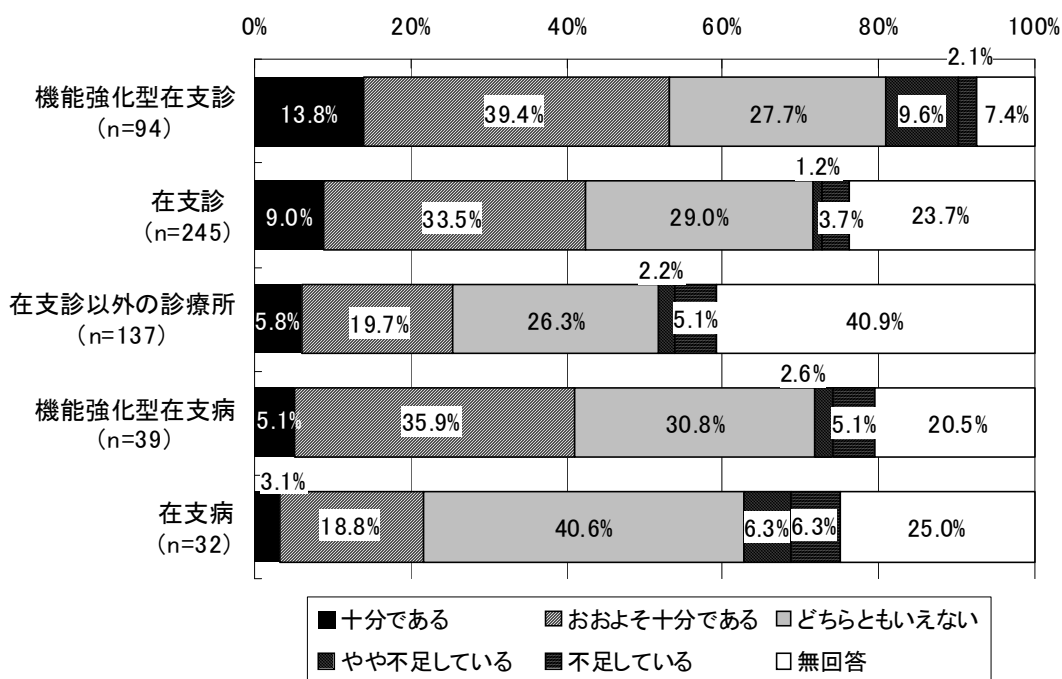
図表 185 連携の充足感：医療機関の連携内容



図表 186 連携の充足感：居宅介護支援事業所との連携数



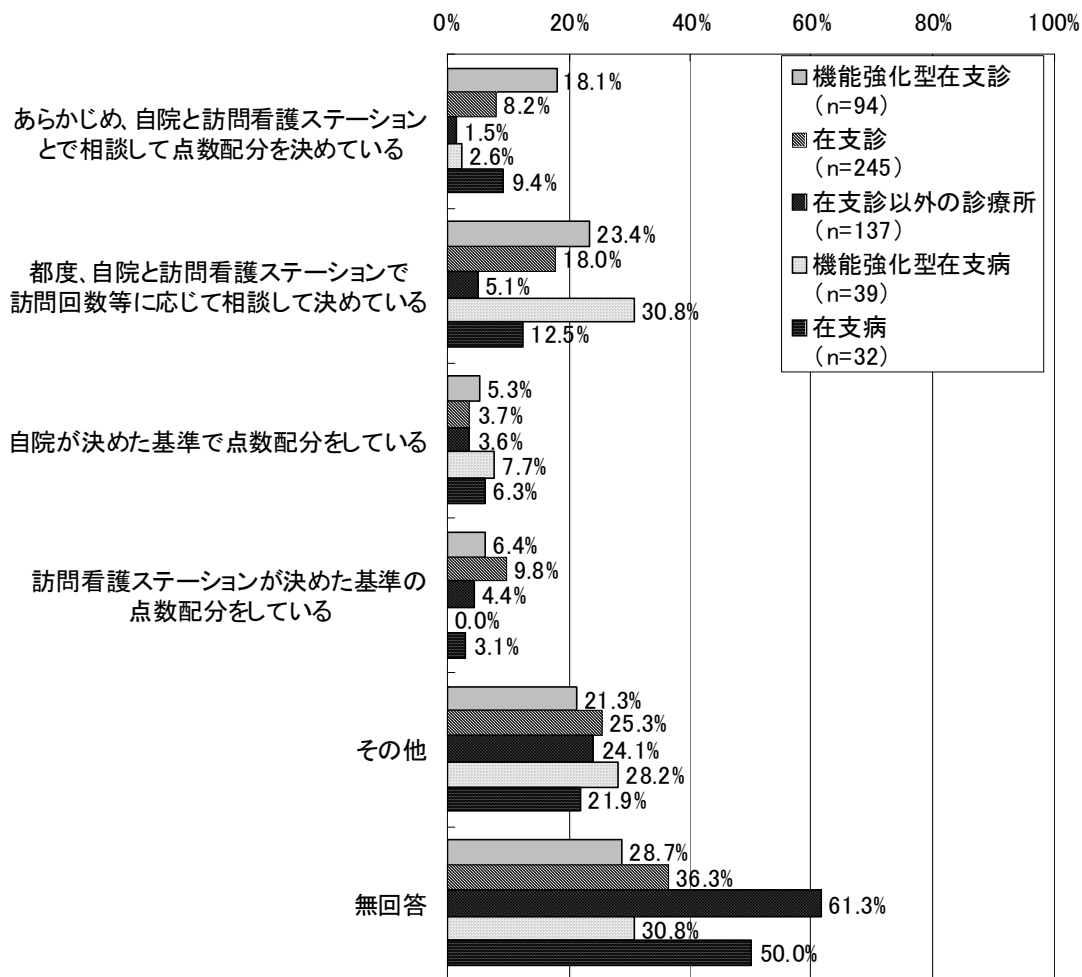
図表 187 連携の充足感：居宅介護支援事業所との連携内容



④連携している施設・事業所との報酬配分の取り決め

1) 連携している訪問看護ステーション等との報酬配分方法

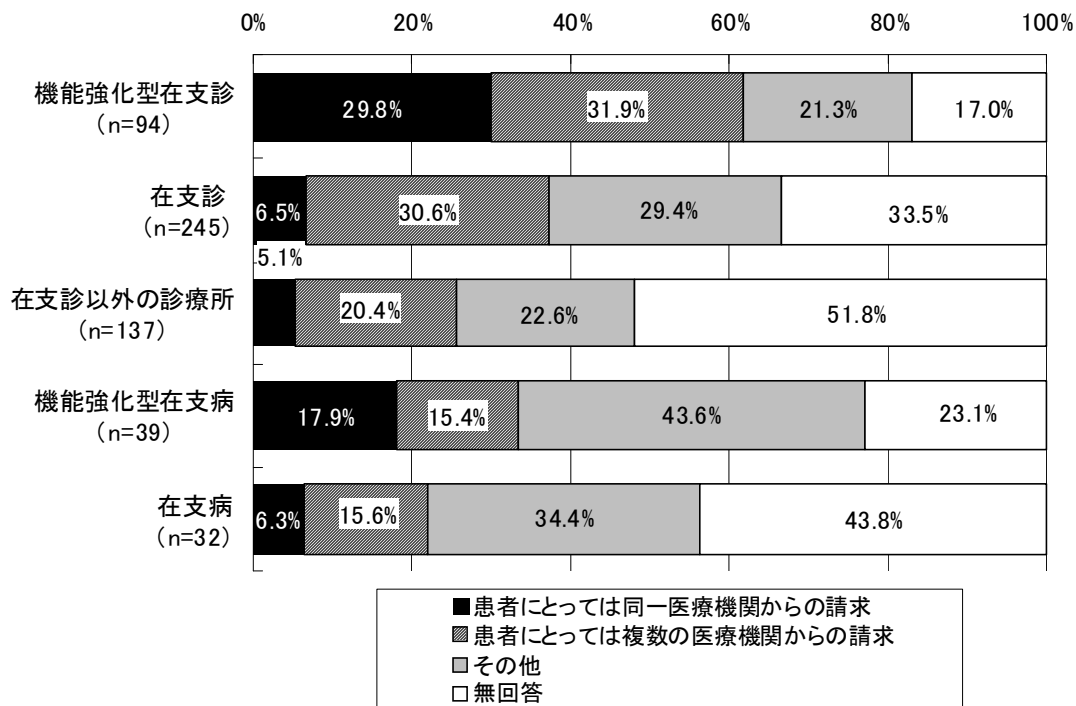
図表 188 連携している訪問看護ステーションとの報酬配分方法（複数回答）



(注) 「在宅がん医療総合診療料」のように医療機関が一括して算定し、訪問看護ステーションに点数配分する必要がある場合の対応方法について尋ねた質問。

2) 連携している医療機関との報酬配分方法

図表 189 連携している医療機関との報酬配分方法



(注)・調査票での質問は「主治医として在宅医療を行っている患者について、当該医師の不在時の対応として、連携している医療機関の医師が当該患者の看取りを行った場合、連携している医療機関との間で「看取り加算」の配分をどのように行うかを尋ねた。

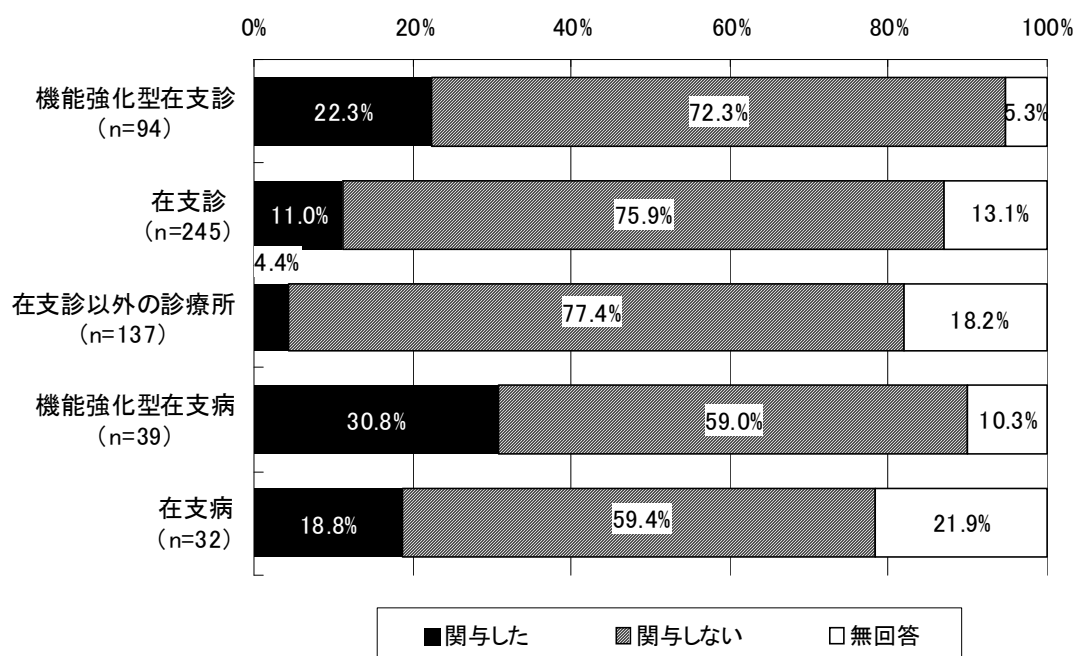
・凡例の詳細は以下のとおり。

「患者にとっては同一医療機関からの請求」:「自院が『看取り加算』等診療報酬を請求し、看取りを行った連携医療機関の医師は自院の非常勤医師として報酬を得ている」

「患者にとっては複数の医療機関からの請求となる」:「看取りを実際に行った連携医療機関が診療報酬を請求している」

⑤退院調整への関与の状況等

図表 190 平成 24 年 4 月以降、他の施設に入院中の患者に対しての退院調整への関与の有無



図表 191 他の施設に入院中の患者に対する退院調整で関与した患者数 (平成 24 年 4 月～9 月)

(他の施設に入院中の患者に対する退院調整へ関与したことがある施設)

(単位：人)

		機能強化型在支診	在支診	在支診以外の診療所	機能強化型在支病	在支病
回答施設数		19	27	4	10	3
退院調整に関与した患者数合計	平均値	11.5	4.3	2.0	19.1	105.3
	標準偏差	15.7	6.0	1.2	34.4	100.0
	中央値	5.0	2.0	2.0	4.0	60.0
(うち)入院前から自施設で在宅医療を提供していた患者数	平均値	2.8	1.6	1.0	3.8	9.0
	標準偏差	3.5	1.6	1.2	6.7	5.6
	中央値	1.0	1.0	1.0	0.0	10.0
(うち)入院前は自施設で在宅医療を提供していなかった患者数	平均値	7.7	2.7	0.8	15.3	96.3
	標準偏差	11.9	5.0	0.5	33.8	96.2
	中央値	3.0	1.0	1.0	2.0	57.0

⑥各診療報酬項目の算定患者数等

図表 192 退院時共同指導料 1 (平成 24 年 9 月 1 か月分)

	施設数	算定患者数(人)			算定回数(回)		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	19	1.89	3.62	0.00	1.89	3.62	0.00
在支診	27	0.22	0.51	0.00	0.22	0.51	0.00
在支診以外の診療所	6	0.50	1.22	0.00	0.50	1.22	0.00
機能強化型在支病	11	0.18	0.40	0.00	0.18	0.40	0.00
在支病	5	0.80	1.30	0.00	0.80	1.30	0.00

図表 193 退院時共同指導料 1 (平成 24 年 9 月 1 か月分) (実績のある施設)

	施設数	算定患者数(人)			算定回数(回)		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	9	4.00	4.47	2.00	4.00	4.47	2.00
在支診	5	1.20	0.45	1.00	1.20	0.45	1.00
在支診以外の診療所	1	3.00	-	3.00	3.00	-	3.00
機能強化型在支病	2	1.00	-	1.00	1.00	-	1.00
在支病	2	2.00	1.41	2.00	2.00	1.41	2.00

図表 194 特別管理指導加算 (平成 24 年 9 月 1 か月分)

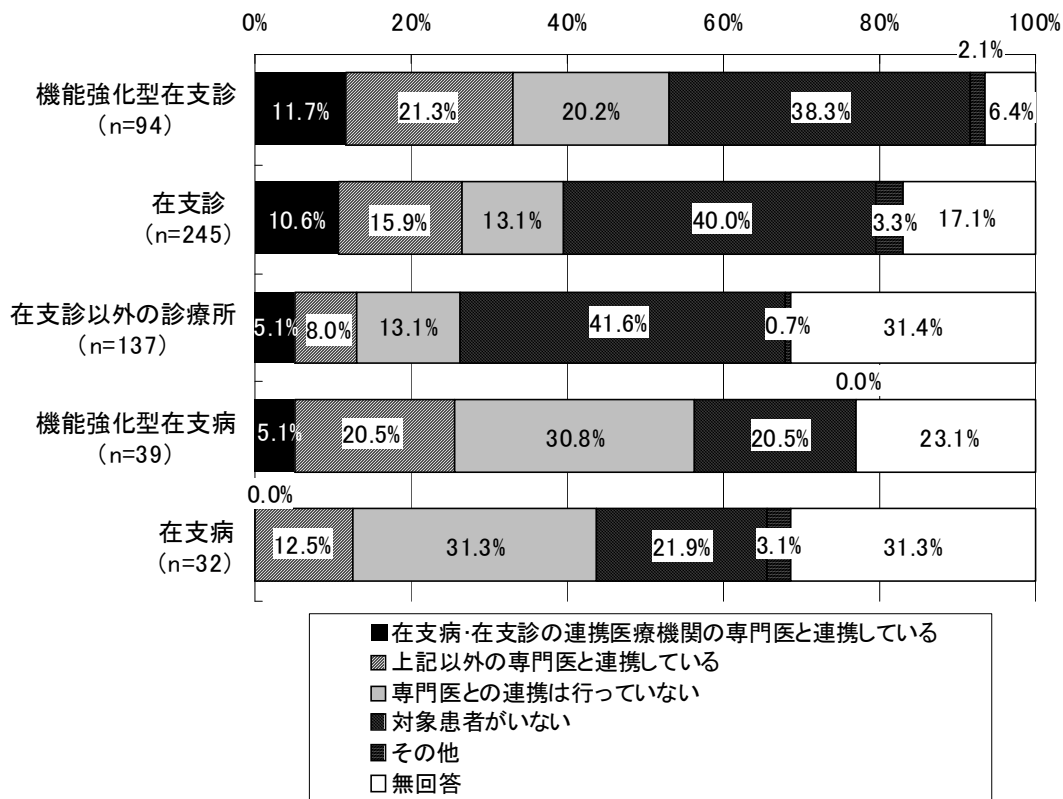
	施設数	算定患者数(人)			算定回数(回)		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	19	0.21	0.54	0.00	0.21	0.54	0.00
在支診	27	0.00	-	0.00	0.00	-	0.00
在支診以外の診療所	6	0.00	-	0.00	0.00	-	0.00
機能強化型在支病	11	0.00	-	0.00	0.00	-	0.00
在支病	5	0.00	-	0.00	0.00	-	0.00

図表 195 特別管理指導加算 (平成 24 年 9 月 1 か月分) (実績のある施設)

	施設数	算定患者数(人)			算定回数(回)		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	3	1.33	0.58	1.00	1.33	0.58	1.00

⑦専門医との連携状況等

図表 196 専門医との連携状況等：悪性新生物



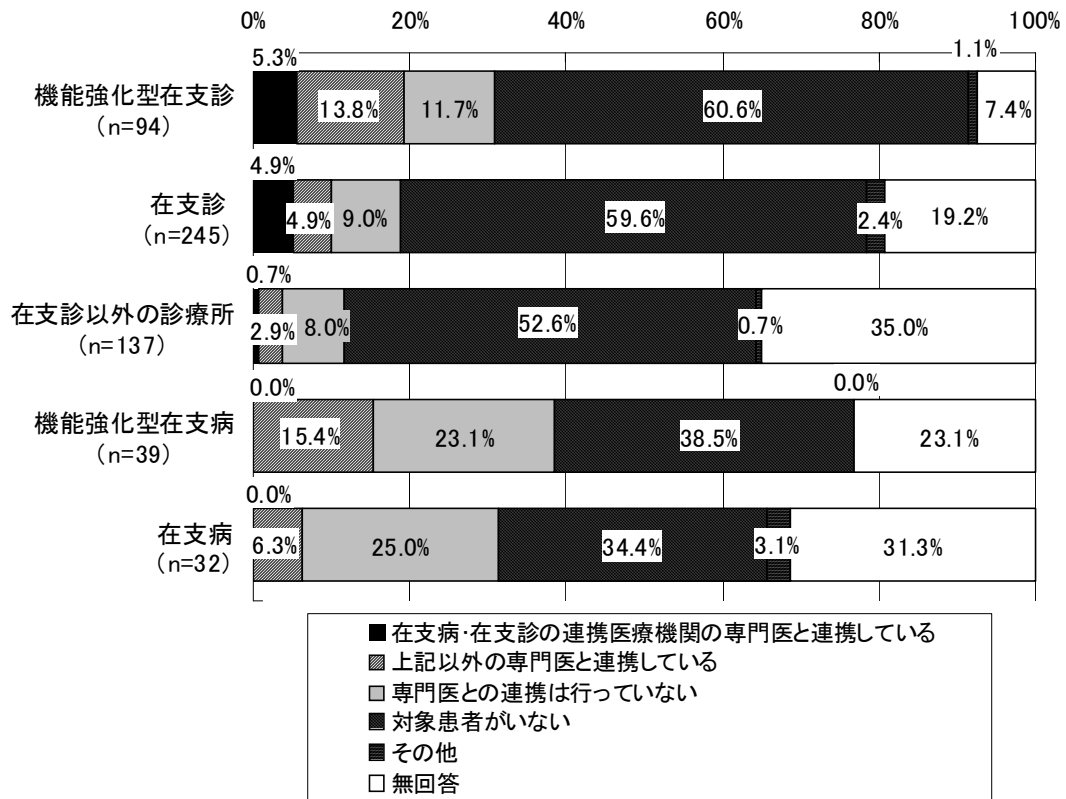
図表 197 専門医と連携して対応した患者数（平成 24 年 9 月 1 か月間）：悪性新生物

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	20	4.6	5.6	2.0
在支診	39	2.3	2.6	1.0
在支診以外の診療所	13	1.8	1.5	1.0
機能強化型在支病	6	4.2	4.1	2.5
在支病	1	3.0	—	3.0



図表 198 専門医との連携状況等：難治性皮膚疾患

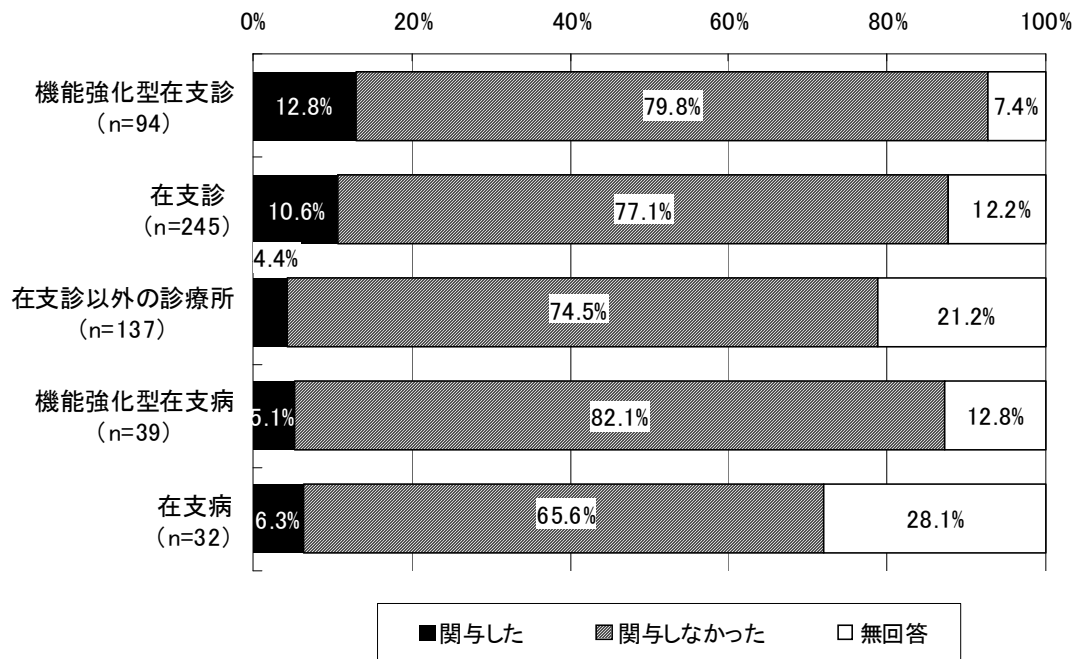


図表 199 専門医と連携して対応した患者数（平成 24 年 9 月 1 か月間）：難治性皮膚疾患

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	8	3.4	3.8	2.0
在支診	8	2.1	1.6	1.0
在支診以外の診療所	5	1.2	0.4	1.0
機能強化型在支病	4	1.0	—	1.0
在支病	0	—	—	—

⑧在宅医療提供患者の他医療機関入院時の治療方針への関与状況等

図表 200 在宅医療提供患者の他医療機関入院時の治療方針への関与状況等



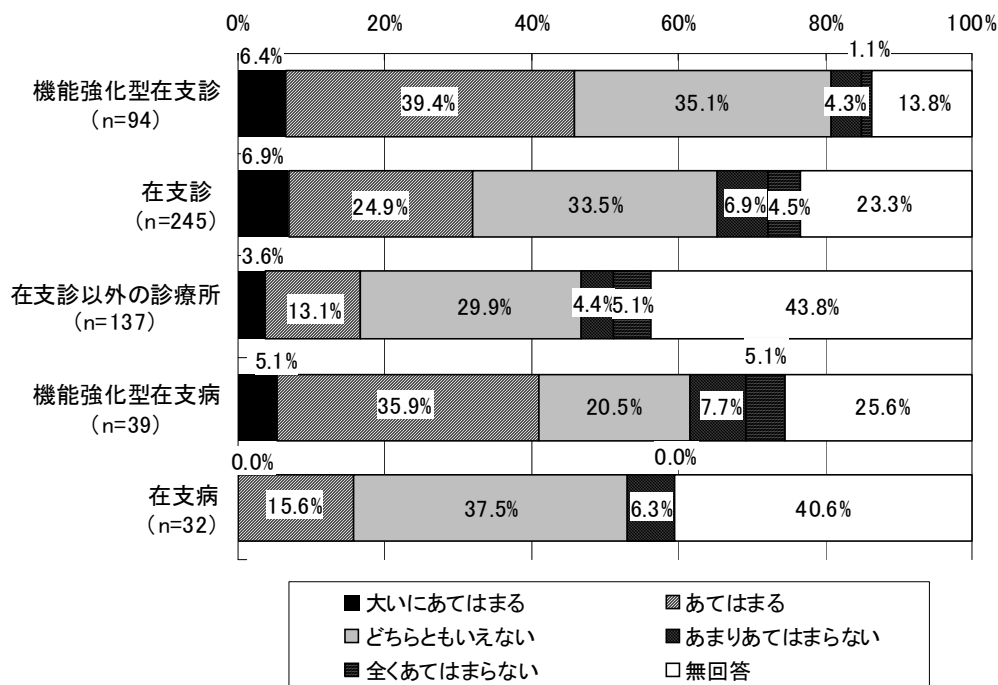
図表 201 他医療機関入院中に治療方針等に関与した患者数等  
(平成 24 年 4 月～9 月、実績のある施設)

(単位：人)

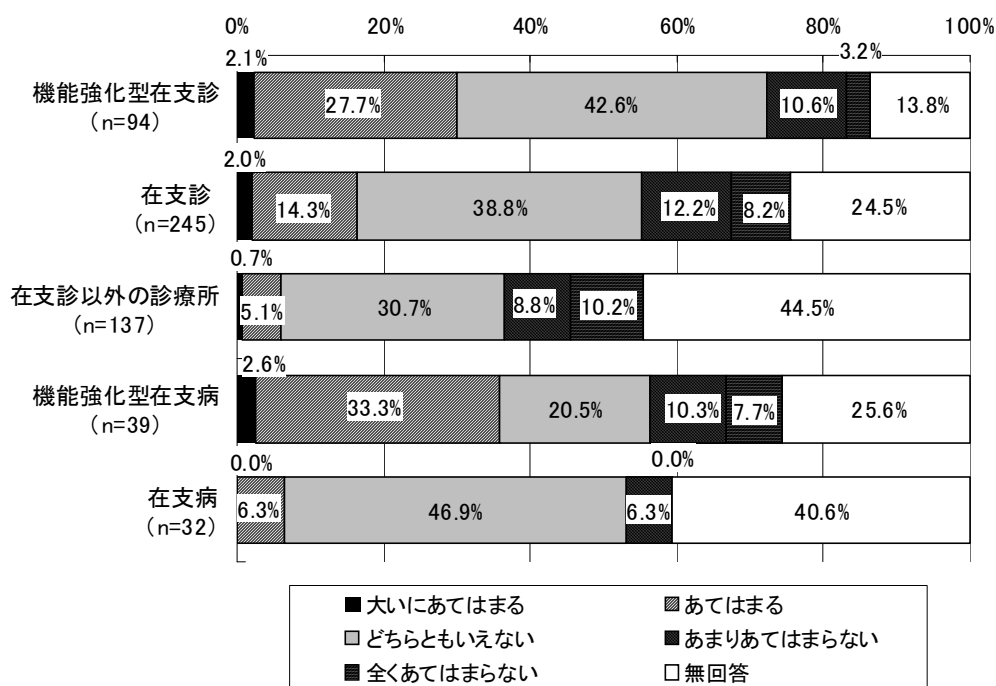
		機能強化型在支診	在支診	在支診以外の診療所	機能強化型在支病	在支病
		1) 在宅医療を提供していた患者で、他の医療機関での入院中に継続して関与した患者数	施設数	10	24	6
	平均値	12.2	3.7	5.7	10.0	1.0
	標準偏差	24.1	4.1	9.6		
	中央値	4.0	2.0	1.0	10.0	1.0
2) 上記 1) のうち他の医療機関から退院した患者数	施設数	10	23	5	2	1
	平均値	10.7	3.2	5.6	8.0	1.0
	標準偏差	20.4	3.5	8.2	2.8	
	中央値	3.5	1.0	1.0	8.0	1.0
3) 上記 2) のうち再び自施設で在宅医療を提供した患者数	施設数	8	20	3	2	1
	平均値	12.8	3.0	1.7	7.0	1.0
	標準偏差	22.6	3.2	1.2	4.2	
	中央値	5.0	1.0	1.0	7.0	1.0

⑨他の医療機関等との連携による効果等

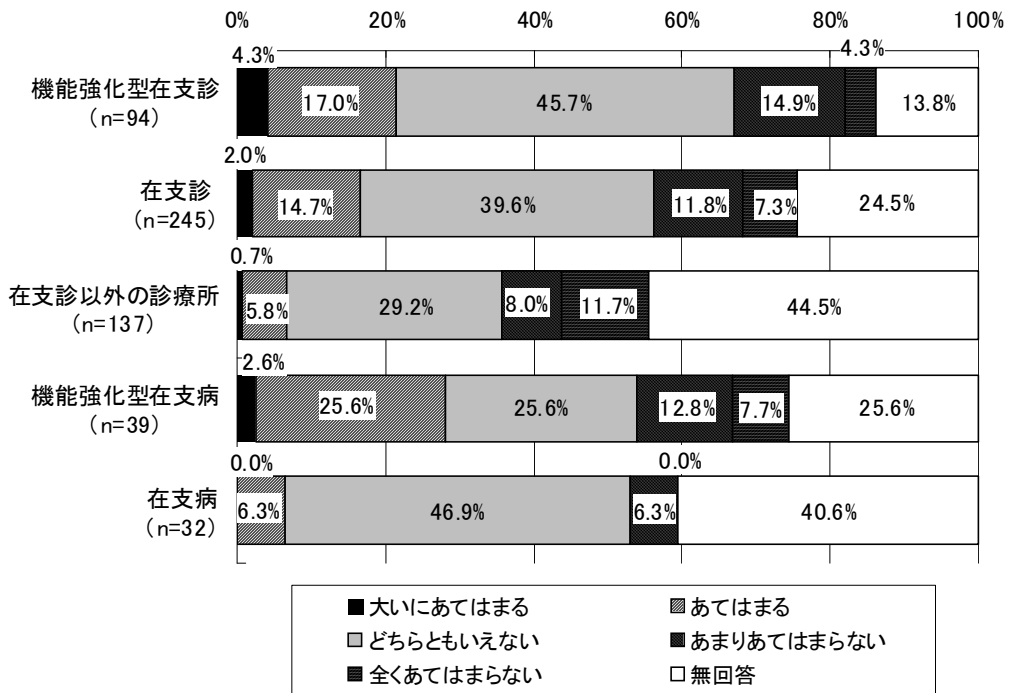
図表 202 他の医療機関等との連携による効果  
～患者の在宅医療への移行がスムーズになった～



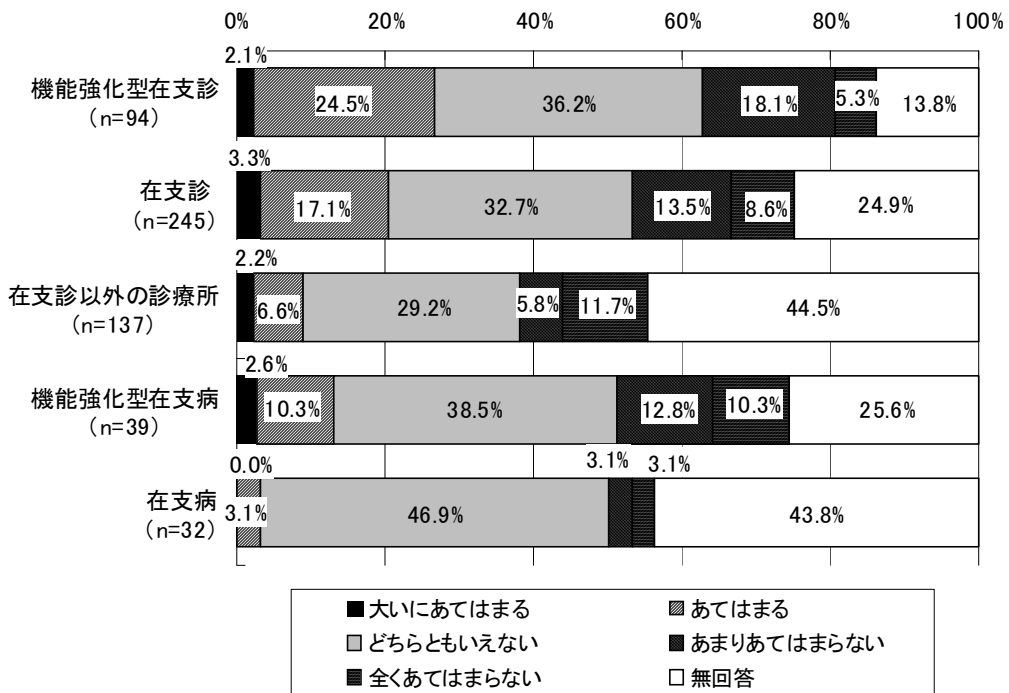
図表 203 他の医療機関等との連携による効果  
～在宅医療を提供できる患者数が増えた～



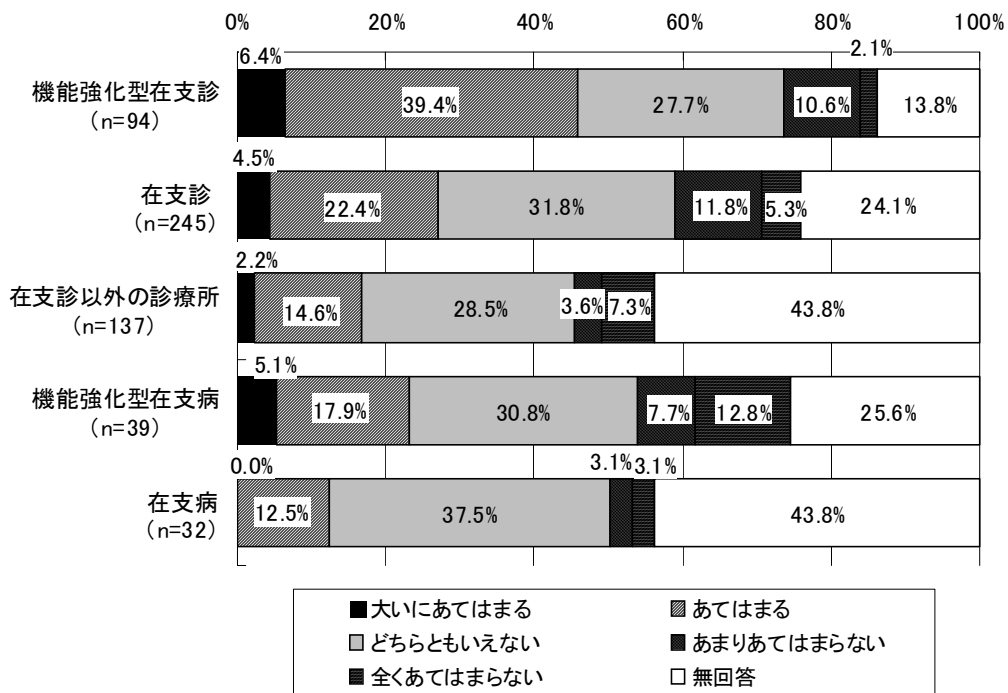
図表 204 他の医療機関等との連携による効果  
～在宅医療で対応できる疾患が増えた～



図表 205 他の医療機関等との連携による効果  
～24 時間体制の負担が軽減された～



図表 206 他の医療機関等との連携による効果  
 ～緊急時の対応がより可能となった～



(5) 訪問看護事業所や介護事業所への指示書交付等

①特別訪問看護指示書を交付した患者数

図表 207 特別訪問看護指示書を交付した患者数【医療保険】

(単位：人)

	機能強化型 在支診		在支診		在支診以外の 診療所		機能強化型 在支病		在支病	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	78	78	177	177	87	87	34	34	21	21
1)特別訪問看護指示書 を交付した人数	0.63	0.79	0.43	0.49	0.59	0.74	0.32	0.59	1.38	1.90
2)うち、急性増悪	0.37	0.59	0.23	0.27	0.03	0.06	0.21	0.41	0.14	0.14
3)うち、非がんの終末 期	0.06	0.06	0.04	0.03	0.01	0.01	0.03	0.03	0.00	0.14
4)うち、退院直後	0.01	0.03	0.02	0.02	0.07	0.10	0.09	0.09	0.00	0.05
5)うち、胃ろう、経管栄 養の管理が必要な人	0.08	0.13	0.05	0.06	0.18	0.33	0.06	0.00	0.19	0.19

図表 208 特別訪問看護指示書を交付した患者数【介護保険】

(単位：人)

	機能強化型 在支診		在支診		在支診以外の 診療所		機能強化型 在支病		在支病	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	64	64	138	138	73	73	29	29	17	17
1)特別訪問看護指示書 を交付した人数	1.30	1.28	0.32	0.39	0.27	0.47	0.21	0.28	0.00	0.00
2)うち、急性増悪	0.48	0.83	0.04	0.07	0.03	0.03	0.17	0.00	0.00	0.00
3)うち、非がんの終末 期	0.03	0.05	0.02	0.03	0.01	0.04	0.03	0.03	0.00	0.00
4)うち、退院直後	0.02	0.00	0.04	0.04	0.00	0.01	0.00	0.24	0.00	0.00
5)うち、胃ろう、経管栄 養の管理が必要な人	0.16	0.09	0.03	0.02	0.16	0.30	0.03	0.21	0.00	0.00

②各指示料を算定した患者数

図表 209 介護職員等喀痰吸引等指示料を算定した患者数（1施設あたり）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	71	0.0	0.3	0.0
在支診	157	0.1	0.5	0.0
在支診以外の診療所	73	0.0	0.2	0.0
機能強化型在支病	35	0.0	—	0.0
在支病	21	0.0	—	0.0

図表 210 介護職員等喀痰吸引等指示料を算定した患者数

（1施設あたり、実績のある施設）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	2	1.5	0.7	1.5
在支診	9	1.8	1.4	1.0
在支診以外の診療所	1	2.0	—	2.0
機能強化型在支病	0	—	—	—
在支病	0	—	—	—

図表 211 精神科訪問看護指示料を算定した患者数（1施設あたり）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	73	0.0	0.1	0.0
在支診	155	0.0	0.5	0.0
在支診以外の診療所	72	0.0	—	0.0
機能強化型在支病	35	0.0	—	0.0
在支病	21	0.0	—	0.0

図表 212 精神科訪問看護指示料を算定した患者数

（1施設あたり、実績のある施設）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	1	1.0	—	1.0
在支診	1	6.0	—	6.0
在支診以外の診療所	0	—	—	—
機能強化型在支病	0	—	—	—
在支病	0	—	—	—

図表 213 訪問看護指示料を算定した患者数（1施設あたり）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	82	14.1	29.6	5.0
在支診	185	6.3	13.2	2.0
在支診以外の診療所	92	2.1	3.5	1.0
機能強化型在支病	33	19.3	23.2	13.0
在支病	21	8.6	15.0	1.0

図表 214 訪問看護指示料を算定した患者数

（1施設あたり、実績のある施設）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	64	18.1	32.4	8.0
在支診	123	9.5	15.2	4.0
在支診以外の診療所	47	4.1	4.0	2.0
機能強化型在支病	29	22.0	23.6	15.0
在支病	15	12.1	16.6	3.0

図表 215 訪問看護指示料を算定した患者のうち、定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
又は複合型サービスの利用者数（1施設あたり）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	82	1.0	3.7	0.0
在支診	185	0.3	1.5	0.0
在支診以外の診療所	92	0.2	0.8	0.0
機能強化型在支病	33	0.2	0.7	0.0
在支病	21	0.0		0.0

図表 216 訪問看護指示料を算定した患者のうち、定期巡回・随時対応型訪問介護看護  
又は複合型サービスの利用者数（1施設あたり、実績のある施設）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	9	8.8	7.9	6.0
在支診	20	3.2	3.5	2.0
在支診以外の診療所	7	2.3	2.2	1.0
機能強化型在支病	2	2.5	2.1	2.5
在支病	0	-	-	-



③介護職員等喀痰吸引等指示料の指示期間等

図表 217 介護職員等喀痰吸引等指示書の平均指示期間（実績のある施設）

（単位：日）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診	2	48.5	58.7	48.5
在支診	6	60.0	26.8	60.0
在支診以外の診療所	1	3.0	-	3.0
機能強化型在支病	0	-	-	-
在支病	0	-	-	-

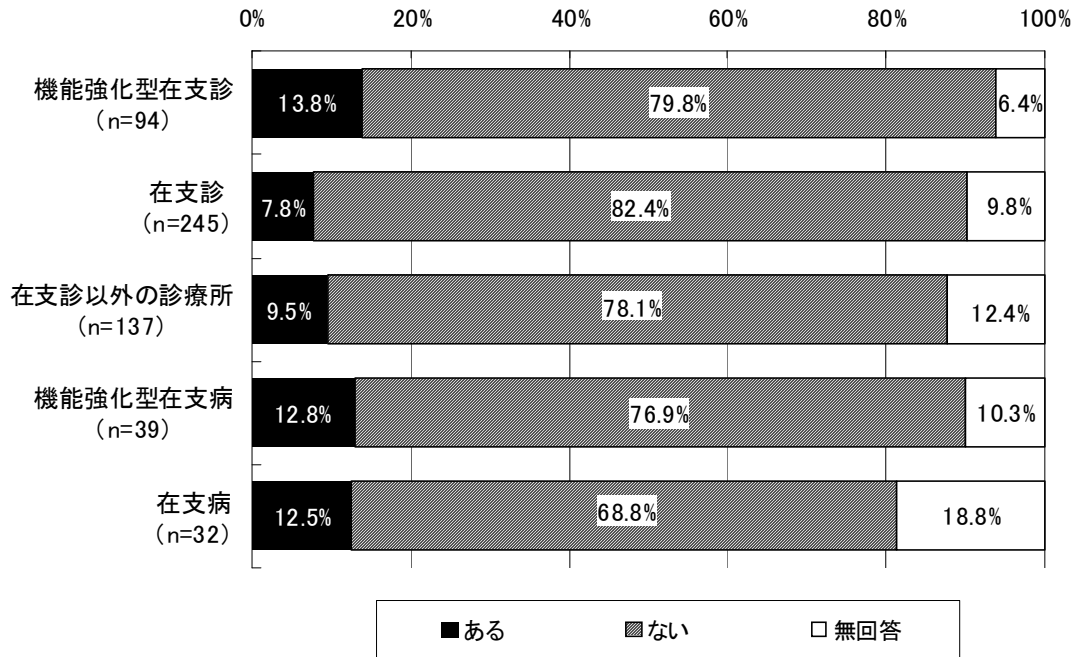
上記のうち、現行の指示期間が望ましいと思わない施設で回答があった2施設の内容は、以下の通り。

現行の平均指示期間	実際に望ましいと考えられる指示期間
7日	22.5日
90日	180日

(6) 緩和ケア・ターミナルケア及び看取りの状況等

①介護老人福祉施設における看取りの有無等

図表 218 介護老人福祉施設における看取りの有無（平成 24 年 4 月～9 月）



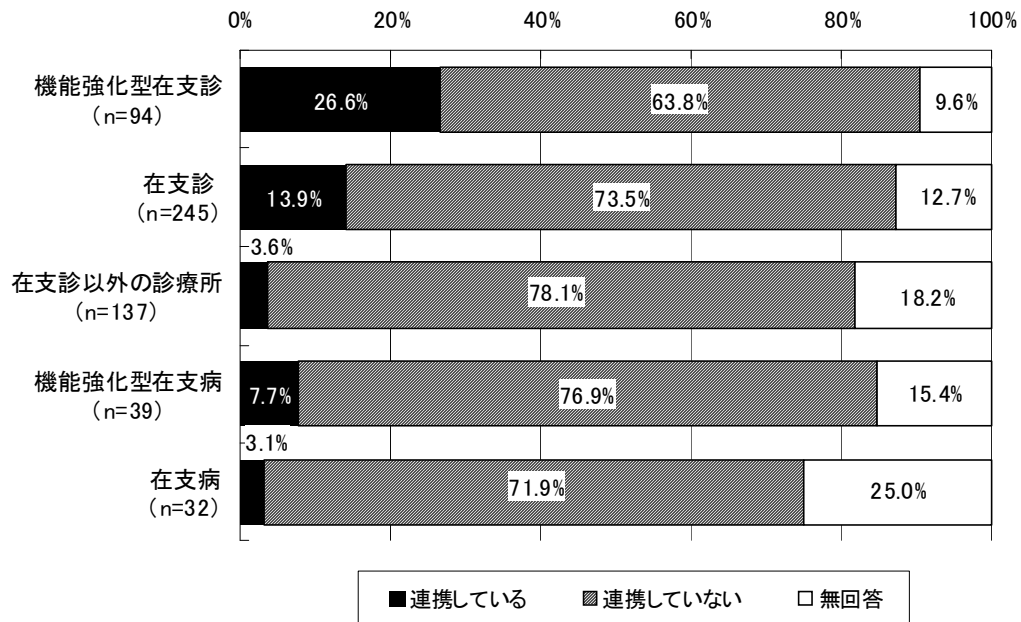
図表 219 介護老人福祉施設において看取りを行った患者数  
（平成 24 年 4 月～9 月、実績のある施設）

（単位：人）

		機能強化型 在支診	在支診	在支診 以外の 診療所	機能 強化型 在支病	在支病
1) 介護老人福祉施設で看取りを行った患者数	施設数	13	17	13	4	4
	平均値	3.23	3.82	4.69	3.75	2.00
	中央値	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00
2) うち在宅患者訪問診療料を算定した患者数	施設数	6	7	1	1	2
	平均値	2.67	2.86	1.00	3.00	2.50
	中央値	1.50	2.00	1.00	3.00	2.50
3) うち特定施設入居時等医学管理料を算定した患者数	施設数	3	6	1	0	0
	平均値	2.00	1.50	1.00	-	-
	中央値	2.00	1.50	1.00	-	-
4) うち末期の悪性腫瘍の患者数	施設数	1	2	0	0	0
	平均値	1.00	1.00	-	-	-
	中央値	1.00	1.00	-	-	-

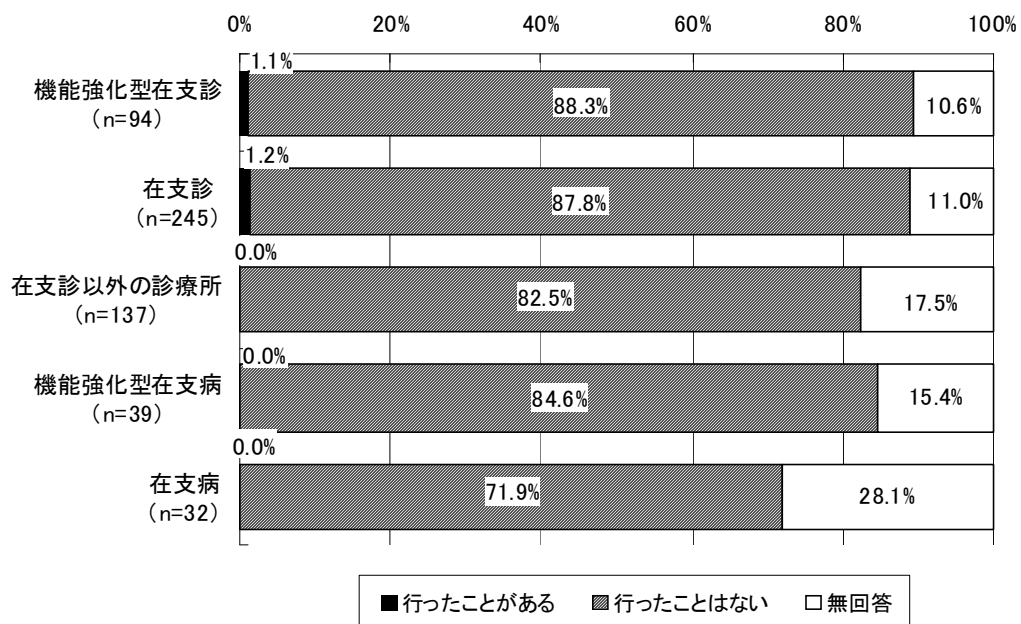
②在宅における緩和ケア・ターミナルケアでの緩和病棟の医師等との連携の有無

図表 220 在宅における緩和ケア・ターミナルケアでの緩和病棟の医師等との連携の有無



③他医療機関の緩和ケアの研修を受けた医師と共同で同一日に在宅医療患者に指導管理を行った経験の有無

図表 221 他医療機関の緩和ケアの研修を受けた医師と共同で同一日に在宅医療患者に指導管理を行った経験の有無



④定例報告による在宅医療の実績

図表 222 定例報告による在宅医療の実績（1年間の実績）

（単位：人）

		機能強化型在 支診	在支診	在支診 以外の 診療所	機能強化型在 支病	在支病	
回答施設数		76	173	24	29	19	
①在宅療養を担当した患者のうち、1年間に死亡した患者数		平均値	25.6	6.9	1.0	39.4	6.9
		標準偏差	39.9	13.3	1.5	52.6	9.2
		中央値	13.5	3.0	0.0	17.0	3.0
②上記①のうち、医療機関以外で死亡した患者数		平均値	15.9	4.0	0.6	18.0	2.5
		標準偏差	24.0	9.4	1.2	26.0	4.2
		中央値	7.5	1.0	0.0	7.0	1.0
③上記②のうち、自宅での死亡者数		平均値	12.9	2.9	0.5	14.6	2.2
		標準偏差	21.9	8.3	0.9	20.7	4.0
		中央値	6.0	0.0	0.0	5.0	1.0
④上記②のうち、自宅以外での死亡者数		平均値	3.0	1.1	0.1	3.4	0.3
		標準偏差	5.5	3.4	0.4	7.3	0.7
		中央値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤上記①のうち、医療機関で死亡した患者数		平均値	9.7	2.8	0.3	21.4	4.4
		標準偏差	18.9	5.4	0.8	42.2	5.9
		中央値	4.0	1.0	0.0	9.0	3.0
⑥上記⑤のうち、連携医療機関で死亡した患者数		平均値	3.0	1.7	0.1	8.3	3.3
		標準偏差	5.1	3.8	0.4	13.9	6.1
		中央値	1.0	0.0	0.0	3.0	0.0
⑦上記⑤のうち、連携医療機関以外で死亡した患者数		平均値	6.7	1.2	0.3	13.1	1.1
		標準偏差	17.8	3.0	0.5	31.0	2.1
		中央値	1.0	0.0	0.0	3.0	0.0

## 4. 患者調査の結果

### 【調査対象等】

調査票の種類：患者票（施設記入分）、患者票（患者記入分）

調査対象：①在宅療養支援診療所（機能強化型を含む）1,500施設、及び②在宅療養支援病院500施設において、調査期間中に在宅医療を提供した患者。医療区分1～3に該当する患者で、同意を得られた順。

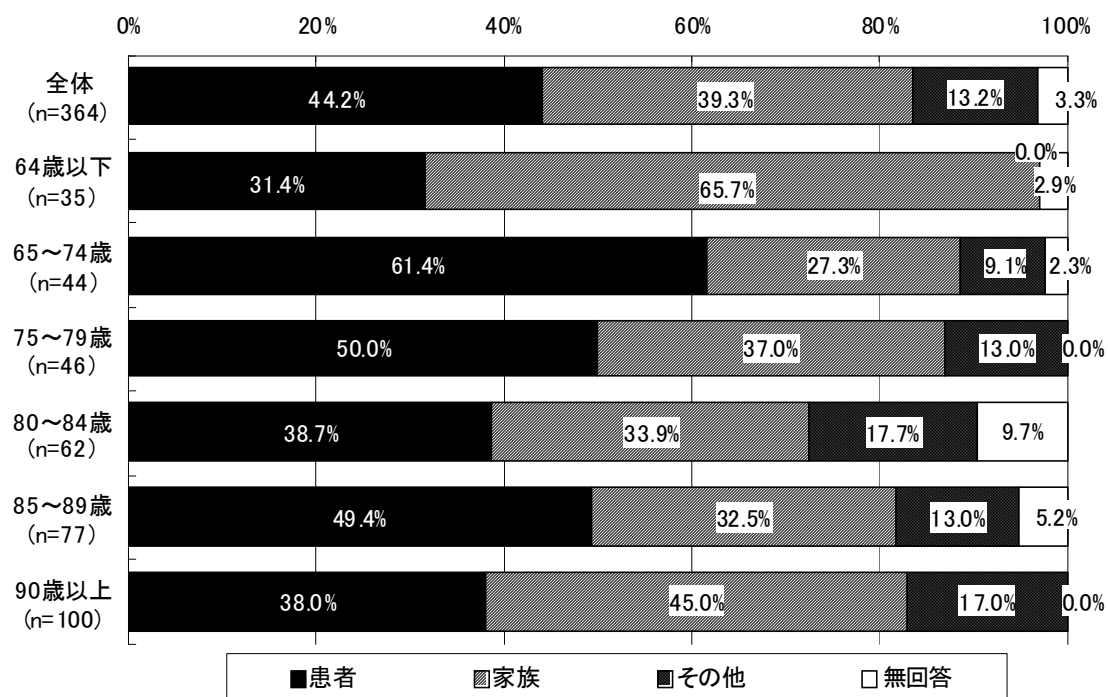
回答数：患者票（施設記入分）と患者票（患者記入分）のID番号、性別、年齢（±1歳の範囲）が一致した調査票364票。

回答者：患者票（施設記入分）：施設職員  
患者票（患者記入分）：患者本人・家族等

### （1）患者の属性等

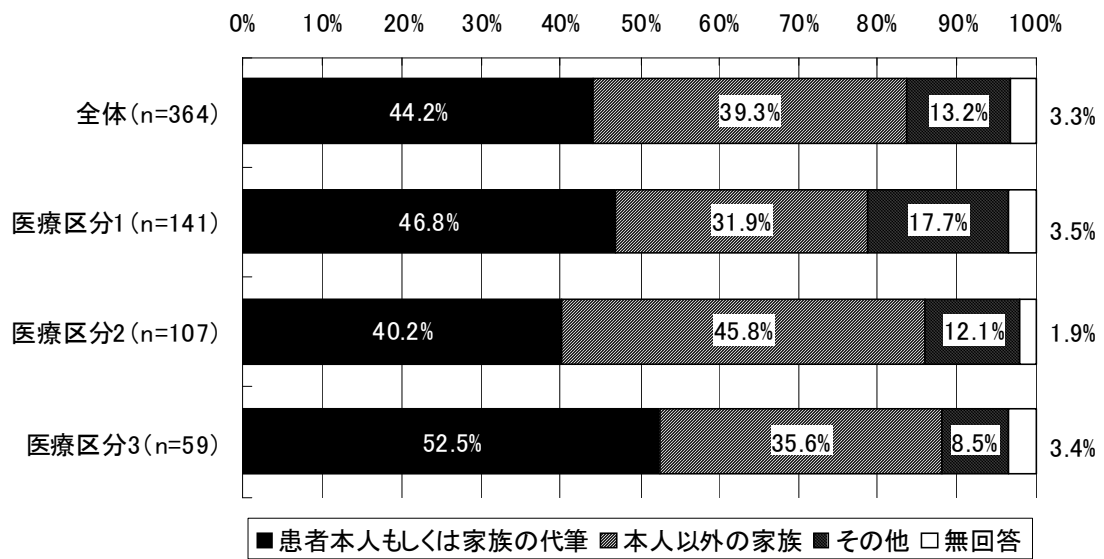
#### ①調査票記入者

図表 223 調査票記入者（患者の年齢階級別）



（注）年齢は患者本人の年齢。

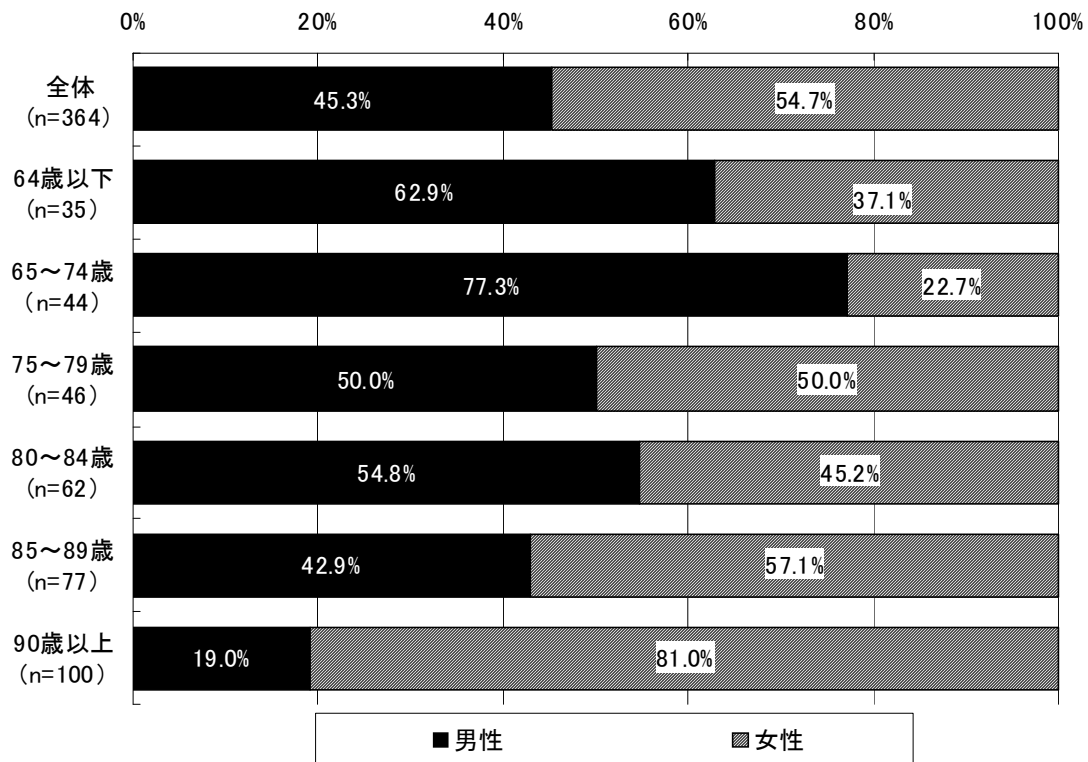
図表 224 調査票記入者（医療区分別）



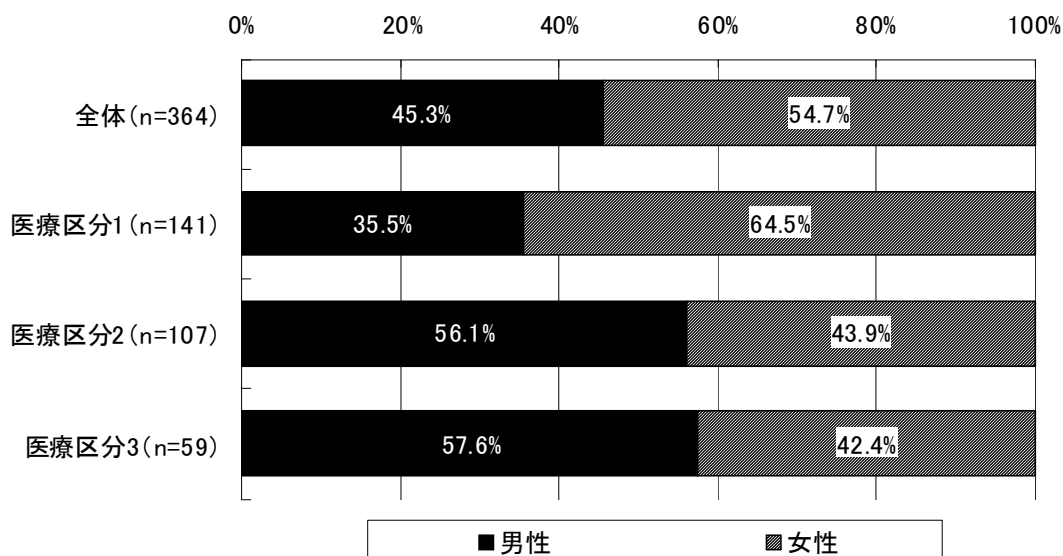
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

②性別

図表 225 性別（年齢階級別）



図表 226 性別（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

### ③年齢

図表 227 年齢（男女別）

(単位：歳)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	364	81.6	12.8	84.0
男性	165	77.6	11.8	80.0
女性	199	84.9	12.6	88.0

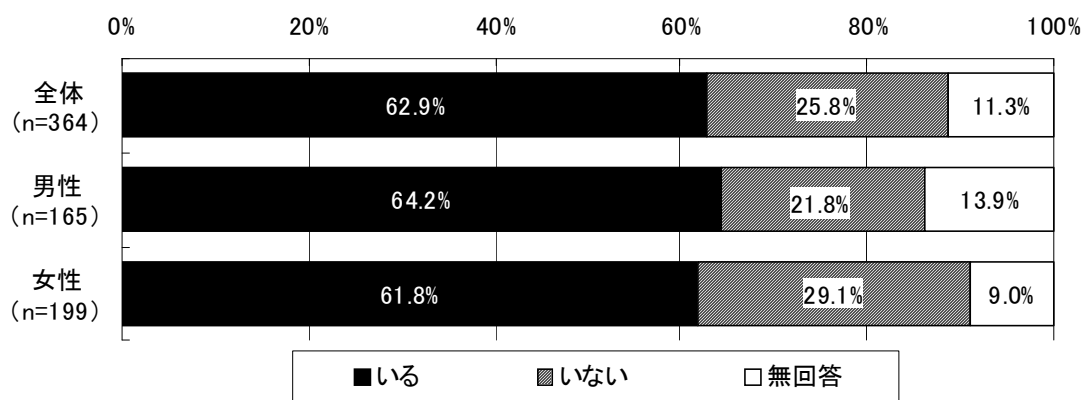
図表 228 年齢（医療区分別）

(単位：歳)

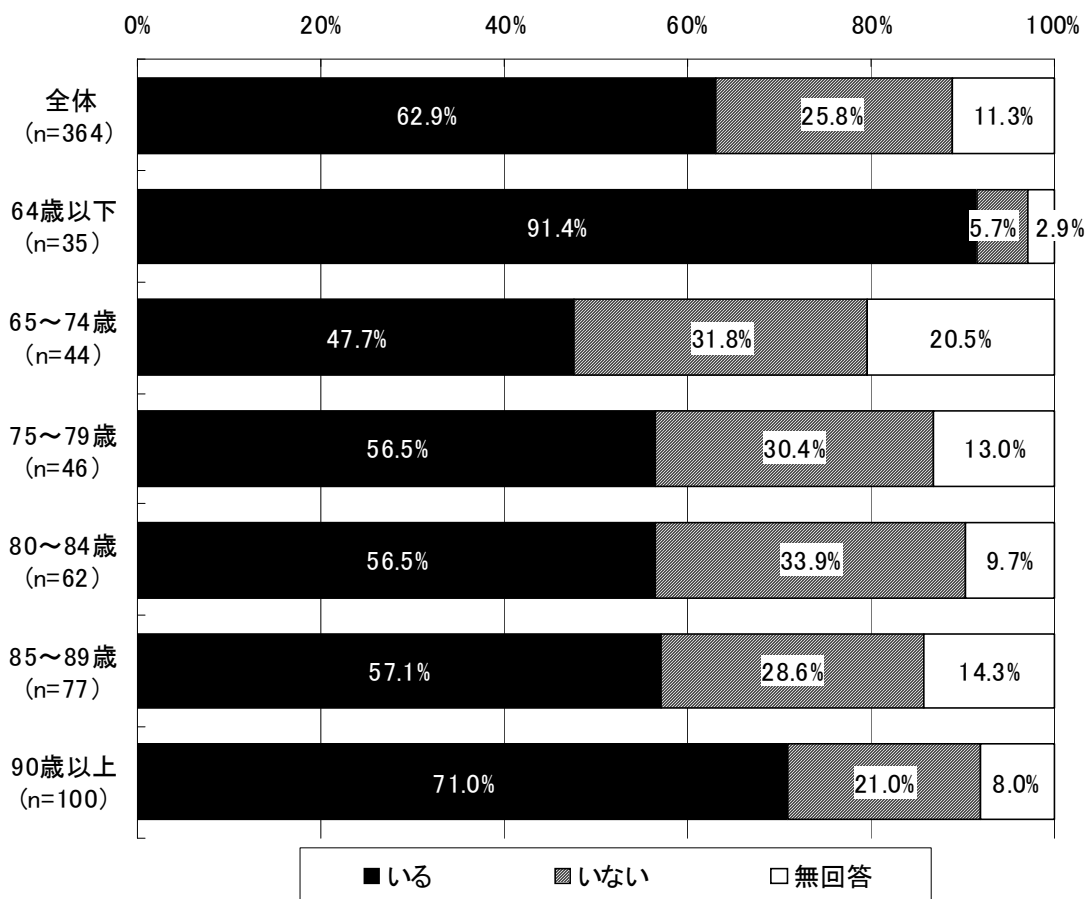
	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	364	81.6	12.8	84.0
医療区分1	141	83.7	10.4	86.0
医療区分2	107	77.9	13.4	81.0
医療区分3	59	80.4	16.5	84.0

④同居家族の有無

図表 229 同居家族の有無（男女別）

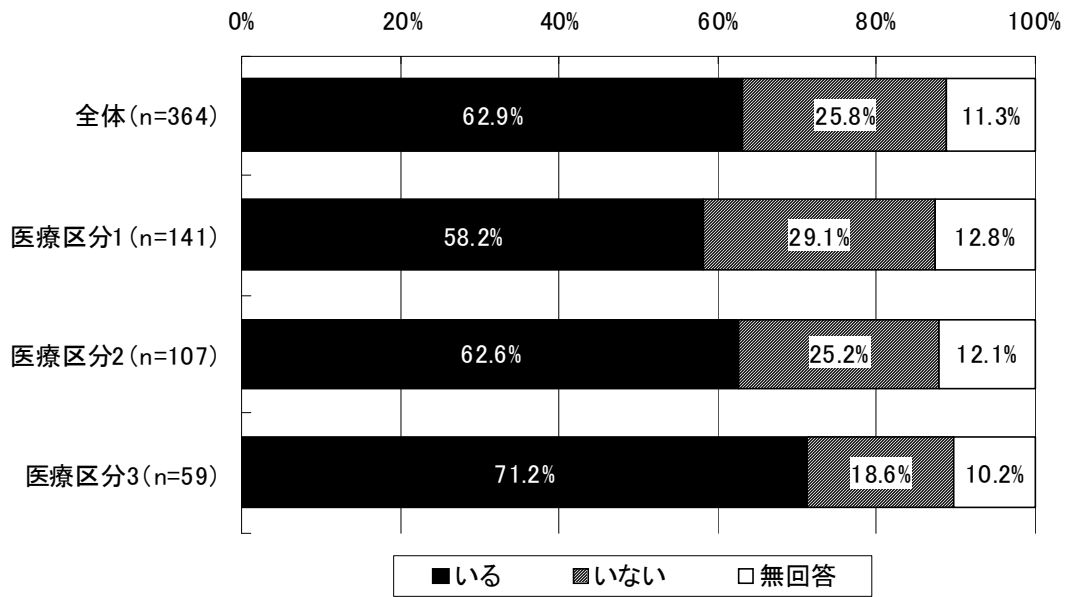


図表 230 同居家族の有無（年齢階級別）





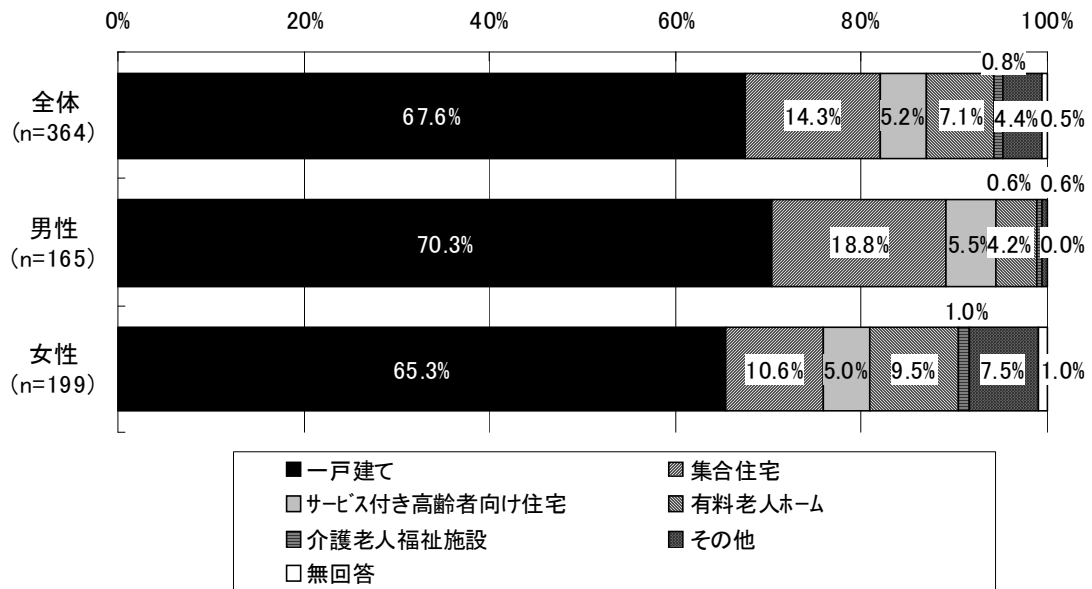
図表 231 同居家族の有無（医療区分別）



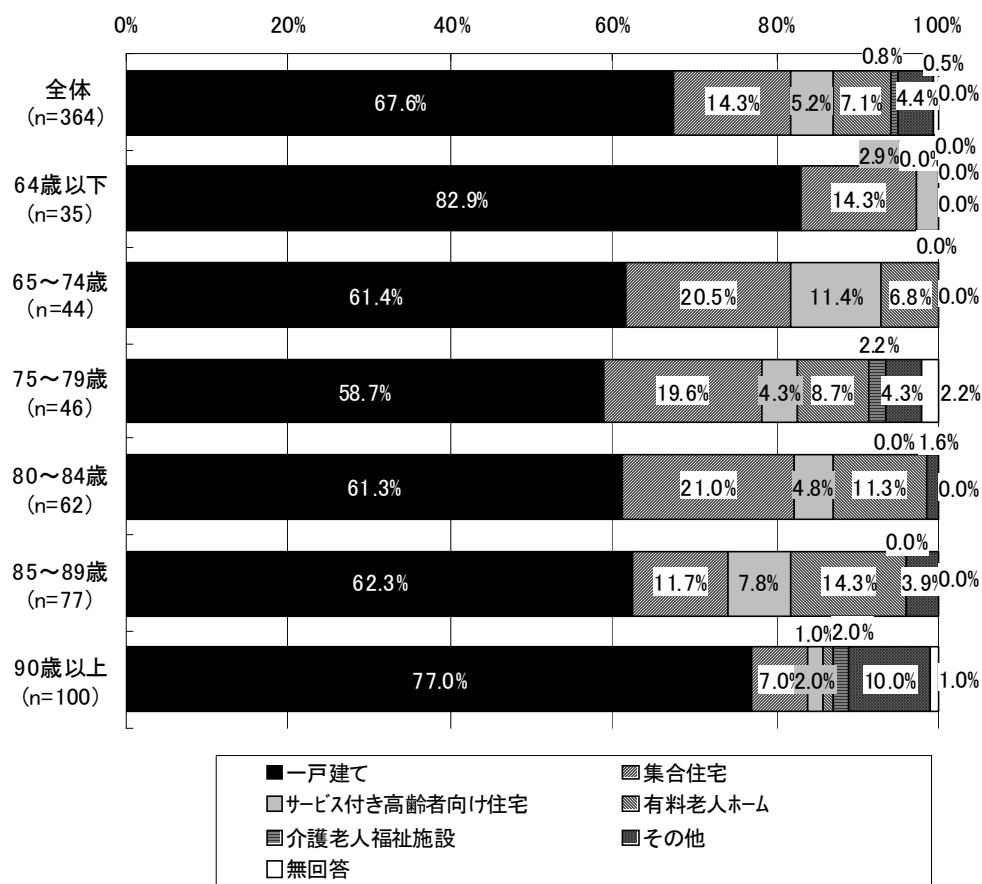
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

⑤現在の住まい

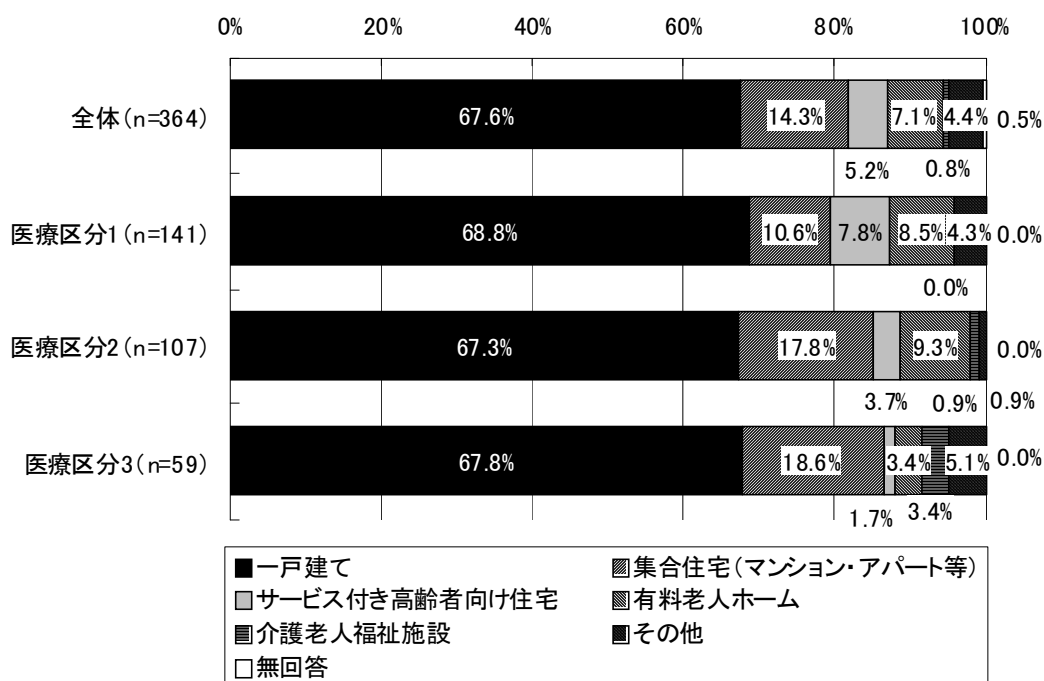
図表 232 現在の住まい（男女別）



図表 233 現在の住まい（年齢階級別）

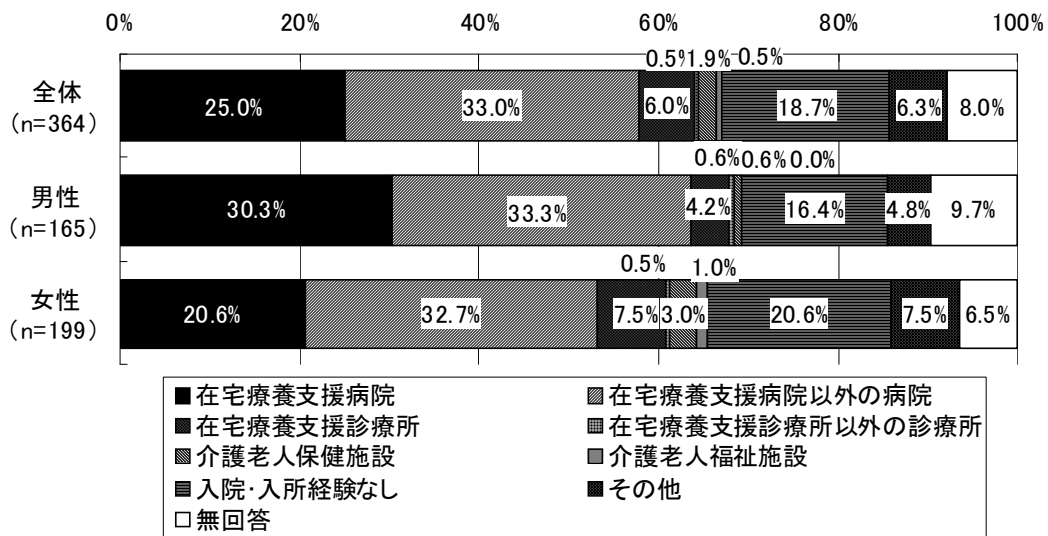


図表 234 現在の住まい（医療区分別）

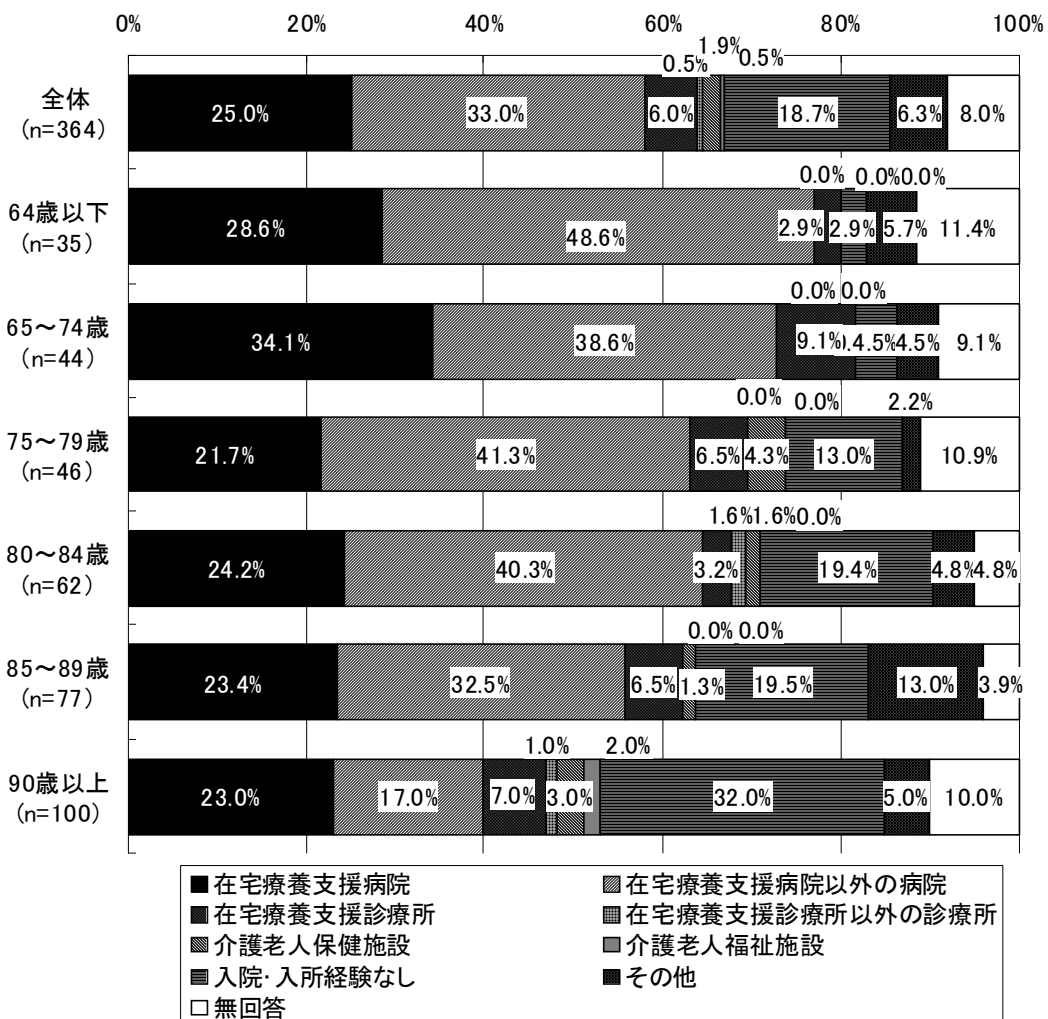


⑥在宅移行前の入院・入所場所

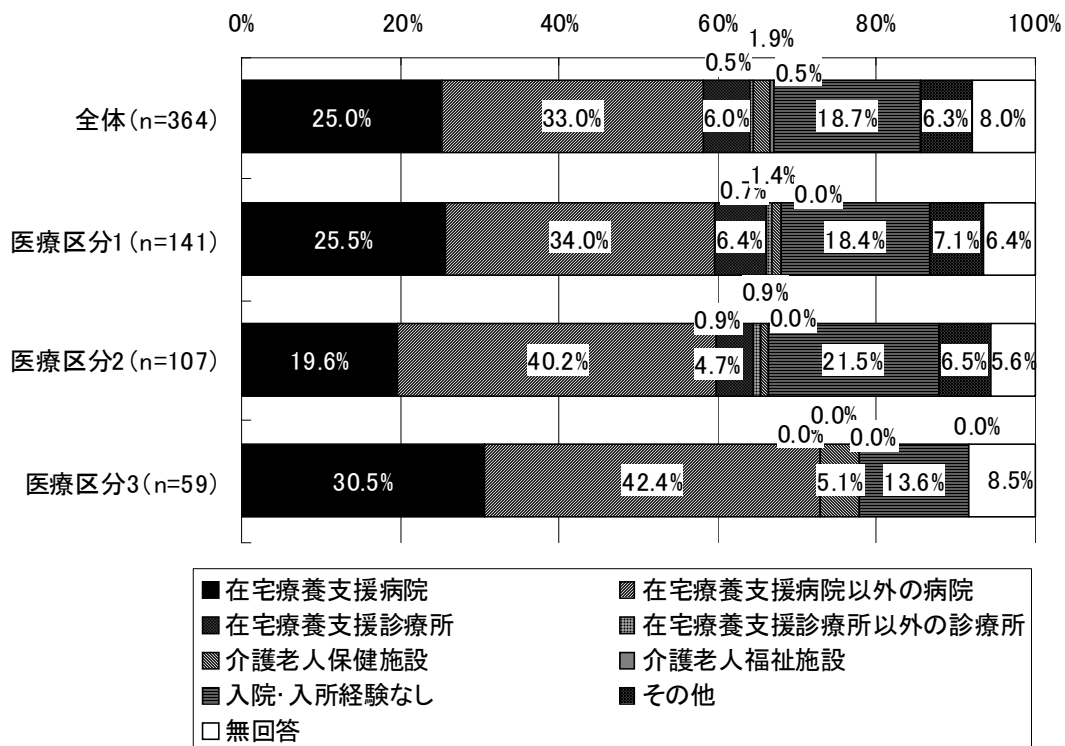
図表 235 在宅移行前の入院・入所場所（男女別）



図表 236 在宅移行前の入院・入所場所（年齢階級別）



図表 237 在宅移行前の入院・入所場所（医療区分別）

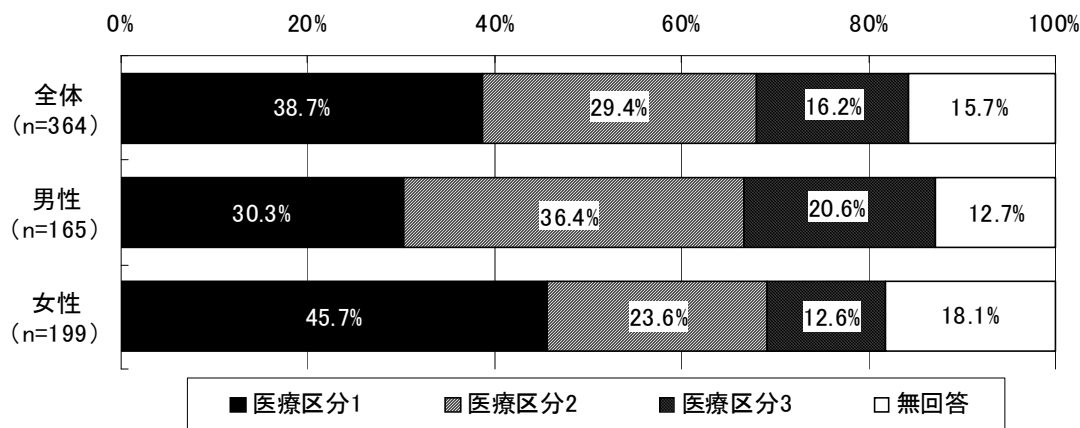


(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

(2) 患者の状態・病状等

①医療区分

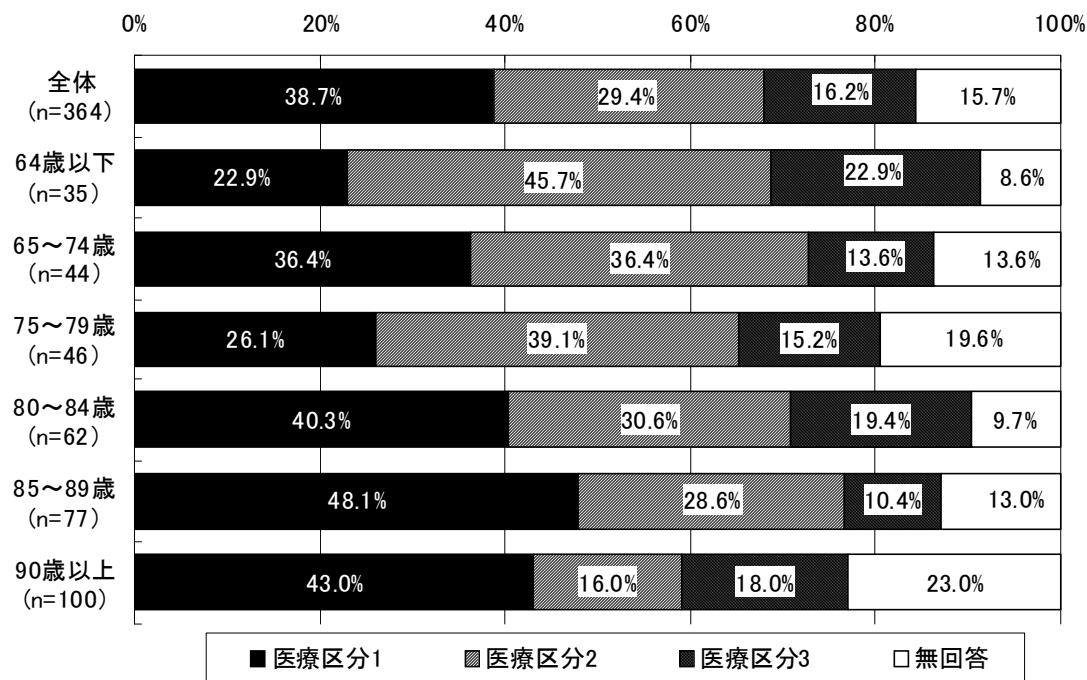
図表 238 医療区分（男女別）



【医療区分の分類】

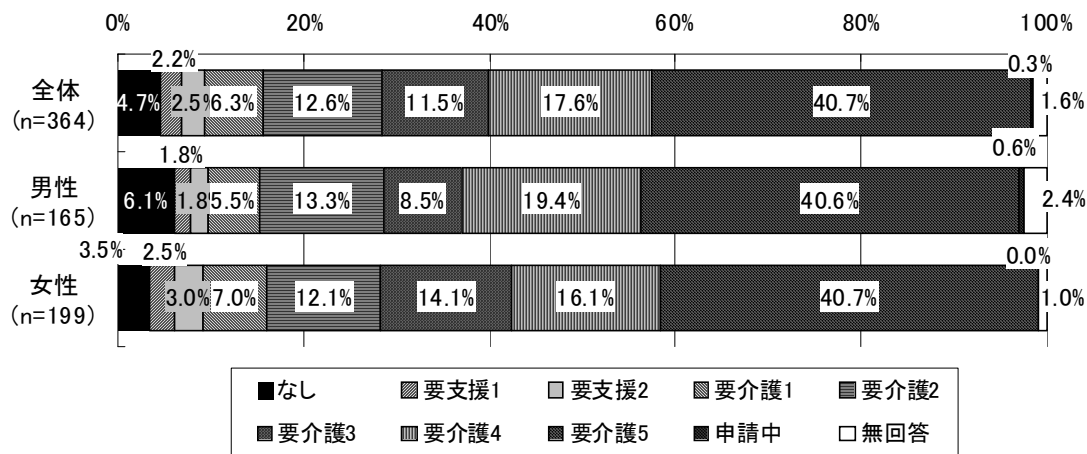
医療区分3	<p>【疾患・状態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スモン ・医師及び看護師による24時間体制での監視・管理を要する状態</li> </ul> <p>【医療処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心静脈栄養 ・24時間持続点滴 ・レスピレーター使用</li> <li>・ドレーン法・胸腹腔洗浄 ・発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管のケア</li> <li>・酸素療法 ・感染隔離室におけるケア</li> </ul>
医療区分2	<p>【疾患・状態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筋ジストロフィー ・多発性硬化症 ・筋萎縮性側索硬化症</li> <li>・パーキンソン病関連疾患 ・その他神経難病（スモンを除く）</li> <li>・神経難病以外の難病 ・脊髄損傷 ・肺気腫・慢性閉塞性肺疾（COPD）</li> <li>・疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍 ・肺炎 ・尿路感染症 ・創感染</li> <li>・リハビリテーションが必要な疾患が発症してから30日以内 ・脱水</li> <li>・体内出血 ・頻回の嘔吐 ・褥瘡 ・うっ血性潰瘍 ・せん妄の兆候</li> <li>・うつ状態 ・暴行が毎日みられる状態</li> </ul> <p>【医療処置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・透析 ・発熱又は嘔吐を伴う場合の経管栄養 ・喀痰吸引</li> <li>・気管切開・気管内挿管のケア ・血糖チェック ・皮膚の潰瘍のケア</li> <li>・手術創のケア ・創傷処置 ・足のケア</li> </ul>
医療区分1	医療区分2・3に該当しない者

図表 239 医療区分（年齢階級別）

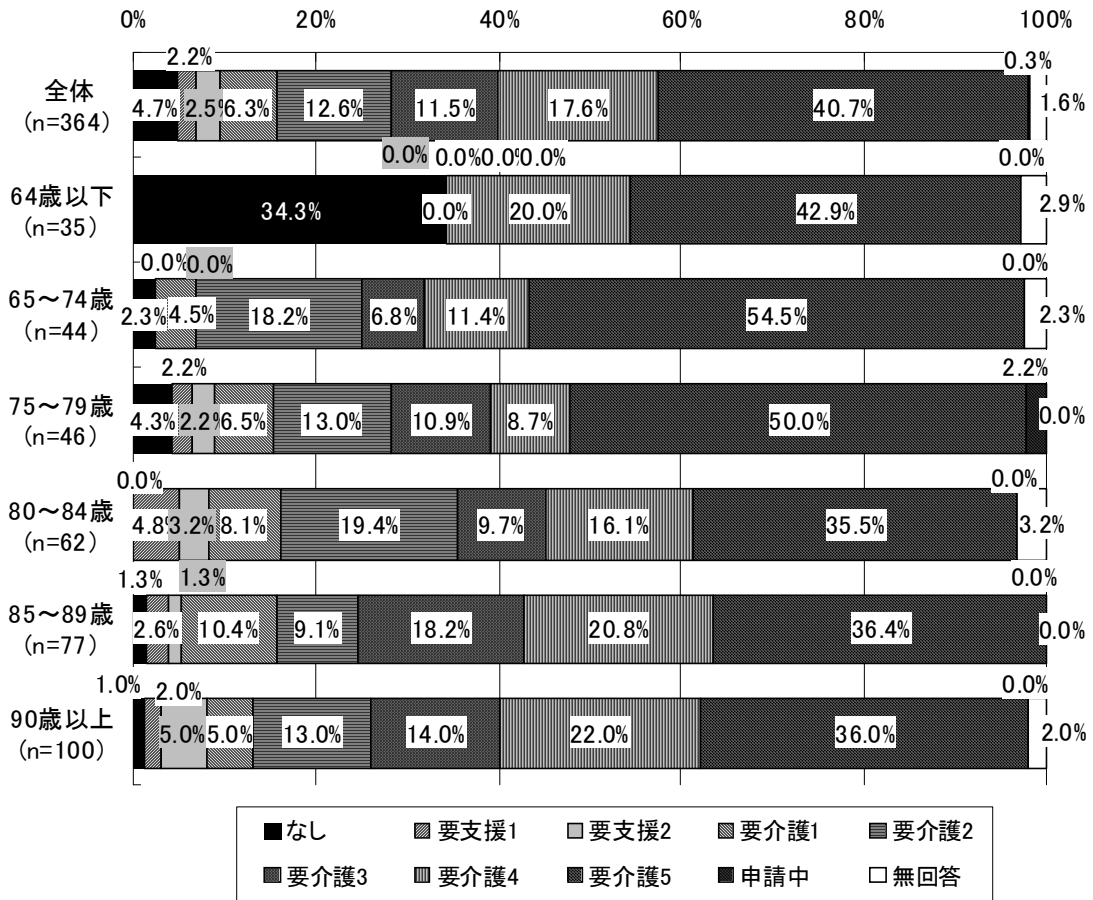


②要介護度

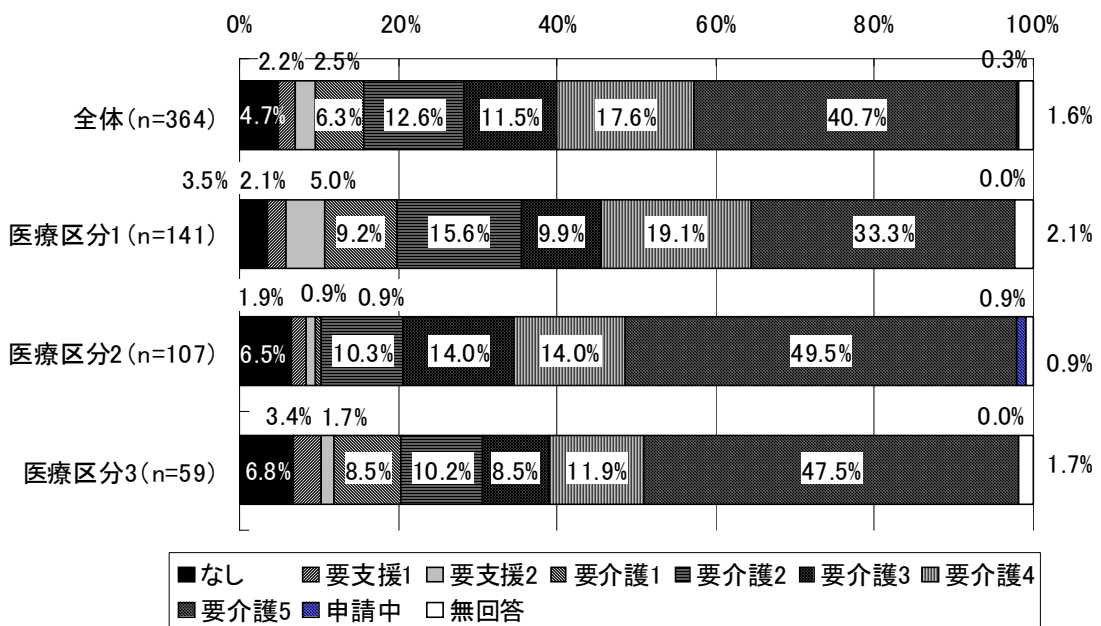
図表 240 要介護度（男女別）



図表 241 要介護度（年齢階級別）



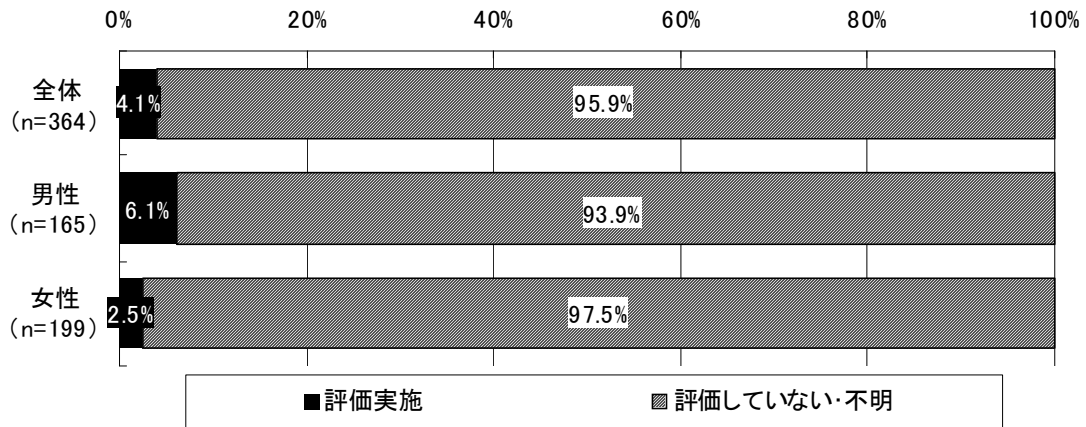
図表 242 要介護度（医療区分別）



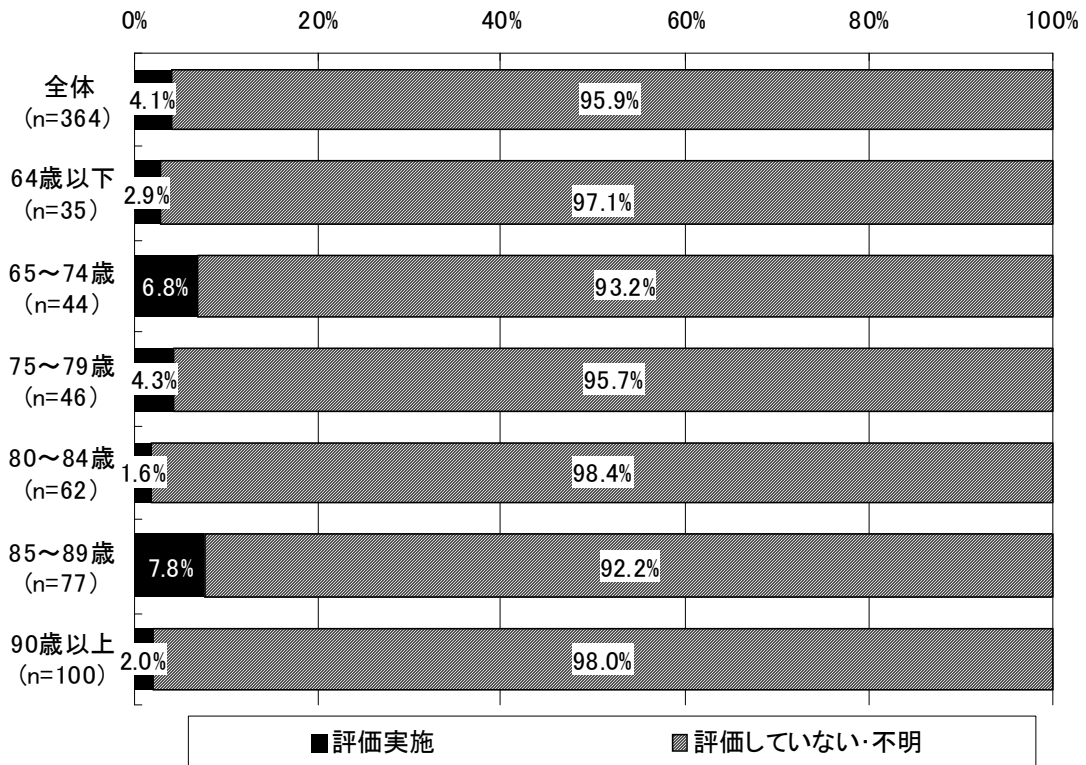
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

③機能的自立度評価表（FIM）点数

図表 243 機能的自立度評価表（FIM）点数（男女別）

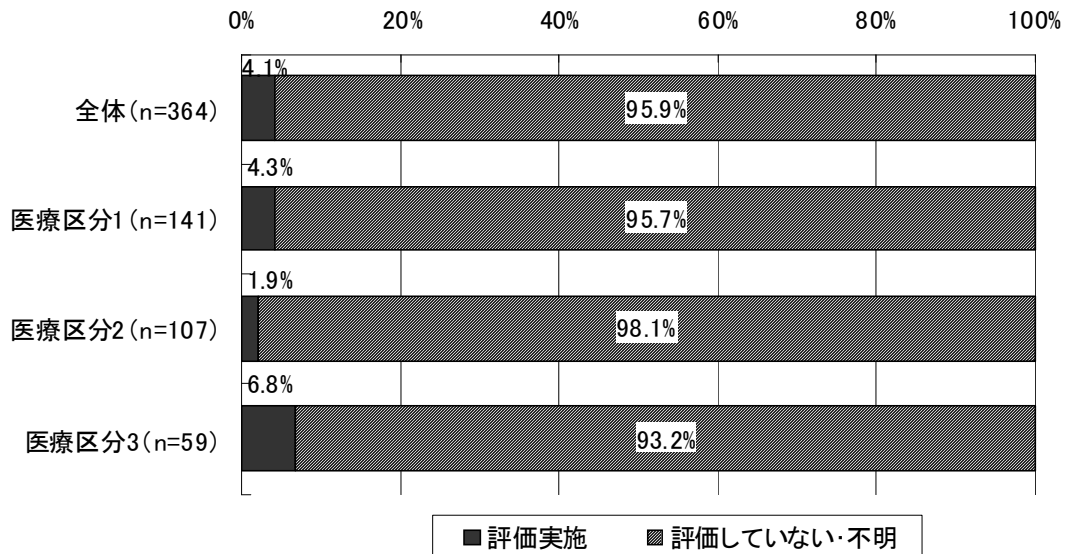


図表 244 機能的自立度評価表（FIM）点数（年齢階級別）





図表 245 機能的自立度評価表（FIM）点数（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

図表 246 機能的自立度評価表（FIM）点数（男女別）

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	15	35.7	31.8	33.0
男性	10	36.5	32.5	26.0
女性	5	34.0	34.2	33.0

図表 247 機能的自立度評価表（FIM）点数（年齢階級別）

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	15	35.7	31.8	33.0
64 歳以下	1	18.0	-	18.0
65～74 歳	3	32.0	14.1	34.0
75～79 歳	2	28.5	14.8	28.5
80～84 歳	1	18.0	-	18.0
85～89 歳	6	43.3	49.3	29.0
90 歳以上	2	43.0	14.1	43.0

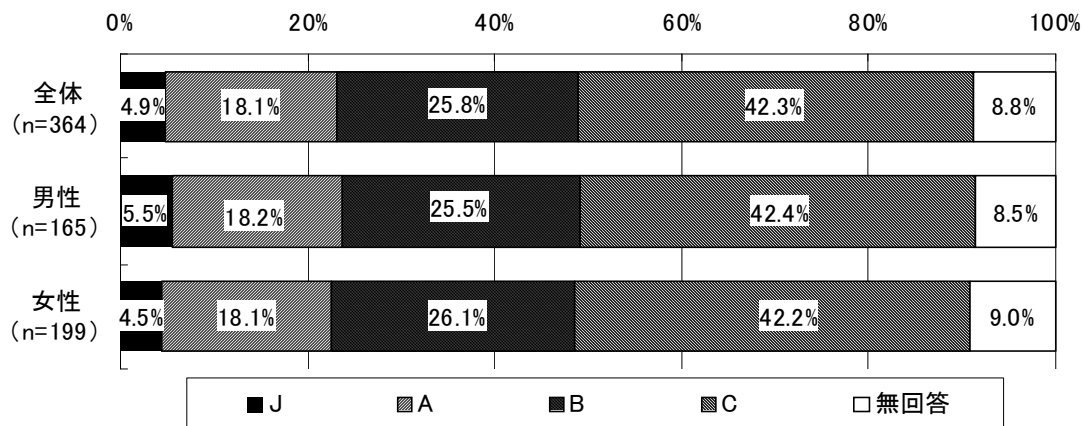
図表 248 機能的自立度評価表（FIM）点数（医療区分別）

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	15	35.7	31.8	33.0
医療区分1	6	59.5	35.7	53.5
医療区分2	2	28.0	15.6	28.0
医療区分3	4	25.3	18.0	26.0

(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

④障害高齢者の日常生活自立度

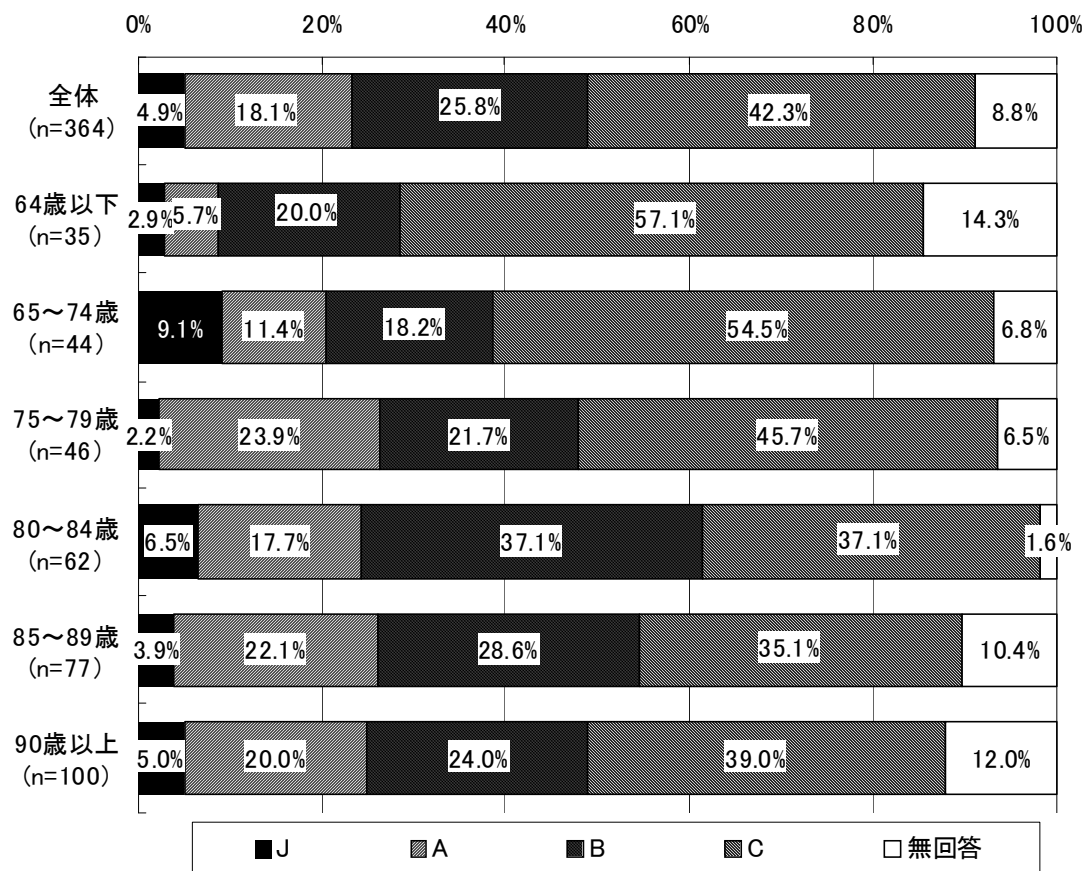
図表 249 障害高齢者の日常生活自立度（男女別）



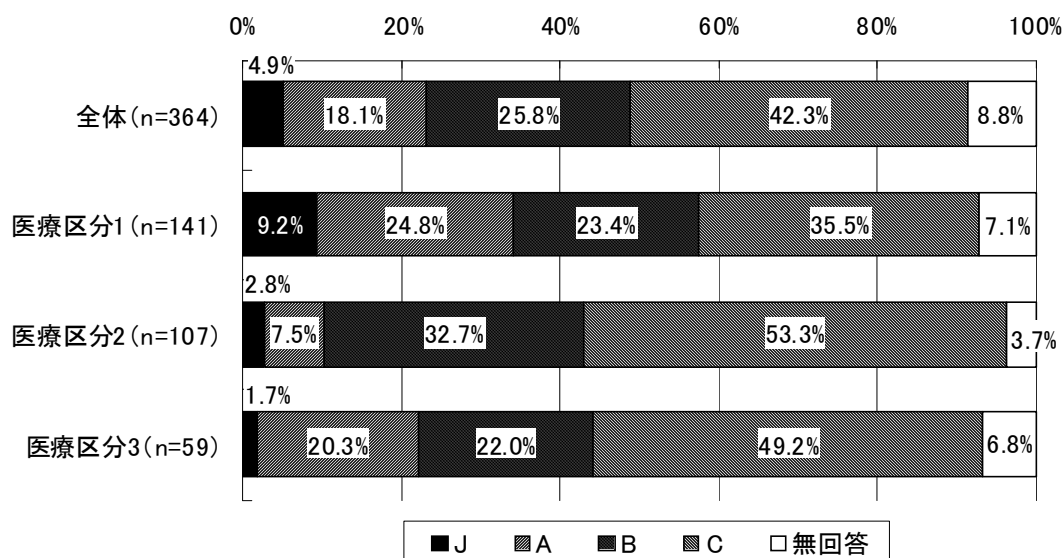
【障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）】

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所へなら外出する
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ 1 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う 2 介助により車椅子に移乗する
	ランク C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する 1 自力で寝返りをうつ 2 自力で寝返りもうたない

図表 250 障害高齢者の日常生活自立度（年齢階級別）



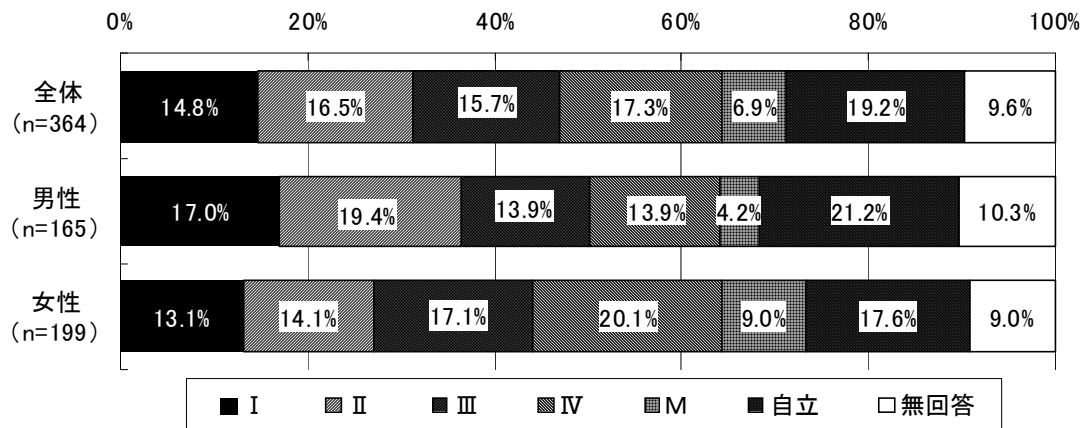
図表 251 障害高齢者の日常生活自立度（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑤認知症高齢者の日常生活自立度

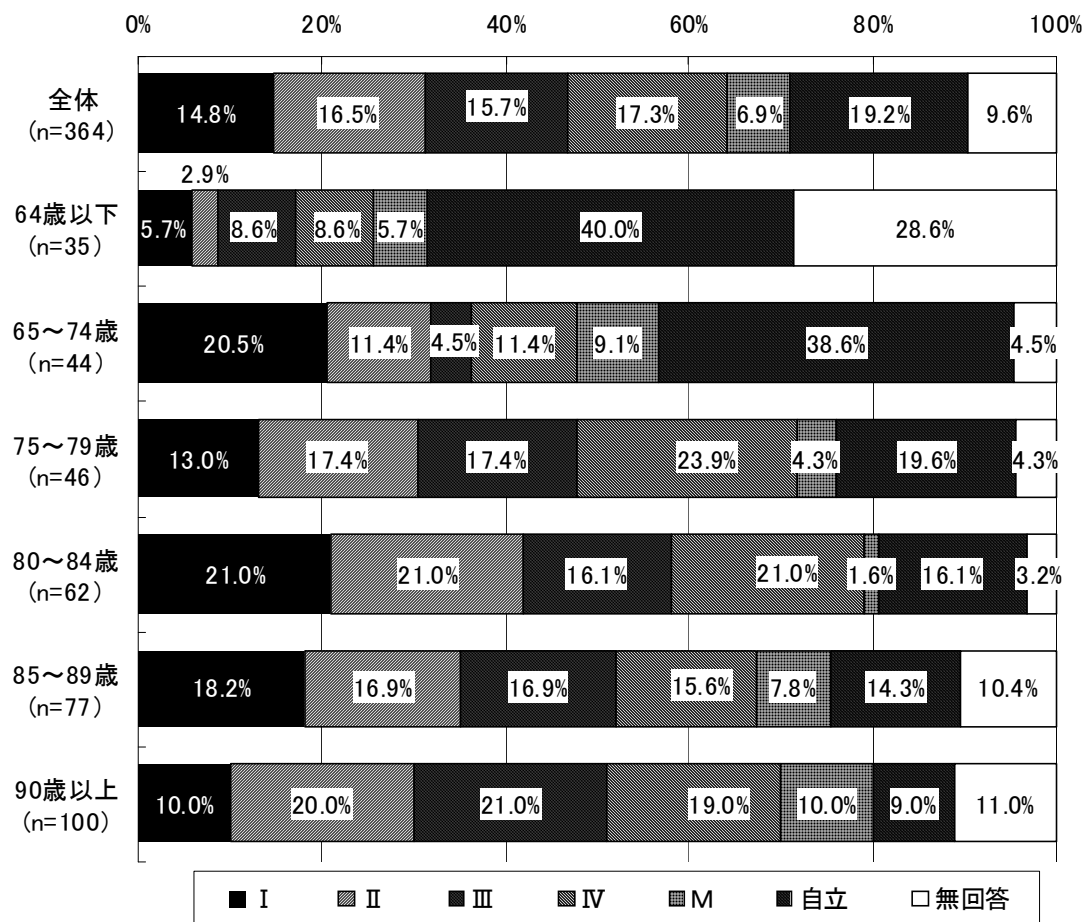
図表 252 認知症高齢者の日常生活自立度（男女別）



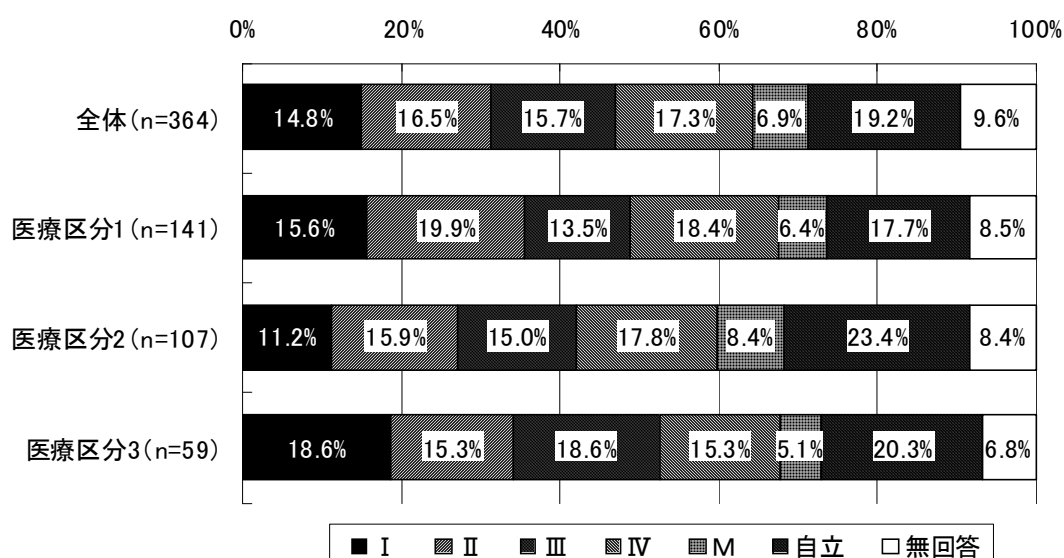
【認知症高齢者の日常生活自立度】

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応答や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない・時間がかかる。 やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

図表 253 認知症高齢者の日常生活自立度（年齢階級別）



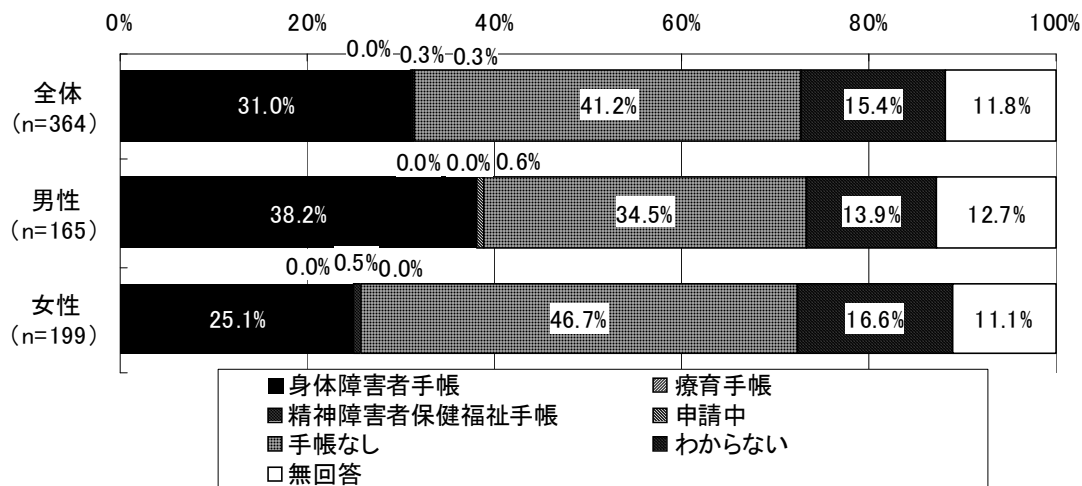
図表 254 認知症高齢者の日常生活自立度（医療区分別）



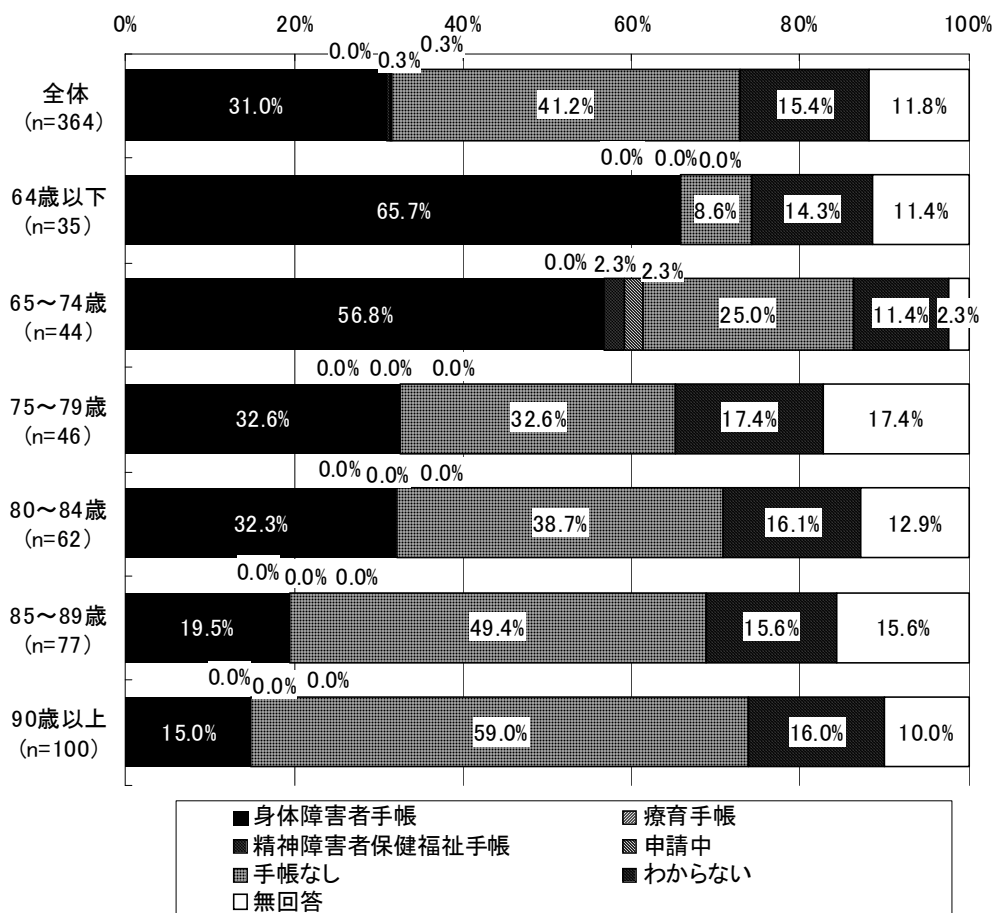
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑥障害者手帳などの種類

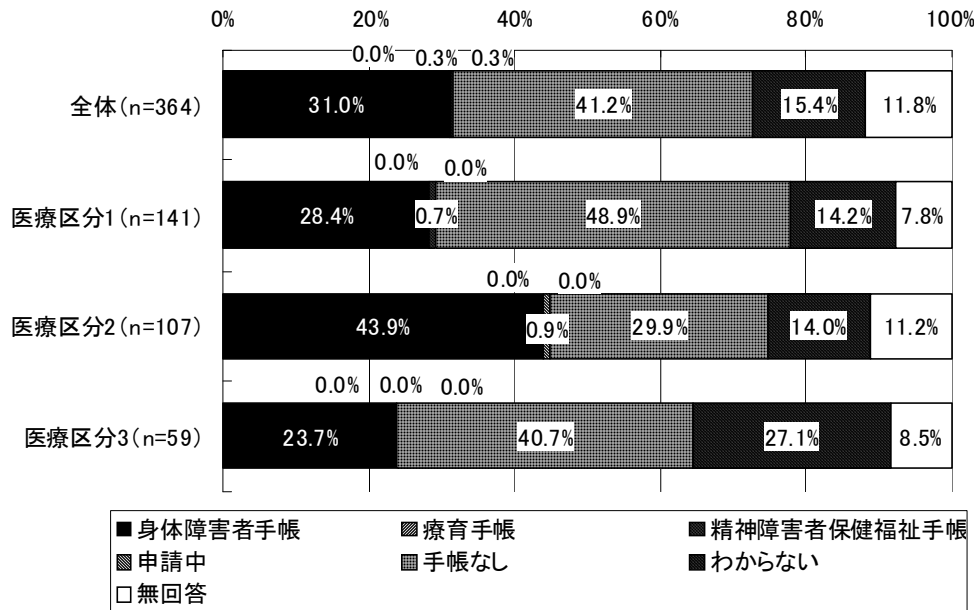
図表 255 障害者手帳などの種類（男女別）



図表 256 障害者手帳などの種類（年齢階級別）



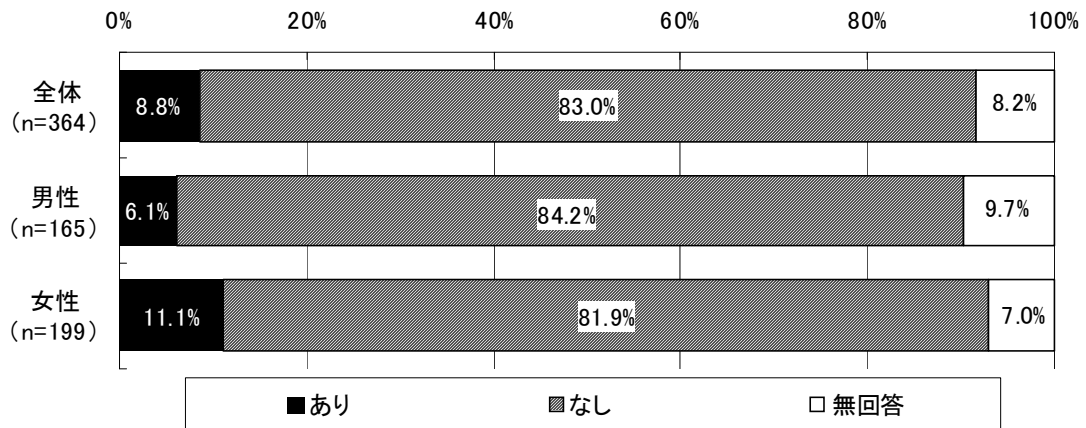
図表 257 障害者手帳などの種類（医療区分別）



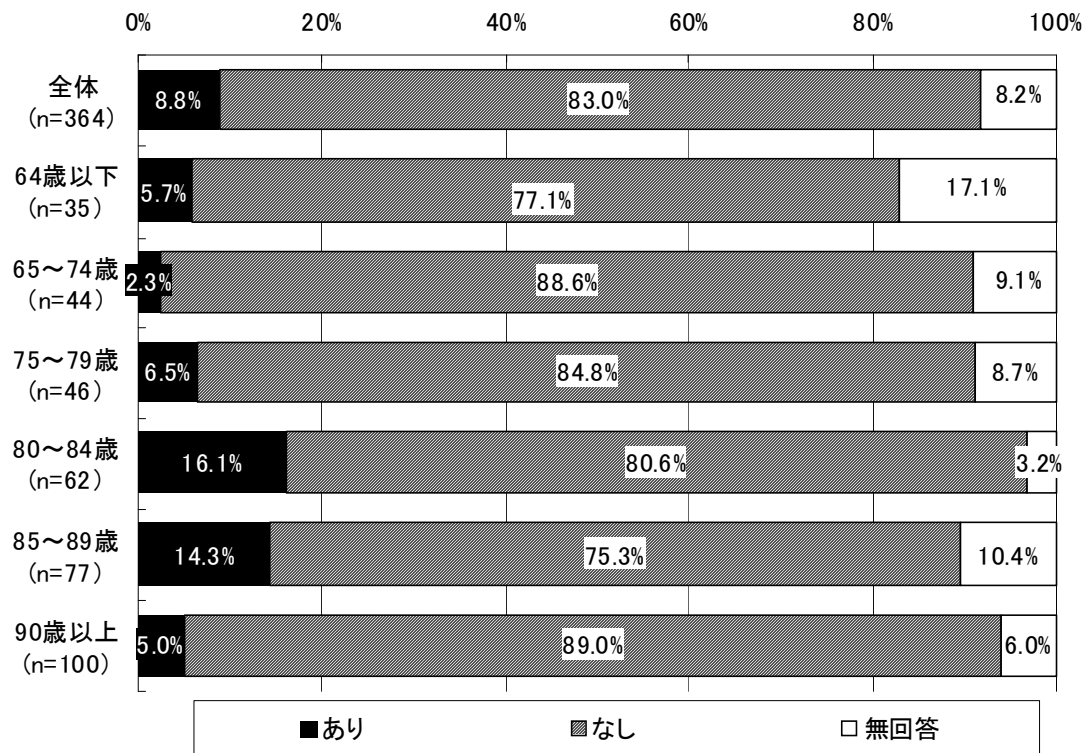
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

⑦精神疾患の有無

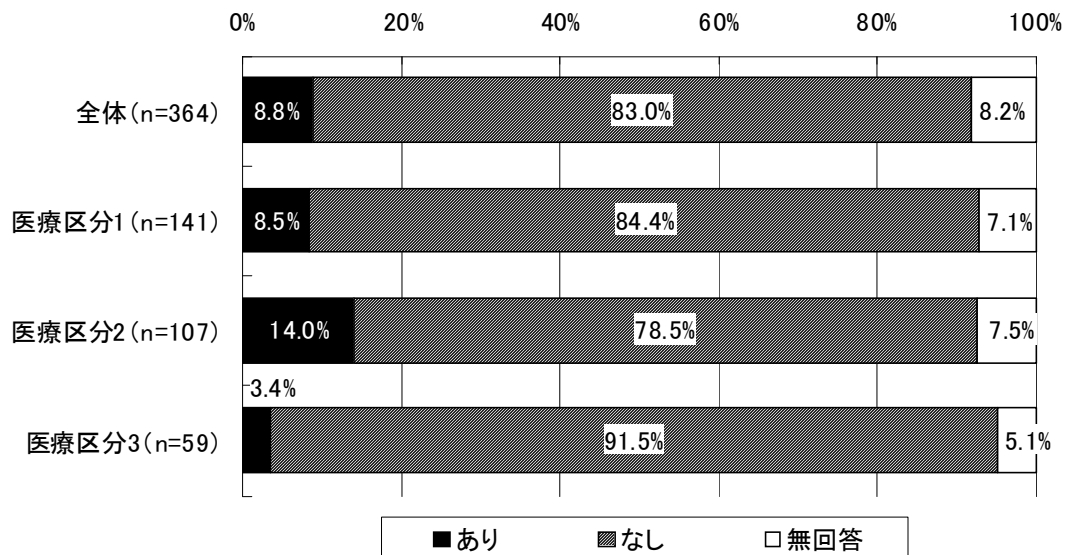
図表 258 精神疾患の有無（男女別）



図表 259 精神疾患の有無（年齢階級別）



図表 260 精神疾患の有無（医療区分別）

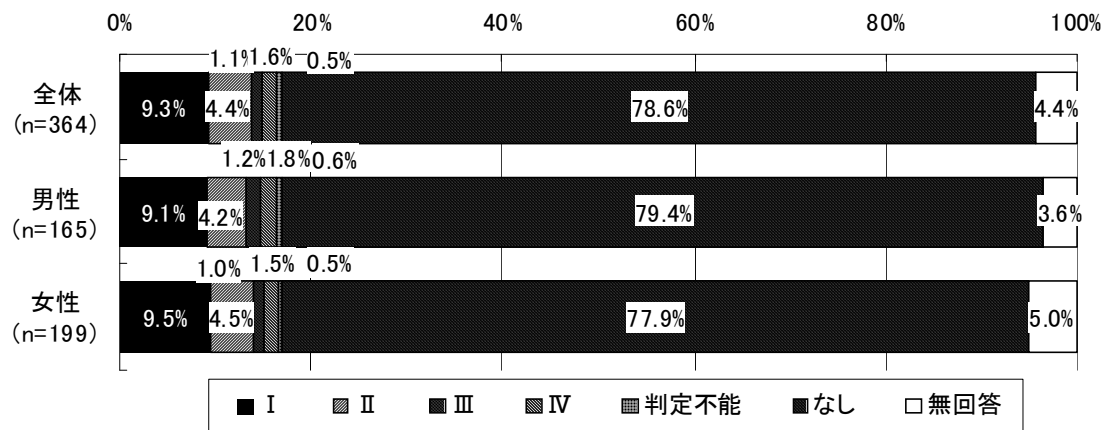


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。



⑧褥瘡の状態（NPUAP）

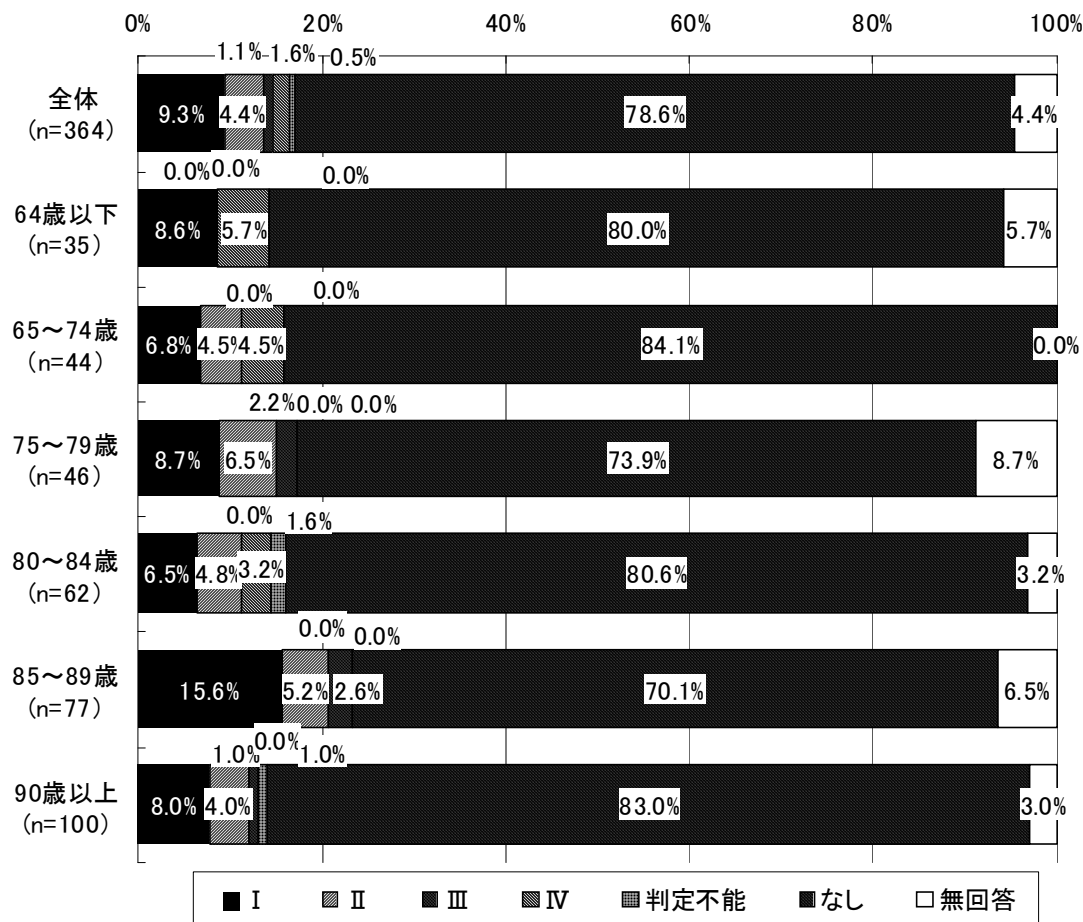
図表 261 褥瘡の状態（NPUAP）（男女別）



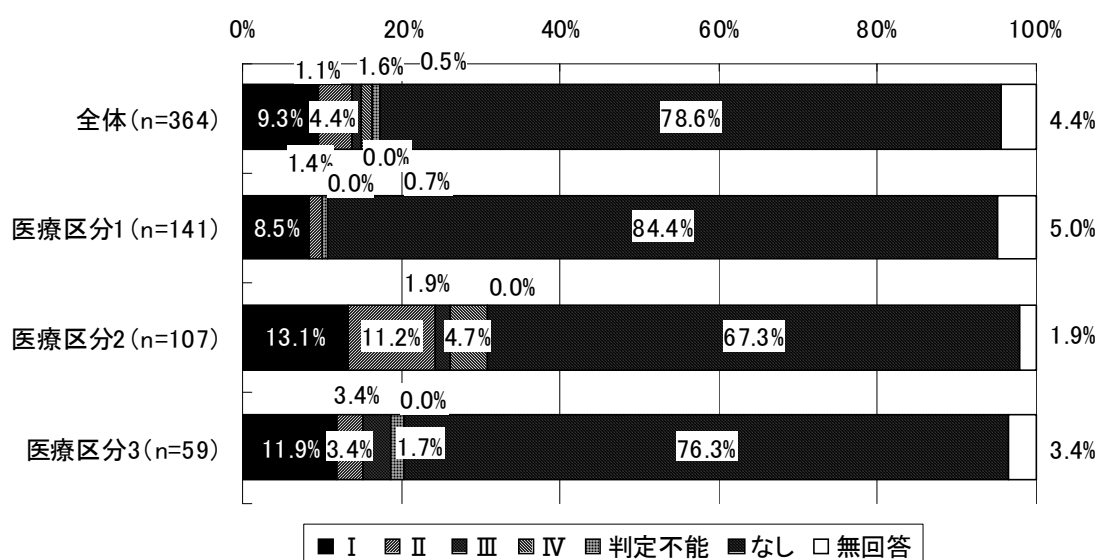
【褥瘡の状態（NPUAP 分類）】

ステージ I	通常骨突出部位に限局する消退しない発赤を伴う、損傷のない皮膚。暗色部位の明白な消退は起こらず、その色は周囲の皮膚と異なることがある。
ステージ II	スラフを伴わない、赤色または薄赤色の創底をもつ、浅い開放潰瘍として現れる真皮の部分欠損。破れていないまたは開放した/破裂した血清で満たされた水疱として現れることがある。
ステージ III	全層組織欠損。皮下脂肪は確認できるが、骨、腱、筋肉は露出していないことがある。スラフが存在することがあるが、組織欠損の深度が分からなくなるほどではない。ポケットや瘻孔が存在することがある。
ステージ IV	骨、腱、筋肉の露出を伴う全層組織欠損。黄色または黒色壊死が創底に存在することがある。ポケットや瘻孔を伴うことが多い。
判定不能	創底で、潰瘍の底面がスラフ（黄色、黄褐色、灰色または茶色）および/またはエスカー（黄褐色、茶色、または黒色）で覆われている全層組織欠損。

図表 262 褥瘡の状態 (NPUAP) (年齢階級別)



図表 263 褥瘡の状態 (NPUAP) (医療区分別)



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑨褥瘡の状態 (DESIGN)

図表 264 褥瘡の状態 (DESIGN) (男女別)

(単位：上段「人」、下段「%」)

	総数	d1	d2	D3	D4	D5	U	d0	無回答
全体	364	32	10	5	7	0	0	100	210
	100.0	8.8	2.7	1.4	1.9	0.0	0.0	27.5	57.7
男性	165	13	6	2	4	0	0	46	94
	100.0	7.9	3.6	1.2	2.4	0.0	0.0	27.9	57.0
女性	199	19	4	3	3	0	0	54	116
	100.0	9.5	2.0	1.5	1.5	0.0	0.0	27.1	58.3

【褥瘡の状態 (DESIGN)】

d0	皮膚損傷・発赤なし
d1	持続する発赤
d2	真皮までの損傷
D3	皮下組織までの損傷
D4	皮下組織を越える損傷
D5	関節腔・体腔に至る損傷
U	深さ判定が不能な場合

図表 265 褥瘡の状態 (DESIGN) (年齢階級別)

(単位：上段「人」、下段「%」)

	総数	d1	d2	D3	D4	D5	U	d0	無回答
全体	364	32	10	5	7	0	0	100	210
	100.0	8.8	2.7	1.4	1.9	0.0	0.0	27.5	57.7
64 歳以下	35	3	0	0	2	0	0	8	22
	100.0	8.6	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	22.9	62.9
65～74 歳	44	3	1	0	2	0	0	17	21
	100.0	6.8	2.3	0.0	4.5	0.0	0.0	38.6	47.7
75～79 歳	46	4	1	2	0	0	0	17	22
	100.0	8.7	2.2	4.3	0.0	0.0	0.0	37.0	47.8
80～84 歳	62	3	3	1	1	0	0	22	32
	100.0	4.8	4.8	1.6	1.6	0.0	0.0	35.5	51.6
85～89 歳	77	10	3	2	1	0	0	16	45
	100.0	13.0	3.9	2.6	1.3	0.0	0.0	20.8	58.4
90 歳以上	100	9	2	0	1	0	0	20	68
	100.0	9.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0	20.0	68.0

図表 266 褥瘡の状態 (DESIGN) (医療区分別)

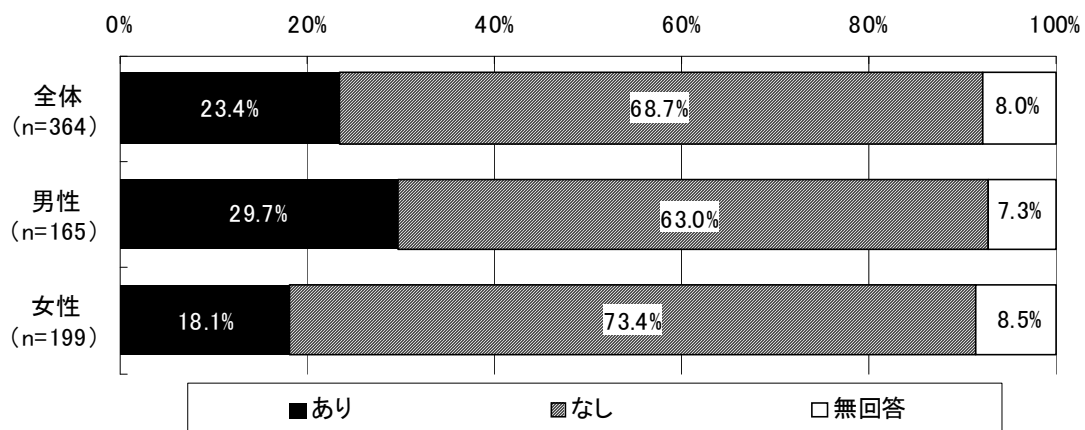
(単位：上段「人」、下段「%」)

	総数	d1	d2	D3	D4	D5	U	d0	無回答
全体	364	32	10	5	7	0	0	100	210
	100.0	8.8	2.7	1.4	1.9	0.0	0.0	27.5	57.7
医療 区分 1	141	10	1	1	0	0	0	46	83
	100.0	7.1	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	32.6	58.9
医療 区分 2	107	15	8	2	5	0	0	28	49
	100.0	14.0	7.5	1.9	4.7	0.0	0.0	26.2	45.8
医療 区分 3	59	6	1	1	2	0	0	19	30
	100.0	10.2	1.7	1.7	3.4	0.0	0.0	32.2	50.8

(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

⑩厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七)

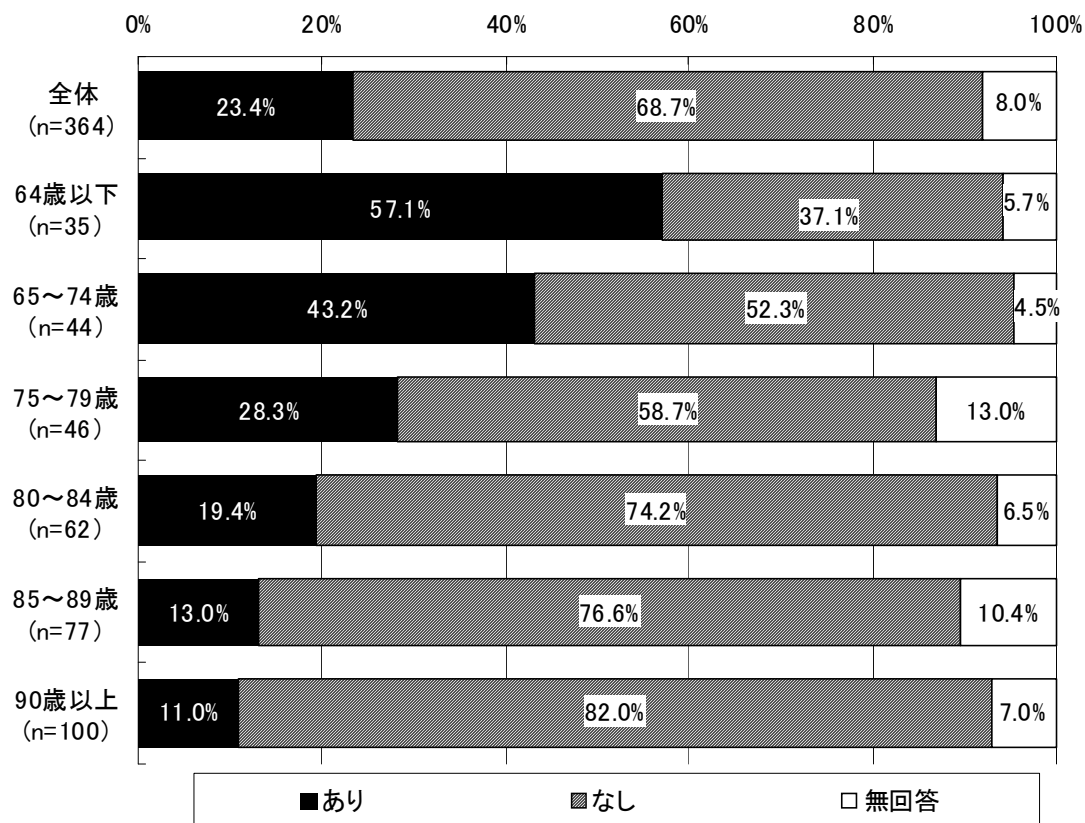
図表 267 厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七) (男女別)



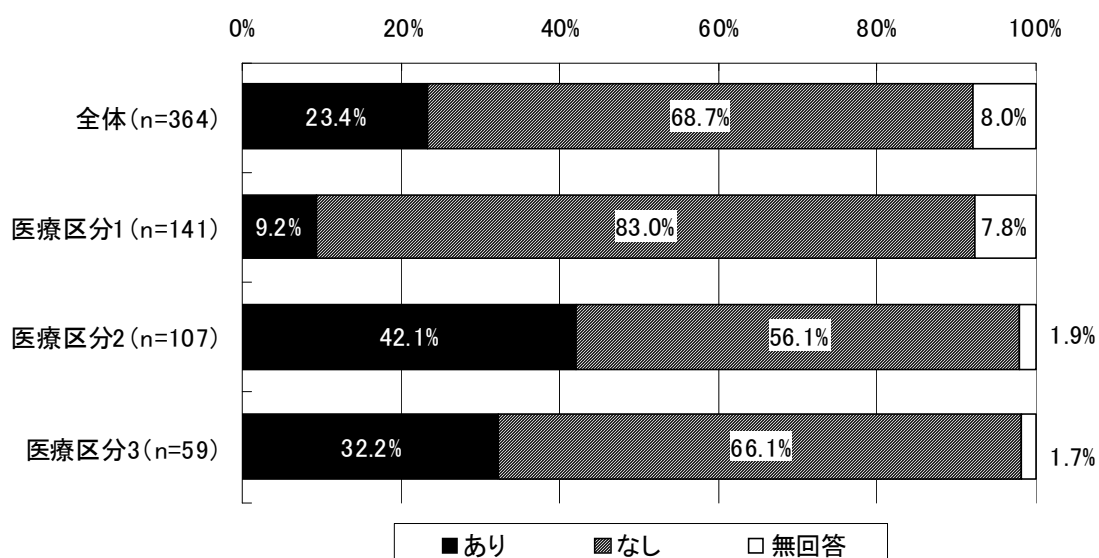
【厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (特掲診療料の施設基準等別表七)】

- 末期の悪性腫瘍
- 筋萎縮性側索硬化症
- 進行性筋ジストロフィー症
- パーキンソン病関連疾患 (進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病 (ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ三以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。))
- 多系統萎縮症 (線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)
- プリオン病
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎
- 頸髄損傷
- 多発性硬化症
- 脊髄小脳変性症
- 脊髄性筋萎縮症
- 人工呼吸器を使用している状態
- 重症筋無力症
- ハンチントン病
- 球脊髄性筋萎縮症
- 後天性免疫不全症候群
- スモン
- ライソゾーム病

図表 268 厚生労働大臣の定める疾病等の有無（別表第七）（年齢階級別）



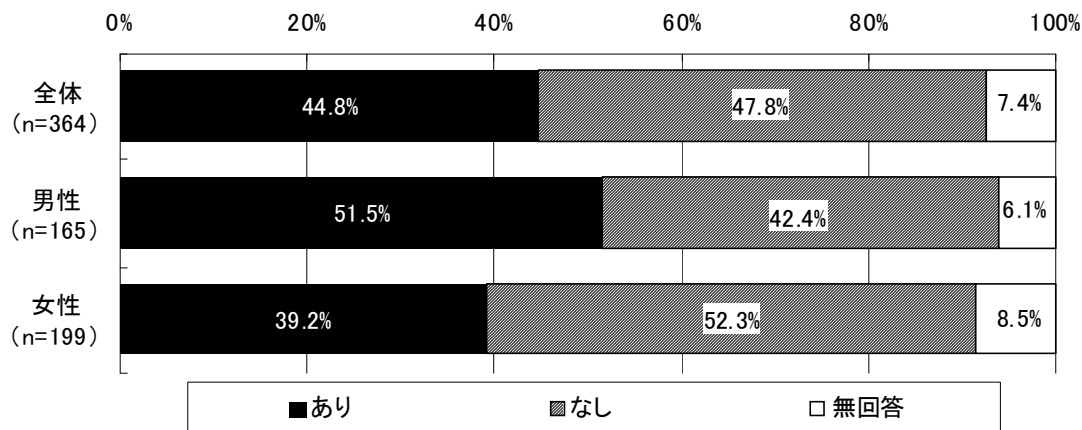
図表 269 厚生労働大臣の定める疾病等の有無（別表第七）（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑪在宅医療の指導管理料の算定の有無（別表第八）

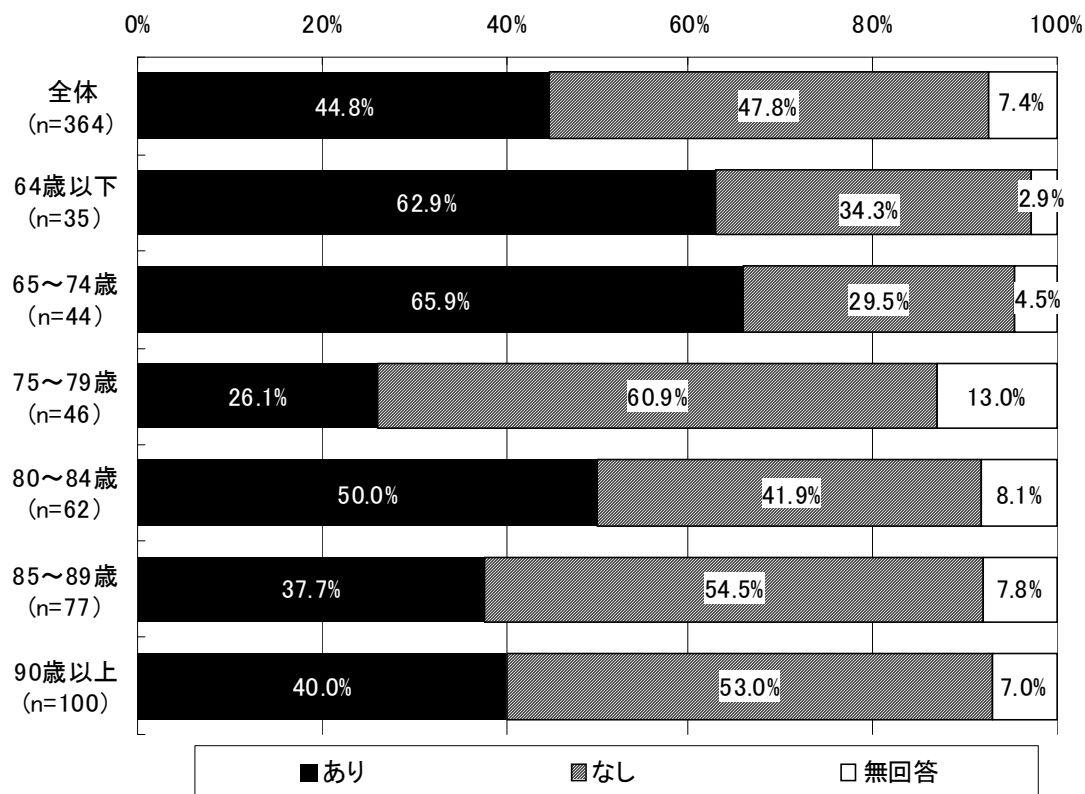
図表 270 在宅医療の指導管理料の算定の有無（別表第八）（男女別）



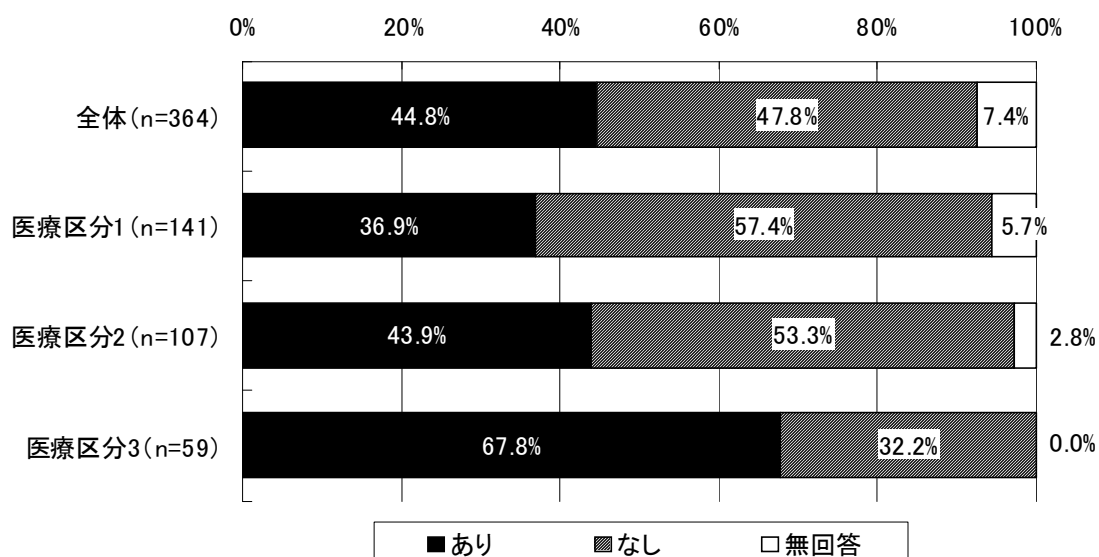
【在宅医療の指導管理料の算定の有無（特掲診療料の施設基準等別表八）】

- 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
- 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
- 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
- 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
- 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

図表 271 在宅医療の指導管理料の算定の有無（別表第八）（年齢階級別）



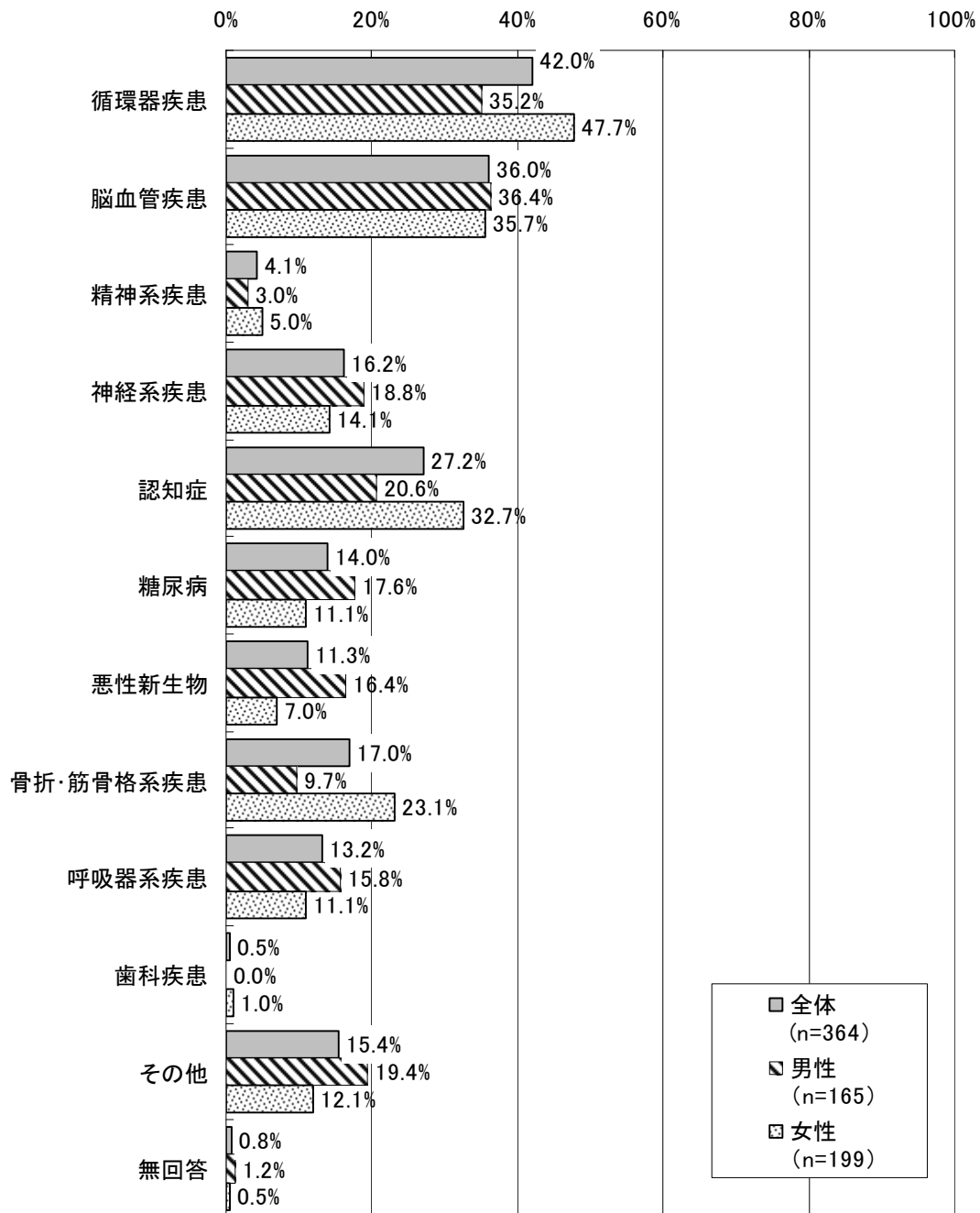
図表 272 在宅医療の指導管理料の算定の有無（別表第八）（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑫現在、在宅医療を受けている原因の病名（指示書にある傷病名）

図表 273 現在、在宅医療を受けている原因の病名（指示書にある傷病名）  
（男女別、複数回答）



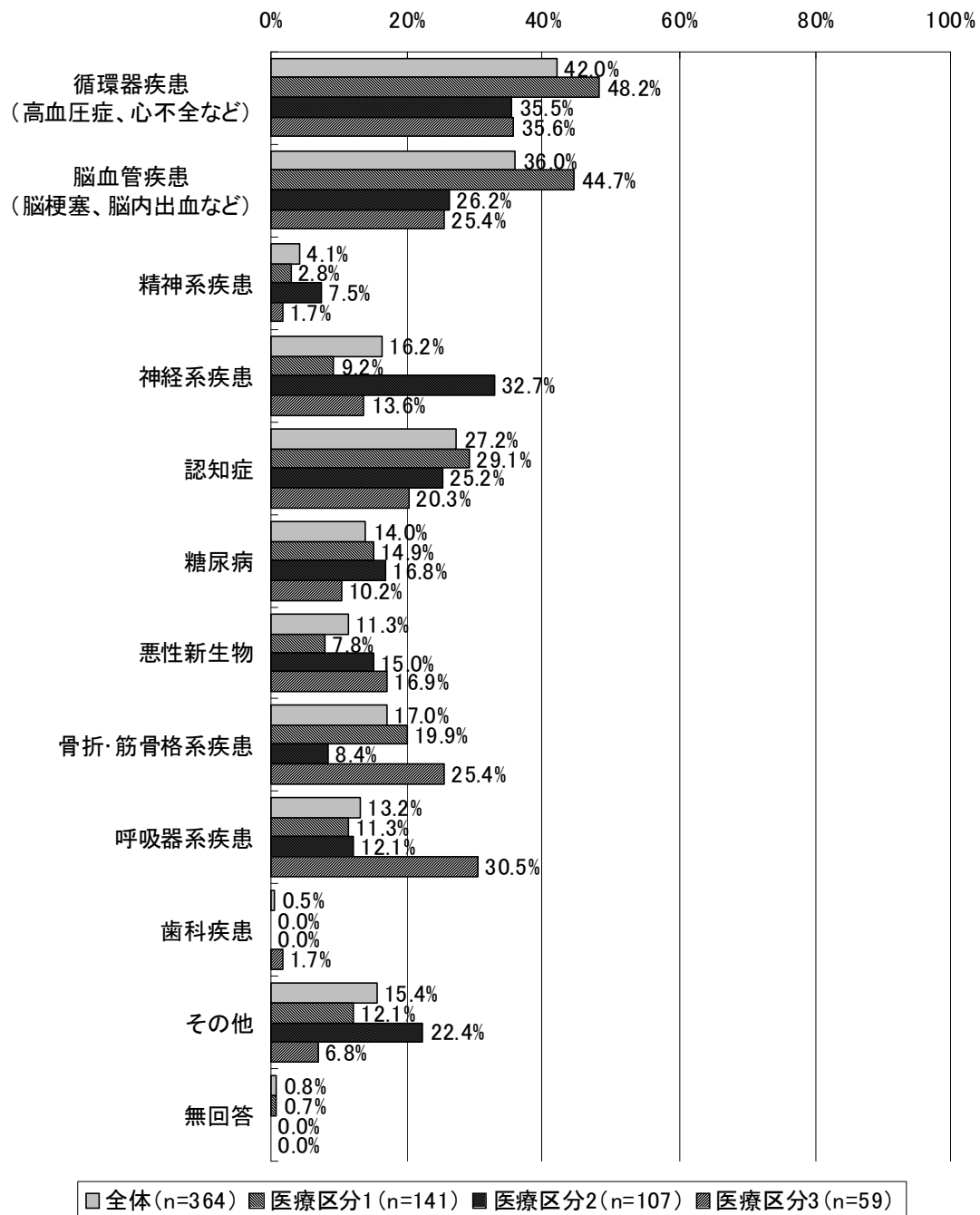


図表 274 現在在宅医療を受けている原因の病名（指示書にある傷病名）

（年齢階級別、複数回答）

	総数	循環器疾患	脳血管疾患	精神系疾患	神経系疾患	認知症	糖尿病	悪性新生物	骨折・筋骨格系疾患	呼吸器系疾患	歯科疾患	その他	無回答
全体	364 100.0	153 42.0	131 36.0	15 4.1	59 16.2	99 27.2	51 14.0	41 11.3	62 17.0	48 13.2	2 0.5	56 15.4	3 0.8
64歳以下	35 100.0	2 5.7	9 25.7	0 0.0	12 34.3	1 2.9	4 11.4	4 11.4	2 5.7	2 5.7	0 0.0	8 22.9	0 0.0
65～74歳	44 100.0	14 31.8	22 50.0	1 2.3	14 31.8	4 9.1	11 25.0	5 11.4	2 4.5	5 11.4	0 0.0	4 9.1	0 0.0
75～79歳	46 100.0	14 30.4	19 41.3	3 6.5	11 23.9	15 32.6	6 13.0	10 21.7	5 10.9	6 13.0	0 0.0	9 19.6	0 0.0
80～84歳	62 100.0	28 45.2	22 35.5	6 9.7	6 9.7	16 25.8	11 17.7	8 12.9	13 21.0	12 19.4	1 1.6	8 12.9	0 0.0
85～89歳	77 100.0	44 57.1	26 33.8	3 3.9	8 10.4	24 31.2	12 15.6	9 11.7	17 22.1	8 10.4	0 0.0	13 16.9	1 1.3
90歳以上	100 100.0	51 51.0	33 33.0	2 2.0	8 8.0	39 39.0	7 7.0	5 5.0	23 23.0	15 15.0	1 1.0	14 14.0	2 2.0

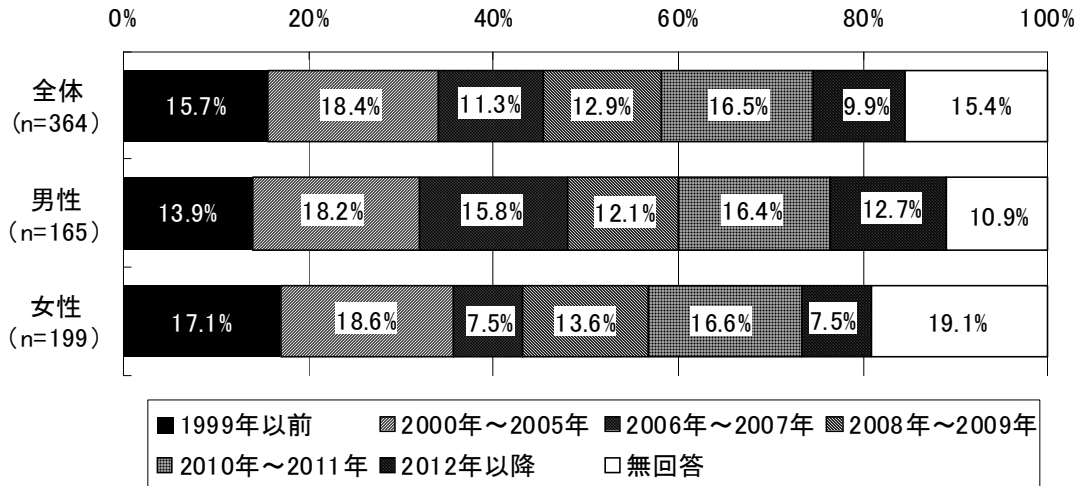
図表 275 現在在宅医療を受けている原因の病名（指示書にある傷病名）  
（医療区分別、複数回答）



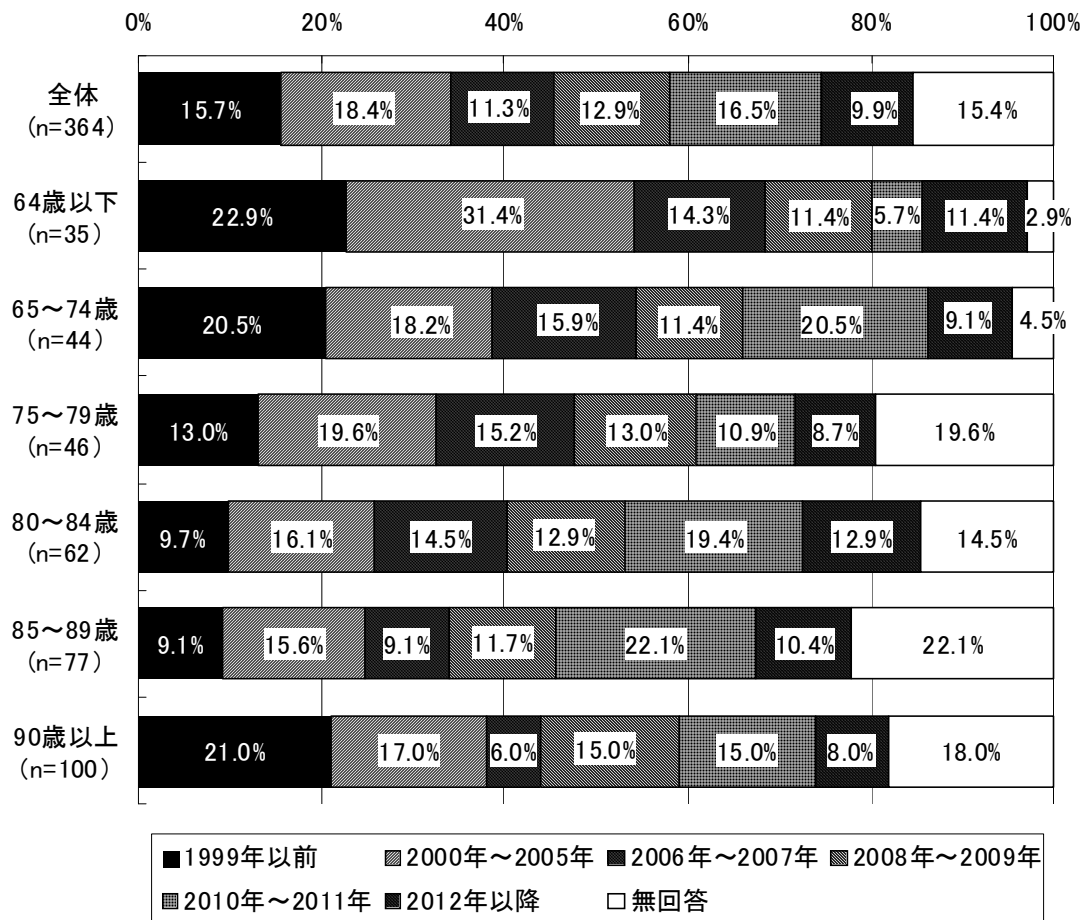
(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑬病気が発症した時期

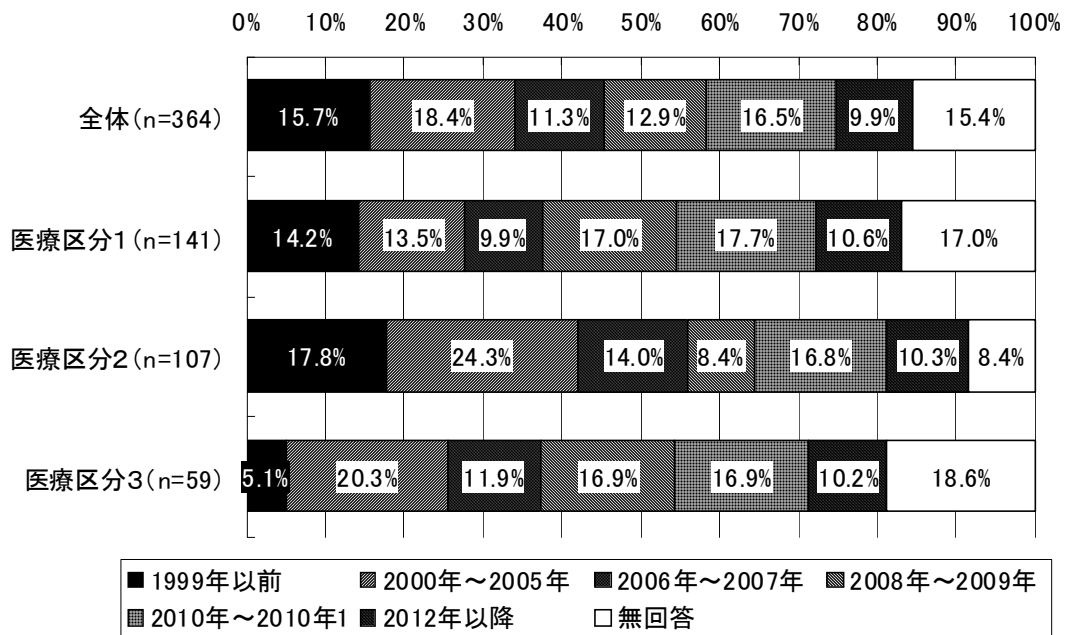
図表 276 病気が発症した時期（男女別）



図表 277 病気が発症した時期（年齢階級別）



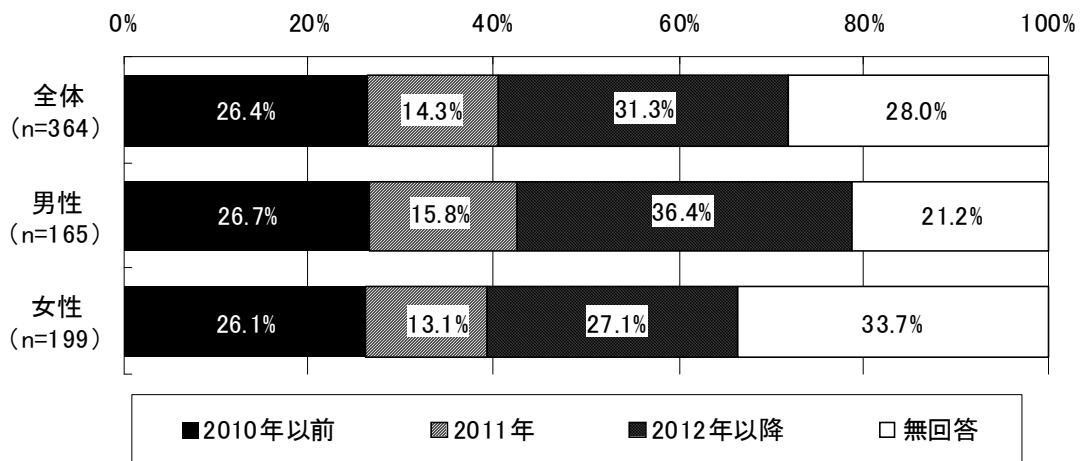
図表 278 病気が発症した時期（医療区分別）



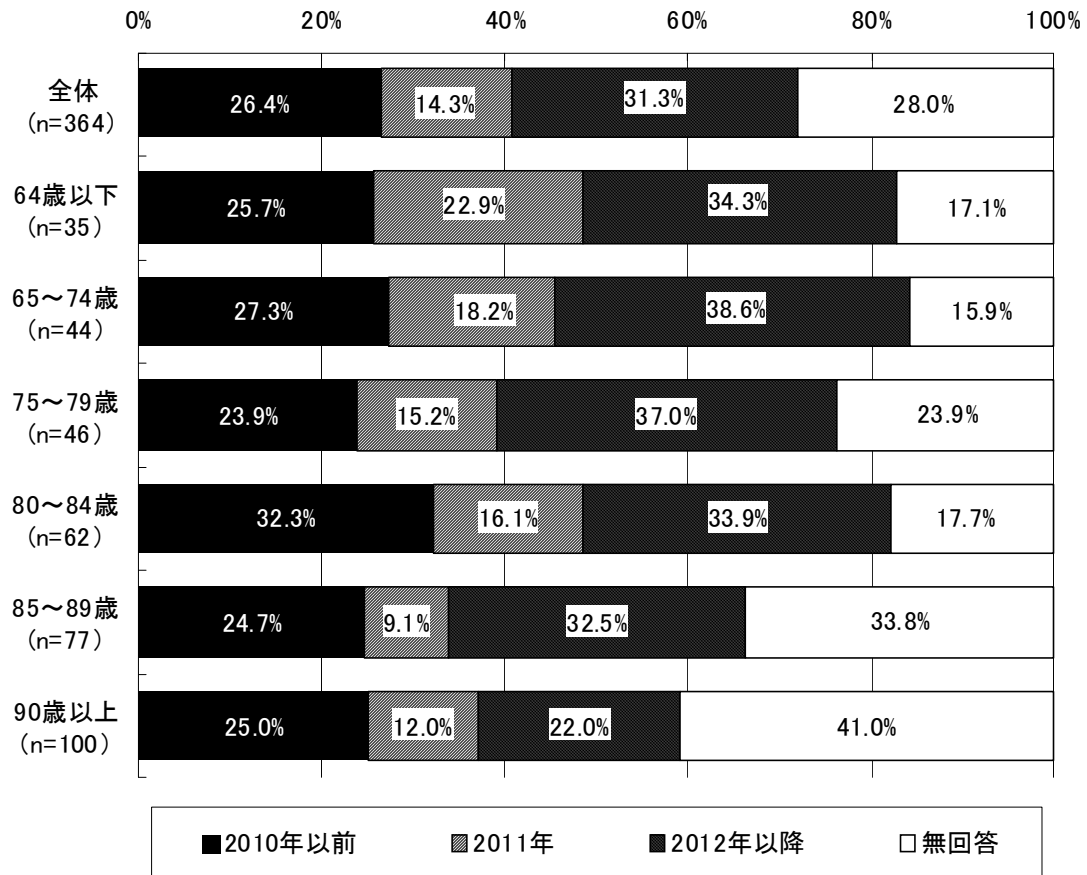
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑭直近の入院日

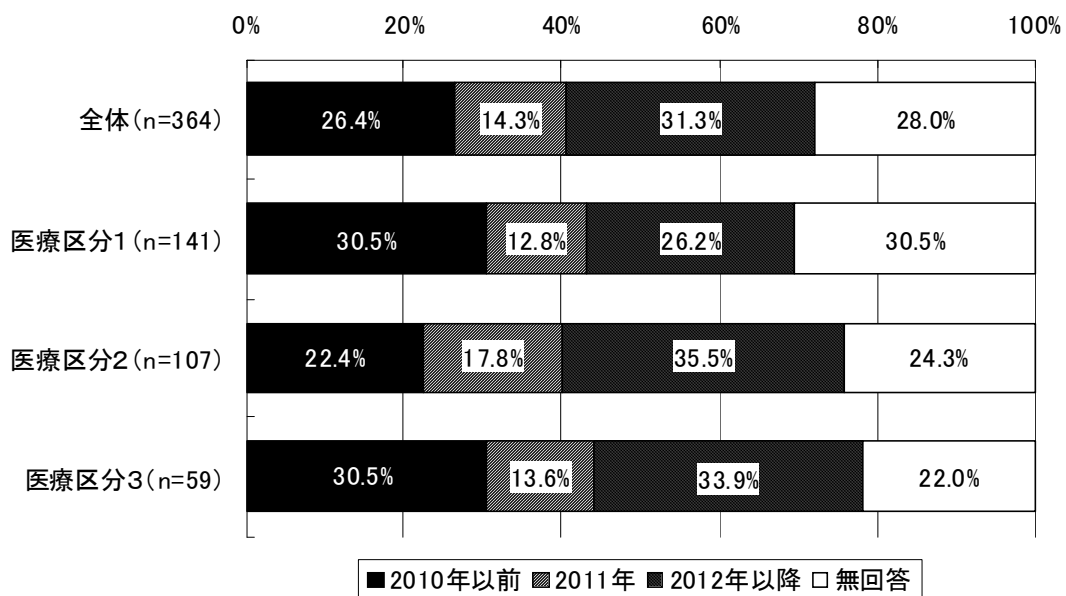
図表 279 直近の入院日（男女別）



図表 280 直近の入院日（年齢階級別）



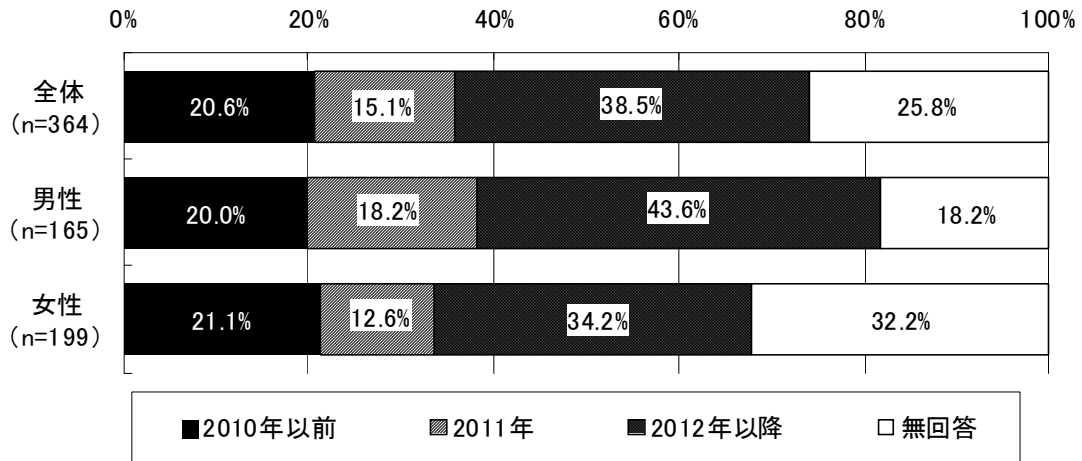
図表 281 直近の入院日（医療区分別）



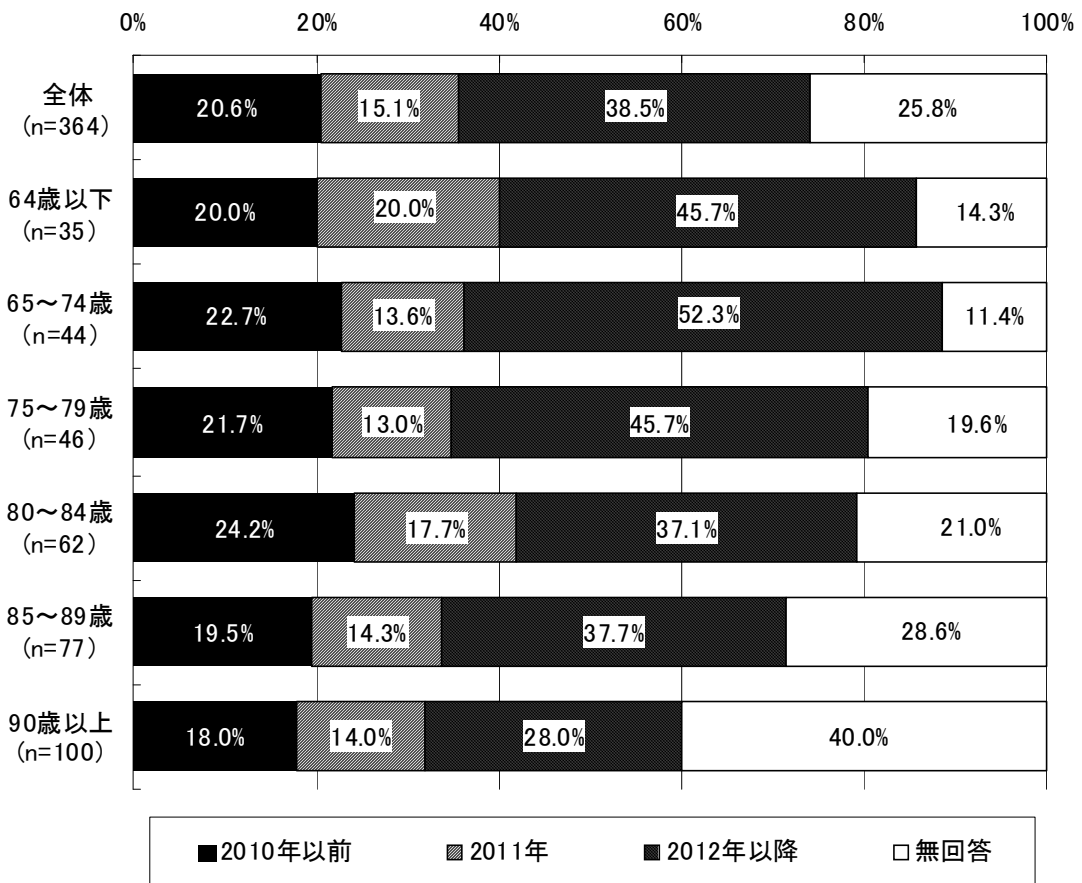
(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑮直近の退院日

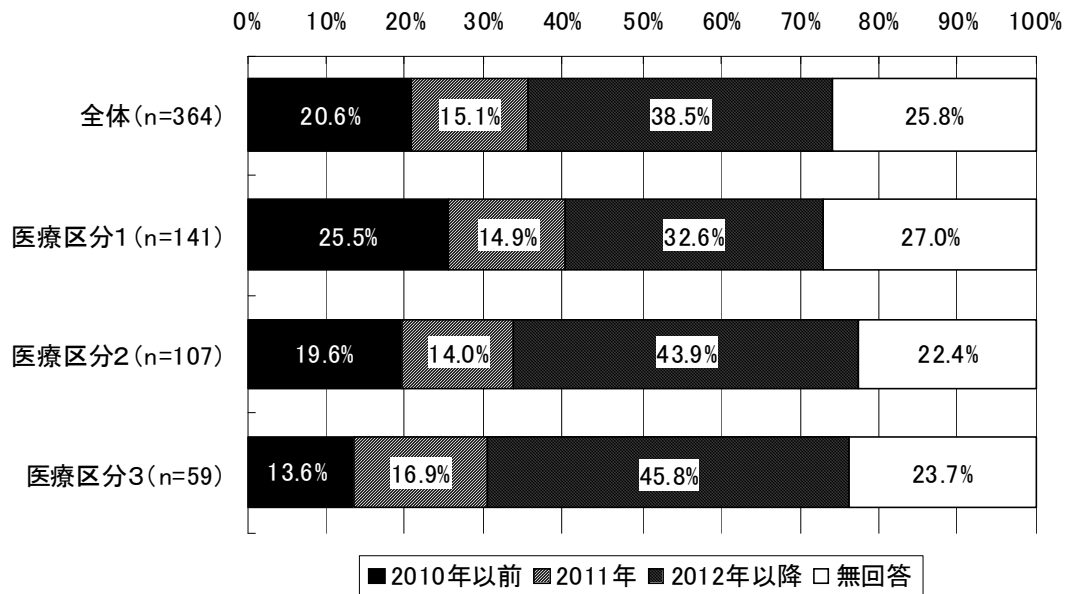
図表 282 直近の退院日（男女別）



図表 283 直近の退院日（年齢階級別）



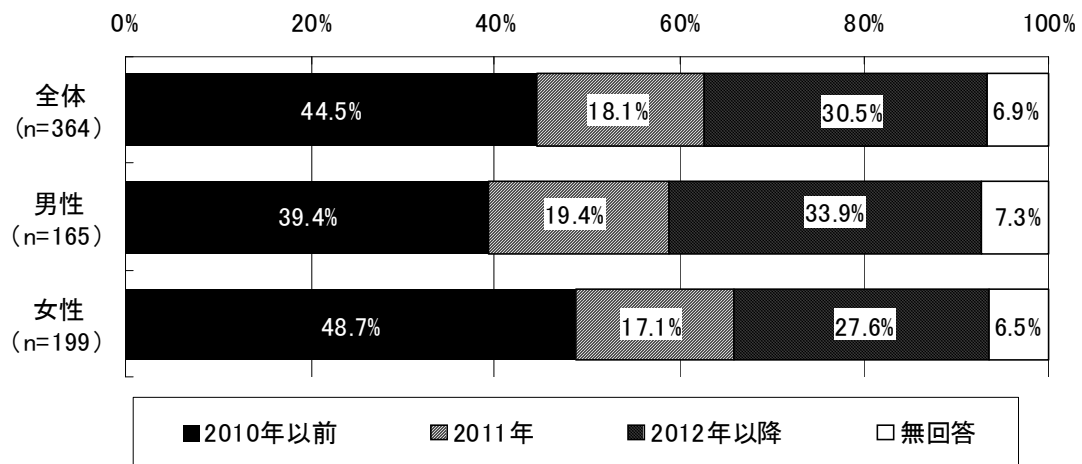
図表 284 直近の退院日（医療区分別）



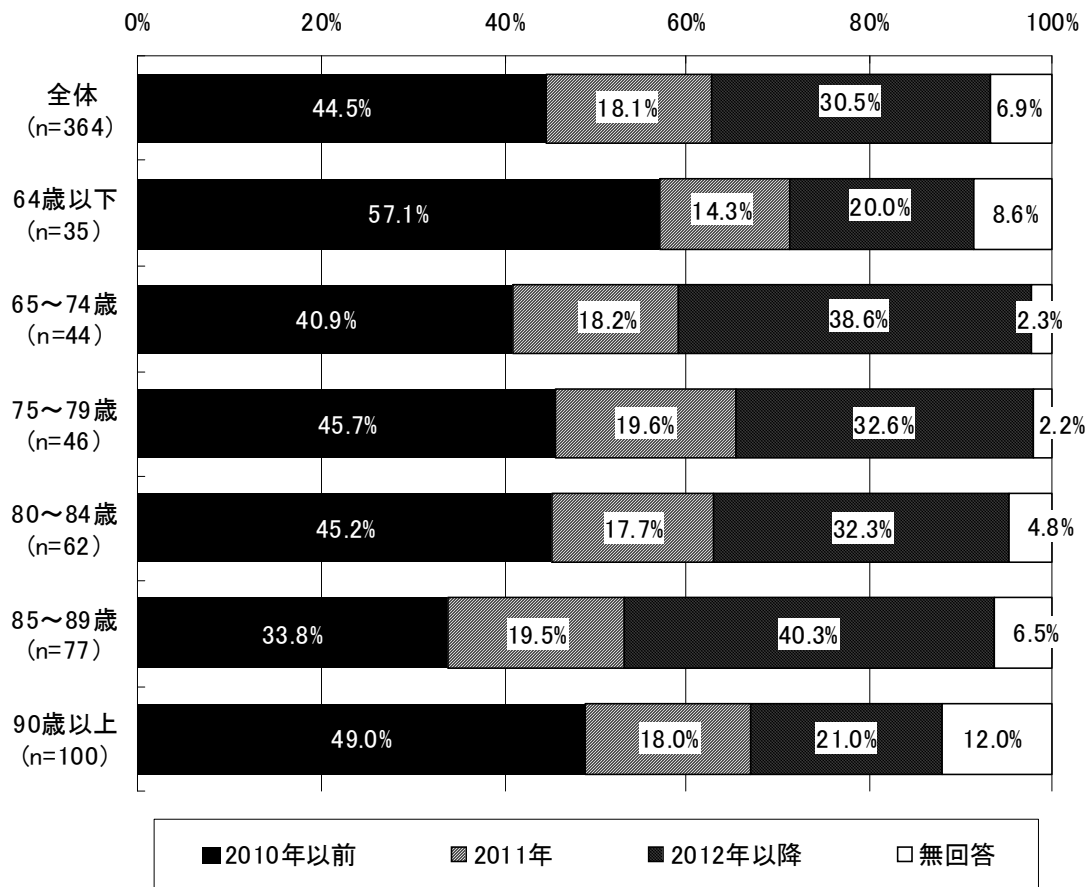
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑩往診を開始した時期

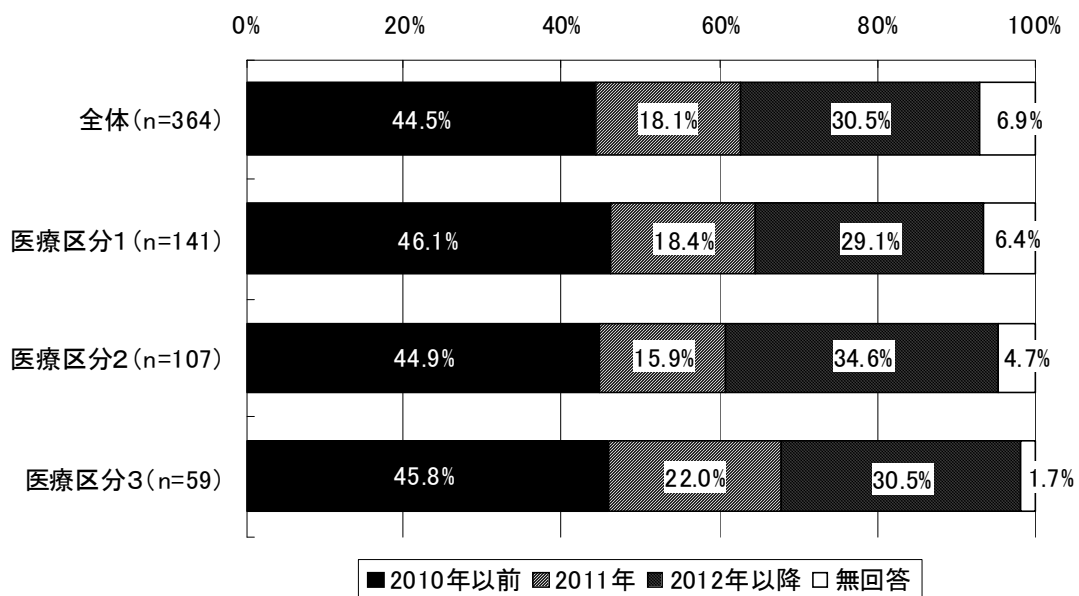
図表 285 往診を開始した時期（男女別）



図表 286 往診を開始した時期（年齢階級別）



図表 287 往診を開始した時期（医療区分別）

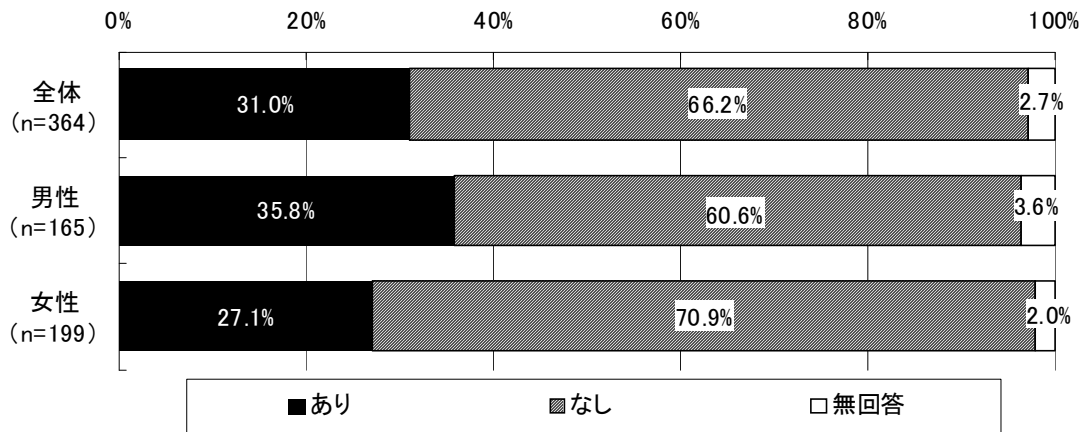


(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

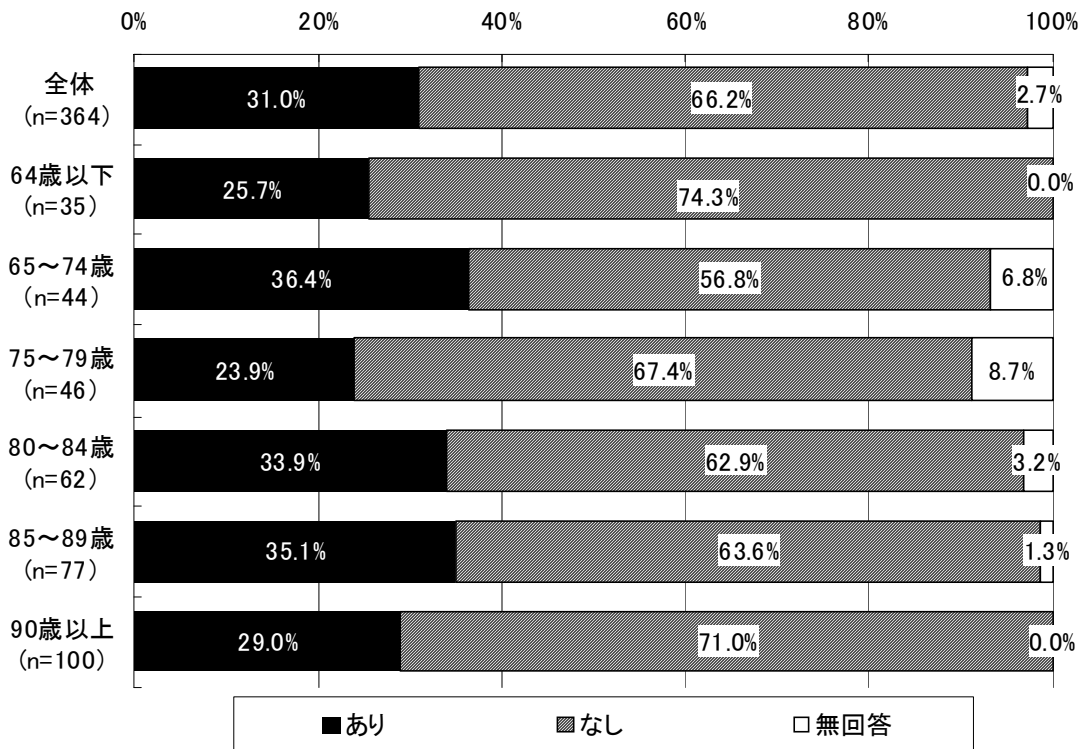


⑰在宅医療提供中に肺炎になった経験の有無

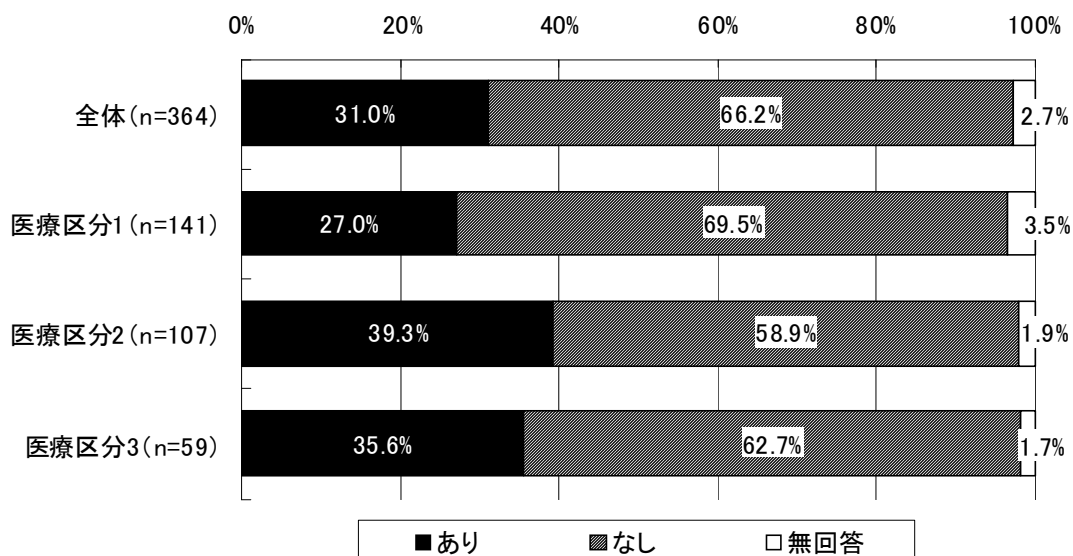
図表 288 在宅医療提供中に肺炎になった経験の有無（男女別）



図表 289 在宅医療提供中に肺炎になった経験の有無（年齢階級別）



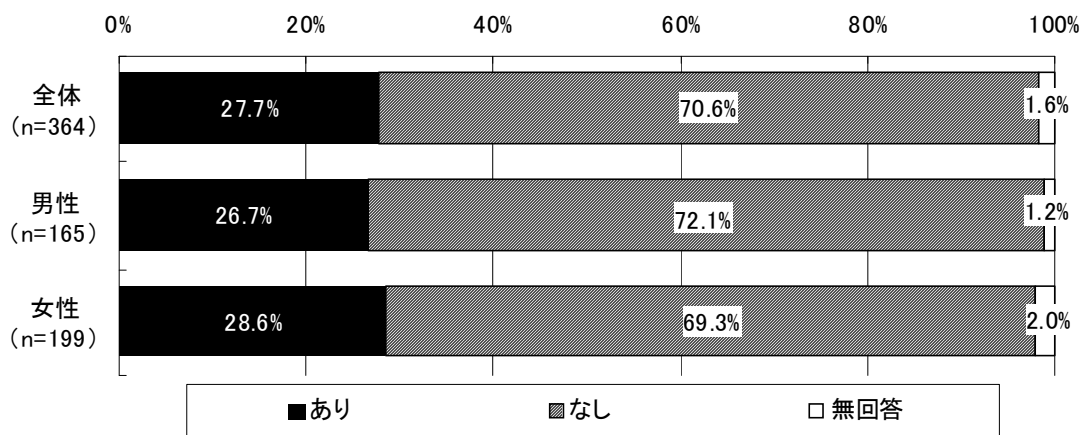
図表 290 在宅医療提供中に肺炎になった経験の有無（医療区分別）



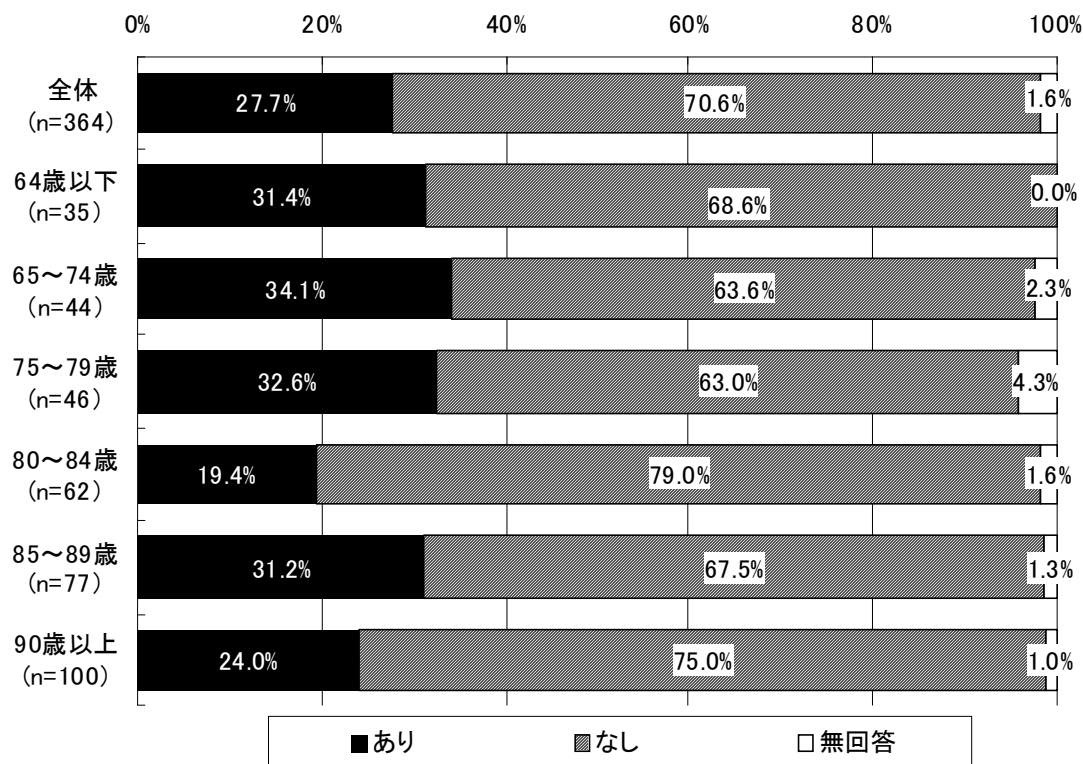
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

⑩在宅医療提供中に尿路感染症になった経験の有無

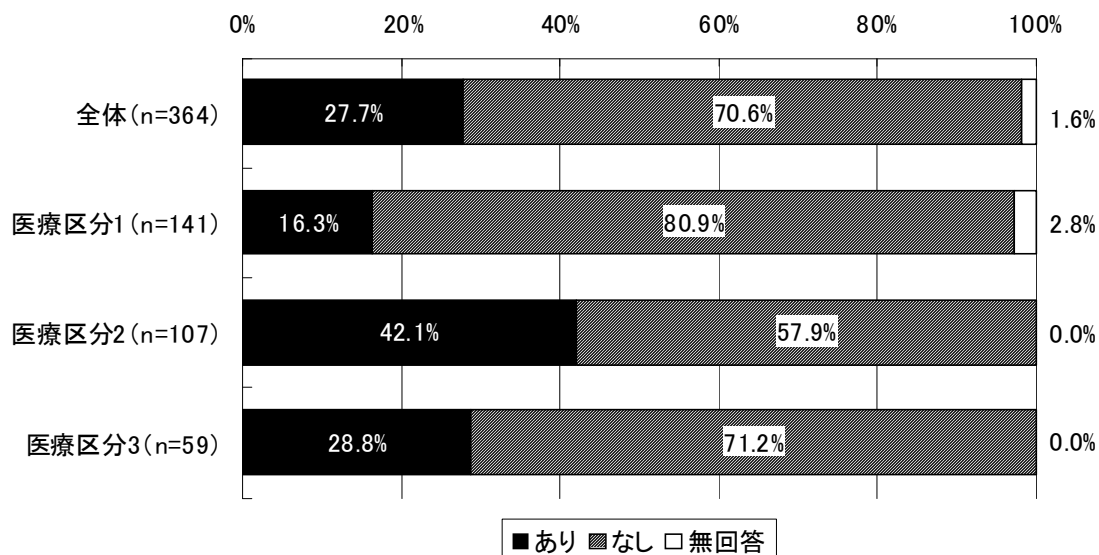
図表 291 在宅医療提供中に尿路感染症になった経験の有無（男女別）



図表 292 在宅医療提供中に尿路感染症になった経験の有無（年齢階級別）



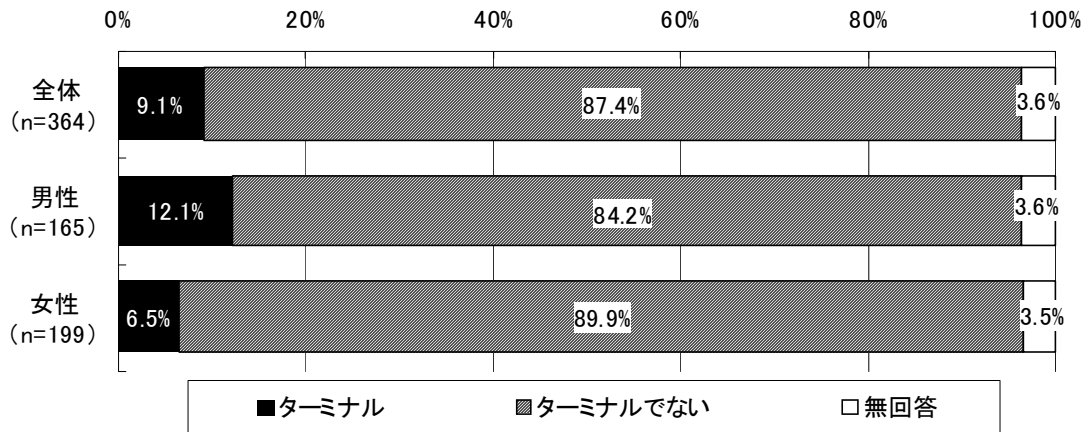
図表 293 在宅医療提供中に尿路感染症になった経験の有無（医療区分別）



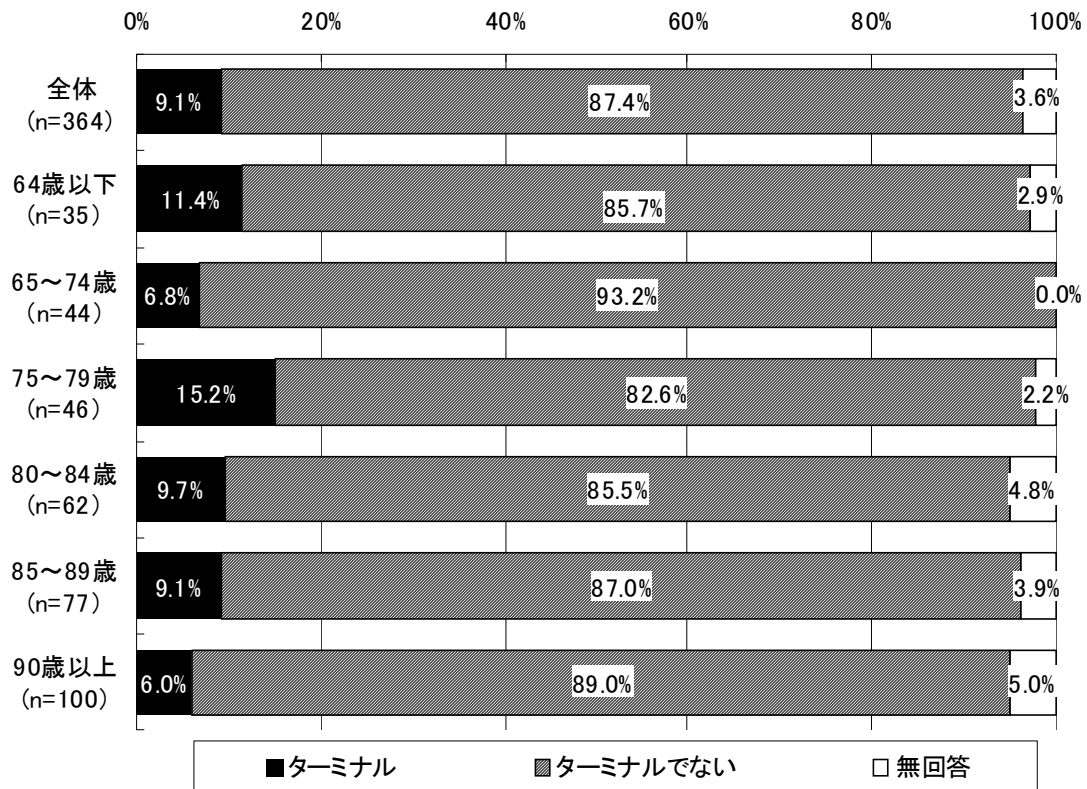
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑱ターミナルかどうか

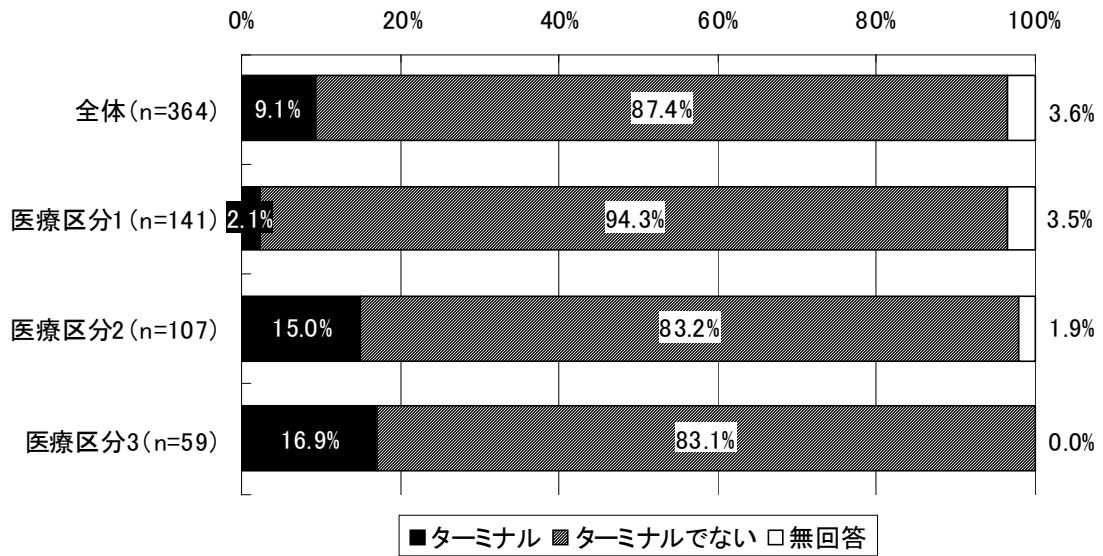
図表 294 ターミナルかどうか（男女別）



図表 295 ターミナルかどうか（年齢階級別）



図表 296 ターミナルかどうか（医療区分別）

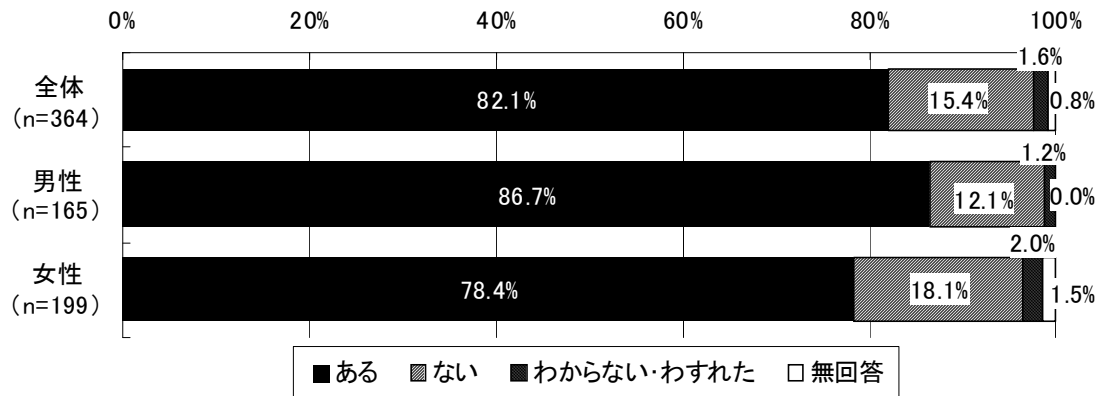


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

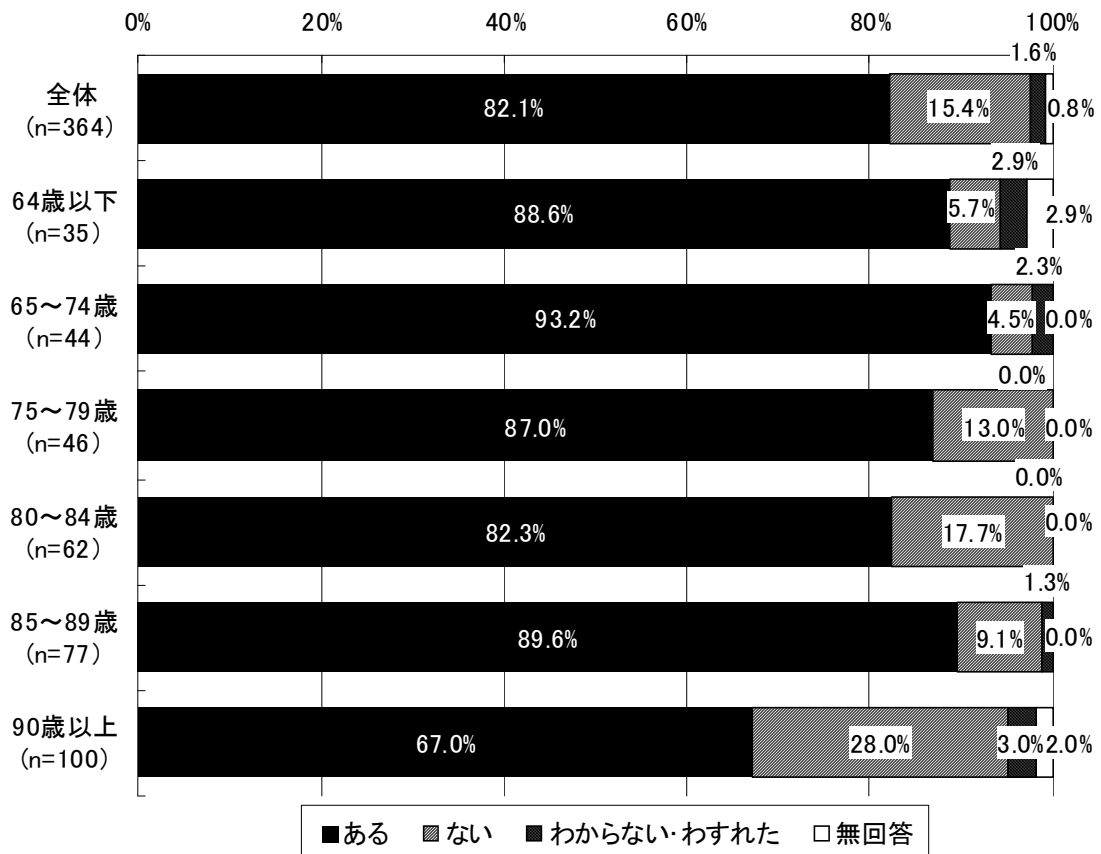
(3) 入院中の状況等

①在宅医療を受けている間または在宅医療を受ける前に入院した経験の有無

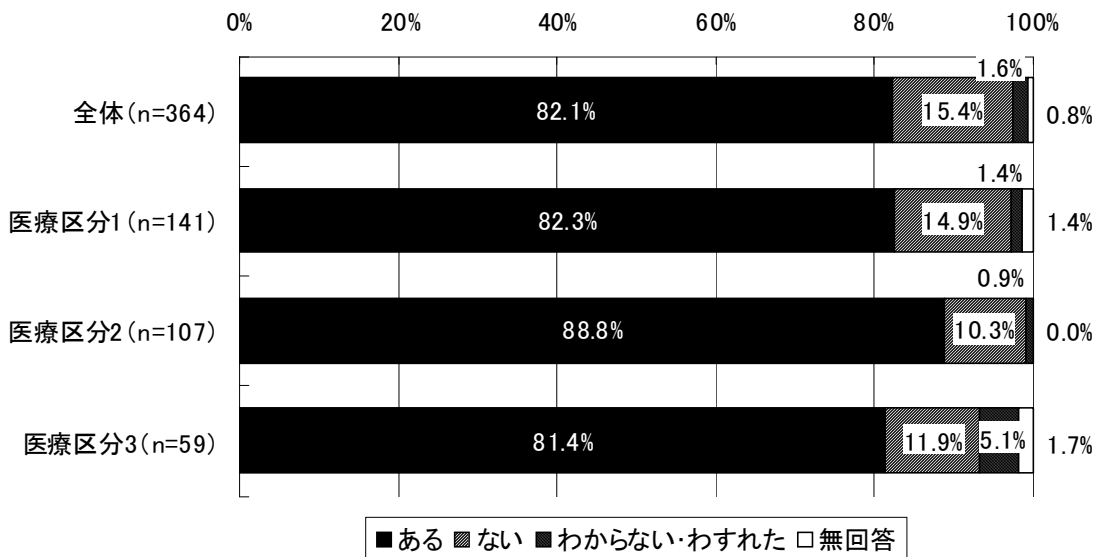
図表 297 在宅医療を受けている間または在宅医療を受ける前に入院した経験の有無  
(男女別)



図表 298 在宅医療を受けている間または在宅医療を受ける前に入院した経験の有無  
(年齢階級別)



図表 299 在宅医療を受けている間または在宅医療を受ける前に入院した経験の有無  
(医療区分別)

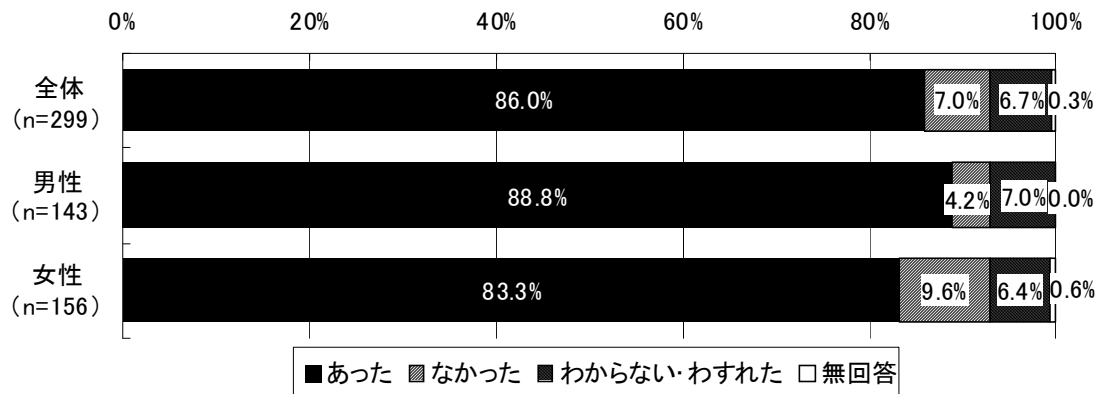


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

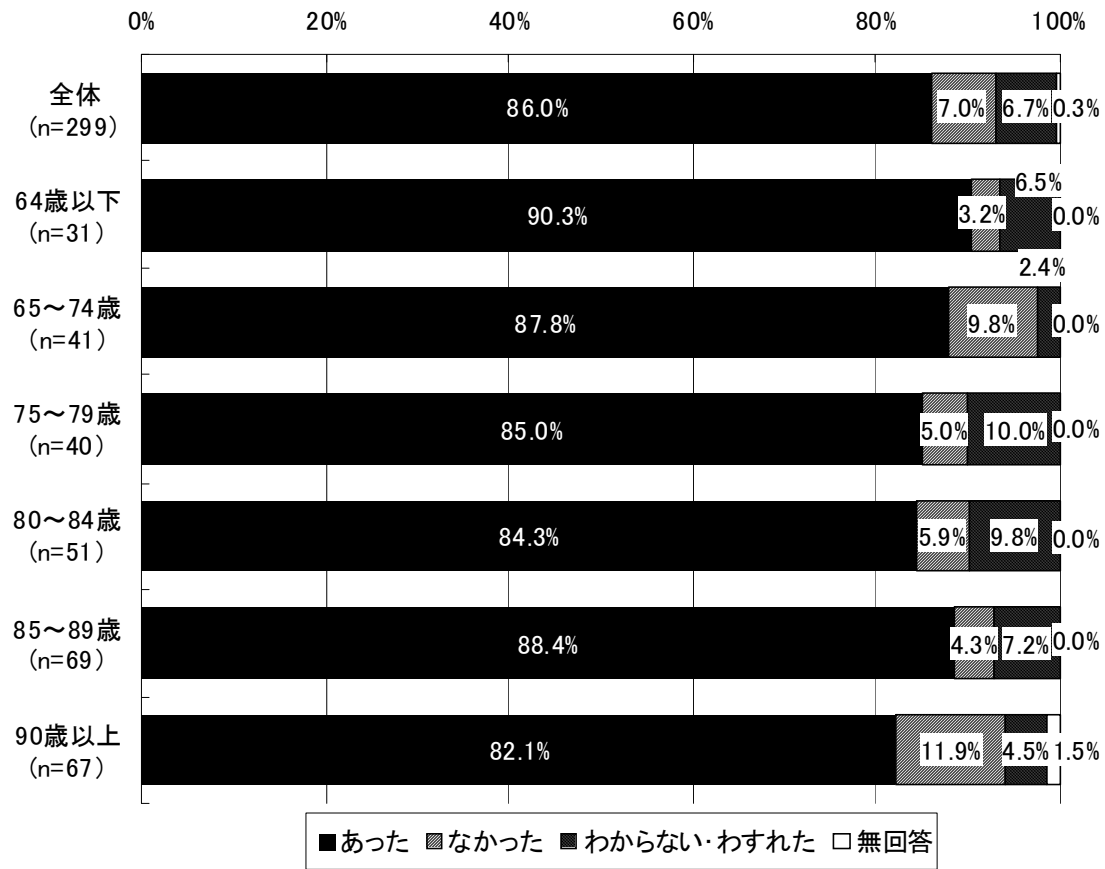
②入院前・入院中に、退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた経験の有無等

1) 退院後の医療や介護サービスについての説明を受けた経験の有無

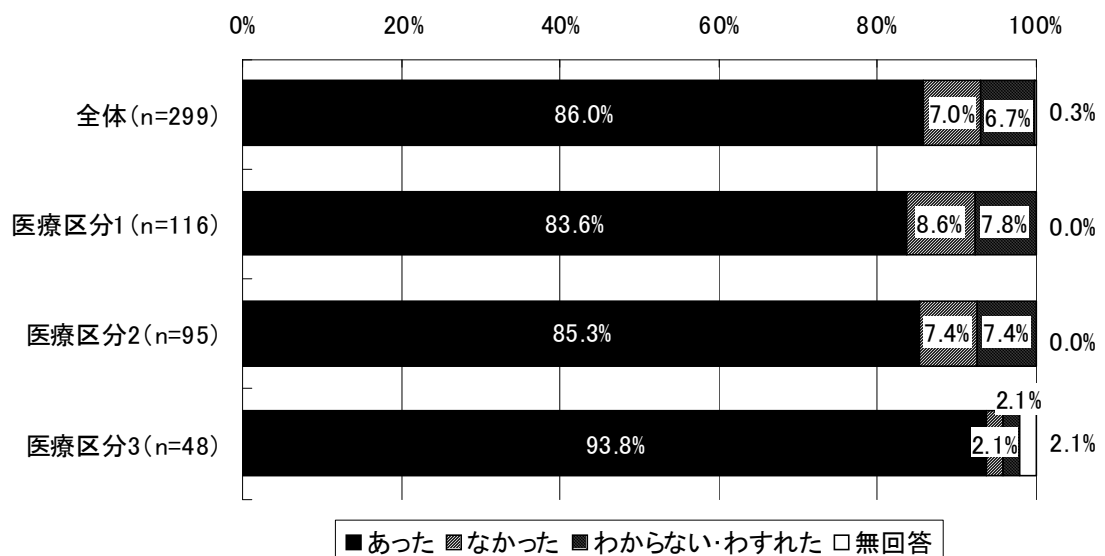
図表 300 入院前・入院中に、退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた経験の有無 (入院経験のある人、男女別)



図表 301 入院前・入院中に、退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた経験の有無（入院経験のある人、年齢階級別）



図表 302 入院前・入院中に、退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた経験の有無（入院経験のある人、医療区分別）

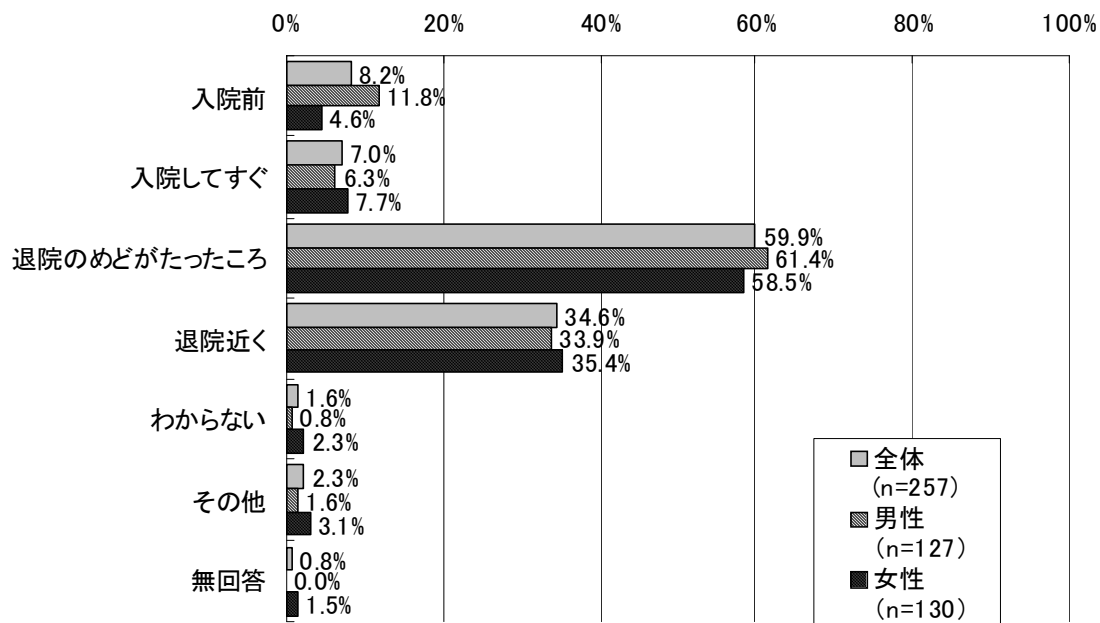


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

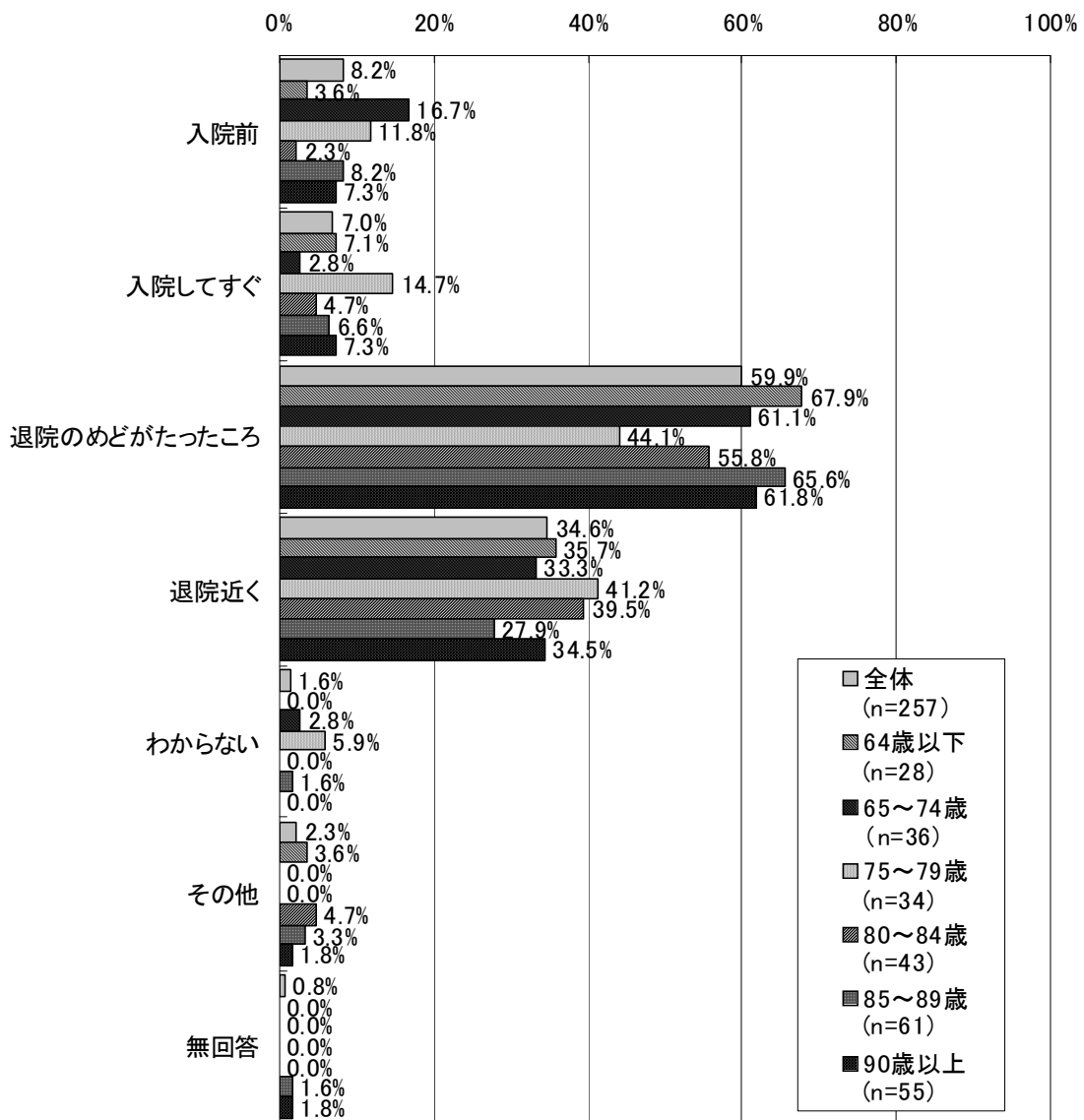


2) 退院後の医療や介護サービスについての説明を受けた時期

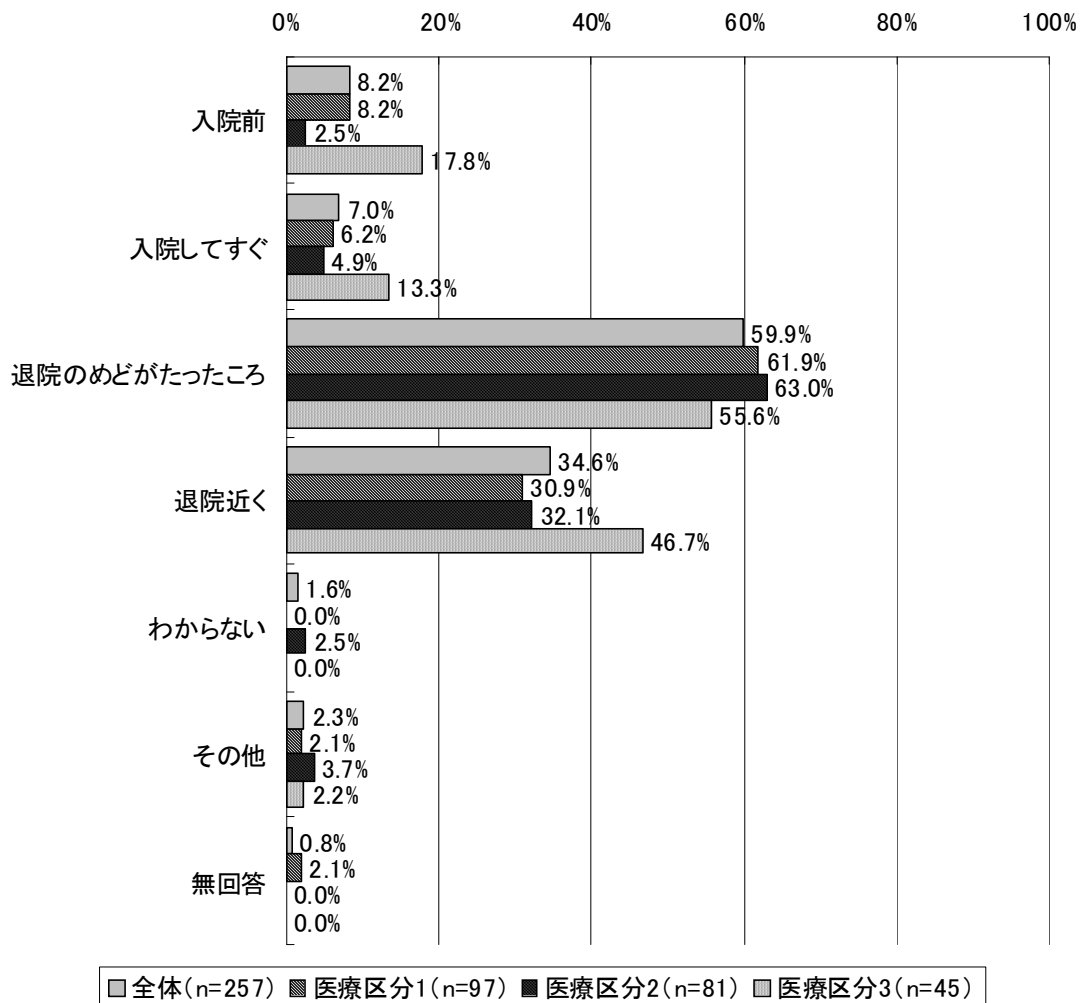
図表 303 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた時期  
(説明を受けた人、男女別、複数回答)



図表 304 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた時期  
 (説明を受けた人、年齢階級別、複数回答)



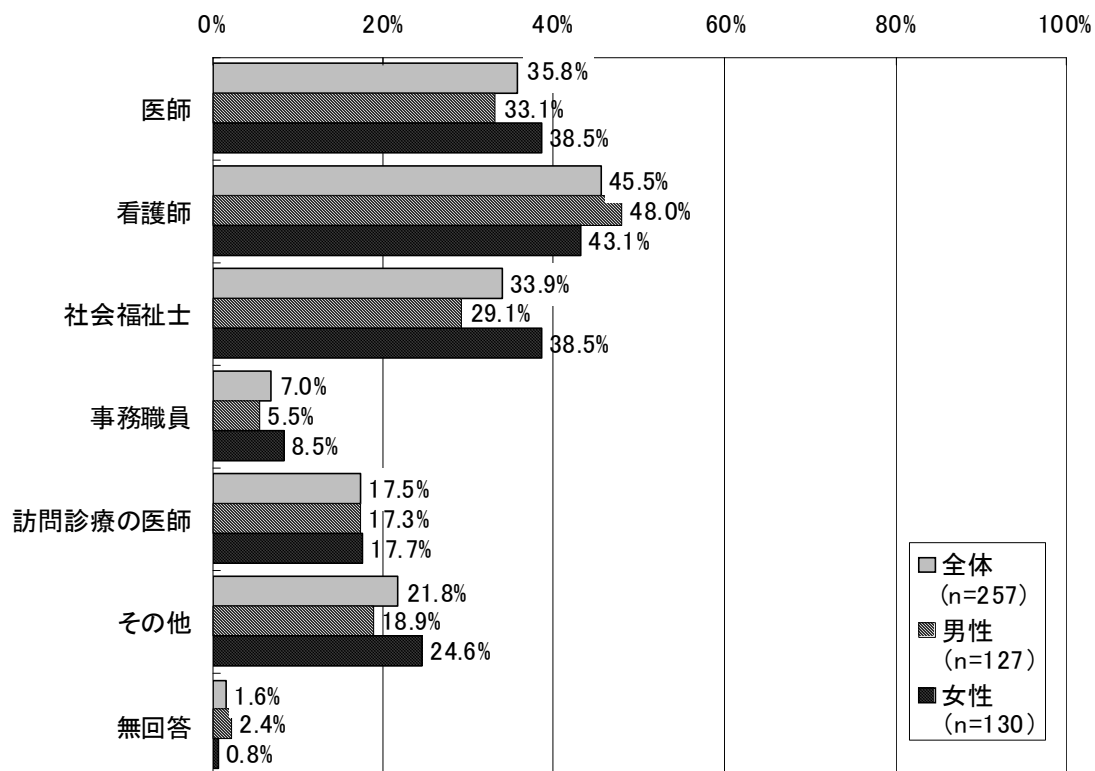
図表 305 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を受けた時期  
 (説明を受けた人、医療区分別、複数回答)



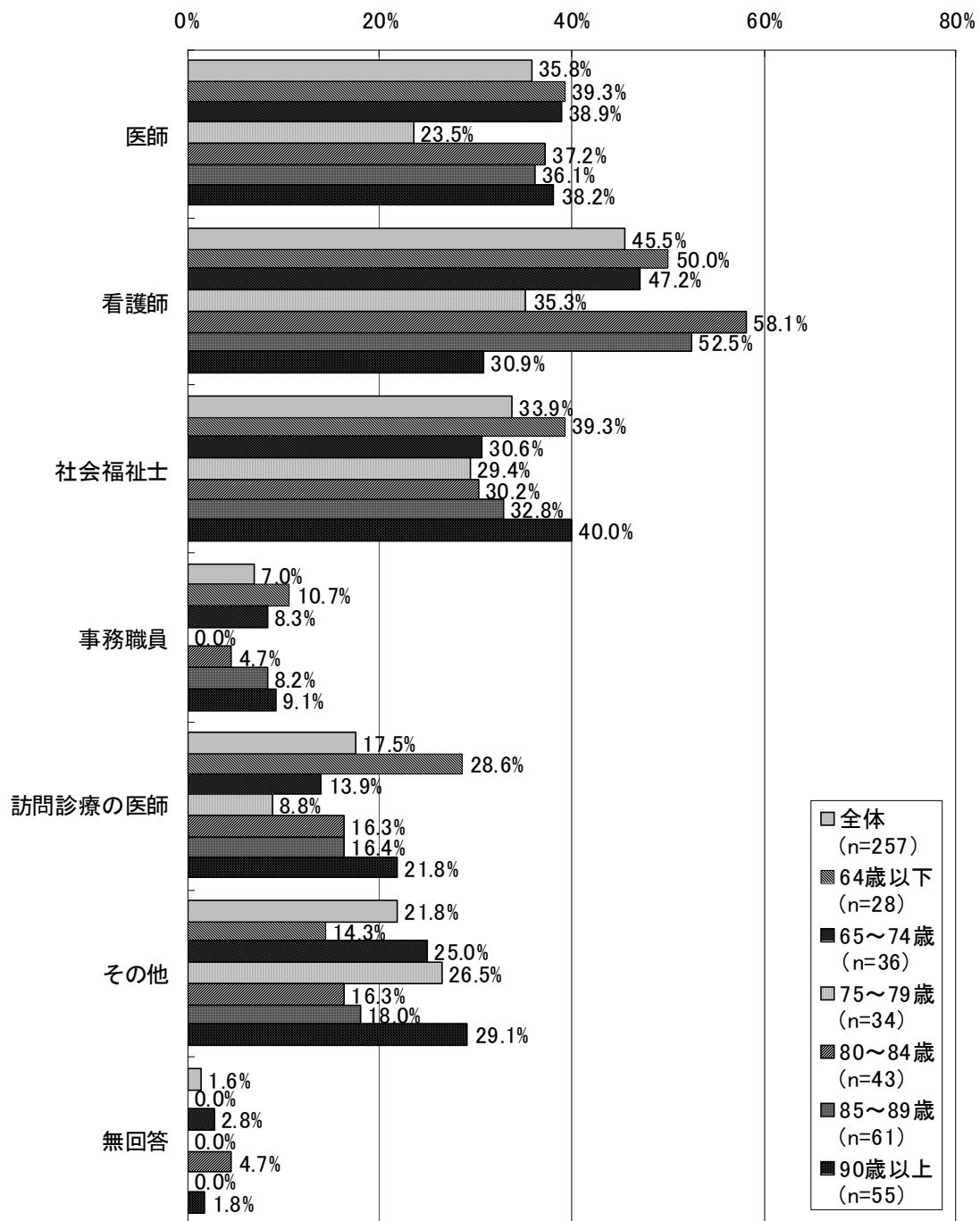
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の34人が含まれる。

3) 退院後の医療や介護サービスについての説明者

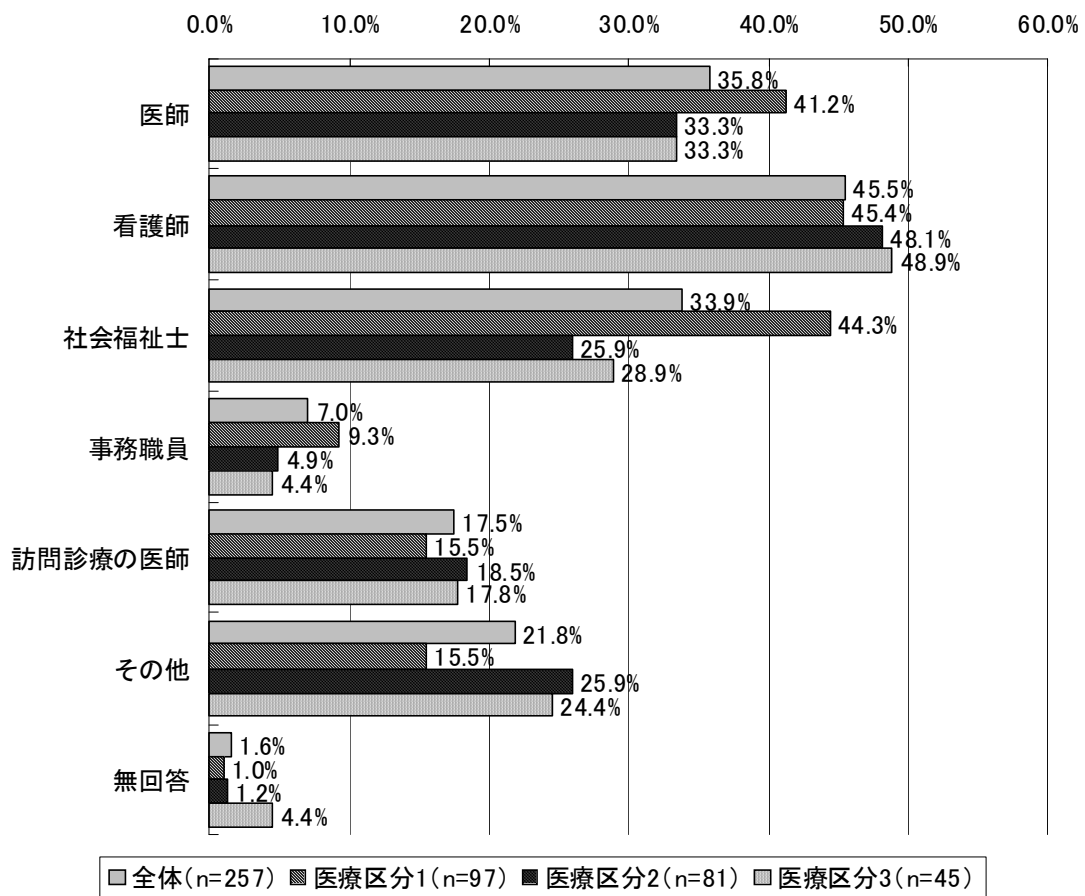
図表 306 退院後の医療や介護サービスなどについての説明者  
(説明を受けた人、男女別、複数回答)



図表 307 退院後の医療や介護サービスなどについての説明者  
 (説明を受けた人、年齢階級別、複数回答)



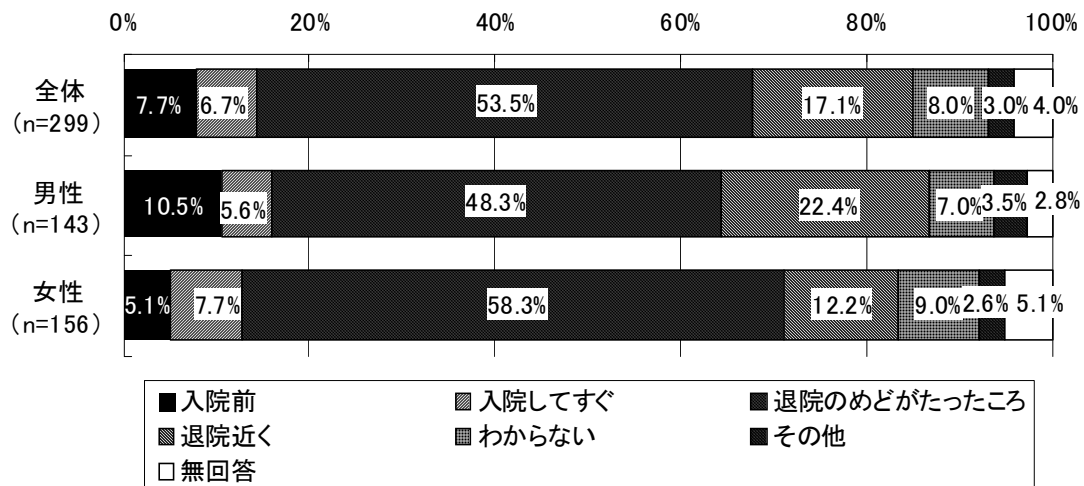
図表 308 退院後の医療や介護サービスなどについての説明者  
 (説明を受けた人、医療区分別、複数回答)



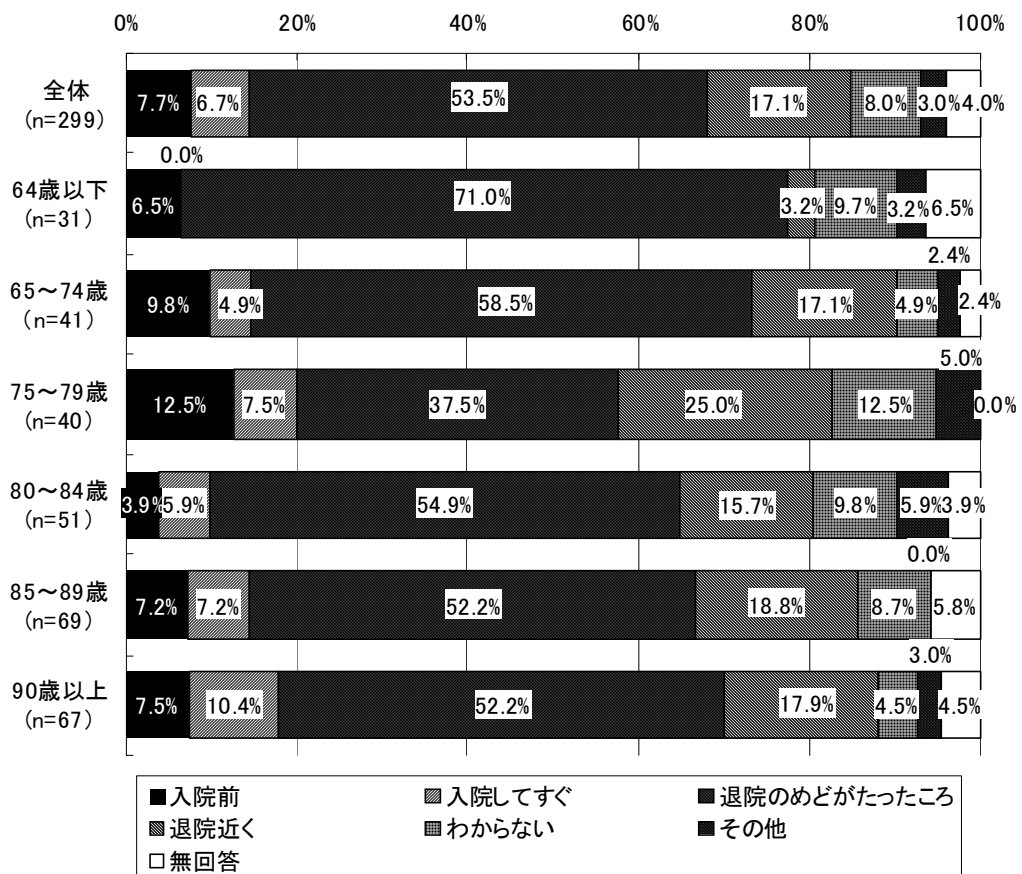
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の34人が含まれる。

4) 退院後の医療や介護サービスについての説明を聞きたいタイミング

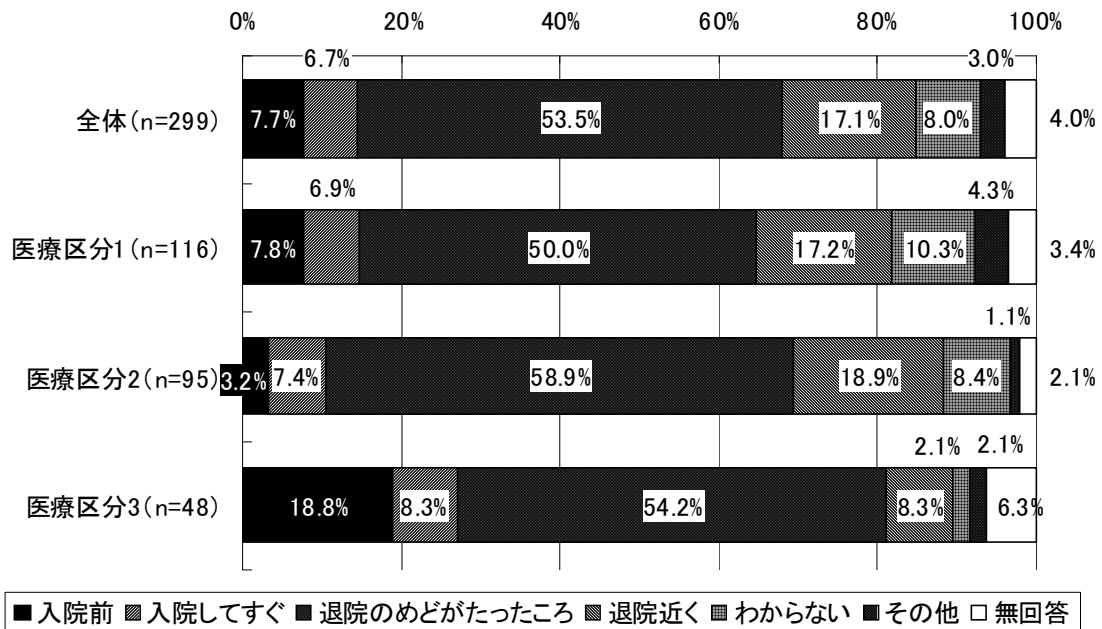
図表 309 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を聞きたいタイミング  
(入院経験のある人、男女別)



図表 310 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を聞きたいタイミング  
(入院経験のある人、年齢階級別)



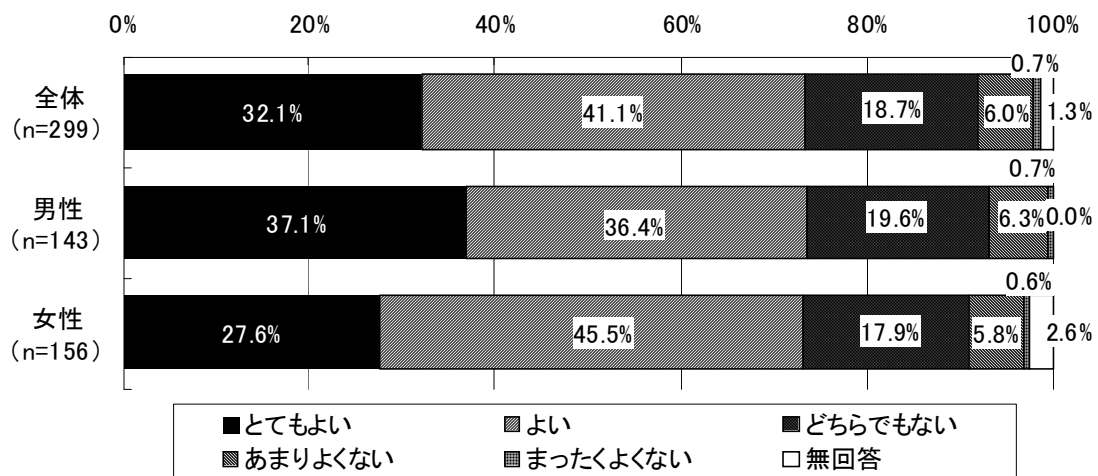
図表 311 退院後の医療や介護サービスなどについての説明を聞きたいタイミング  
(入院経験のある人、医療区分別)



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

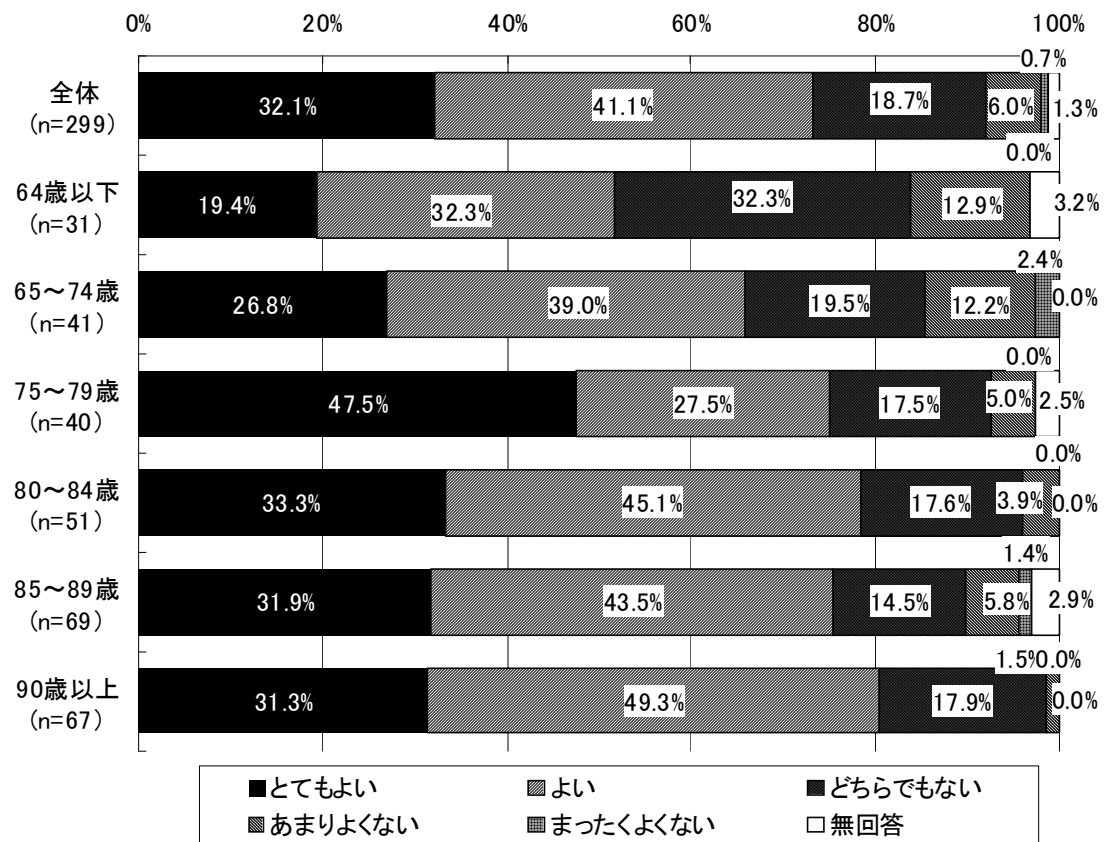
5) 入院の早い段階で、退院後の医療や介護サービスについての説明があることに対する評価

図表 312 入院の早い段階で、退院後の医療や介護サービスについての説明があることに対する評価 (入院経験のある人、男女別)

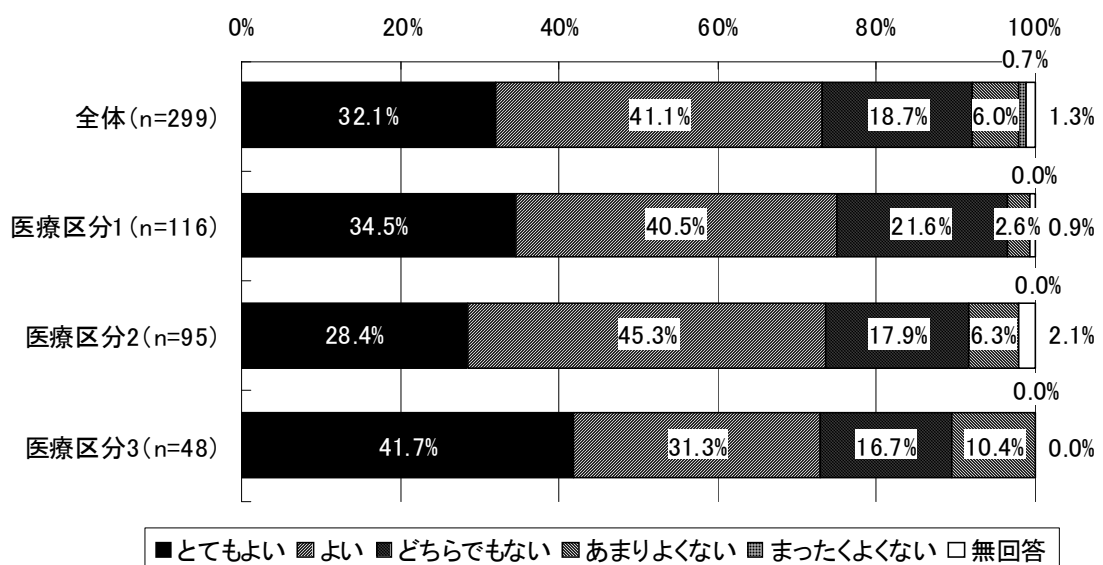




図表 313 入院の早い段階で、退院後の医療や介護サービスについての説明があることに対する評価（入院経験のある人、年齢階級別）



図表 314 入院の早い段階で、退院後の医療や介護サービスについての説明があることに対する評価（入院経験のある人、医療区分別）

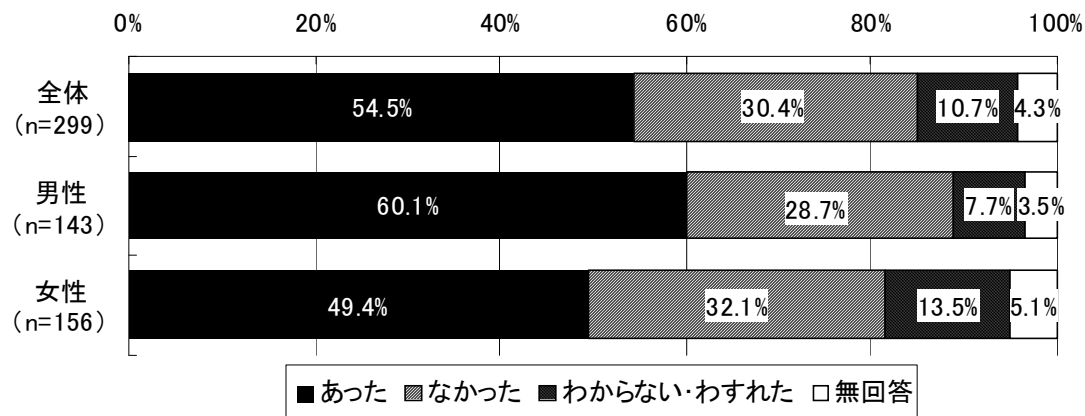


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

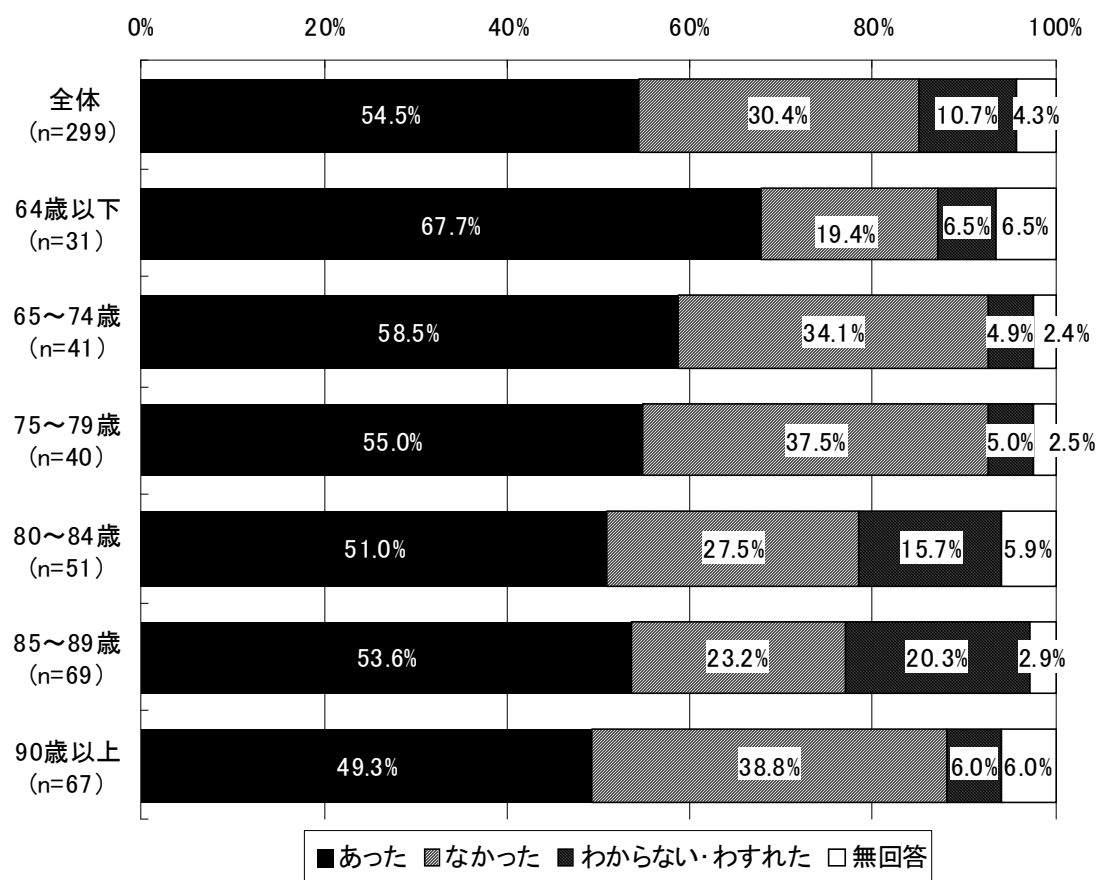
③入院中の訪問診療を行う医師の紹介の有無と満足度

1) 入院中の訪問診療を行う医師の紹介の有無

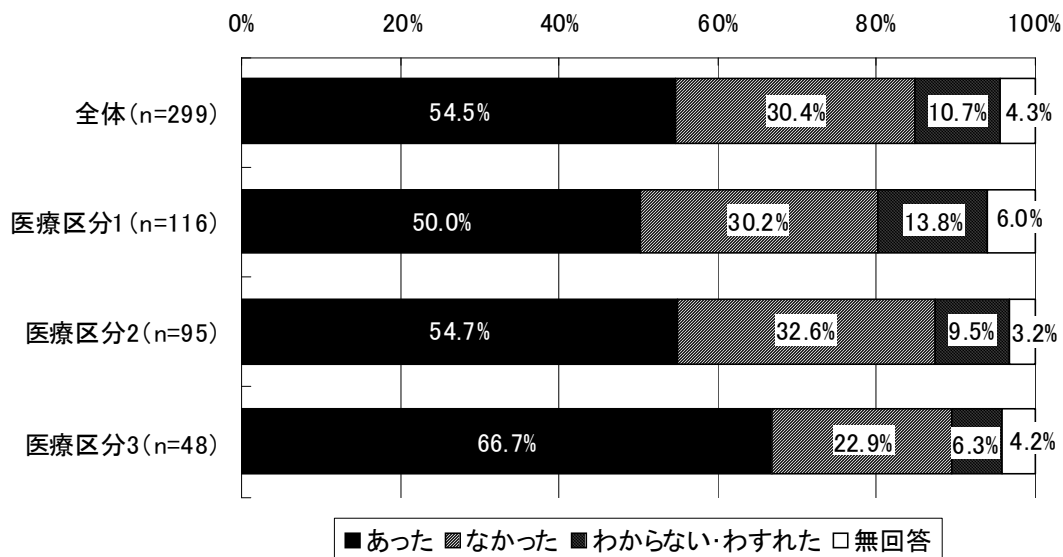
図表 315 入院中の訪問診療を行う医師の紹介の有無（入院経験のある人、男女別）



図表 316 入院中の訪問診療を行う医師の紹介の有無（入院経験のある人、年齢階級別）



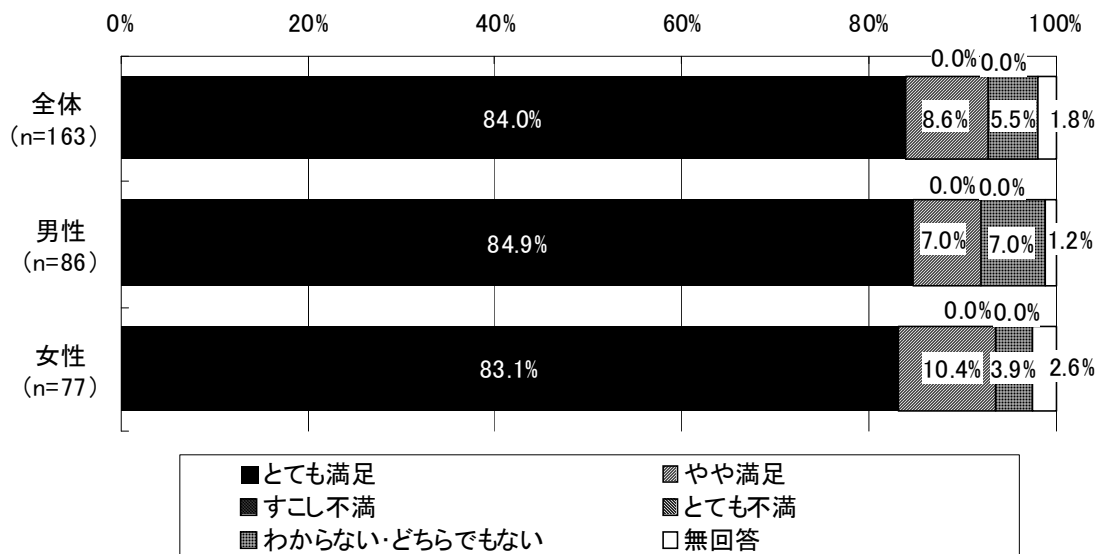
図表 317 入院中の訪問診療を行う医師の紹介の有無（入院経験のある人、医療区分別）



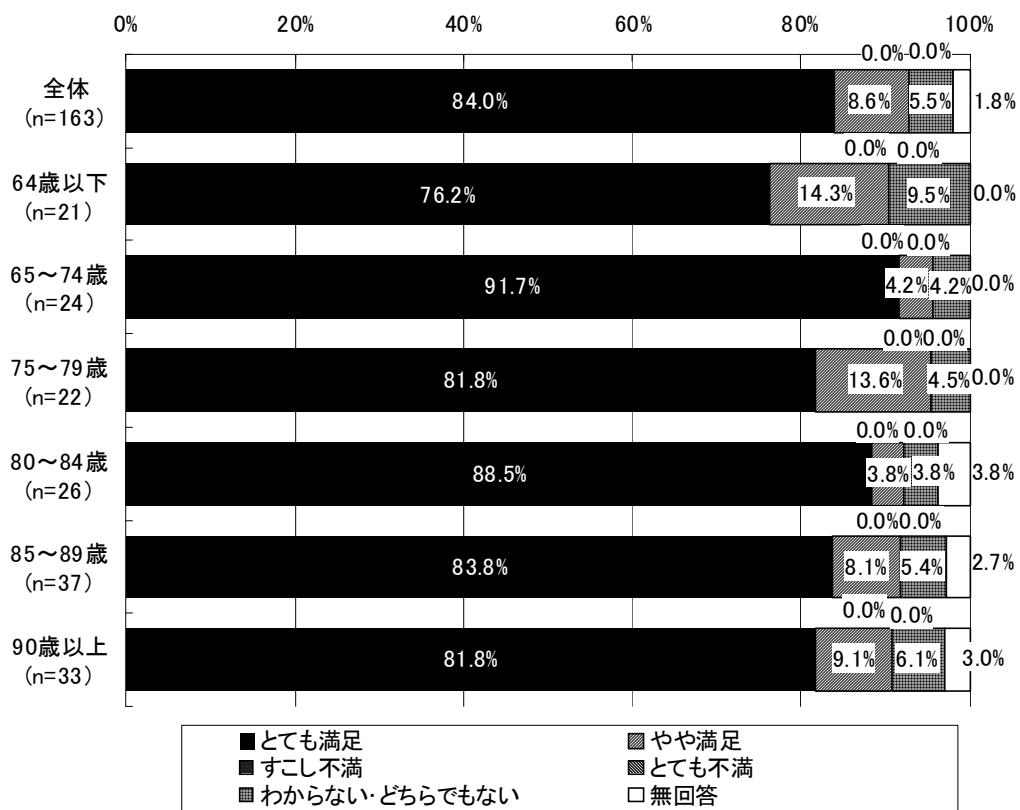
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

2) 入院中の訪問診療を行う医師の紹介があったことに対する満足度

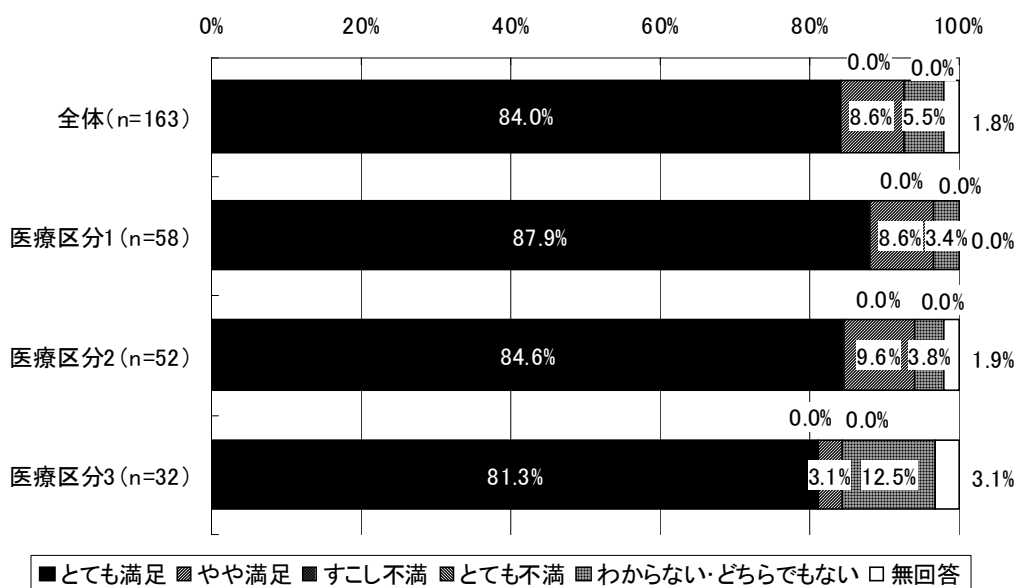
図表 318 入院中の訪問診療を行う医師の紹介があったことに対する満足度（入院中に訪問診療を行う医師の紹介があった人、男女別）



図表 319 入院中の訪問診療を行う医師の紹介があったことに対する満足度  
(入院中に訪問診療を行う医師の紹介があった人、年齢階級別)



図表 320 入院中の訪問診療を行う医師の紹介があったことに対する満足度  
(入院中に訪問診療を行う医師の紹介があった人、医療区分別)

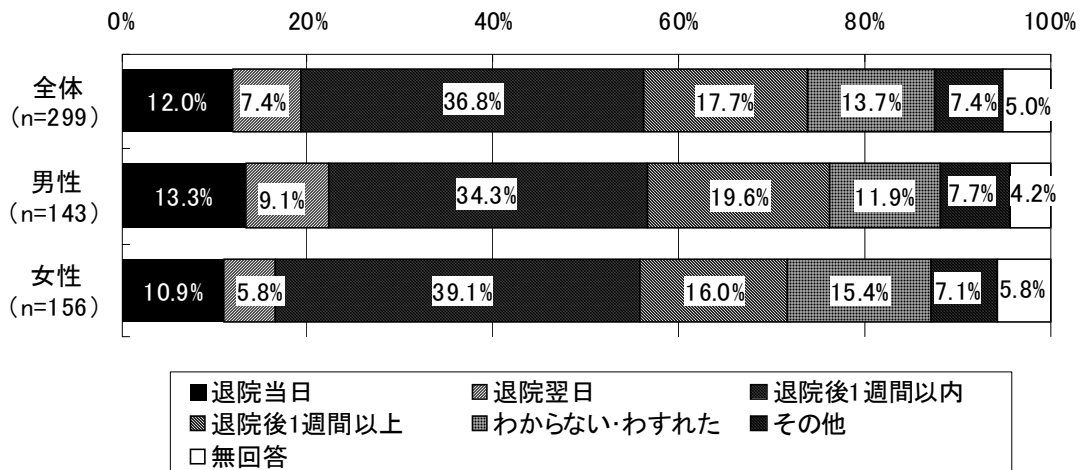


(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の21人が含まれる。

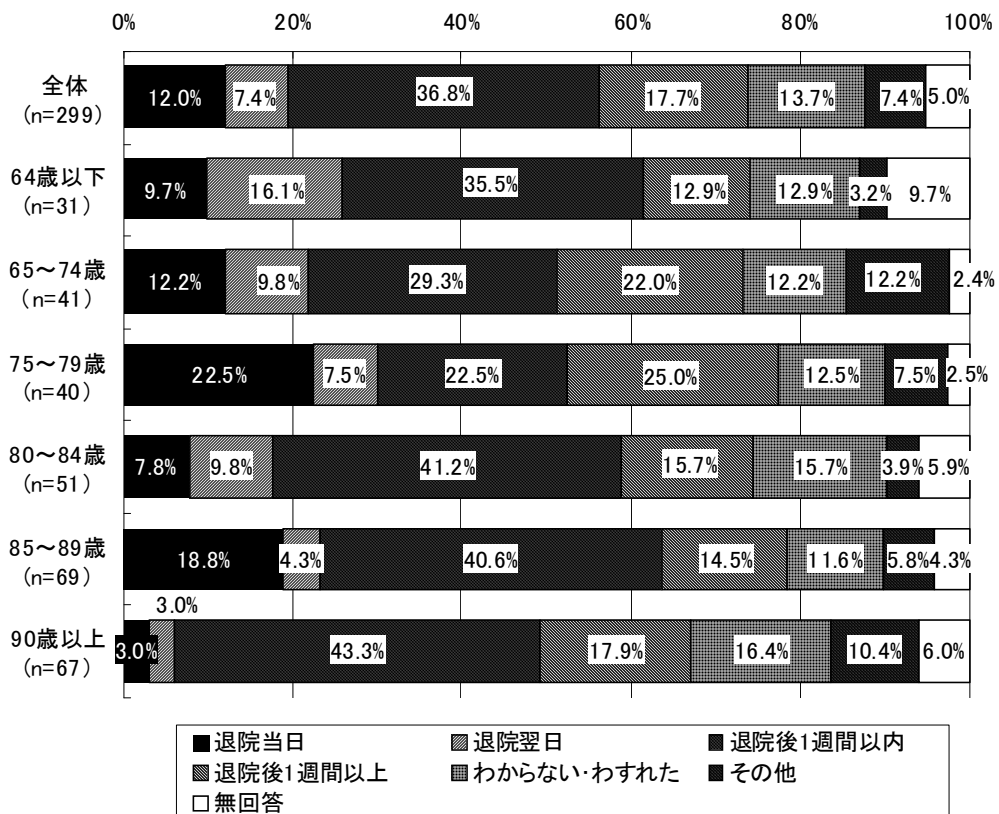
④退院してから医師による初めての訪問診療があった時期と満足度

1) 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期

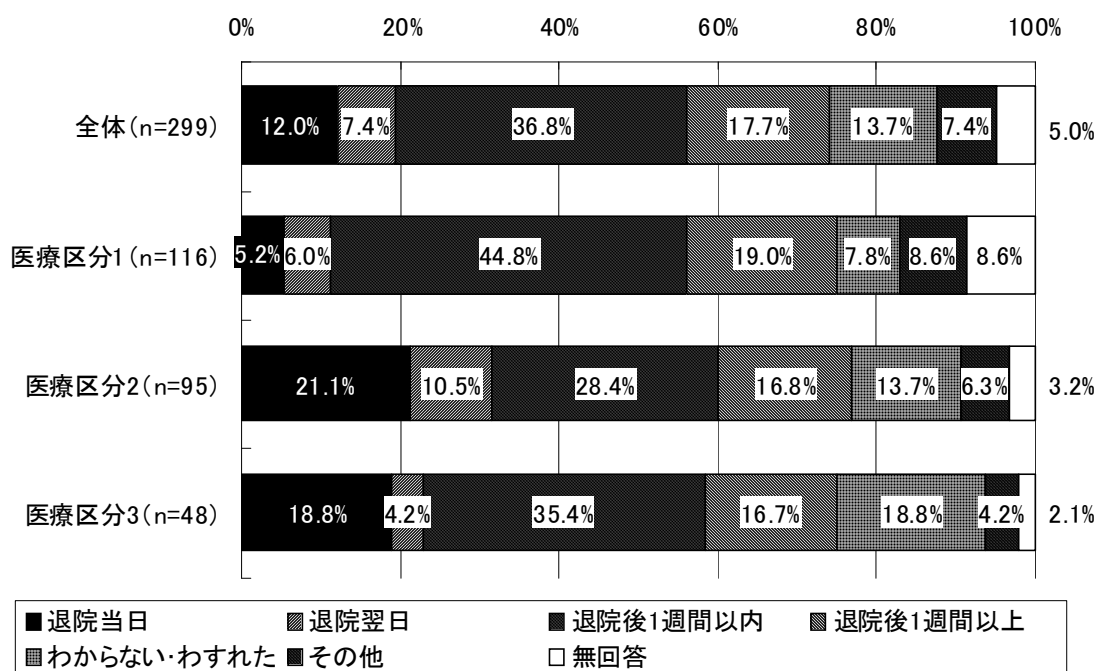
図表 321 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期  
(入院経験のある人、男女別)



図表 322 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期  
(入院経験のある人、年齢階級別)



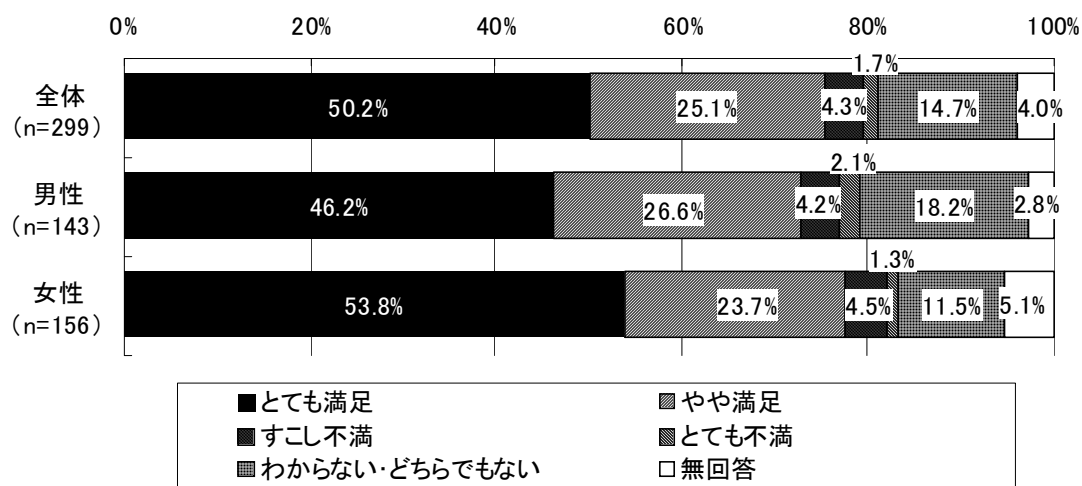
図表 323 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期  
(入院経験のある人、医療区分別)



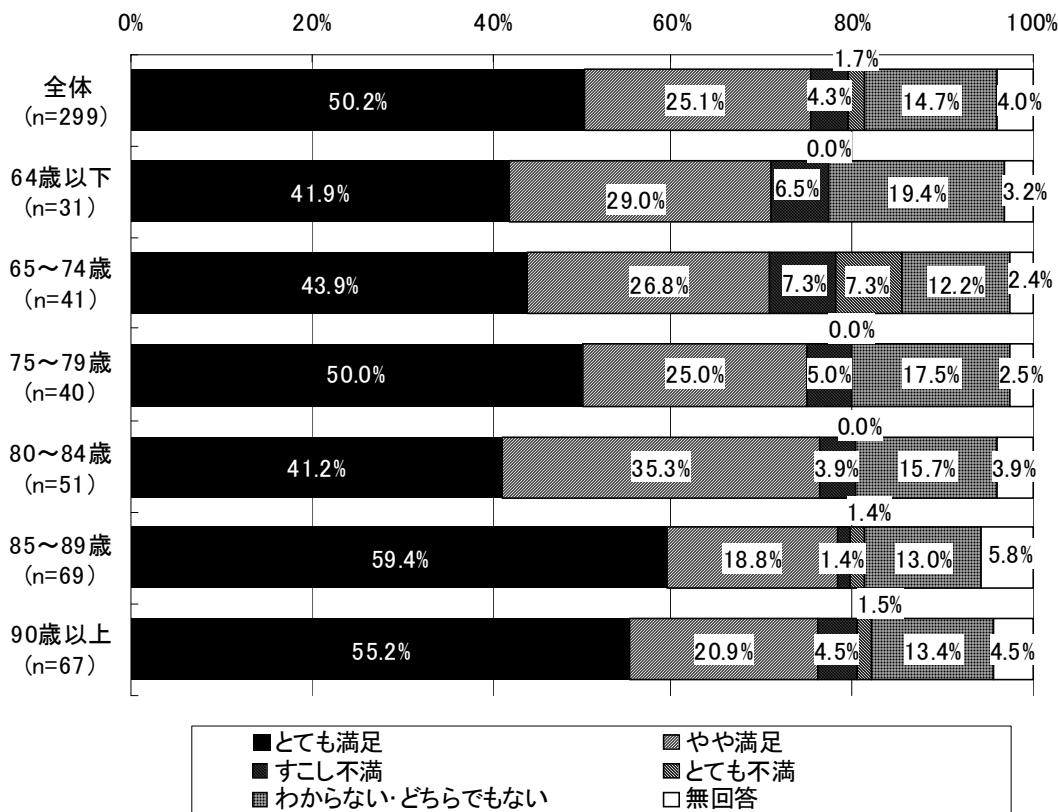
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

2) 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期についての満足度

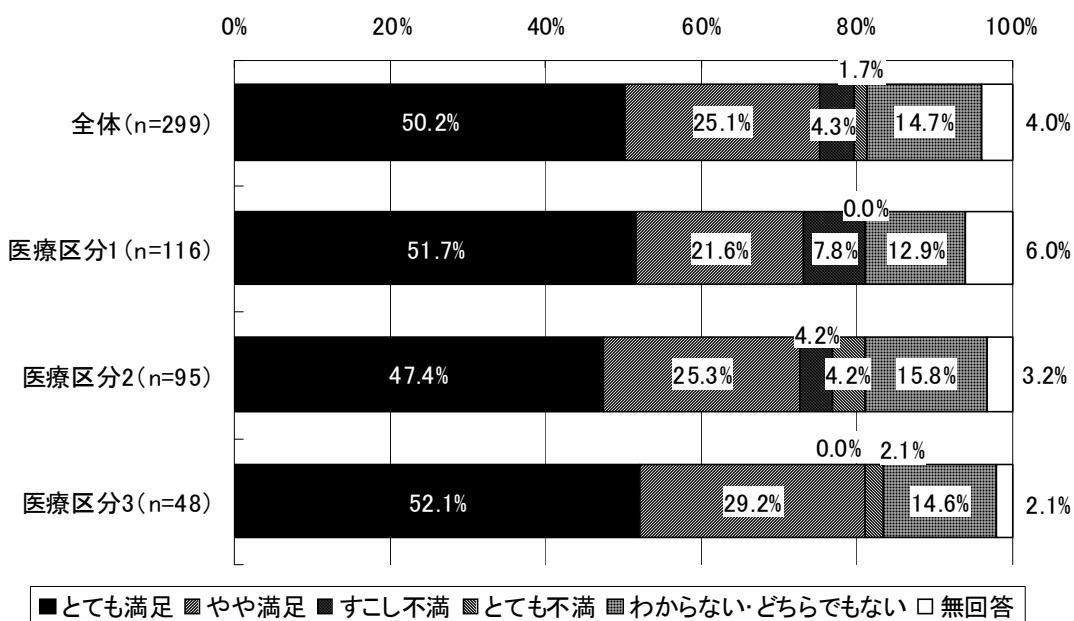
図表 324 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期についての満足度  
(入院経験のある人、男女別)



図表 325 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期についての満足度  
(入院経験のある人、年齢階級別)

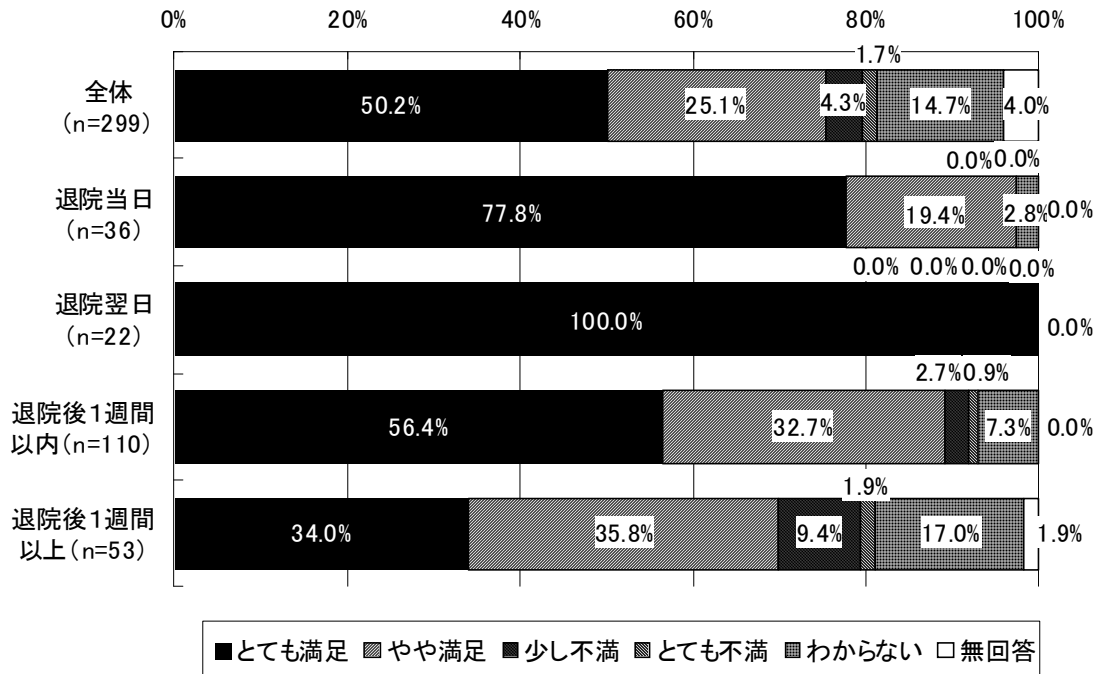


図表 326 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期についての満足度  
(入院経験のある人、医療区分別)



(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の40人が含まれる。

図表 327 退院してから医師による初めての訪問診療があった時期についての満足度  
 (入院経験のある人、医師の初回訪問時期別)

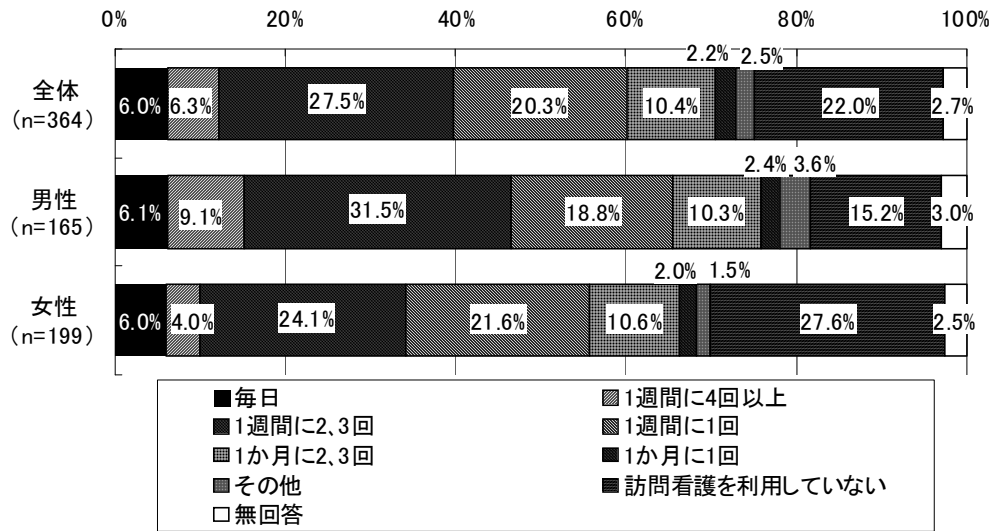




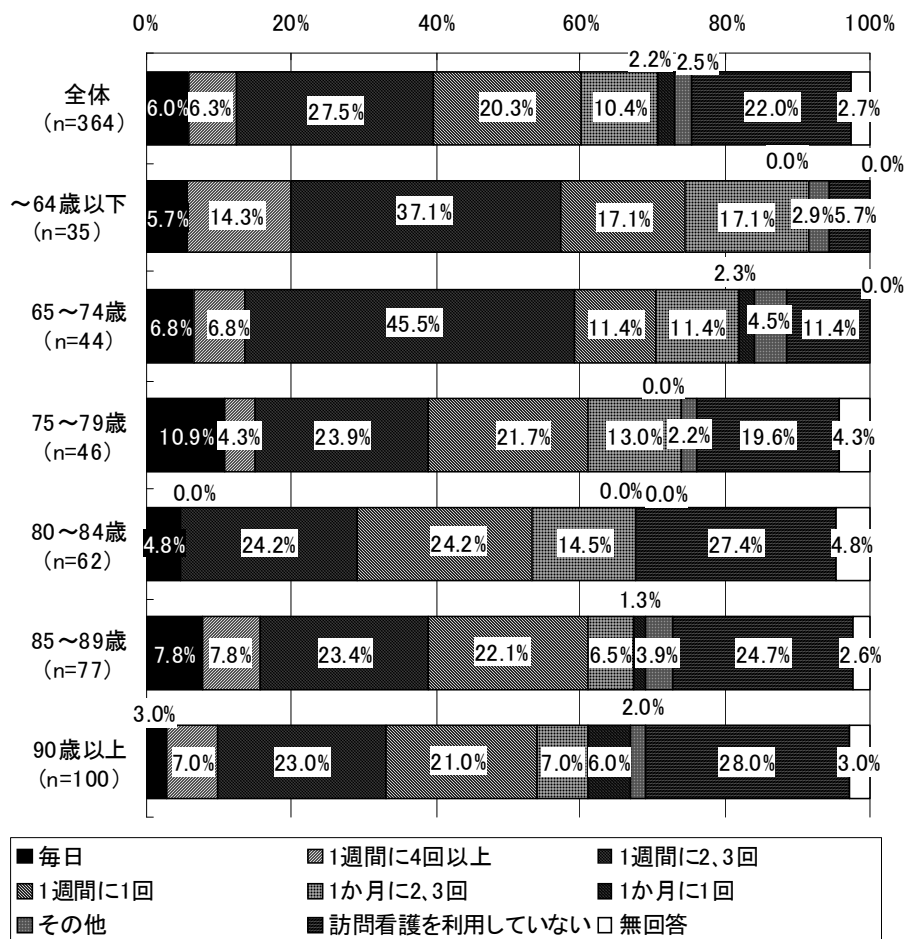
(4) 在宅医療の利用状況等

①訪問看護の利用頻度

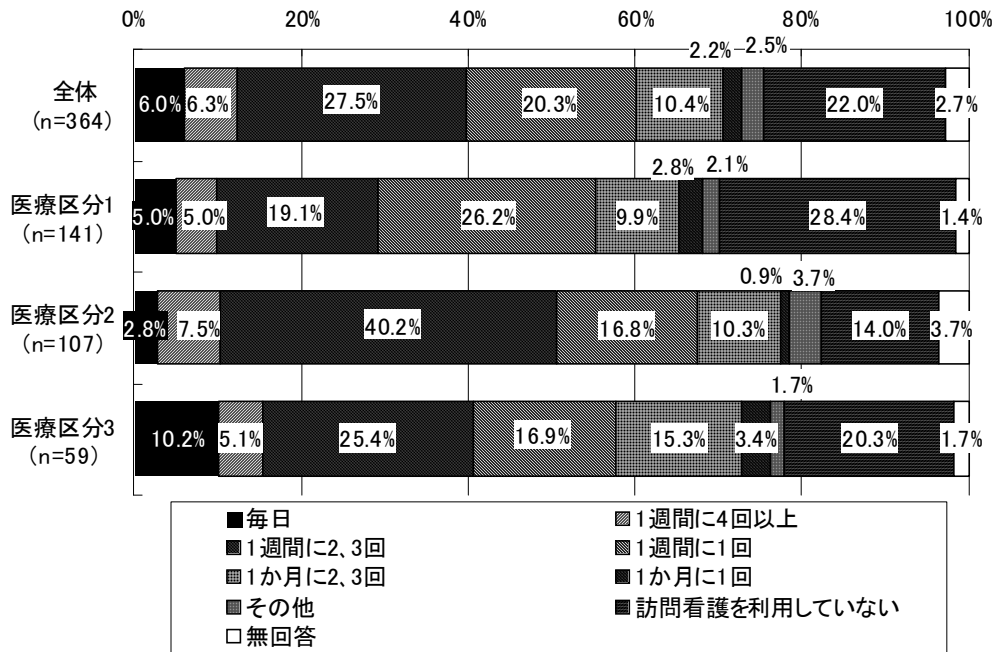
図表 328 訪問看護の利用頻度（男女別）



図表 329 訪問看護の利用頻度（年齢階級別）



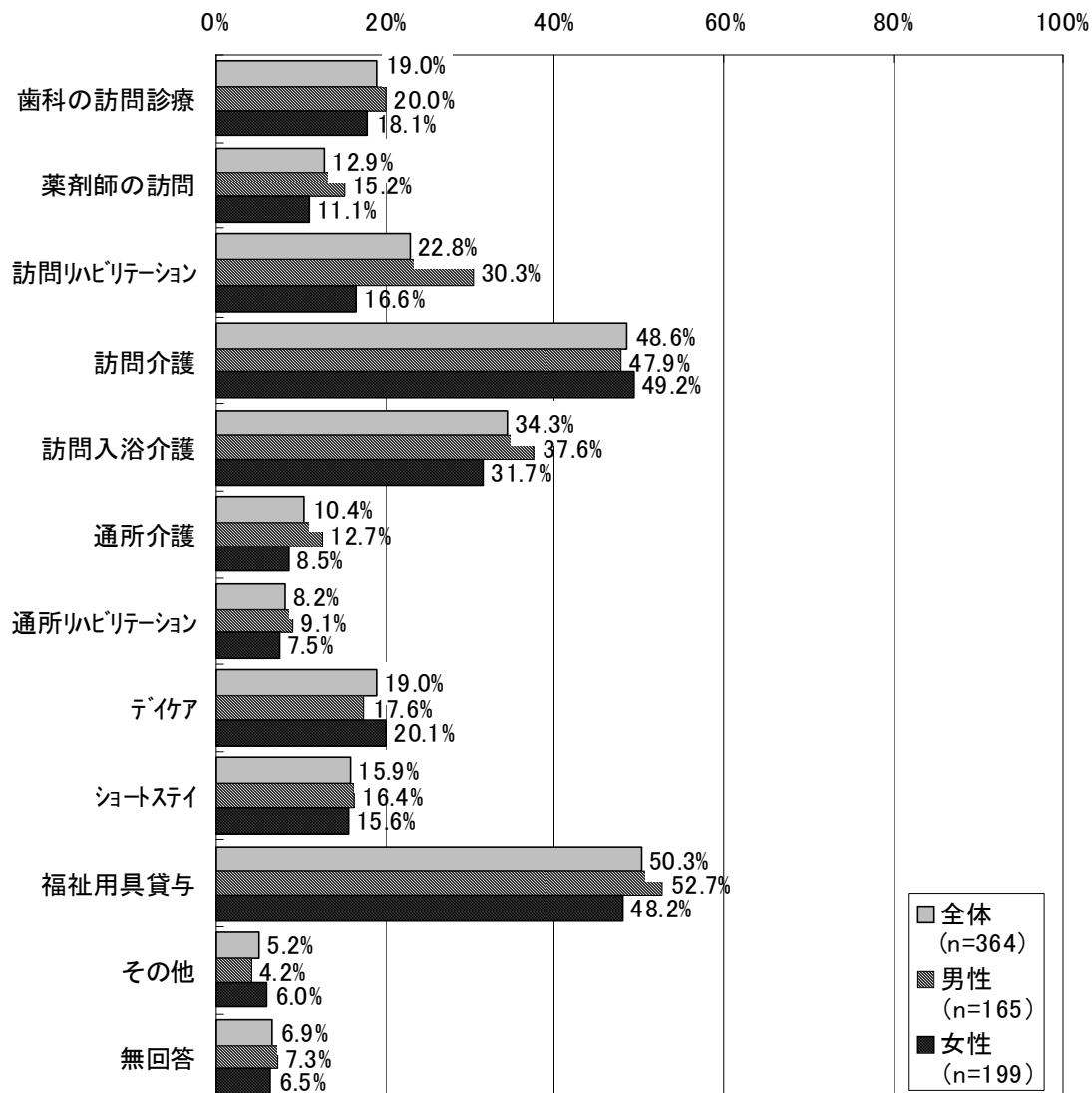
図表 330 訪問看護の利用頻度（医療区分別）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

②利用している医療・介護サービス

図表 331 利用している医療・介護サービス（男女別、複数回答）

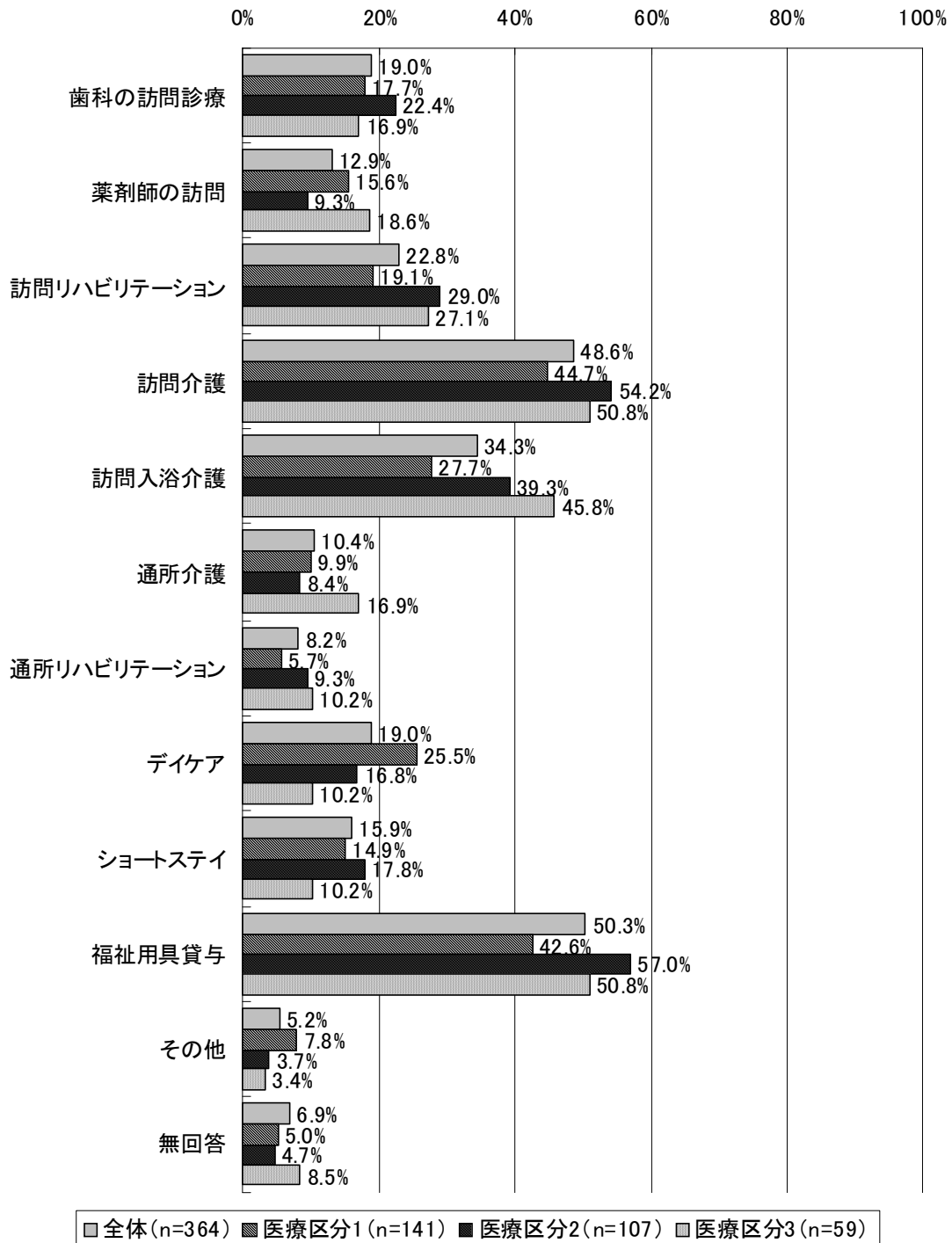


図表 332 利用している医療・介護サービス（年齢階級別、複数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	歯科の訪問診療	薬剤師の訪問	訪問リハビリテーション	訪問介護	訪問入浴介護	通所介護	通所リハビリテーション	デイケア	ショートステイ	福祉用具貸与	その他	無回答
全体	364 100.0	69 19.0	47 12.9	83 22.8	177 48.6	125 34.3	38 10.4	30 8.2	69 19.0	58 15.9	183 50.3	19 5.2	25 6.9
64歳以下	35 100.0	8 22.9	4 11.4	18 51.4	17 48.6	16 45.7	3 8.6	3 8.6	4 11.4	5 14.3	19 54.3	4 11.4	1 2.9
65～74歳	44 100.0	14 31.8	11 25.0	20 45.5	25 56.8	20 45.5	3 6.8	5 11.4	11 25.0	6 13.6	25 56.8	3 6.8	0 0.0
75～79歳	46 100.0	11 23.9	8 17.4	13 28.3	26 56.5	19 41.3	6 13.0	7 15.2	5 10.9	10 21.7	26 56.5	1 2.2	4 8.7
80～84歳	62 100.0	13 21.0	10 16.1	13 21.0	33 53.2	21 33.9	7 11.3	4 6.5	14 22.6	8 12.9	32 51.6	3 4.8	5 8.1
85～89歳	77 100.0	13 16.9	7 9.1	11 14.3	37 48.1	20 26.0	7 9.1	5 6.5	19 24.7	9 11.7	32 41.6	3 3.9	7 9.1
90歳以上	100 100.0	10 10.0	7 7.0	8 8.0	39 39.0	29 29.0	12 12.0	6 6.0	16 16.0	20 20.0	49 49.0	5 5.0	8 8.0

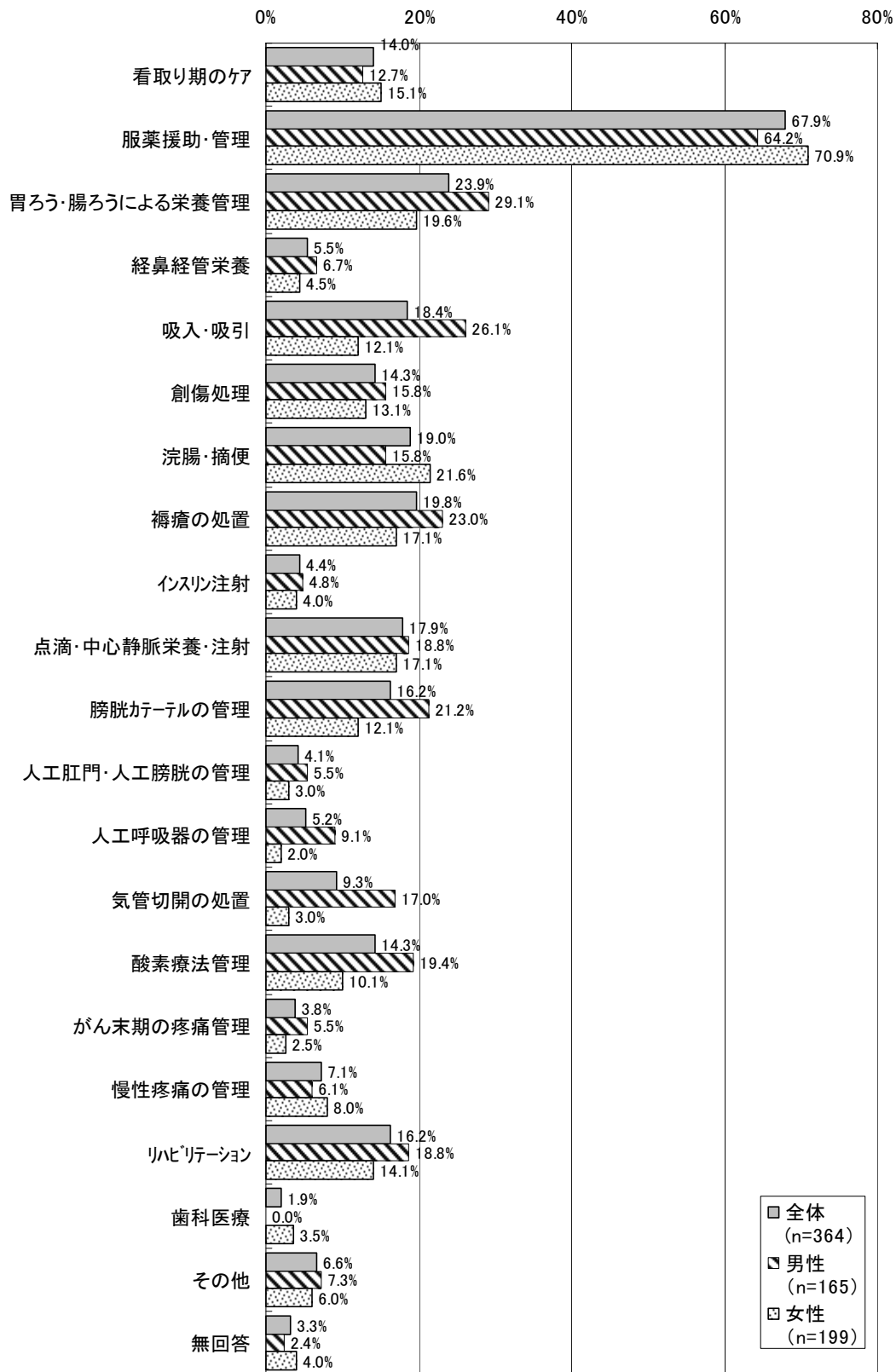
図表 333 利用している医療・介護サービス（医療区分別、複数回答）



(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

③受けている医療

図表 334 受けている医療（男女別、複数回答）



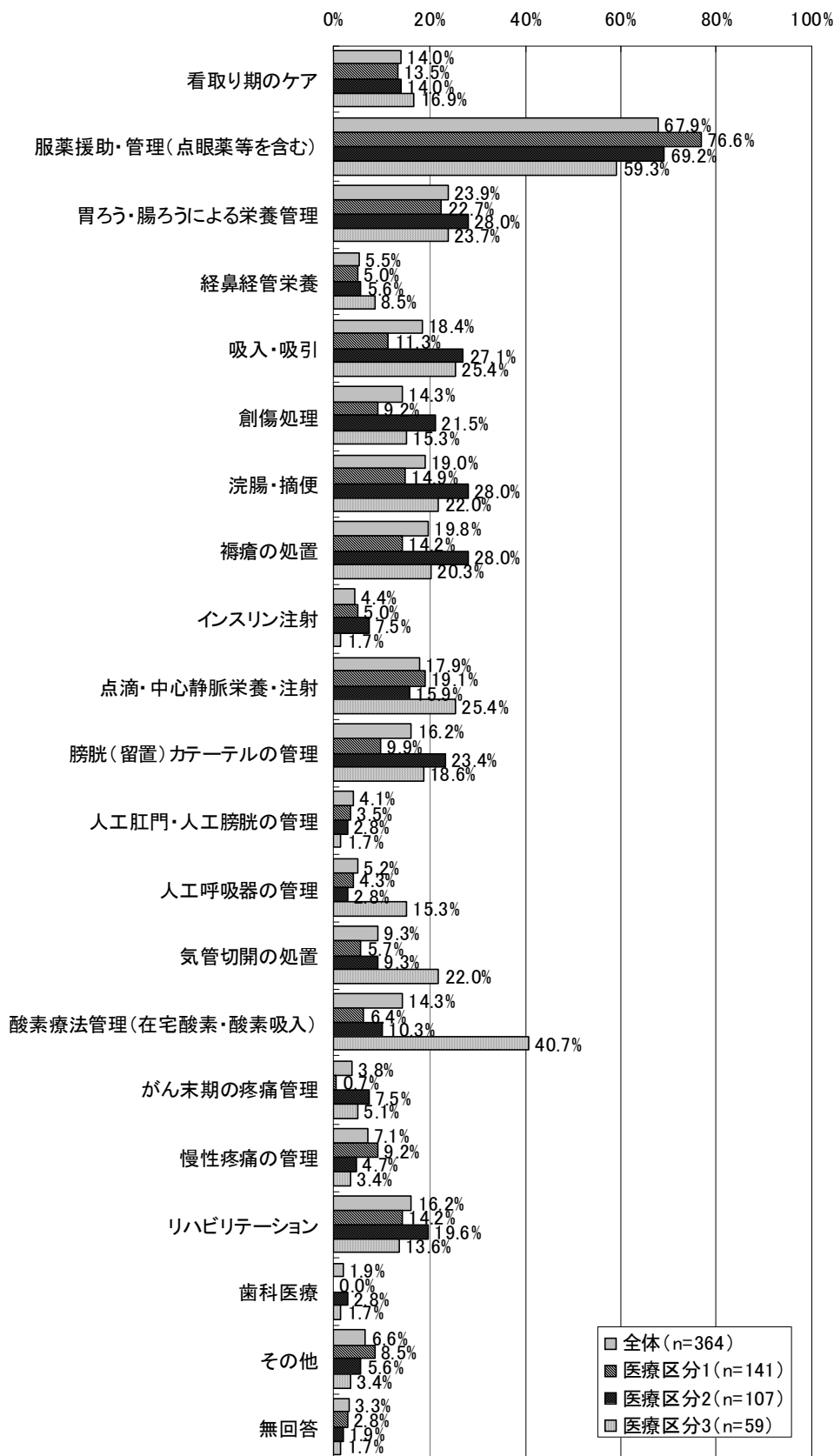
図表 335 受けている医療（年齢階級別、複数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	看取り 期のケア	服薬援助・管理	胃ろう・ 腸ろう による 栄養管理	経鼻経 管栄養	吸入・ 吸引	創傷処 理	浣腸・ 摘便	褥瘡の 処置	インスリン 注射	点滴・ 中心静 脈栄養・注 射
全体	364 100.0	51 14.0	247 67.9	87 23.9	20 5.5	67 18.4	52 14.3	69 19.0	72 19.8	16 4.4	65 17.9
64歳以下	35 100.0	2 5.7	14 40.0	14 40.0	1 2.9	12 34.3	7 20.0	6 17.1	8 22.9	2 5.7	2 5.7
65～74歳	44 100.0	4 9.1	31 70.5	17 38.6	1 2.3	16 36.4	5 11.4	9 20.5	5 11.4	0 0.0	5 11.4
75～79歳	46 100.0	8 17.4	35 76.1	12 26.1	4 8.7	11 23.9	8 17.4	11 23.9	11 23.9	3 6.5	10 21.7
80～84歳	62 100.0	5 8.1	41 66.1	13 21.0	2 3.2	5 8.1	9 14.5	10 16.1	10 16.1	2 3.2	11 17.7
85～89歳	77 100.0	14 18.2	59 76.6	13 16.9	6 7.8	9 11.7	14 18.2	13 16.9	17 22.1	6 7.8	19 24.7
90歳以上	100 100.0	18 18.0	67 67.0	18 18.0	6 6.0	14 14.0	9 9.0	20 20.0	21 21.0	3 3.0	18 18.0

	膀胱カテ ーテルの 管理	人工肛 門・人 工膀胱 の管理	人工呼 吸器の 管理	気管切 開の処 置	酸素療 法管理	がん末 期の疼 痛管理	慢性疼 痛の管 理	リハビリ テーション	歯科医 療	その他	無回答
全体	59 16.2	15 4.1	19 5.2	34 9.3	52 14.3	14 3.8	26 7.1	59 16.2	7 1.9	24 6.6	12 3.3
64歳以下	11 31.4	0 0.0	7 20.0	11 31.4	7 20.0	2 5.7	0 0.0	5 14.3	0 0.0	3 8.6	2 5.7
65～74歳	10 22.7	1 2.3	4 9.1	10 22.7	6 13.6	2 4.5	1 2.3	11 25.0	0 0.0	4 9.1	0 0.0
75～79歳	9 19.6	1 2.2	3 6.5	4 8.7	4 8.7	4 8.7	7 15.2	9 19.6	4 8.7	2 4.3	1 2.2
80～84歳	7 11.3	2 3.2	0 0.0	4 6.5	12 19.4	1 1.6	6 9.7	9 14.5	2 3.2	1 1.6	0 0.0
85～89歳	11 14.3	5 6.5	3 3.9	3 3.9	9 11.7	3 3.9	5 6.5	11 14.3	0 0.0	9 11.7	3 3.9
90歳以上	11 11.0	6 6.0	2 2.0	2 2.0	14 14.0	2 2.0	7 7.0	14 14.0	1 1.0	5 5.0	6 6.0

図表 336 受けている医療（医療区分別、複数回答）

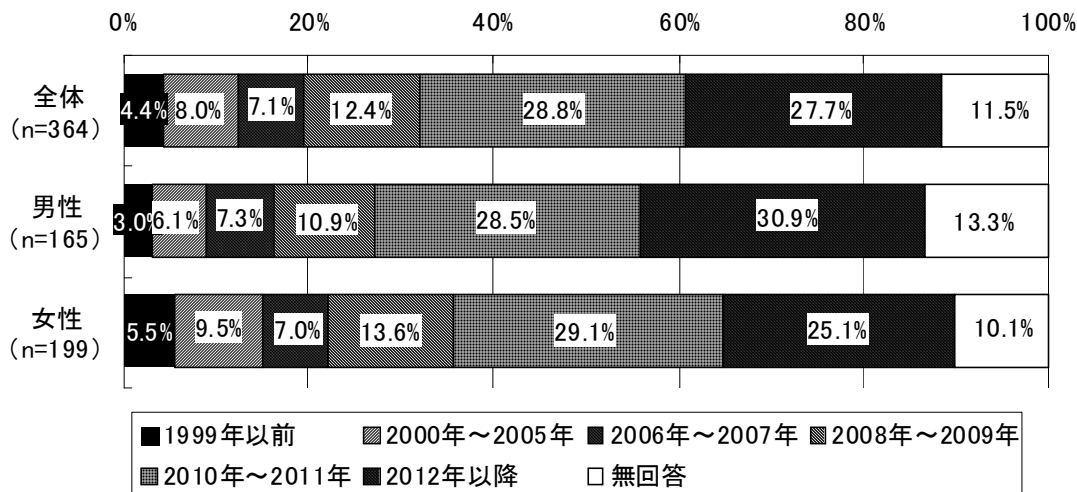


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

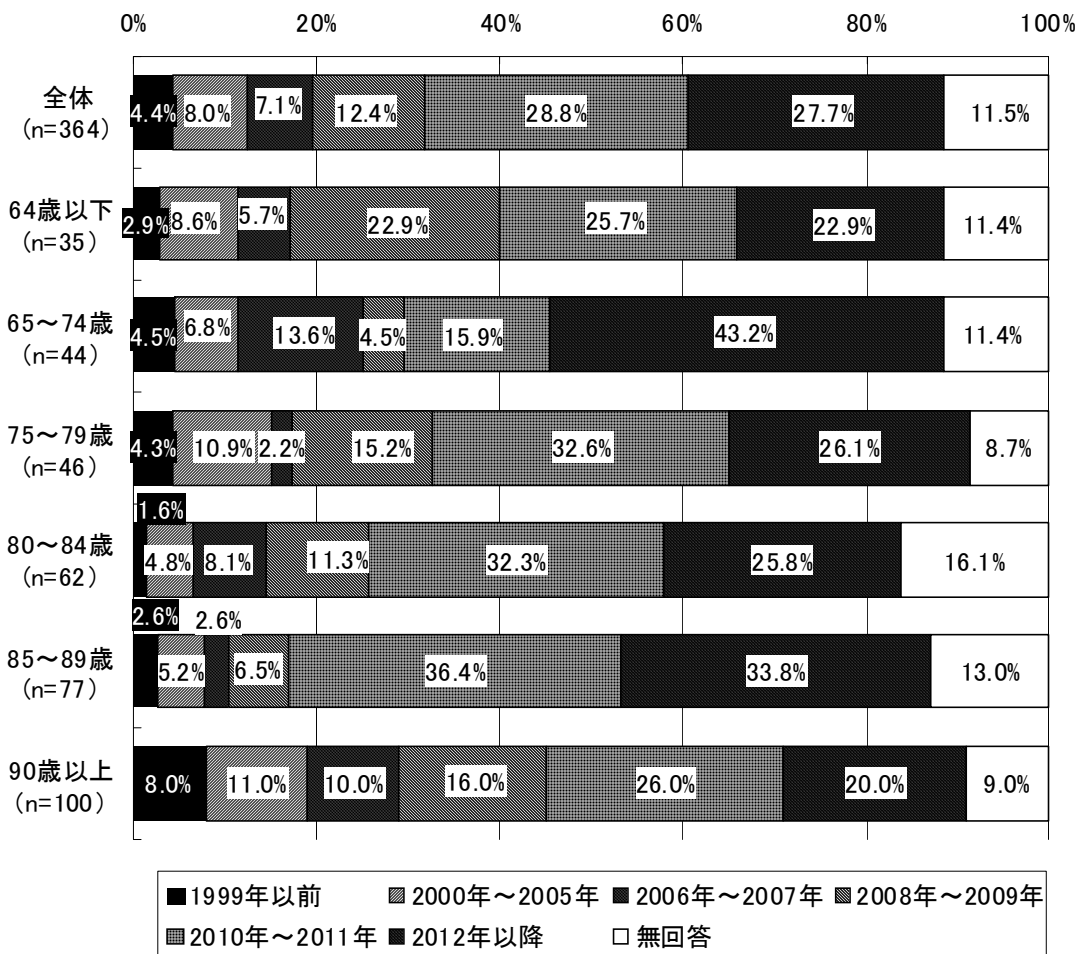


④訪問診療（往診）の利用開始時期

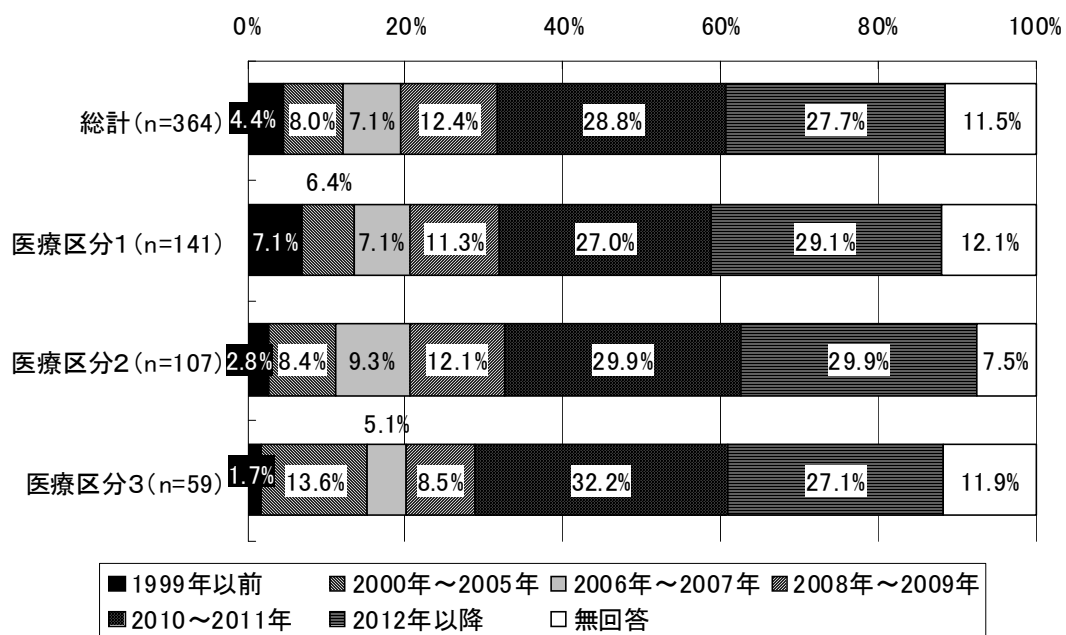
図表 337 訪問診療（往診）の利用開始時期（男女別）



図表 338 訪問診療（往診）の利用開始時期（年齢階級別）



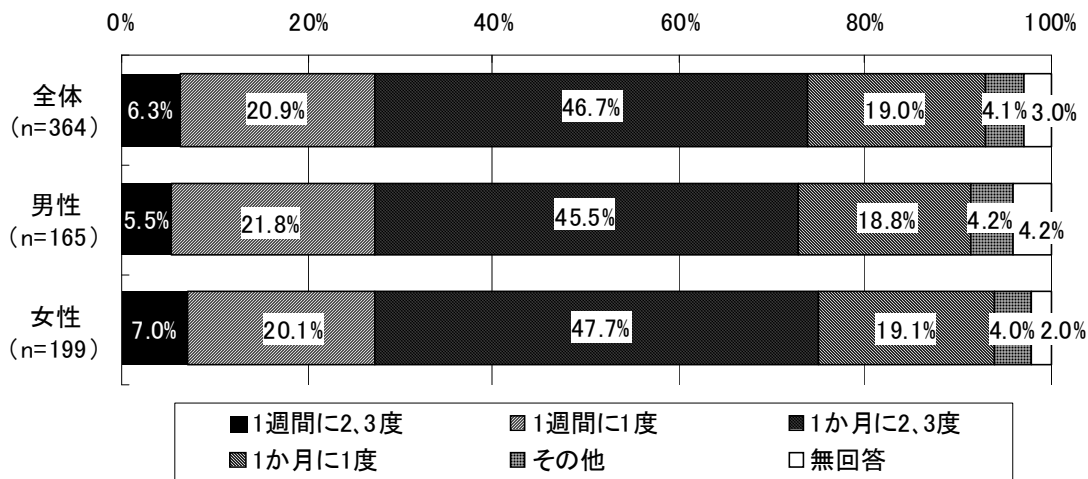
図表 339 訪問診療（往診）の利用開始時期（医療区分別）



(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

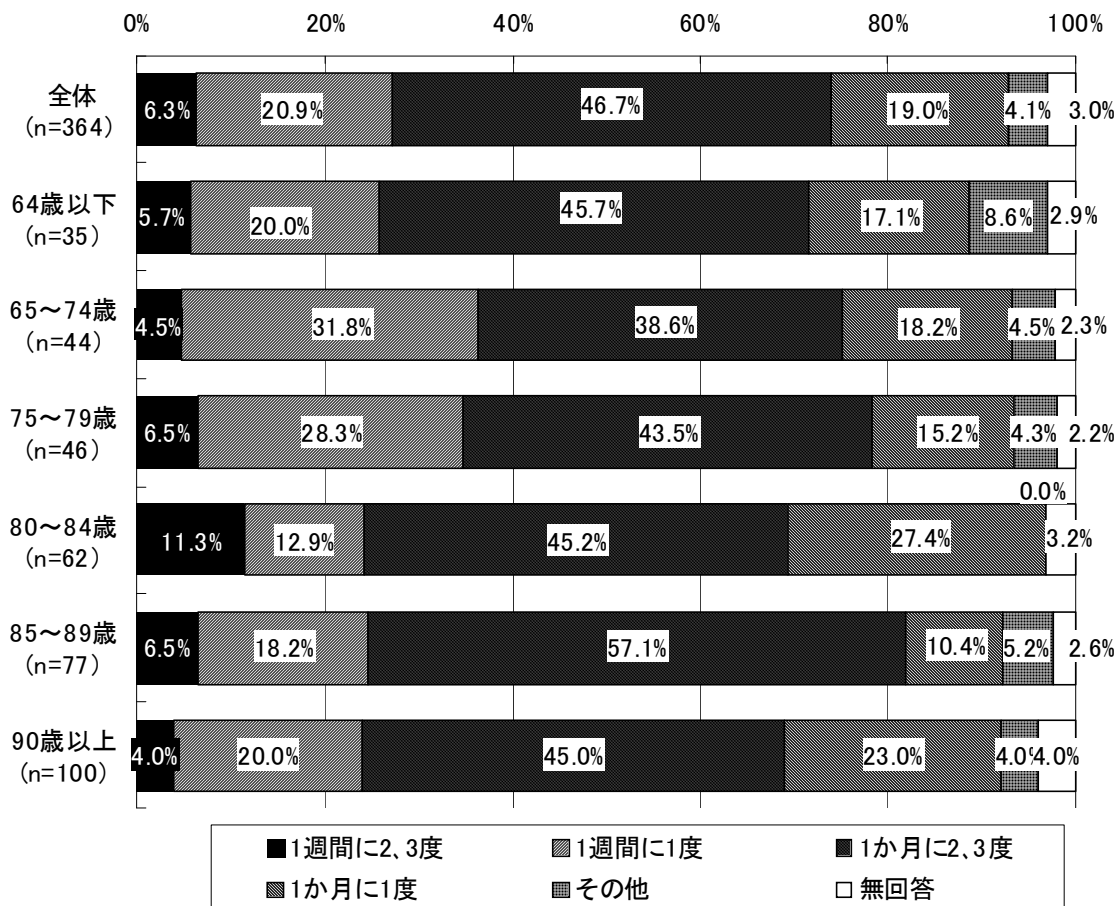
⑤医師の訪問頻度

図表 340 医師の訪問頻度（男女別）



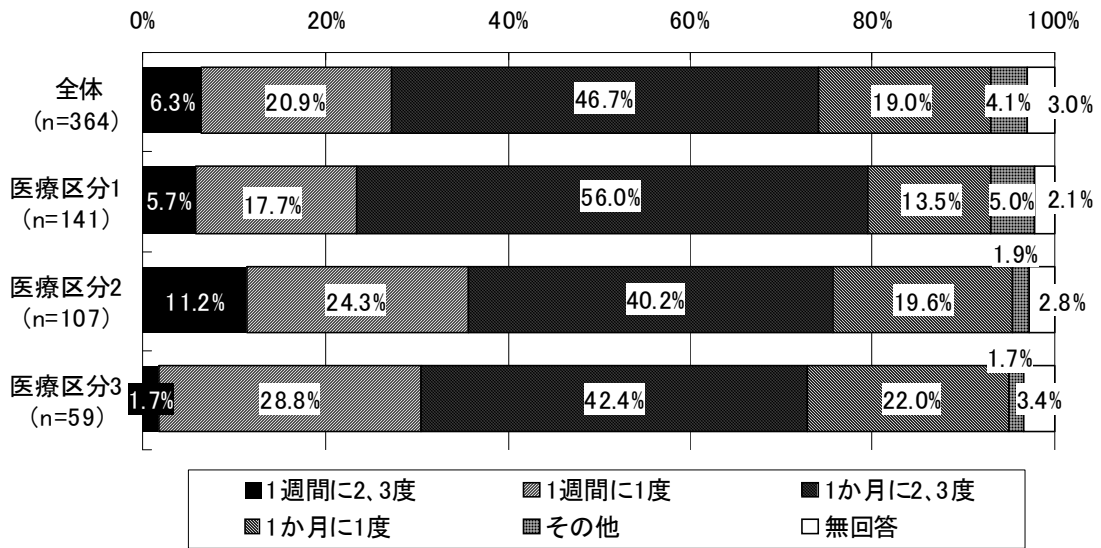
(注)「その他」には「2～3か月に1度」「決まっていない」「わからない・忘れた」「その他」が含まれる。

図表 341 医師の訪問頻度（年齢階級別）



(注)「その他」には「2～3か月に1度」「決まっていない」「わからない・忘れた」「その他」が含まれる。

図表 342 医師の訪問頻度（医療区分別）

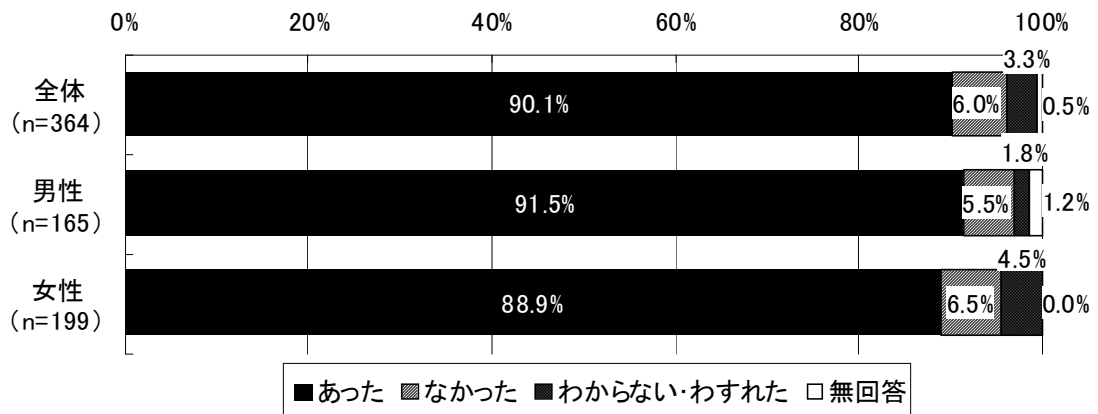


(注) ・「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。  
 ・「その他」には「2~3か月に1度」「決まっていない」「わからない・忘れた」「その他」が含まれる。

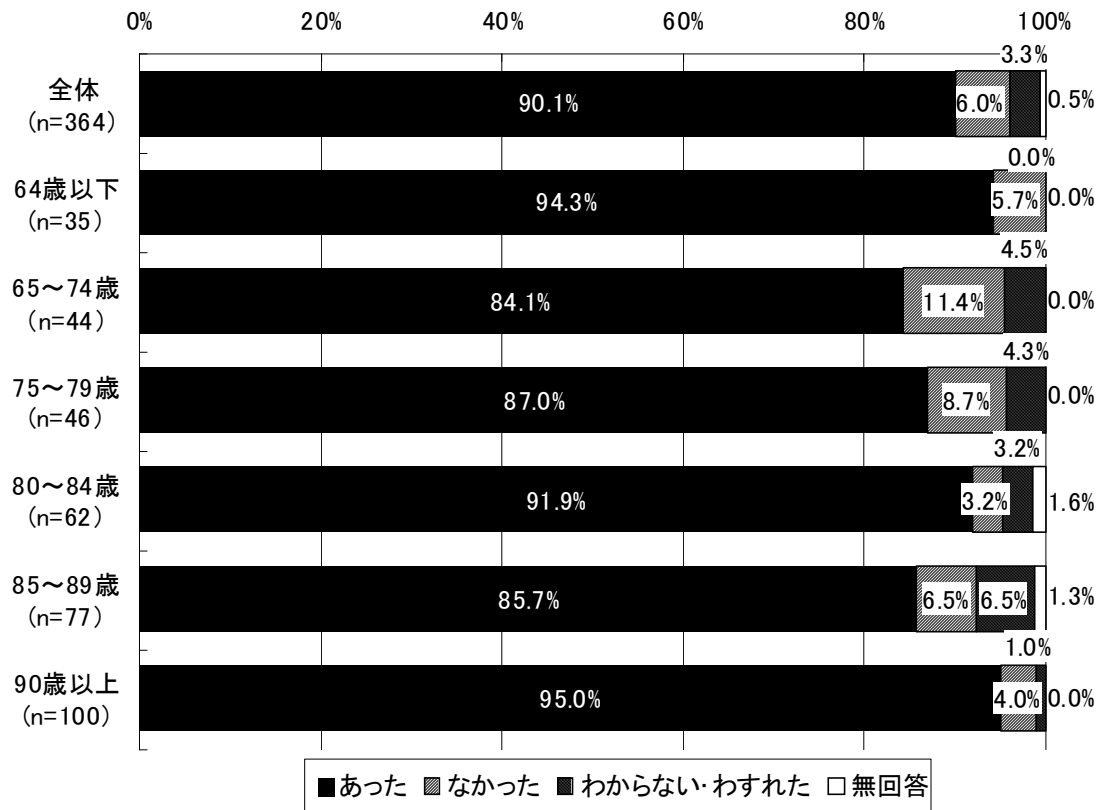
⑥夜間や緊急時の連絡等

1) 夜間や緊急時の連絡方法についての医師からの指示の有無

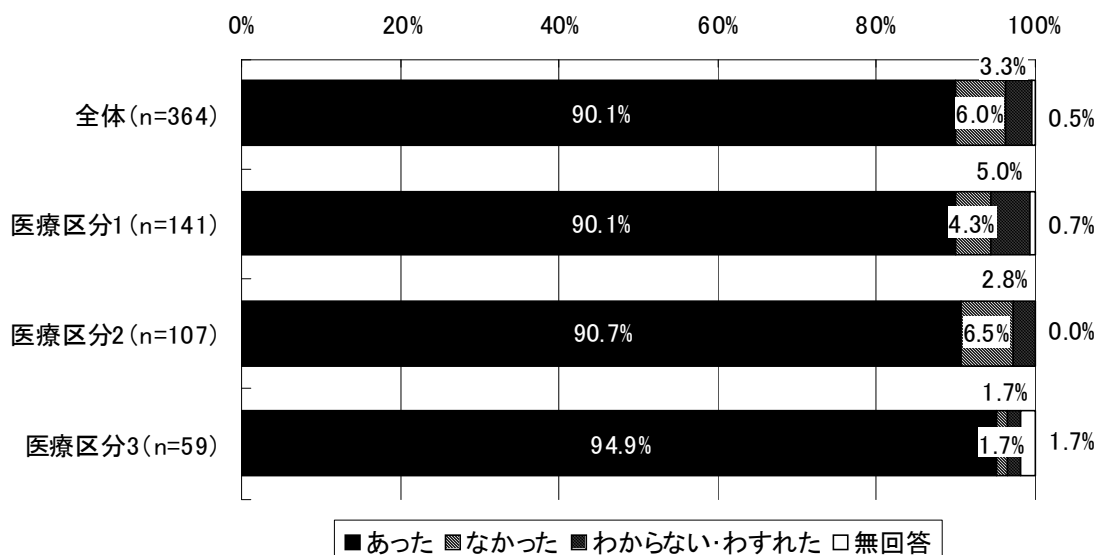
図表 343 夜間や緊急時の連絡方法についての医師からの指示の有無（男女別）



図表 344 夜間や緊急時の連絡方法についての医師からの指示の有無（年齢階級別）



図表 345 夜間や緊急時の連絡方法についての医師からの指示の有無（医療区分別）

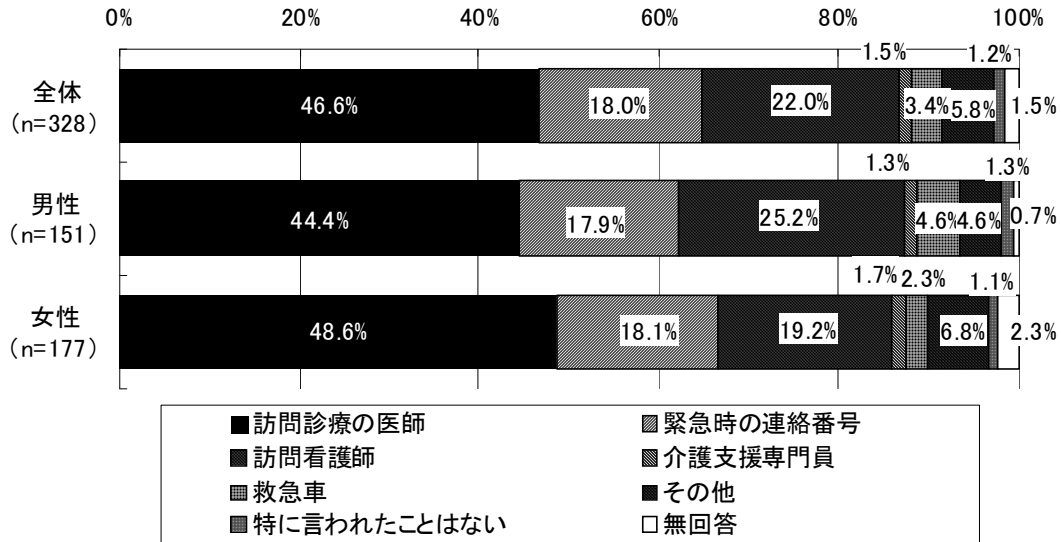


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

2) 夜間や緊急時の連絡先

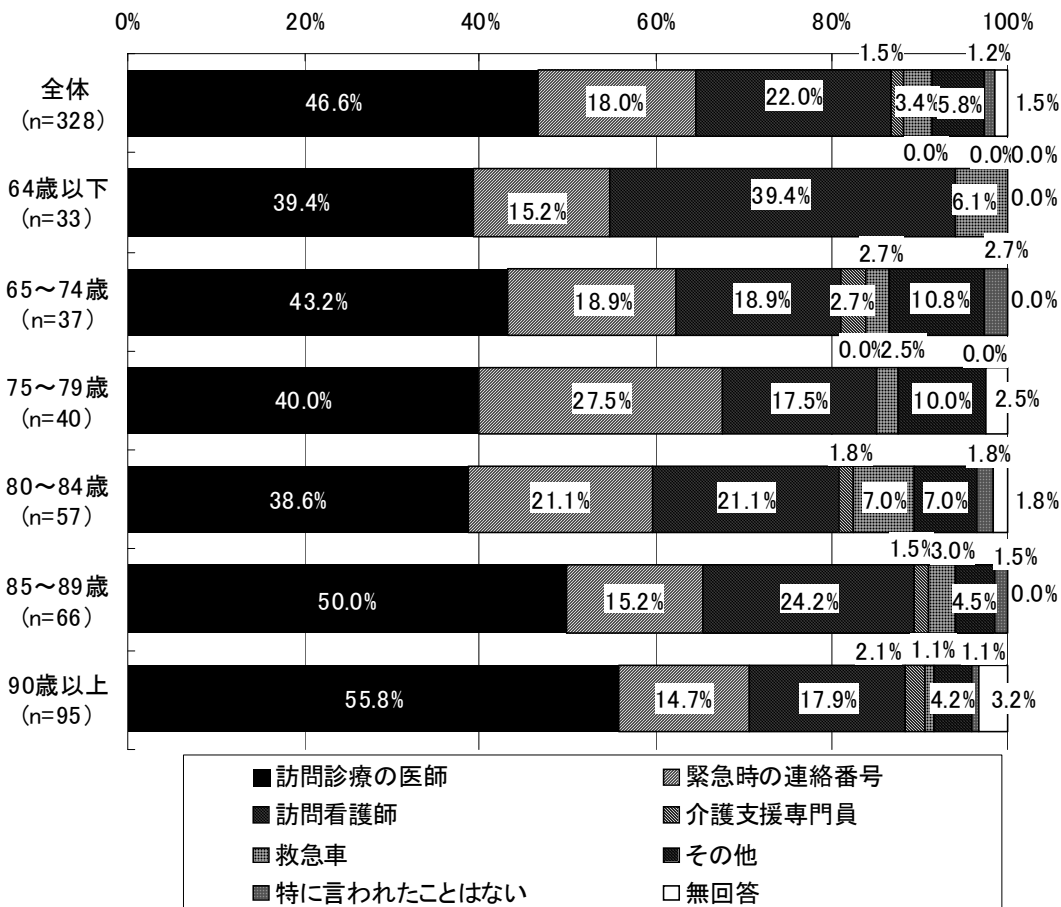
図表 346 夜間や緊急時の連絡先

(夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、男女別)



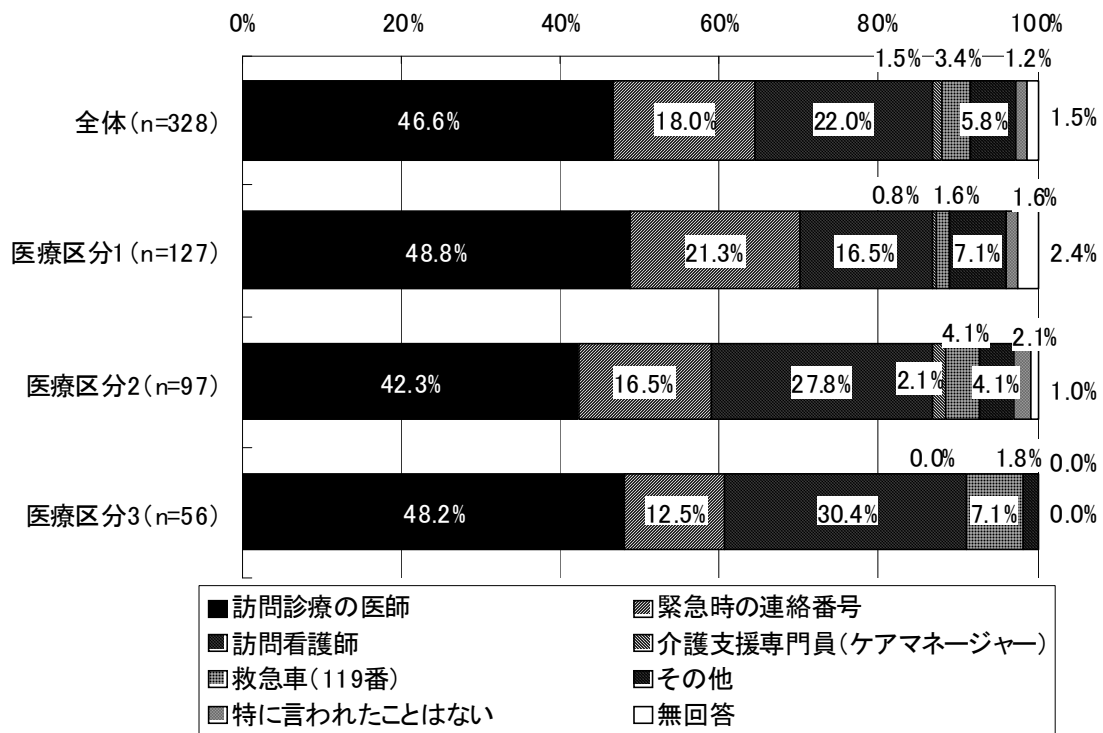
図表 347 夜間や緊急時の連絡先

(夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、年齢階級別)



図表 348 夜間や緊急時の連絡先

(夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、医療区分別)

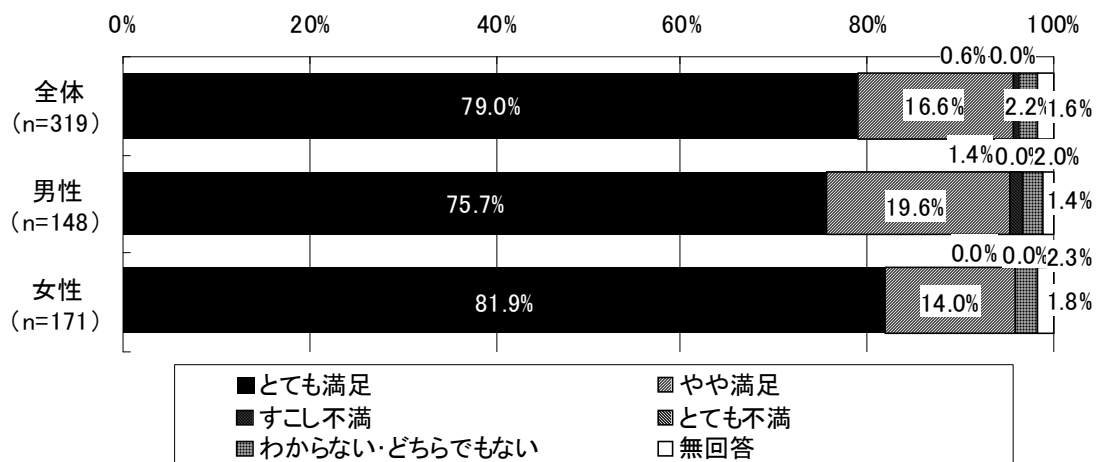


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の48人が含まれる。

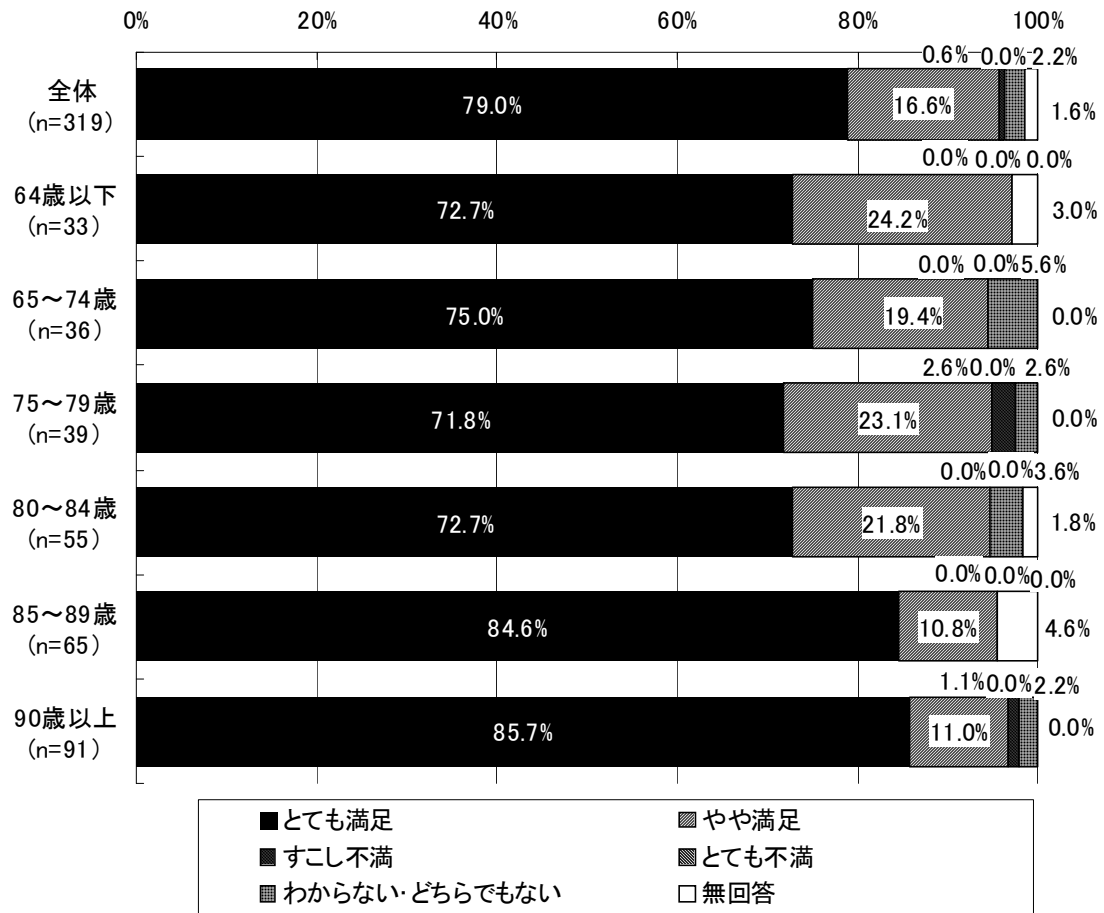
3) 夜間や緊急時の連絡先を教えてもらっていることについての満足度

図表 349 夜間や緊急時の連絡先を教えてもらっていることについての満足度

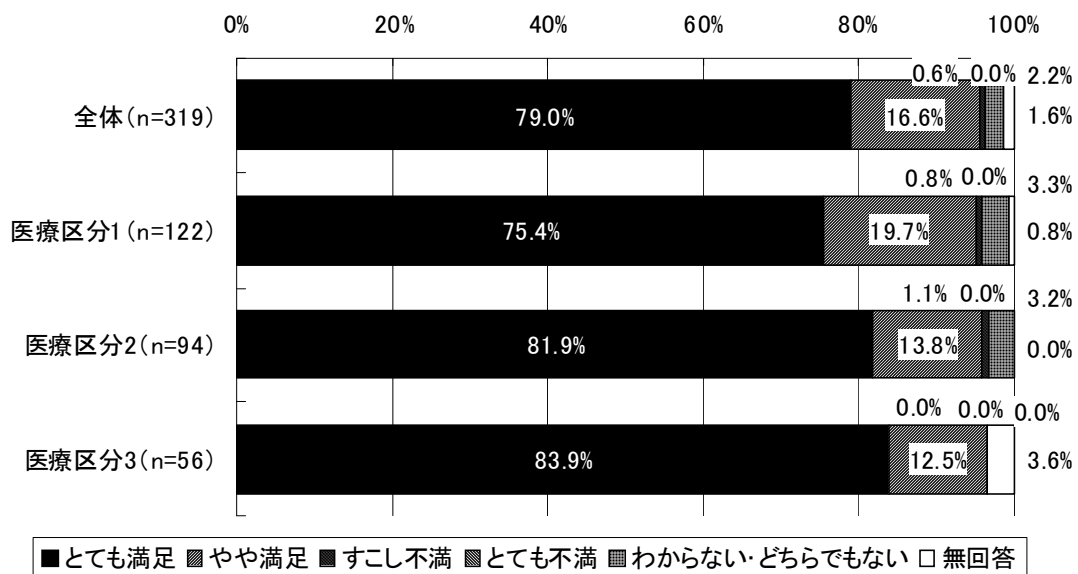
(夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、男女別)



図表 350 夜間や緊急時の連絡先を教えてもらっていることについての満足度  
 (夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、年齢階級別)



図表 351 夜間や緊急時の連絡先を教えてもらっていることについての満足度  
 (夜間や緊急時の連絡方法について医師より指示を受けている人、医療区分別)

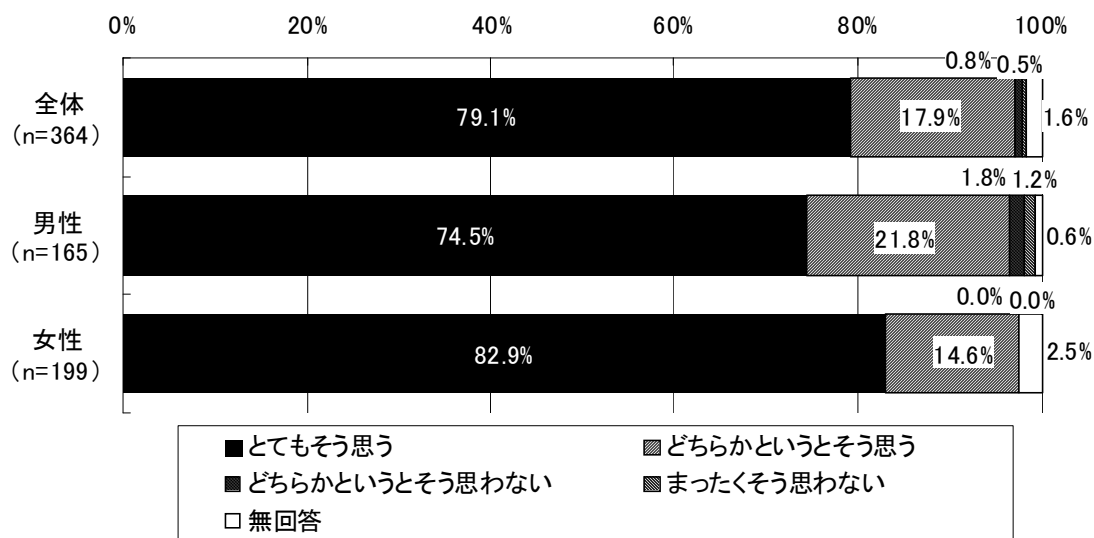


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の47人が含まれる。

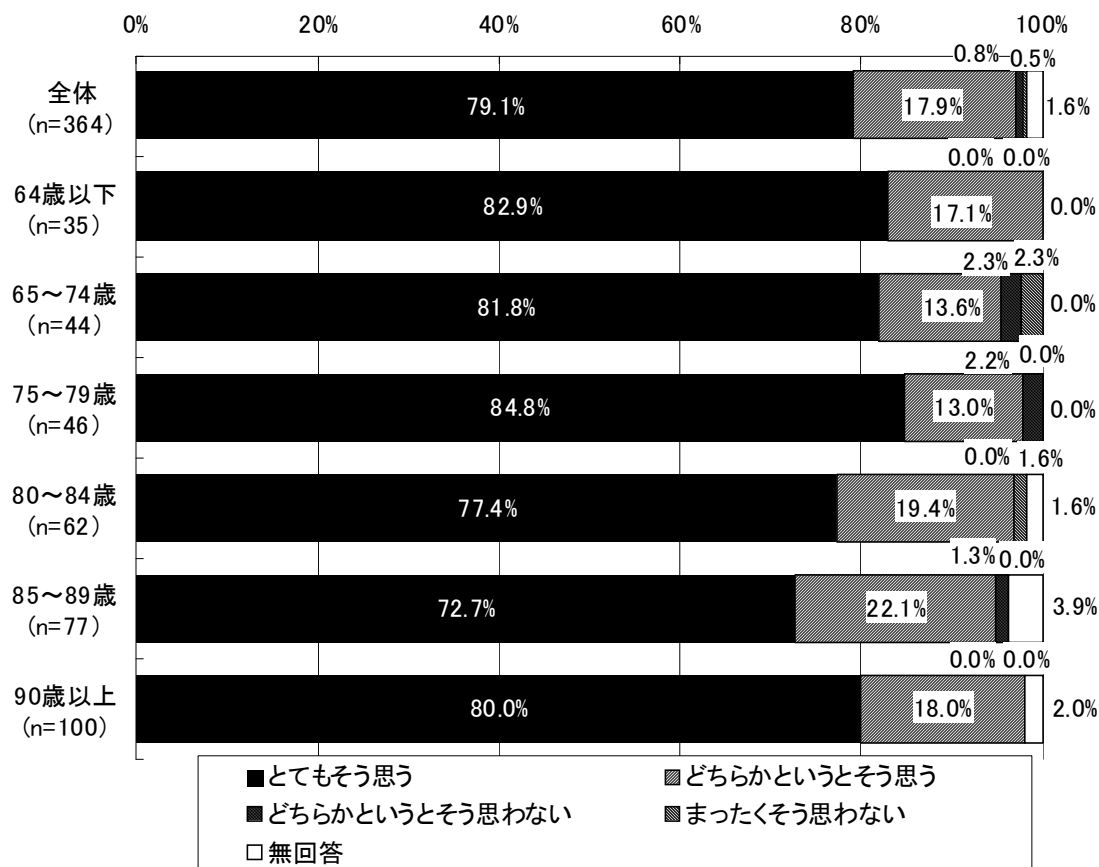


⑦他の医療機関との連携による夜間・緊急時の対応体制についての評価

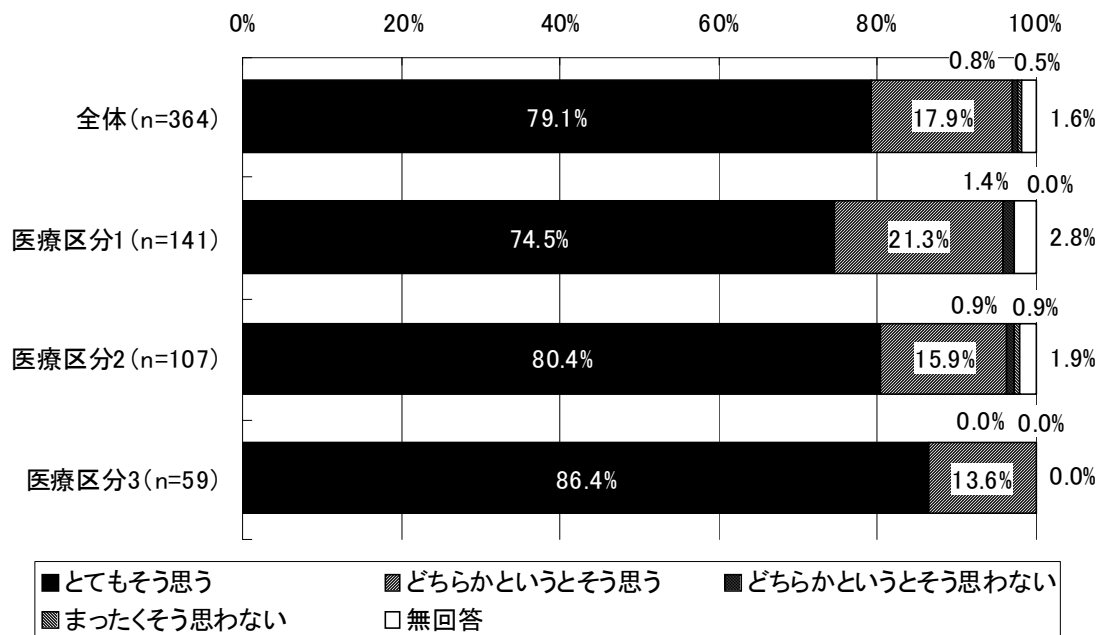
図表 352 訪問診療の医師が他の医療機関と連携して夜間・緊急時の対応体制を整えていることは、在宅医療を受ける上での安心感を高めると思うか（男女別）



図表 353 訪問診療の医師が他の医療機関と連携して夜間・緊急時の対応体制を整えていることは、在宅医療を受ける上での安心感を高めると思うか（年齢階級別）



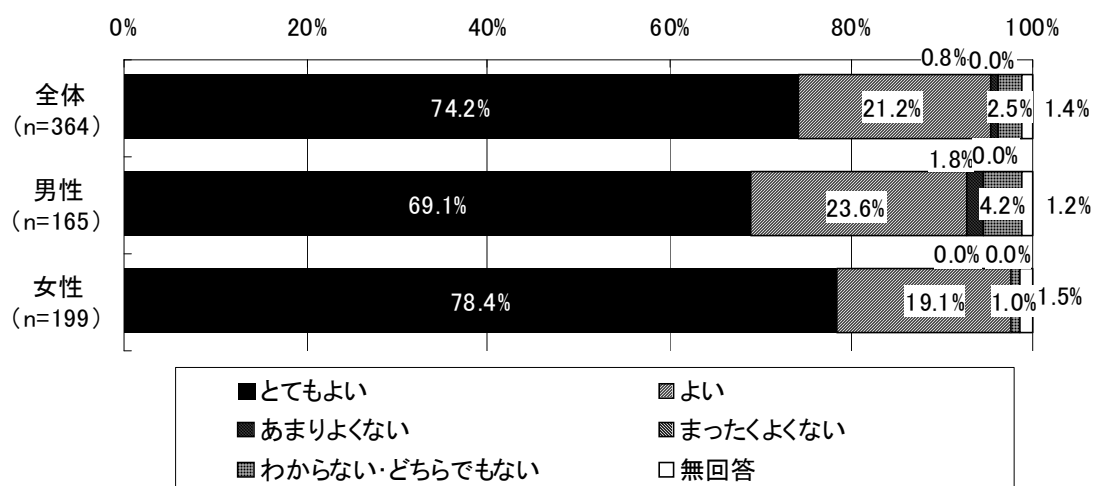
図表 354 訪問診療の医師が他の医療機関と連携して夜間・緊急時の対応体制を整えていることは、在宅医療を受ける上での安心感を高めると思うか（医療区分別）



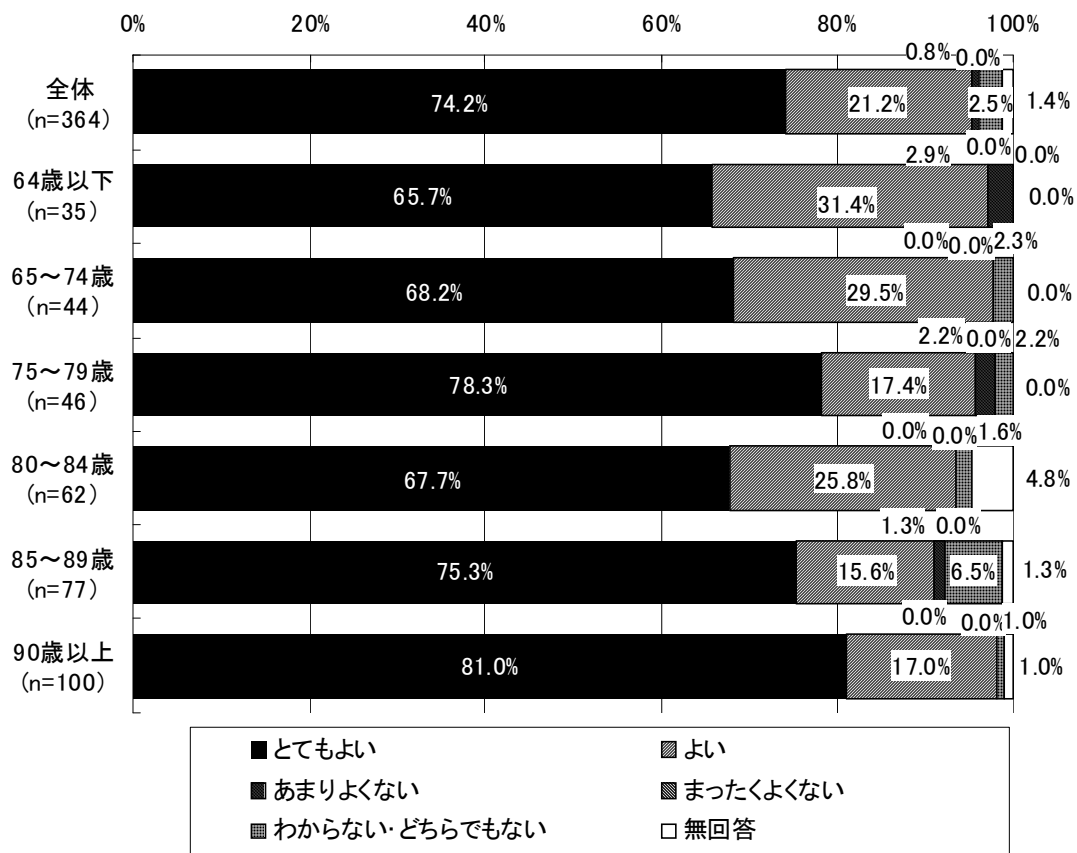
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる。

⑧医療機関や訪問看護が連携して夜間や緊急時の対応を行うことについての評価

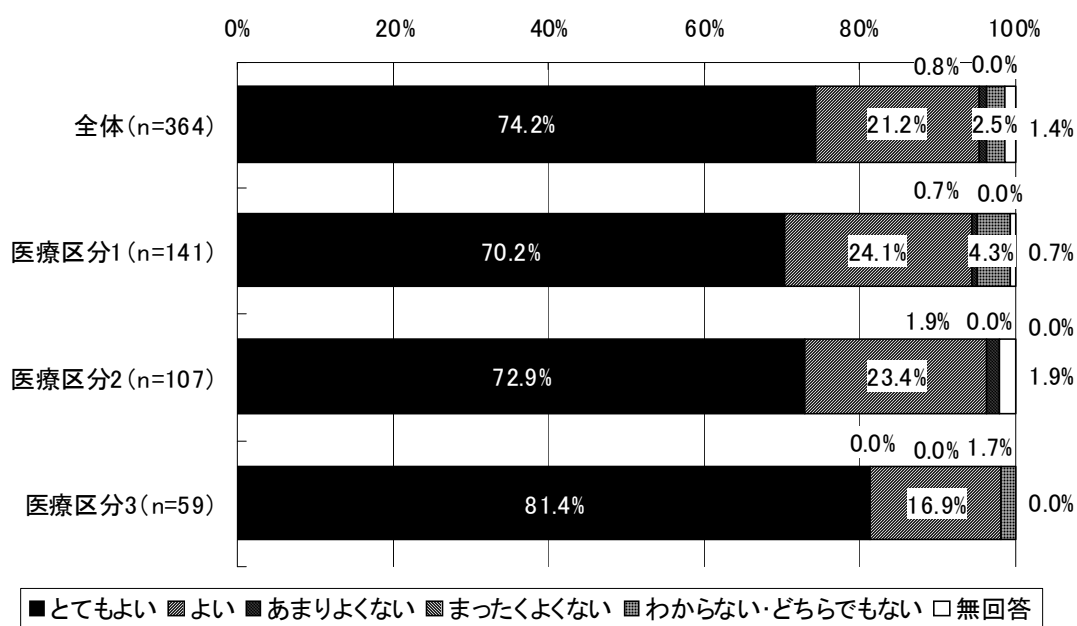
図表 355 医療機関や訪問看護が連携して夜間や緊急時の対応を行うことについての評価（男女別）



図表 356 医療機関や訪問看護が連携して夜間や緊急時の対応を行うことについての評価（年齢階級別）



図表 357 医療機関や訪問看護が連携して夜間や緊急時の対応を行うことについての評価（医療区分別）

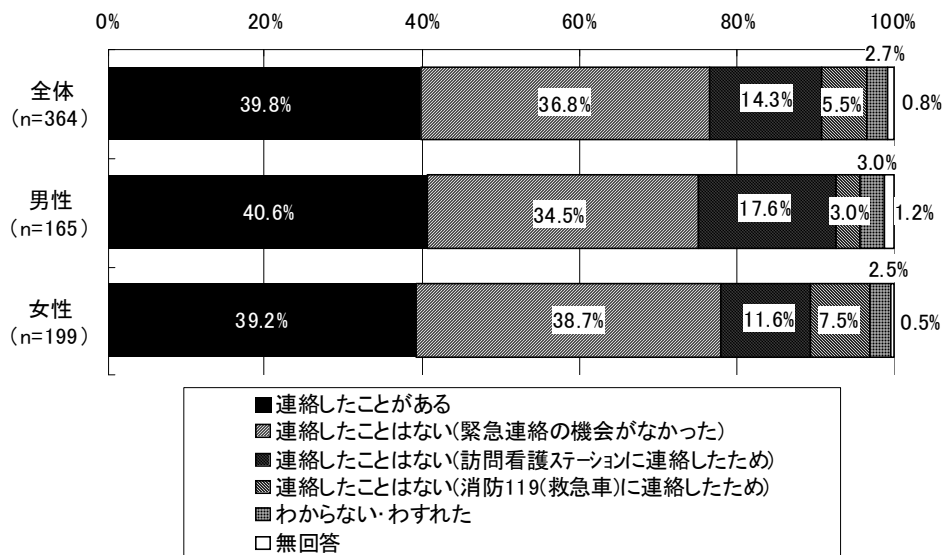


(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

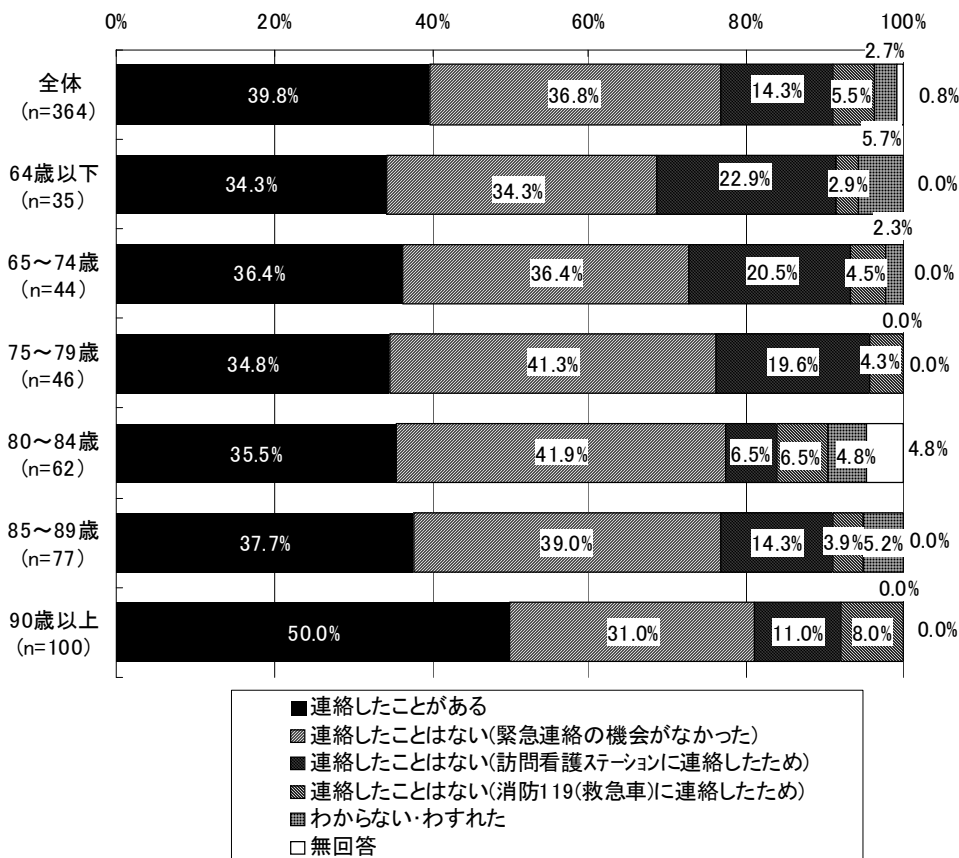
⑨夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をした経験の有無等

1) 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をした経験の有無

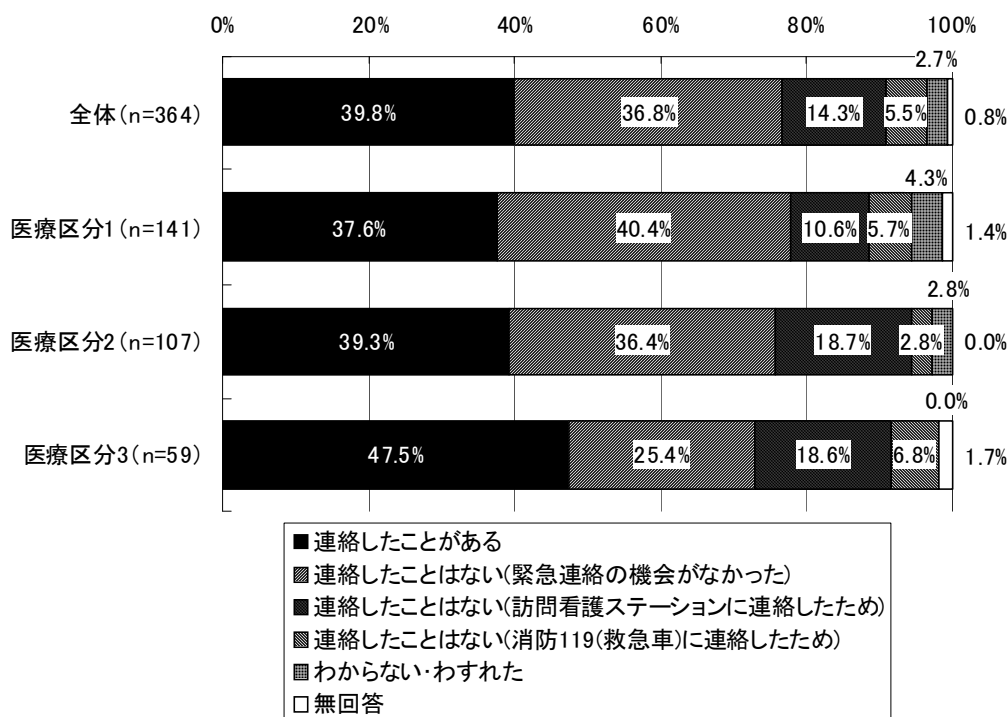
図表 358 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をした経験の有無（男女別）



図表 359 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をした経験の有無（年齢階級別）



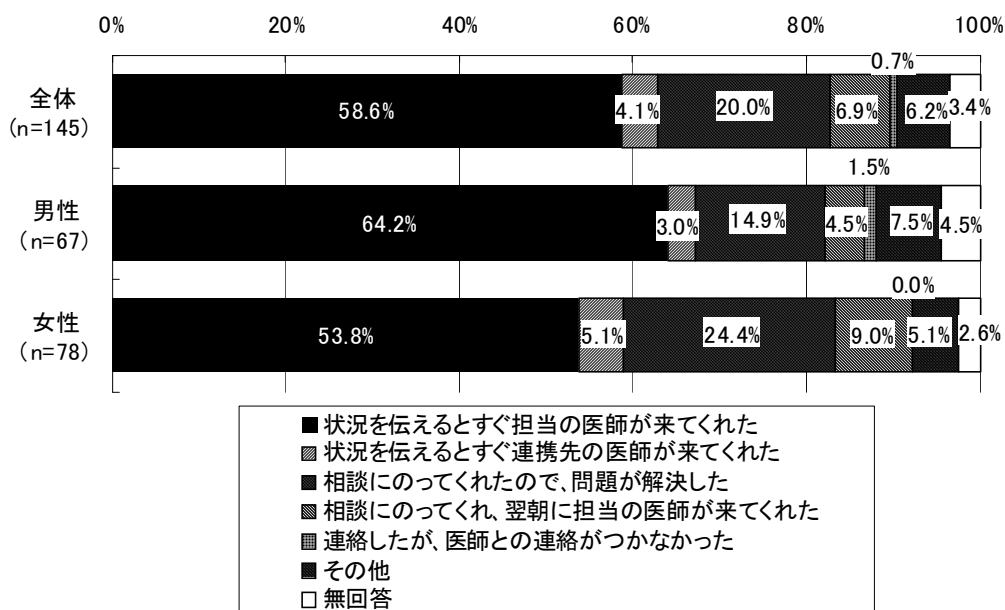
図表 360 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をした経験の有無  
(医療区分別)



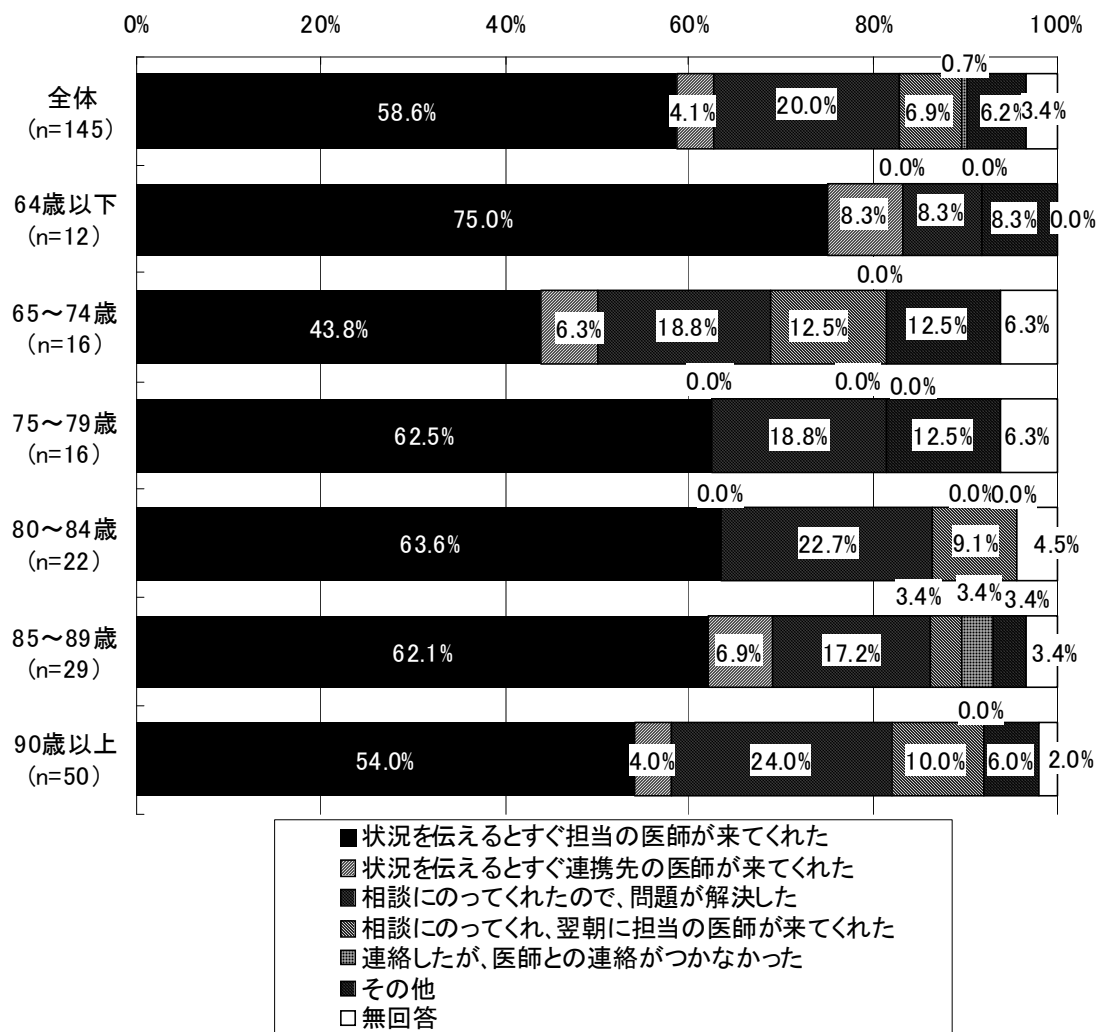
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

2) 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をしたときの訪問医師の対応

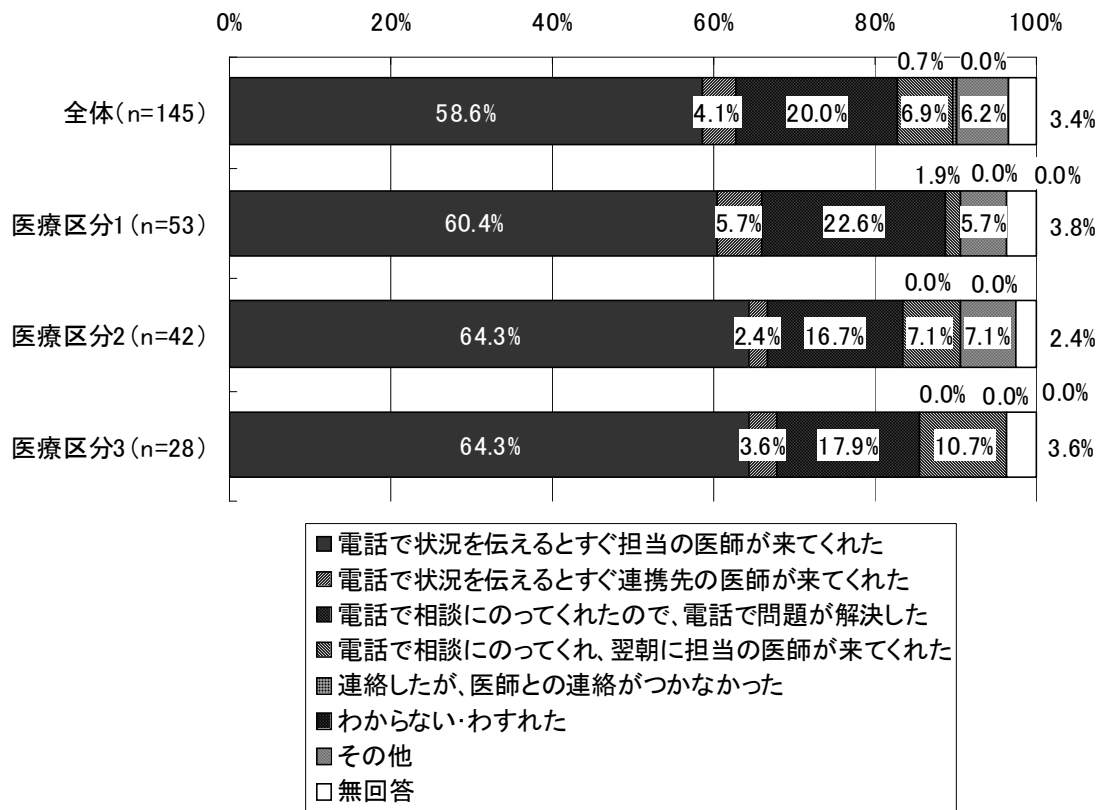
図表 361 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をしたときの  
訪問医師の対応 (連絡したことがある人、男女別)



図表 362 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をしたときの  
訪問医師の対応（連絡したことがある人、年齢階級別）



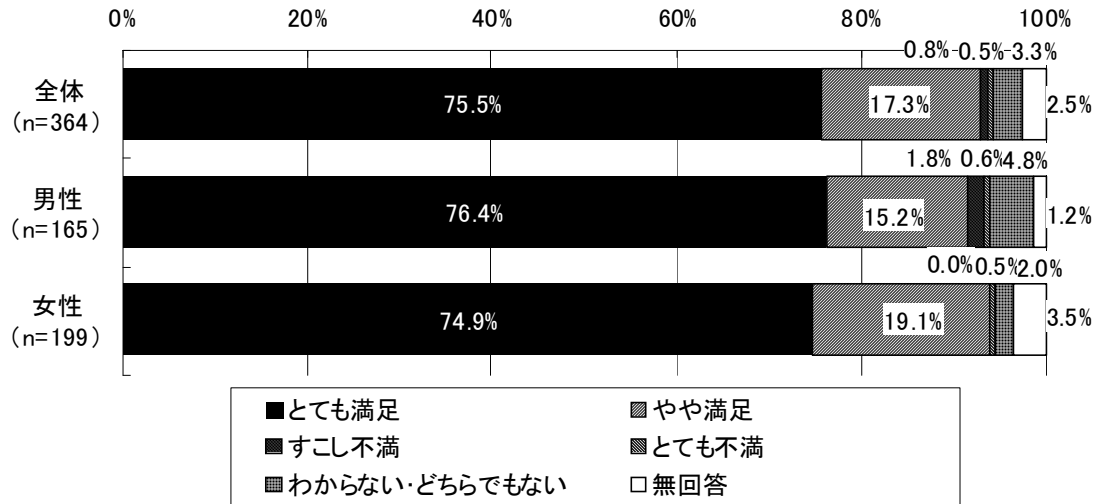
図表 363 夜間・休日に訪問診療を行っている医師に緊急連絡をしたときの  
訪問医師の対応（連絡したことがある人、医療区分別）



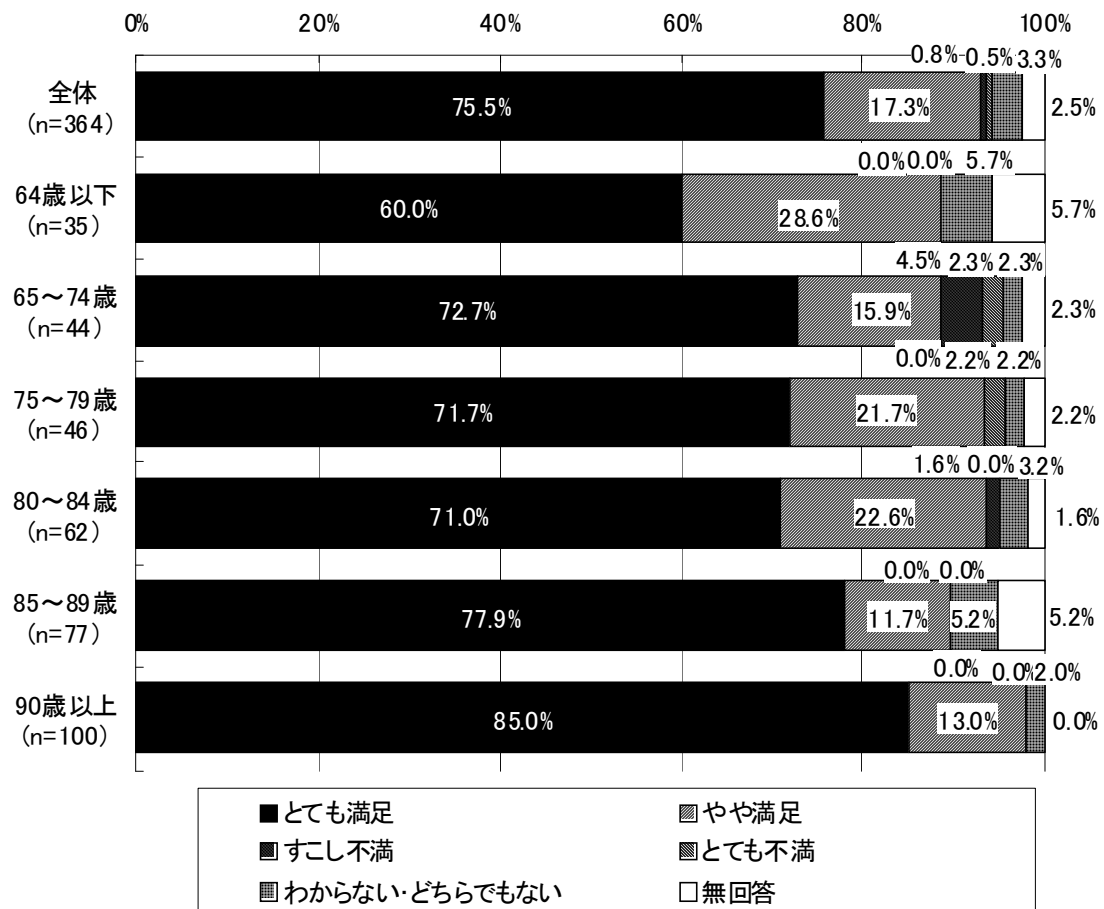
(注) 「全体」には「医療区分」について無回答の 22 人が含まれる。

⑩訪問診療の医師による自宅への訪問診療についての満足度

図表 364 訪問診療の医師による自宅への訪問診療についての満足度（男女別）

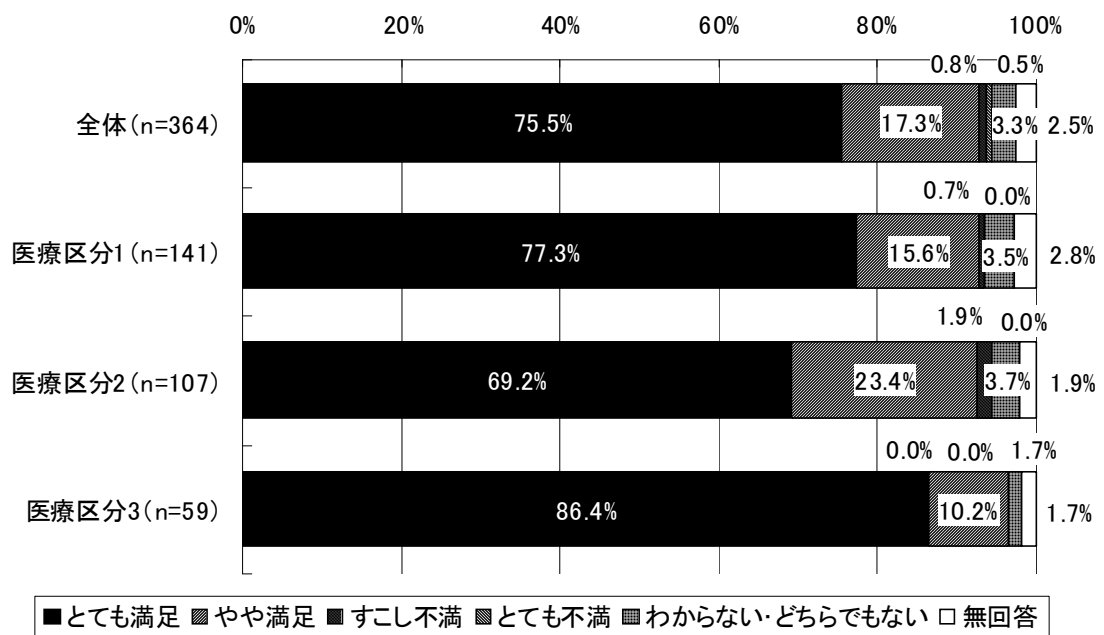


図表 365 訪問診療の医師による自宅への訪問診療についての満足度（年齢階級別）





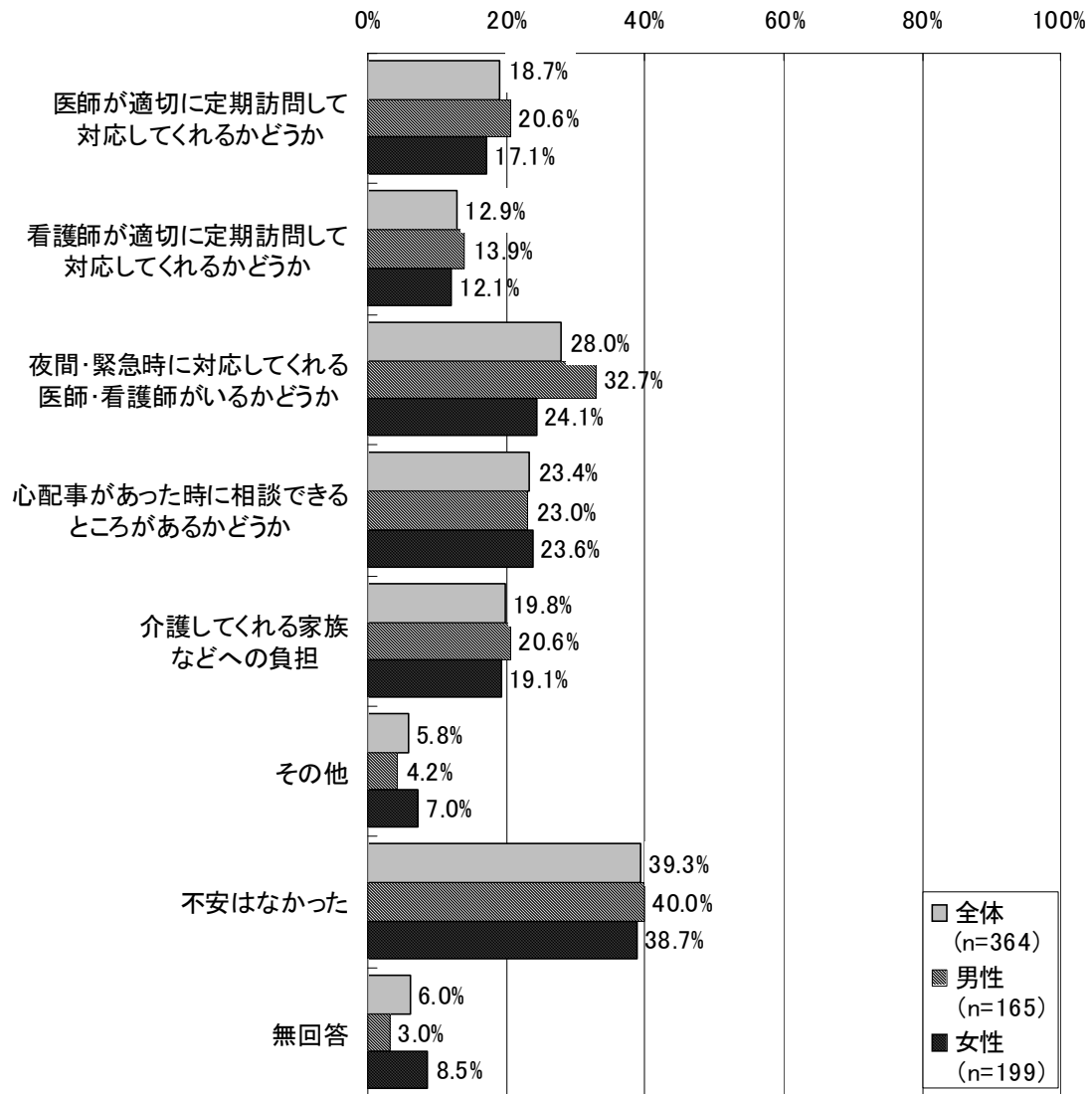
図表 366 訪問診療の医師による自宅への訪問診療についての満足度（医療区分別）



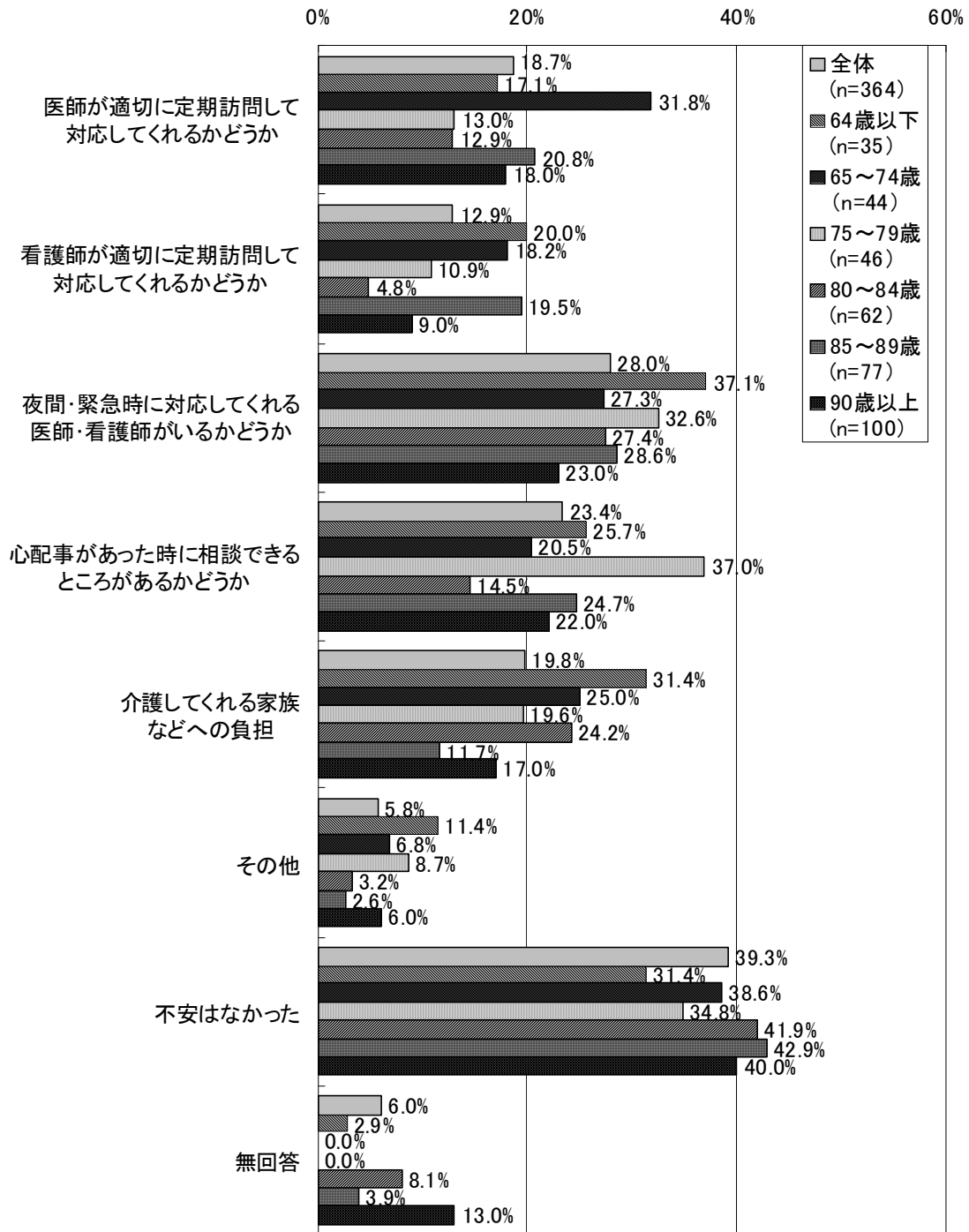
(注)「全体」には「医療区分」について無回答の57人が含まれる。

⑪病院から在宅へ移行するときに不安だったこと

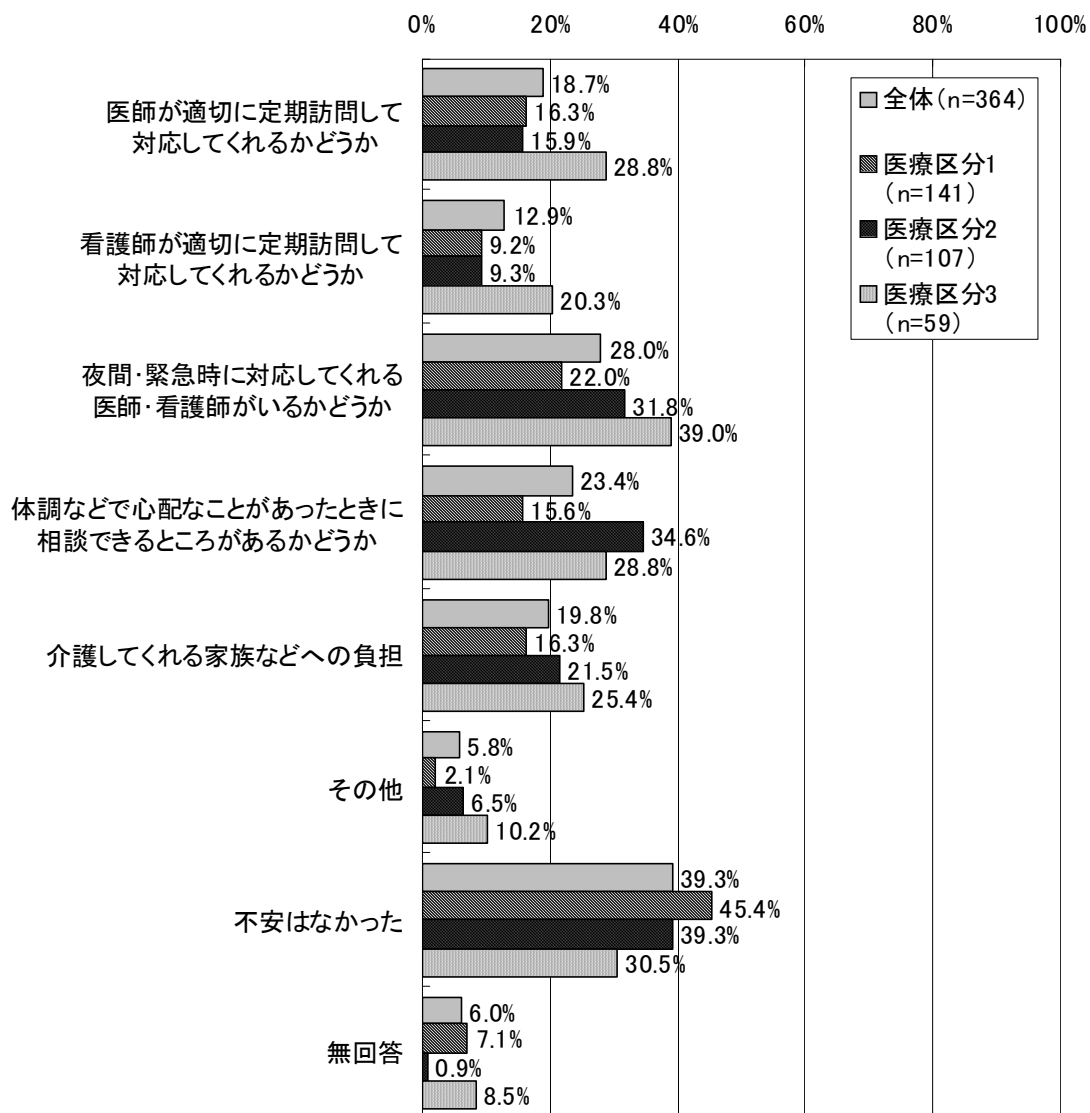
図表 367 病院から在宅へ移行するときに不安だったこと（男女別、複数回答）



図表 368 病院から在宅へ移行するときに不安だったこと（年齢階級別、複数回答）



図表 369 病院から在宅へ移行するときに不安だったこと（医療区分別、複数回答）



(注)「全体」には「医療区分」について無回答の 57 人が含まれる